《研究ノート》

保育・保育労働をめぐる問題（II）

川　村　雅　則

はじめに

2010年に実施した保育・保育労働に関する調査結果のうち，本稿では，保育士を対象としたアンケート調査の結果をまとめた[1]。

調査研究の問題意識や調査の概要等の詳細は川村（2010 a）を参照いただきたい。ここでは簡潔にまとめておく。

すなわち，「子どもの貧困」「孤育て」などの言葉に象徴されるとおり，子どもの育ちや子育てをめぐる環境が悪化する中で，保育関係者（保育士，保育園）の果たす役割に期待が集まっている。新保育所保育指針もそのことを強調する。

だが，その中心的役割を担うはずの保育士の働く環境・労働条件は，例えば政府統計等でみても，他産業のそれと比べ低い水準にとどまっている。職員の配置基準や施設の面積等の最低基準（「児童福祉施設最低基準」）は，戦後長らく改善されぬままに現在に至る。つまり，期待に応えうる環境は彼らに提供されていないのである。むしろ，都市部では，待機児童の解消を目的に定員の規制緩和が実施されて，子どもが詰め込まれ，現場にはゆとりがないといえよう。

さて，そうした中で政府は，子どもの良質な生育環境の保障や子育て支援を目的に掲げ，「子ども・子育て新システムの基本制度案要綱」なるものを持ち出してきた。それに対して関係者は，保育の市場化・営利化を図るものだとして反対を表明している。

いま求められているのは，子どもや親の状態，そして，私たちの関心事である，保育士の労働実態を出発点として，制度改善の議論をおこすことだと思われる。

以上が今回の調査の問題意識である。

次に，調査の概要については，道内834カ所の認可保育園（保育所ではなく，一般的に使われている保育園という呼称を使う。また以下では，「認可」は省略して，単に保育園と呼ぶ）に，保育士を対象としたアンケート調査10部ずつを送り，保育士に配布していただいた。

回収された調査票のうち有効回答は2455部（人）である。

資料として，以下のものを掲載した。

資料１：保育士アンケート自由記述

資料２：同，集計結果一覧表

資料３：同，調査票

なお第一に，以下の分析では，不明は除いて計算しているので，設問によって分母が必ずしも一致しない。第二に，今回の調査とほぼ同時期に行った，特別養護老人ホーム（以下，特養）で働く介護労働者を対象とする調査結果の幾つかを，参考までに掲載した（厳

[1] 保育園（園長）を対象としたアンケート調査の結果はすでに川村（2010 a）にまとめている。研究の問題意識や調査の概要などはこちらを参照されたい。

表 1　運営主体別・雇用形態別にみた回答者数

単位：人, %

		全体	運営主体別			
			公営（市町村営）	社会福祉法人	学校法人	その他
合計		2453	819	1511	69	27
	正職員	1560	497	983	50	17
	フルタイム型の非正規職員	791	292	463	16	6
	パートタイム型の非正規職員	102	30	65	3	4
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	正職員	63.6	60.7	65.1	72.5	63.0
	フルタイム型の非正規職員	32.2	35.7	30.6	23.2	22.2
	パートタイム型の非正規職員	4.2	3.7	4.3	4.3	14.8
合計		100.0	33.4	61.6	2.8	1.1
	正職員	100.0	31.9	63.0	3.2	1.1
	フルタイム型の非正規職員	100.0	36.9	58.5	2.0	0.8
	パートタイム型の非正規職員	100.0	29.4	63.7	2.9	3.9

密な意味での比較データではない)。

Ⅰ．調査の結果

1．回答者（保育士）の属性等

まず，2455 人のうちほぼ全員（2381 人，97.0%）が女性である。

表 1 は，回答者の雇用形態と，彼らが働く保育園の運営主体をクロスさせてみたものである。

第一に，社会福祉法人が運営する保育園で働くものが全体の 6 割強を占め，残りは，市町村運営の保育園が 3 分の 1，そして，学校法人（2.8%），その他（1.1%）である。以下では，川村（2010 a）と同様に，回答者数の多い，社会福祉法人運営（以下「私営」）あるいは市町村運営（以下「公営」）で働く保育士の結果を中心にみていく。但し，表中の「全体」には全ての回答者が含まれている。

第二に，全体の 6 割強が正規雇用で，フルタイム型の非正規が 3 割強，残り（4.2%）がパートタイム型の非正規である。以下では，回答者数の多い，正規とフルタイム型非正規（表中ではフル非正規と略）を中心にみていく。

次の表 2 にうつる。第一に，回答者の年齢は，「公営」の正規雇用を除き，相対的に若い年齢層が多い。全体のうち 6 割強が 40 歳未満（20，30 歳代）である。とりわけ「私営」で働くもので，なおかつそのうち非正規では，その割合が大きい。「私営」の非正規では，6 割が 20 歳代である。

第二に，b．勤続年数[2] や c．就労年数についてみる。特徴的なのは，「公営」の正規雇用における勤続年数の長さである。現在の保育園に限っても，「20 年以上」が 4 割強を占めている。働き続けられる環境が整備されていることを示唆する結果だ。それに対して同じ正規でも「私営」におけるその割合は約

[2] 現在の雇用形態での年数に限るものではない。つまり，例えば，結婚や出産（その後に復職）で正規から非正規雇用に転換したもの，あるいはその逆に，非正規で働いていたが正規雇用に転換することができたケースなど，正規と非正規の合計勤続年数である。

表２　運営主体・雇用形態別にみた，回答者の年齢，現在の保育園での勤続年数，他の保育園等での経験も含む就労経験年数

単位：人，％

		全体		公営・雇用形態別				私営・雇用形態別			
				正規		フル非正規		正規		フル非正規	
		2447	100.0	494	100.0	291	100.0	981	100.0	462	100.0
a．年齢	20 歳代	880	36.0	63	12.8	101	34.7	373	38.0	276	59.7
	30 歳代	646	26.4	124	25.1	75	25.8	315	32.1	79	17.1
	40 歳代	548	22.4	131	26.5	67	23.0	212	21.6	70	15.2
	50 歳代	361	14.8	176	35.6	47	16.2	78	8.0	35	7.6
	60 歳以上	12	0.5			1	0.3	3	0.3	2	0.4
（再掲）	40 歳未満		62.4		37.9		60.5		70.1		76.8
		2450	100.0	495	100.0	291	100.0	982	100.0	462	100.0
b．現在の保育園での勤続年数	１年未満	244	10.0	19	3.8	51	17.5	26	2.6	104	22.5
	～３年未満	373	15.2	40	8.1	64	22.0	77	7.8	124	26.8
	～５年未満	345	14.1	31	6.3	48	16.5	142	14.5	93	20.1
	～10 年未満	522	21.3	59	11.9	55	18.9	294	29.9	81	17.5
	～15 年未満	325	13.3	61	12.3	32	11.0	177	18.0	37	8.0
	～20 年未満	211	8.6	64	12.9	16	5.5	110	11.2	13	2.8
	20 年以上	430	17.6	221	44.6	25	8.6	156	15.9	10	2.2
		2450	100.0	495	100.0	291	100.0	982	100.0	462	100.0
c．他の保育園等での経験も含む就労経験年数	１年未満	89	3.6	4	0.8	11	3.8	8	0.8	51	11.0
	～３年未満	225	9.2	12	2.4	31	10.7	46	4.7	91	19.7
	～５年未満	259	10.6	18	3.6	37	12.7	102	10.4	80	17.3
	～10 年未満	558	22.8	52	10.5	77	26.5	275	28.0	113	24.5
	～15 年未満	408	16.7	62	12.5	53	18.2	201	20.5	54	11.7
	～20 年未満	307	12.5	70	14.1	35	12.0	136	13.8	41	8.9
	20 年以上	604	24.7	277	56.0	47	16.2	214	21.8	32	6.9

注１：「全体」には学校法人あるいはその他の運営主体が運営している保育園で働く保育士も含む（以下，同様）。
注２：ｂとｃの「１年未満」内のより細かな区分（内訳）は資料を参照。

16％にとどまる。また，非正規では勤続年数の短さが特徴である。

２．仕事や労働条件等に関する満足度

保育士を対象とした各種の調査の結果をみると，この仕事に就いた動機としては，子どもが好きだから，やりがいがある仕事だから，小さいころからの憧れだったから，などが高い割合でみられる。では，実際にいま働いていて，仕事や労働条件等に関してどの程度満足しているだろうか，尋ねてみた（表３，表４）。

具体的には，７つの項目（表中のア～キ）それぞれについて，「満足」「やや満足」「普通」「やや不満足」「不満足」を選択してもらった。まず表３は，各項目について「満足」から「不満足」までの結果と，満足計（満足＋やや満足）から不満足計（不満足＋やや不満足）を引いた値（DI）をまとめたものであり，次の表４は，DI のみを運営主体別・雇用形態別にみたものである。表中の▲はマイナスを示している。なお，特養で働く介護労働者の結果も参考までに掲載した（表５）。但し一部の回答選択肢の文言は一致していない。

さて，特徴の第一は（表３），ア．仕事の内容・やりがいに関する満足度の高さである（満足度 DI で 59.5。以下，同様）。介護労働者の満足度の中でも唯一プラスの値を示していた項目だが，彼らのそれ（8.3）と比べて

n＝2422　　**表 3　仕事や労働条件等に関する満足度**　　単位：%，DI

	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足	満足度 DI
ア．仕事の内容・やりがい	33.3	33.2	26.5	5.4	1.6	59.5
イ．賃金	10.6	13.5	27.2	28.0	20.8	▲ 24.6
ウ．労働時間・休日等の勤務体制	14.5	15.5	36.9	23.0	10.1	▲ 3.1
エ．職員の配置状況	12.8	13.2	38.1	24.6	11.4	▲ 10.0
オ．研修や教育訓練・能力開発のあり方	13.6	17.5	51.4	13.5	4.0	13.7
カ．職場の人間関係，コミュニケーション	19.5	25.9	37.5	11.8	5.2	28.3
キ．職業生活全体	13.6	23.2	46.7	13.7	2.8	20.4

注：満足度 DI＝(満足＋やや満足)－(やや不満足＋不満足) で算出。

表 4　運営主体別・雇用形態別にみた，仕事や労働条件等に関する満足度　　単位：DI

	公営・雇用形態別		私営・雇用形態別	
	正規 n＝486	フル非正規 n＝288	正規 n＝976	フル非正規 n＝457
ア．仕事の内容・やりがい	60.1	51.4	62.7	55.1
イ．賃金	9.7	▲ 41.0	▲ 34.1	▲ 46.4
ウ．労働時間・休日等の勤務体制	4.1	17.7	▲ 17.9	▲ 3.5
エ．職員の配置状況	▲ 31.5	▲ 2.8	▲ 11.1	1.3
オ．研修や教育訓練・能力開発のあり方	▲ 3.3	▲ 1.7	22.6	20.1
カ．職場の人間関係，コミュニケーション	17.5	20.5	31.4	35.0
キ．職業生活全体	18.1	13.2	19.4	21.7

表 5　特養で働く介護労働者の，仕事や労働条件等に関する満足度　　単位：DI

	全体	雇用形態別	
	n＝843	正規 n＝520	非正規 n＝323
ア．仕事の内容・やりがい	8.3	2.3	18.0
イ．賃金	▲ 37.2	▲ 36.3	▲ 38.7
ウ．労働時間・休日等の労働条件	▲ 27.3	▲ 38.1	▲ 9.9
エ．勤務・人員体制	▲ 58.6	▲ 65.6	▲ 47.4
オ．人事評価・処遇のあり方	▲ 38.8	▲ 44.6	▲ 29.4
カ．職場の人間関係，コミュニケーション	▲ 6.5	▲ 13.8	5.3
キ．教育訓練・能力開発，研修機会など	▲ 11.7	▲ 16.7	▲ 3.7

注：川村（2010 b）より作成。非正規にはフルタイム型とパートタイム型が含まれている。

も，はるかに高い値を示している。表に戻って，雇用形態別にみても同様で，正規に比べるとやや低下するとはいえ，非正規の保育士でも，ア．仕事内容・やりがいに関する満足度は高い。

次に満足度が高いのは，カ．職場の人間関係である（28.3)。但し「公営」と「私営」ではやや差があり，後者で満足度がより高い（表 4)。逆を言えば，「公営」で低いのはなぜなのか。「公営」の場合，正規と非正規の処遇の格差が著しい（後述）ことなどが反映しているのだろうか。今後の調査課題である。

さて，逆に満足度が最も低いのは，イ．賃金である（▲24.6）。「公営」の正規だけはプラスの値（9.7）を示しているが，同じ正規でも「私営」では▲34.1という低い値にとどまっている。なお，非正規においては，「公営」「私営」ともにさらに値は低い（▲41.0，▲46.4）。

賃金に次いで低いのが，エ．職員の配置状況に関する満足度である。正規の保育士で不満足が多く，とりわけ「公営」の正規では▲31.5である（「私営」の正規では▲11.1）。ここには，人員配置基準が時代にあわない低い水準であるところに加えて，この間の定員の規制緩和で子どもがさらに詰め込まれていることなどが反映していると考えられよう。「公営」職場の満足度の低さについては，予算削減で人員配置が困難であることや保育士の年齢の高さなどが反映されているのではないか。

なお回答選択肢が異なるものもあるので厳密な比較ではないが，保育士と比べた際，介護職の満足度（表5）の全般的な低さが特徴的である，つまり，介護現場のよりしんどい状況が示唆されるのである。

【103】①子どもの定員はほぼ満度にいるので，保育士の数も十分ですが，子ども達に十分にかかわるためには人手不足です（障害児がいるので）。勤務のローテーション，仕事分担も（人手不足で）その分1人にかかる負担が大きいように思います。②大変やりがいのある仕事で，子ども達とかかわれる事はとても幸せです。自分の仕事に誇りもあります。でも，仕事としては，この仕事量，責任の大きさを考えればもう少し金銭面等で優遇されてもいいと思います。自分の事も含め，質の向上等，もっと必要だとも思います。研修会や勉強する機会も必要ですね。それに参加できる環境も必要です。女性／40歳代／私・正

【165】①家での持ち帰りの仕事が，行事になるとぐんと増えるが，残業手当がでないことや，保育士として専門職ということで研修などにも参加し，各自で能力UPの為の勉強なども行っているのにもかかわらず社会的地位が低いのが不満である。やりがいのある仕事であり，頭や体力も相当使っている。これから保育士として能力のある人がこの賃金で残っていくのか心配です。女性／30歳代／私・正

【194】②保育士という仕事は，〝やりがい〟はすごくあるが，想像以上に体力を要する仕事，そして保育指針の改定により書類等も増え，壁画作りや毎日の製作，行事の準備など，毎日仕事に追われ忙しい。その割に給料も安く，不満も出てくるが，今でも5年と続けられているのは子どものおかげです。子どもに元気づけられ，力をもらうことで毎日なんとか頑張れています。あとは，園長先生・保護者からの信頼を得ることですね。女性／20歳代／私・正

3．非正規雇用を中心にみられる低い年収

さて，上記の満足度DIで最も値が低かった保育士の年収（税込み）はどのくらいなのか，表6にまとめてみた。但し年収は保育園アンケートでもすでにみているので，ここでは確認にとどめる[3]。

[3] 保育園アンケートでも保育士アンケートでも年収（税込み）を尋ねたが，前者の結果に比べると，後者の結果において，回答された年収は全体的に低い。なお同様のことは，川村（2010b）の介護労働者調査でもみられた。使用者は人件費全体を意識してやや高めに，あるいは逆に，労働者は手取りを意識してやや低めに，回答される傾向があるのだろうか。

表 6　運営主体別・雇用形態別にみた 2009 年の年収（税込み）　　単位：人, %

	全体		公営・雇用形態別				私営・雇用形態別			
			正規		フル非正規		正規		フル非正規	
	2040	100.0	436	100.0	217	100.0	887	100.0	338	100.0
200 万円未満	588	28.8	21	4.8	159	73.3	100	11.3	211	62.4
～250 万円未満	344	16.9	14	3.2	29	13.4	184	20.7	86	25.4
～300 万円未満	250	12.3	38	8.7	8	3.7	171	19.3	21	6.2
～350 万円未満	270	13.2	48	11.0	6	2.8	198	22.3	9	2.7
～400 万円未満	191	9.4	49	11.2	4	1.8	126	14.2	7	2.1
400 万円以上	397	19.5	266	61.0	11	5.1	108	12.2	4	1.2
(再掲)300 万円未満		57.9		16.7		90.3		51.3		94.1

表 6 のとおり，正規も非正規もひっくるめた全体でみると，年収 300 万円未満は全体の 6 割弱である。

これを運営主体別・雇用形態別にわけてみると，「公営」の正規では，300 万円未満はわずか 16.7%にまで低下する。それに対して，フルタイム型の非正規では「公営」「私営」問わずその値は 90%に達している。200 万円未満に限定しても，「公営」では全体の 4 分の 3 が，私営では 6 割強が，それぞれあてはまる。そして，正規であっても，「私営」の保育士は半数が 300 万円未満となっている。

ところで，次の表 7 は，現在の保育園での勤続年数（≒年齢）別に低所得者（200 万円未満と 300 万円未満）の割合をまとめたものである。勤続年数が増えるに従って低所得者の割合は解消されているだろうか。保育園の運営主体別・雇用形態別にわけてまとめた。なお，勤続年数は，現在の雇用形態での勤続年数を示すものでは必ずしもない（注釈 2 を参照）。

例数が少ない群もあるが，結果は，非正規雇用においては ── とりわけ「公営」では ── 年数が増えても低所得者の減少幅が小さい。言い換えれば，昇給幅が小さいあるいは昇給そのものがないことが示唆される。

【384】①子どもの人生の土台を作る大事な仕事なのにどうして社会的地位がこんなにも低いのか？　そして責任があるのに賃金が安すぎる‼　これでは続けられません。②事務時間 30 分というのがあるが，実際はそれが休憩時間となっている。家に仕事を持ち帰る事も多く，その他仕事もあり，毎日はしんどい,,, このままの現状で続けられるか心配です。そして賃金も低く，長く続ける気が起きません。男性／30 歳代／私・正

【456】①以前働いていた保育園では正職という事もあり，きっちりとしていた。そこでは，パートさんに対してもきっちり・しっかりとした保障があったが，結婚を機に辞めざるを得なくなり，子どもを出産後，現在の保育所に入ったが，保障は全くついていなく，かろうじて社会保険等がついたが，有休はなく，生活も苦しい。離婚している為，仕事を探さなくてはならなくなり，正職での職は全くなかった。今も職探しをしているが，年々親の対応も難しくなり，ノイローゼ気味になることが多い。②正職になっても月給の低さに驚き，年々，下がっています。労働時間も増え，子どもの関わる時間もなく，自分の時間もなく，とっても困っています。パートでは，これから生活していくのは難しい時期になり，悩んでいます。もっと良い環境が作っていけるよう上の人にも訴えたが，同僚は辞

表７　運営主体別・雇用形態別・現在の保育園での勤続年数別にみた低所得者の割合（女性のみ）

単位：％

			1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20年以上
公営	正規		n＝32	n＝28	n＝45	n＝51	n＝51	n＝207
		200万円未満	18.8	17.9	8.9	3.9	3.9	0.5
		300万円未満	43.8	42.9	33.3	21.6	13.7	3.9
	フル非正規		n＝53	n＝42	n＝53	n＝26	n＝15	n＝23
		200万円未満	84.9	78.6	84.9	88.5	26.7	26.1
		300万円未満	94.3	95.2	96.2	96.2	73.3	69.6
私営	正規		n＝66	n＝127	n＝257	n＝159	n＝103	n＝148
		200万円未満	42.4	26.8	12.1	1.3	1.0	2.0
		300万円未満	92.4	84.3	69.3	34.6	20.4	14.2
	フル非正規		n＝113	n＝82	n＝77	n＝35	n＝12	n＝10
		200万円未満	81.4	56.1	62.3	42.9	16.7	0.0
		300万円未満	100.0	98.8	96.1	85.7	83.3	10.0

注：「300万円未満」には「200万円未満」も含む。

めさせられ，すごく不安です。女性／30歳代／私・ﾌﾙ

【560】①保育士は子どもの命をあずかっていて，大切な年齢期間を一緒にすごす重要なポジションなのに，社会的地位が低く軽視されがち,,，幼稚園や教師と比べて，基本的に賃金が低い。他の一般企業とも差があり，社会的地位も賃金も低いこの社会に不満がある。先進国なのに福祉が低すぎて，不安ばかり。この様な社会だと，これから自分が結婚，出産をした後に，仕事を続けてゆけるのか？不安になる。今の仕事量で子育てをするのは大変だと思う。仕事，家庭，育児のバランスをとるのは，職場の協力がないと難しい。保育の仕事が好きでも，賃金が低いと生活に支障がでる。その点に関しては今の職場は恵まれていると思う。②もともと体力がないので，家に帰ってから一度，仮眠をとらないと動けない。女性／30歳代／私・正

４．人手不足の保育現場

賃金についで満足度が低かったのが職員の配置状況だった（表３）。

繰り返すとおり，保育園では，職員の配置基準や施設の面積等の最低基準が定められているが，その基準は諸外国と比べても著しく低い水準で，長期にわたって改善されずにきた。子どもや保護者をとりまく環境の変化など，今日における保育の困難状況，あるいは，新指針にみられるような保育所の役割強化ということを考えるならば，そうした制度の見直しが本来的には必要ではないか。

さて，まずは，保育士の目を通してみた，子どもや保護者をめぐる状況（子育ちや子育ての困難状況）についてまとめたのが表８だ。保育園アンケートでも同様のことを尋ねているので，参考までにその結果をのせた。もう一枚の表９は，運営主体別・雇用形態別に結果をまとめたものだ。

結果は，まず，いずれの項目についても，園や保護者の全体状況について把握している園長職に比べると訴え（認識）がやや低いことがあげられる。

とはいえ，子どもについては，キ．特別な

表 8　子どもや保護者にみられる困難状況　単位：人／園，%

	全体		(参考) 保育園調査	
	2441	100.0	310	100.0
ア．養育困難な保護者が増えている	1021	41.8	195	62.9
イ．保護者の間に就労不安定・低所得という問題がみられる	715	29.3	216	69.7
ウ．一人親世帯が増えている	1355	55.5	229	73.9
エ．子どもの貧困の問題が生じている	135	5.5	53	17.1
オ．育児不安や育児ストレスに悩む保護者が増えている	1114	45.6	184	59.4
カ．虐待・ネグレクトのケース（疑わしいケースも含む）が増えている	563	23.1	114	36.8
キ．アレルギー児・障がい児など特別のケアが必要な子どもが増えている	1792	73.4	252	81.3

注：保育園調査の結果は川村（2010 a）より。

表 9　運営主体別・雇用形態別にみた，子どもや保護者の困難状況　単位：人，%

	公営・雇用形態別				私営・雇用形態別			
	正規		フル非正規		正規		フル非正規	
	492	100.0	289	100.0	981	100.0	462	100.0
ア．養育困難な保護者が増えている	270	54.9	100	34.6	420	42.8	167	36.1
イ．保護者の間に就労不安定・低所得という問題がみられる	180	36.6	72	24.9	286	29.2	126	27.3
ウ．一人親世帯が増えている	278	56.5	147	50.9	547	55.8	269	58.2
エ．子どもの貧困の問題が生じている	45	9.1	7	2.4	53	5.4	24	5.2
オ．育児不安や育児ストレスに悩む保護者が増えている	235	47.8	114	39.4	500	51.0	204	44.2
カ．虐待・ネグレクトのケース（疑わしいケースも含む）が増えている	152	30.9	51	17.6	233	23.8	88	19.0
キ．アレルギー児・障がい児など特別のケアが必要な子どもが増えている	393	79.9	215	74.4	730	74.4	317	68.6

ケアが必要な子どもが増えていることを全体の 4 分の 3（73.4%）が感じている。発達の気になる子のほか，子育ち環境の変化を背景に，特別なケアが必要な子どもが増えていることが自由記述にも散見される。

また保護者については，ウ．一人親世帯の増（55.5%），オ．育児不安や育児ストレス（45.6%），ア．養育困難な保護者の増（41.8%）などが高い割合で認識されている。

なお以上のような認識は，正規の保育士で多くみられる。背景には，年齢や経験年数の違い，つまり，正規保育士にはより年齢が高く保育の経験も長いものが多いことのほか，正規の場合には，クラス担任など，子どもや保護者に対してより責任ある立場にあることなどが影響していると思われる（もっとも，非正規でも責任ある立場におかれるケースは増えているようだが）。

いずれにせよ，子育ちや子育ての困難・現代的な問題が関係者の目を通して確認される。手厚い人員配置のほか，一人ひとりの保育士に対する十分な研修機会あるいは専門機関との連携なども必要になってくるだろう。ただ実際には，条件整備がされないため現場の負担が増して，保護者との対立関係が生じてもいるようだ。

【221】①子どもの育ちを集団の中でとらえにくい保護者が年々ふえているように思う。仕事をしているので，大変といって子どもに向かい合おうとしない保護者も多く，園と保護者と共に子どもを育てるということが困難になっている。長時間保育の子がほとんどで，短時間パートを加えて保育を維持しているが，正職の保育の責任が大きくなり，心身とも疲れている。女性／50 歳代／私・正
【228】①特別なケアが必要な子や，長時間保育の子が増えてきている中，保育士の人数が足りないと思う。年配の保育士も多く，なかなか，意見交換しようと思っても意見をまげず通そうとすることも多くある。子育ての知識の少ない親が増え，子ども以外の事でも，色々，ケアが必要なことが多い。②年々，育てにくいと思う子が増えてきている。生活リズムや TV のことなど，子どもに良いように伝えていくが，なかなか受け入れてもらえない。女性／40 歳代／公・正
【569】①（子どもが）熱を出しても，伝染病になっても，お迎えに来れない，休めないという家庭が増え，その分子どもを見なくてはならず（つきっきりで）サービス残業をしたり（自主的ではありますが），人出不足になったりということが増えた。モンスターペアレントという程ではないが，勝手な親が増えている。グレーゾーンや障がいをもつ子どもも増え，この子に手をとられ，以前より集団生活をするのに１人１人を十分にみれないことが多々ある。ただ，明らかに障がいをもっていると思われる子も親に話しても診察をうけない子がほとんどで，対応に困る。②子育て支援・親支援にとても不満がある。保育園に頼る家族が多いので（預けている時間も長いので）保育園や保育士の待遇をもう少し考えてほしいと思う。仕事内容や負担は年々増えているのに，給料やボーナスが年々カットされていくことにすごく不満がある。女性／30 歳代／私・正

仕事量の多さ・人手不足に関連して関係者からの訴えでよく聞かれるのは，記録など事務作業の時間がないこと（結果，「休憩時間」に記録作業を行ったり持ち帰り仕事になる），行事・イベントの準備期間にはいつも以上に持ち帰りや不払い労働が発生することなどだ。調査結果をみてみよう。

表 10 のとおり，まず，a．日常の勤務で所定通り休憩を取得することができるのは限られている（取得できている割合が「公営」でやや多いのは，労働組合による規制力がまだ発揮されていることによるのだろうか），また，b．書類作成など仕事の持ち帰りも，正規の保育士を中心に日常的に行われている。正規では 4，5 割が（「公営」で 44.8%，「私営」で 49.6%）が「よくある」という。

その結果，c．不払い労働も日常的である，となる。全体の 4 分の 3 が「ある」と回答している。その時間数については ——「時期にもよる」という回答など時間数が不明なケースも少なくなかったが —— 5 時間以上，つまり月に約 20 時間以上という回答が全体の半数に及んでいる。

有給休暇についてはどうか。勤続 1 年未満を除いて，昨年度（2009 年度）の d．付与日数と e．実際の使用日数を尋ねてみた。結果は，正規で —— とりわけ「公営」の正規で —— 付与日数は多いものの，実際の使用日数は，全体のおよそ 6 割が 10 日未満で，3 割弱は 5 日未満という水準だった。とくに「私営」で働く非正規は使用日数が少ない。4 割は 5 日未満にとどまる。

保育をめぐるこうした状況の中で，表 11 のとおり，a．保育士の勤務負担がここ数年

表 10　普段の勤務での休憩取得，仕事の持ち帰り・不払い労働発生状況，有給休暇の付与・使用状況

単位：人，%

		全体		公営・雇用形態別				私営・雇用形態別			
				正規		フル非正規		正規		フル非正規	
		2395	100.0	482	100.0	285	100.0	974	100.0	450	100.0
a．普段の勤務での休憩取得状況	所定どおり取得できている	604	25.2	141	29.3	101	35.4	180	18.5	99	22.0
	所定どおりではないがまあ取得できている	660	27.6	140	29.0	89	31.2	239	24.5	148	32.9
	あまり取得できていない	619	25.8	115	23.9	49	17.2	308	31.6	107	23.8
	まったく取得できていない	512	21.4	86	17.8	46	16.1	247	25.4	96	21.3
（再掲）	取得できていない計		47.2		41.7		33.3		57.0		45.1
		2406	100.0	489	100.0	285	100.0	974	100.0	455	100.0
b．書類作成など仕事の持ち帰り状況	よくある	979	40.7	219	44.8	67	23.5	483	49.6	165	36.3
	ある	589	24.5	116	23.7	70	24.6	268	27.5	100	22.0
	たまにある	590	24.5	127	26.0	90	31.6	184	18.9	132	29.0
	ない	248	10.3	27	5.5	58	20.4	39	4.0	58	12.7
（再掲）	よくある＋ある		65.2		68.5		48.1		77.1		58.2
		2313	100.0	464	100.0	270	100.0	941	100.0	440	100.0
c．不払い労働の有無	ない	585	25.3	82	17.7	109	40.4	144	15.3	142	32.3
	ある	1728	74.7	382	82.3	161	59.6	797	84.7	298	67.7
		1375	100.0	307	100.0	115	100.0	639	100.0	246	100.0
d．1週間における不払い労働時間数	5時間未満	711	51.7	174	56.7	73	63.5	298	46.6	131	53.3
	～10 時間未満	432	31.4	92	30.0	27	23.5	224	35.1	69	28.0
	～15 時間未満	186	13.5	32	10.4	9	7.8	100	15.6	35	14.2
	15 時間以上	46	3.3	9	2.9	6	5.2	17	2.7	11	4.5
		1846	100.0	443	100.0	210	100.0	775	100.0	291	100.0
e．昨年度の有給休暇の付与日数（勤続1年未満は除く）	10 日以下	295	16.0	6	1.4	96	45.7	56	7.2	102	35.1
	11～15 日	249	13.5	2	0.5	40	19.0	76	9.8	78	26.8
	16～20 日	630	34.1	201	45.4	48	22.9	300	38.7	59	20.3
	21～39 日	163	8.8	12	2.7	8	3.8	100	12.9	34	11.7
	40 日（以上）	509	27.6	222	50.1	18	8.6	243	31.4	18	6.2
		1846	100.0	443	100.0	210	100.0	775	100.0	291	100.0
f．同，使用日数（勤続1年未満は除く）	0 日（不使用）	82	4.4	9	2.0	4	1.9	40	5.2	20	6.9
	～3 日未満	184	10.0	39	8.8	15	7.1	71	9.2	47	16.2
	～5 日未満	258	14.0	48	10.8	27	12.9	113	14.6	53	18.2
	～10 日未満	569	30.8	136	30.7	65	31.0	245	31.6	84	28.9
	～15 日未満	478	25.9	128	28.9	82	39.0	168	21.7	62	21.3
	15 日以上	275	14.9	83	18.7	17	8.1	138	17.8	25	8.6
（再掲）	5 日未満		28.4		21.7		21.9		28.9		41.2

で増しているという回答は全体の3分の2を占めている。また，b．現行の保育士の配置基準を不十分であると評価する割合も，8割に及んでいる。以上には，保育所保育指針の改定で書類作成業務が増えたことなども反映しているのだろう。

表 11　ここ数年での勤務負担や現行の人員配置基準に対する評価

単位：人，%

		全体		公営・雇用形態別				私営・雇用形態別			
				正規		フル非正規		正規		フル非正規	
		2305	100.0	476	100.0	276	100.0	941	100.0	421	100.0
a．ここ数年での保育士の勤務負担の増減	増している	1542	66.9	403	84.7	171	62.0	631	67.1	239	56.8
	とくに変化はない	731	31.7	72	15.1	102	37.0	296	31.5	178	42.3
	軽減されている	32	1.4	1	0.2	3	1.1	14	1.5	4	1.0
		2367	100.0	479	100.0	285	100.0	951	100.0	445	100.0
b．現行の保育士の配置基準に対する評価	まったく不十分である	698	29.5	204	42.6	59	20.7	297	31.2	86	19.3
	不十分である	1192	50.4	229	47.8	146	51.2	467	49.1	250	56.2
	とくに問題はない	386	16.3	34	7.1	64	22.5	157	16.5	91	20.4
	よくわからない	91	3.8	12	2.5	16	5.6	30	3.2	18	4.0
（再掲）	不十分である計		79.8		90.4		71.9		80.3		75.5
		2383	100.0	482	100.0	288	100.0	953	100.0	449	100.0
c．職場での仕事に関する悩み等の議論・相談の機会	十分にある	495	20.8	76	15.8	54	18.8	220	23.1	97	21.6
	十分ではないがある	1375	57.7	308	63.9	170	59.0	541	56.8	242	53.9
	あまりない	449	18.8	88	18.3	47	16.3	173	18.2	97	21.6
	まったくない	64	2.7	10	2.1	17	5.9	19	2.0	13	2.9
		2366	100.0	480	100.0	287	100.0	946	100.0	445	100.0
d．離職・転職を考えることの有無	よくある	285	12.0	46	9.6	30	10.5	133	14.1	56	12.6
	ある	374	15.8	59	12.3	41	14.3	152	16.1	94	21.1
	たまにある	826	34.9	172	35.8	116	40.4	325	34.4	148	33.3
	とくにない	881	37.2	203	42.3	100	34.8	336	35.5	147	33.0

なお，表 11 の c．仕事に関する悩み等を議論・相談する機会の有無や，d．離職・転職を考えることの有無については，同じことを尋ねた介護労働者の結果[4] と比べると結果はまだよいものの，それでも，d で，「よくある」あるいは「ある」をあわせると 3 割弱に及ぶのはやや懸念されるところである。

【112】②障がい児 or 手助けが必要な子が年々増す傾向にあり，それも（幅広く）なってきています。父兄からの要望や意見もたくさんあり，それを充実できる程の人数（保育士）もいないので，保育以外の事務仕事などもやらなくてはいけなくて，行事などがそれに加わると，とても大変です。人員を確保したいところはやまやまなのですが，なかなかうまくいかないところです。女性／40 歳代／公・正

【128】①子どものしつけ等全てを保育園まかせにする親が多い。お迎えの時間や登園時間を守らない家庭が多い。勤務（居残り等）が多すぎて，自分の仕事が職場でできず，家に持ち帰らなければならない為，帰宅後や休日にプライベートの時間が持てない。行事が近くなると，公休なのに，午前中出勤をしなければならない。体調が悪い時以外，有休が取りづらい。②もっと保育士の社会的立場を上げてもらいたい。賃金は，現在よりもっともらえても良いはずだと思う。現在の賃金では，保育士に求められている仕事の内容と割が合わない（仕事内容の負担が大きすぎる）。女性／30 歳代／

[4] 介護労働者調査では，前者は，あまりない 25.1%，まったくない 5.9%で，後者は，よくある 20.8%，ある 16.8%だった。

私・正
【261】②朝，おはよう!!　と玄関に入ってから１分，１秒もじっとしている時間はなく忙しく動きまわり勤務時間が終わる頃にやっと一息つくという毎日です。子ども達の保育時間も長いので，パート保育士さんに頼らなくてはいけないのが現状です。あと２人くらい保育士さんが配置されると年休もとりやすいといつも思います。女性／50 歳代／私・正
【276】①常に最低限の人数の保育士で保育しているため１人休むだけでも他の保育士への負担が大きく，また子どもに対して余裕を持って関われなくなってしまうため，有休はとりにくい。０歳児～６歳児まで全員連絡帳があり，休憩中に書く。未満児は複数担任のため１人あたりの冊数は少ないが幼児は担任１人が全員分（25 人）を書くので，それだけで休憩（45 分＋事務時間 20 分）が終わってしまう。女性／20 歳代／私・正
【341】①子どもの人数の割合から保育士の人数は足りているが，早朝，延長保育をしているため，実際勤務時間よりも早く保育に入ったり，子どもが降園しないため，勤務から抜けられない。また，冬は除雪のため，早くから出勤している。体がもたない。乳児担当で午睡中子どもが泣いてしまうため，休憩がしっかりとれない。行事が多いため会議も多い（午睡中の）。②仕事がきつくやめたいと思いながらも，子どもがいるため働いています（母子家庭）。その半面，ひとつの大きな行事を終えるごとに充実感があったり，クラスを受け持っていますが，子どもの笑顔をみるたび元気をもらっています。女性／30 歳代／私・ﾌﾙ

５．労働条件や仕事に関する悩みや不満，非正規雇用をめぐる問題

ここで，労働条件・仕事の負担に関する悩みや不安・不満等をもう少し具体的にみてみよう。今回の調査では，「その他」を含む 24 項目の状況についてその有無を尋ねた。非正規労働者が対象である 4 項目を除く 20 項目の結果についてまとめたのが表 12 である。

第一に，賃金・評価に関わることである。すなわち，訴えが最も多いのは，ス．仕事の内容の割に賃金水準が低いことで，その割合は 5 割弱（47.8%）及ぶ。ただそれも，先の満足度 DI（表 4）と同じく，正規と非正規とで，あるいは，「公営」と「私営」とで，それぞれ差がある。すなわち，全体では半数弱のこの値も，「公営」の正規に限れば 14.8%にとどまるのに対して，非正規では 49.1%に及ぶ。さらに「私営」では，正規も非正規も 6 割前後を占める。この，賃金の低さに関連して，ソ．保育という仕事に対する社会的評価の低さを訴える声も全体の 4 割に及んでいる。

第二は，働き方や仕事の負担に関することである。例えば，キ．休憩がとりにくい・とれないは全体では 3 分の 1 ──「私営」の正規雇用では 4 割 ── に及んでいるほか，ク．有給休暇がとりにくいという回答もまた「私営」でとくに目立つ（全体では 38.6%）。さらに，割合はやや低下するが，ケ．体調が悪くても休めない（16.2%）という訴えも，懸念される状況である。

こうした状況は保育の実践にも影響を及ぼす。すなわち，コ．人手や時間の不足で適切な保育が困難・負担が大きい，あるいは，特別なケアが必要な子どもへの負担が大きい，という訴えもそれぞれ 3 割前後に及んでいる。またニ．保護者との関係づくりの困難さや，ヌ．保護者からの苦情や対応困難な注文等も，それぞれ 2 割前後を占める。

子育てが困難になっているからこそ，時間

表 12　労働条件・仕事の負担に関する悩み・不安・不満等

単位：％

	全体	公営・雇用形態別		私営・雇用形態別	
	n＝2441	正規 n＝492	フル非正規 n＝289	正規 n＝981	フル非正規 n＝462
エ．勤務が不規則である	9.4	11.0	4.5	10.3	10.4
オ．拘束・労働時間が長い	12.4	8.7	5.2	15.4	15.8
カ．休日出勤がある	6.7	6.7	1.4	7.2	8.4
キ．休憩がとりにくい・とれない	34.5	31.9	21.1	41.1	35.7
ク．有給休暇がとりにくい	38.6	35.2	23.5	47.4	42.0
ケ．体調が悪くても休めない	16.2	15.9	9.3	18.7	17.3
コ．人手不足や時間が足りずに適切な保育が困難だったり負担が大きい	30.1	34.1	24.6	31.6	28.8
サ．特別なケアが必要な子どもへの保育負担が大きい	28.6	42.1	24.6	29.2	22.5
シ．結婚や出産を機にやめざるを得ない雰囲気がある	6.6	1.0	13.5	5.6	9.5
ス．仕事内容のわりに賃金水準が低い	47.8	14.8	49.1	59.8	62.3
ソ．保育という仕事に対する社会的評価が低い	38.1	32.3	24.2	45.6	40.9
タ．保育の環境・施設のハード面で支障がある	16.8	25.4	11.8	15.4	13.2
チ．体力や健康面に不安がある	26.6	42.1	21.1	23.9	22.5
ツ．仕事中の怪我への補償がない	3.1	0.6	4.8	4.0	3.2
テ．上司からのセクハラやパワハラがある	4.1	4.7	3.8	5.0	2.8
ト．上司との人間関係がうまくいかない	8.7	7.7	8.0	10.0	9.7
ナ．同僚との間の人間関係がうまくいかない	6.9	8.7	5.9	6.2	6.3
ニ．保護者との信頼関係づくりが難しい	23.6	28.9	20.4	25.3	20.3
ヌ．保護者からの苦情あるいは対応困難な注文等が負担である	18.8	23.8	13.8	22.9	12.1
ネ．その他	1.3	0.8	0.3	1.8	1.3

を確保して保護者に関わる必要があるもののそうした余裕が（双方に）ないこと，またそのことが保護者の就労や生活を共感的に理解することを困難にしている状況が示唆される。また，職員間での連携もより一層必要になるところだが，人手の不足だけでなく雇用形態（≒処遇，仕事の責任）の異なることがその妨げになっている状況が示唆される。

【351】①７つの勤務体制（シフト制）のため，毎日違う勤務時間が体力的にきつい。特別なケア，特に障がい児。或いはグレーゾーンの子どもが，クラスに数名，園全体でも，十数人いて，日々保育する中で，どうしてもマンツーマンにならなければいけないことがある。１人の子に集中して付くと，全体の子が見えにくくなるため，保育士の人数をもっと増やしてほしい。②クラス担任が複数の場合，担任間でじっくり打ち合わせをする時間がほとんど持てない。クラスの中での共通理解をもっと深めていきたい（全員，休憩時間が異なる。常に書き物に追われているため，１人１人の子どもとじっくりゆったりと関わる時間が足りない）。社会的に保育に関するニーズは高まってはいるが，保育士の労働条件が悪い。低賃金長時間勤務，サービス残業，が当たり前になっている園がほとんどだと思う。保護者への対応も苦労する。保育は，やりがいのあるすばらしい仕事！　ずっと続けていきたいと考えている。女性／20歳代／私・フル

【588】①10 数年前に新卒で働き始めた

頃の早番は 7：50 だったが，年々早くなり，今は月に 2，3 回，7 時出勤がある。また，延長の子も多く，19 時になっても迎えに来れない，という家庭も増えているので，延長番は特に定時に上がれないのが現状（そして，19 時を超えた分の賃金は全くでない）。②これから年齢を重ねていっても，今の労働条件で働いていけるのか不安です。若い子たちがなかなか正職になれず，辞めてしまう子もいて，毎年 2，3 人づつ新人教育もしつつ，保育を進めていくということは大変です。賃金アップはもちろん，社会的評価も上げてほしいです。小学校に上げる前のプレ学校みたいなところも大いにあると思うので。学校の先生との格差が大きすぎると感じています。〝よりよい保育・保育労働の実現〟に向けてよろしくお願いします。女性／30 歳代／私・正

【610】①一人ひとりの仕事の量（保育以外）が増える一方，月の超勤手当が 4 時間までと決まっているのが，短いと感じる。また，正規・非正規も仕事内容や量は同じ（もしくはそれ以上の場合もある）だが，給料に差があることに不満。今年から，正規も非正規も半年契約〔ママ〕ということへの不安はとても大きい。毎週土曜日のシフトは前日の午後にならないと分からないし，月のシフト（勤務表）もその月に入ってから出ることが多いので休みの日の予定が全く立てられない。女性／20 歳代／私・フル

【636】①保育の仕事の 1 番は〝子どもを見ること〟。しかし，実際には子どもを見る以上に書類作成，保育環境の整備，行事等の準備等，勤務時間内ではこなせない仕事がたくさんあり，勤務時間以外の時間に仕事をしたり，自宅へ持ち帰ってする仕事の多さに日々追われています。仕事としてのやりがいはあるものの，仕事内容，仕事量に対して賃金が低く，その分ボーナスなどの手当てが配慮されることもない状況です。一生懸命頑張っている若い職員達も不安や不満を感じているのが伝わります。また近年は子どもの育ちにも変化があり，問題の多い子ども（気になる子ども）が増えたり，保護者との関わりの上でも頭を悩ますことが多く，信頼関係を築く上での苦労も感じています。女性／40 歳代／私・正

さて，ここで，非正規雇用の保育士に限定して尋ねた項目の結果をみてみよう。

いま保育士として働く際には，まず非正規雇用として働き始め，その後，一定の条件をクリアすれば正規雇用になれるというのが一般的のようだが，アキが生じない限り正規雇用になれなかったり，一定の年齢を超えてしまえば正規雇用にはなれないなど園によっても事情は様々のようだ。また，公立保育所のように，民営化が進められているところでは，新規採用の停止が続いているようだ。今回の調査では，雇用契約期間や雇い止めに対する不安，雇用転換希望などを尋ねた。ここではフルタイム型非正規だけでなく，パートタイム型非正規についてもまとめた（表 13）。

結果は，第一に，a．1 回の雇用契約期間は，全体では 1 年ごとの更新が 4 分の 3 で多いものの，「公営」の保育士に限ると，フルタイム型もパートタイム型も，1 年より短い期間で契約を結んでいるケースが多い。なお「私営」ではどちらも 9 割前後が 1 年ごとの雇用更新となっている。

第二に，b．雇い止めの不安については，「非常に不安」に限定しても 2 割に及ぶ。ここでも「公営」のフルタイム型でその割合が大きい（29.9%）。

第三に，正規への雇用転換を希望しているのは全体の 5 割弱である。「私営」のフルタイム型で ── 本文には示していないが，年齢

表 13　非正規雇用をめぐる問題（対象は非正規保育士）

単位：人，%

		全体		公営・雇用形態別				私営・雇用形態別			
				フル非正規		パート非正規		フル非正規		パート非正規	
		817	100.0	261	100.0	29	100.0	425	100.0	62	100.0
a．１回の雇用契約期間	１年ごとの更新	610	74.7	129	49.4	15	51.7	373	87.8	56	90.3
	１年より短い期間ごとの更新	159	19.5	121	46.4	10	34.5	23	5.4	2	3.2
	その他	48	5.9	11	4.2	4	13.8	29	6.8	4	6.5
		813	100.0	261	100.0	29	100.0	422	100.0	61	100.0
b．雇い止めに対する不安	非常に不安がある	173	21.3	78	29.9	5	17.2	78	18.5	6	9.8
	不安がある	339	41.7	109	41.8	12	41.4	172	40.8	30	49.2
	あまり不安はない	242	29.8	58	22.2	7	24.1	141	33.4	20	32.8
	まったく不安はない	59	7.3	16	6.1	5	17.2	31	7.3	5	8.2
（再掲）	不安がある		63.0		71.6		58.6		59.2		59.0
		782	100.0	245	100.0	27	100.0	412	100.0	60	100.0
c．正規への雇用転換希望	希望している	368	47.1	110	44.9	8	29.6	224	54.4	9	15.0
	とくに希望していない	414	52.9	135	55.1	19	70.4	188	45.6	51	85.0
		887	100.0	289	100.0	30	100.0	462	100.0	64	100.0
d．労働条件・仕事の負担に関する悩み・不安・不満等（複数回答可）	ア．雇用契約が更新されないことへの不安がある	297	33.5	116	40.1	9	30.0	145	31.4	17	26.6
	イ．正職員になれない・なるのが困難	367	41.4	138	47.8	10	33.3	196	42.4	9	14.1
	ウ．就労期間・年数に上限が設けられている	87	9.8	47	16.3			33	7.1	5	7.8
	セ．正規職員と同じ仕事をしているのに処遇の格差が大きい	446	50.3	173	59.9	7	23.3	240	51.9	9	14.1

の若い層でとくに ── 希望者が多い。パートタイム型で希望者が少ないのは，そもそも家事や育児等との関係で自らパートタイムを望んでいることが反映していると考えられよう。

第四に，先にみた表 12 に掲載されなかった，d．労働条件や仕事の負担に関する悩み等の 4 項目をみると，イ．正職になるのが困難という訴えや，セ．正職と同じ仕事をしているのに処遇の格差が大きいという訴えが，とりわけフルタイム型で多い。「公営」のフルタイム型でみるとそれぞれ 47.8%，59.9%に及ぶ。処遇格差についての訴えが多いのは，正規の公務員との処遇格差が嫌でも目につかざるを得ないことを反映しているのだろうか。この点に関連して，「公営」職場のフルタイム型非正規では，49.5%が日給（日給月給），9.6%が時給であるがゆえ，休みが多いと生活が不安定になってしまうという問題もある。

加えて，「公営」のフルタイム型では，ア．雇用契約が更新されないことへの不安も 4 割を占めているほか，ウ．就労期間・年数の上限の存在を訴える声も，割合こそ小さいとはいえ，１割を超えている（16.3%）。

こうして，異なる雇用形態が職場に混在することで，── 非正規本人の意欲の喪失はもちろん問題であるが ── 保育という集団労働の実践や職員間の連携が困難になる（例えば，任せられる仕事内容や責任等で差をつけなければならない，つけなければ逆になぜ処遇が異なるのに同じ仕事？　という不満の種となる）などの声が聞かれる。

【067】①非正規という立場上，いろいろなことで，ここまでは介入するが，ここからは入れないというものが何となくあるが，１年契約だし，仕方ないと割り切るしかないと思っている。研修なども行かせて欲しいと思うが，すべて実費になり，少ない給料からはとても参加費は出せない。正規職員は，日当や参加費をもらって行けるのに。所得が低すぎる上，毎年，来年は更新できるか不安はつきない。②かぜをひいた・熱がある〔から〕と，容易に休みたいと言えない。日給月給だと引かれると生活がなりたたない。健康には気をつかう。今は元気だが，この先，年金をもらえるかもわからないが，何歳まで雇ってもらえるのか不安だ。退職金があるわけでもないし，次の仕事がすぐに決まるという事も保障はないし，この仕事は好きで，ずっと続けてきたが，早い時期に転職を考えるべきだったかなと思うことがある。このような，不安・不満は職場には言えない。どこにぶつけていいのかもわからない。今の世の中非正規の方が多いのだから，もう少し考えてもらえないものかと思っている。女性／40 歳代／私・ﾌﾙ

【299】①正職員になれるのは 27 才までと決められているので，いくら頑張っても非正職に変わりない。同じ条件で仕事をし，同じ責任を持たされたりしているのに賃金はかなり違う。又，研修も正職が中心で，なかなか勉強するチャンスにも恵まれない。正職になれた人たちはラッキーだったとしか思えない状況。他のことについては不満はないが，賃金については大っぴらに不満も言えない状況ではある（言ったら辞めさせられるかもしれません）。また，臨時職員も 3 年と決められている。たまに例外もあり，私は例外なのですが,,，若くてチャンスのない人たちはかわいそうです。②同じ条件で仕事をするならば，全員正職にするべき。社会保障をきちんとしてほしい。不公平。納得はいってないが，雇っていただいているだけいいのかも,,，とも思っています。女性／40 歳代／私・ﾌﾙ

【405】①正職員と非正職員の間で仕事情報が伝えてもらえず，パート保育士は場あたり的な雑用をこなせば良いとされている雰囲気がある。子どもが欠席しても，病気なのか家庭保育なのか，聞かないと教えてもらえない。体調が悪いのか，熱があるのかも，同様。入所時の月齢も，口頭で，こちらから聞かない限り，情報として流れてこない。保育に支障をきたすことがある。モチベーションが保てない。女性／50 歳代／公・パ

６．仕事による疲れや健康不安など

最後に，仕事による疲れ，最近の疲労回復状況，健康や体力面での不安等を尋ねてみた（表 14）。年齢による差も考慮して，年齢別の結果もまとめた（表 15。但し，女性に限定）。また参考までに介護労働者の調査結果もまとめた（表 16）。

結果は，「身体」面でも「精神（神経）」面でも疲れを訴える割合が大きい。「とても疲れる」に限ってもそれぞれ全体の 3 分の 1 ないし 3 分の 1 強を占める。

また，そうした疲労が回復されずに翌朝に持ちこすことがよくあるあるいはいつも持ちこすというケースもまた多く，全体の 3 分の 1 強を占める。男性労働者と異なり，仕事だけでなく，家事・育児等の負担も求められるというわが国女性労働者のおかれたしんどい状況も，自由記述からは示唆される。

そして，健康や体力面での不安があるというケースも —— 多くは「不安がある」にとど

表 14　普段の仕事による身体・神経の疲れ，疲労蓄積状況，健康や体力面での不安等　単位：人，%

		全体		公営・雇用形態別				私営・雇用形態別			
				正規		フル非正規		正規		フル非正規	
		2388	100.0	480	100.0	288	100.0	957	100.0	452	100.0
a．仕事による「身体」の疲れ	とても疲れる	787	33.0	187	39.0	87	30.2	341	35.6	124	27.4
	やや疲れる	1399	58.6	273	56.9	169	58.7	533	55.7	281	62.2
	あまり疲れない	164	6.9	15	3.1	29	10.1	63	6.6	40	8.8
	まったく疲れない	8	0.3	1	0.2	1	0.3	2	0.2	3	0.7
	どちらともいえない	30	1.3	4	0.8	2	0.7	18	1.9	4	0.9
		2388	100.0	480	100.0	288	100.0	957	100.0	452	100.0
b．仕事による「神経」の疲れ	とても疲れる	927	38.8	238	49.6	101	35.1	391	40.9	149	33.0
	やや疲れる	1255	52.6	226	47.1	157	54.5	494	51.6	245	54.2
	あまり疲れない	178	7.5	13	2.7	29	10.1	57	6.0	52	11.5
	まったく疲れない	10	0.4	1	0.2			5	0.5	2	0.4
	どちらともいえない	18	0.8	2	0.4	1	0.3	10	1.0	4	0.9
		2387	100.0	480	100.0	287	100.0	956	100.0	451	100.0
c．最近の疲労の回復状況	１晩睡眠をとればだいたい疲労は回復する	516	21.6	71	14.8	84	29.3	185	19.4	114	25.3
	翌朝に前日の疲労を持ちこすことがときどきある	997	41.8	195	40.6	114	39.7	409	42.8	195	43.2
	翌朝に前日の疲労を持ちこすことがよくある	560	23.5	127	26.5	55	19.2	235	24.6	101	22.4
	翌朝に前日の疲労をいつも持ちこしている	314	13.2	87	18.1	34	11.8	127	13.3	41	9.1
（再掲）	疲労高蓄積群		36.6		44.6		31.0		37.9		31.5
		2371	100.0	479	100.0	286	100.0	948	100.0	445	100.0
d．健康や体力面での不安	非常に不安がある	201	8.5	65	13.6	24	8.4	73	7.7	25	5.6
	不安がある	1085	45.8	272	56.8	118	41.3	444	46.8	165	37.1
	あまり不安はない	953	40.2	133	27.8	126	44.1	379	40.0	216	48.5
	まったく不安はない	132	5.6	9	1.9	18	6.3	52	5.5	39	8.8

表 15　年齢別にみた，普段の仕事による身体・神経の疲れ，疲労蓄積状況，健康や体力面での不安等（女性）

単位：%

		20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代
仕事による疲れ		n＝834	n＝593	n＝533	n＝338
	a．「身体」とても疲れる	28.7	32.9	37.9	39.1
	b．「神経」とても疲れる	35.9	38.6	41.5	44.1
c．最近の疲労の回復状況		n＝831	n＝589	n＝535	n＝340
	翌朝に前日の疲労を持ちこすことがよくある	21.4	25.1	26.0	22.6
	翌朝に前日の疲労をいつも持ちこしている	9.1	12.4	17.0	19.7
	（再掲）疲労高蓄積群	30.6	37.5	43.0	42.4
d．健康や体力面での不安		n＝824	n＝589	n＝526	n＝342
	非常に不安がある	4.7	7.8	10.8	16.1
	不安がある	31.8	45.5	59.9	62.3

表 16　年齢別にみた，普段の仕事による身体・神経の疲れ，疲労蓄積状況，健康や体力面での不安等（特養で働く女性の介護労働者）

単位：％

		全体	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代
仕事による疲れ		n＝639	n＝187	n＝149	n＝145	n＝136
	a．「身体」とても疲れる	52.9	49.2	59.1	60.0	48.5
	b．「神経」とても疲れる	51.8	55.1	57.0	50.3	46.3
c．最近の疲労の回復状況		n＝634	n＝186	n＝149	n＝142	n＝135
	翌朝に前日の疲労を持ちこすことがよくある	26.5	22.0	28.2	28.9	29.6
	翌朝に前日の疲労をいつも持ちこしている	21.6	17.7	26.8	26.1	19.3
	（再掲）疲労高蓄積群	48.1	39.8	55.0	54.9	48.9
d．健康や体力面での不安		n＝638	n＝186	n＝149	n＝145	n＝136
	非常に不安がある	23.2	15.6	28.2	31.0	22.1
	不安がある	53.9	51.6	55.0	51.0	58.8

出所：川村（2010 b）より作成。

まるものの ── 全体の半数を占めている。年齢が高まるにつれその割合は大きくなっている（表 15）。

ところで，比較のために掲載したがこれらの疲労状況等は介護労働者でより深刻だった（表 16）。つまり，夜勤等があり，身体介護が中心の特養施設で働く介護労働者の労働負担が高いことをあらためて示す結果となった。

なお本文には示していないが，持病（医師から診断されたもの）の有無を尋ねたところ，最も多かったのは「腰痛」（20.5％）だった。身体に関する訴えを中心とする自覚症状の有無についても今後の調査課題である。

【350】①２児の母として仕事をしており，３歳児クラス担任としての仕事量は多く，追いつかない。書類等，ピアノの練習等，家でやるしかなく，子どもが寝ついてからなので夜中にするはめになり，日々寝不足で辛い。休憩時間は，保育室の掃除や日誌記入位しかできず，行事の準備，作り物等は，勤務終了してからしかできず，残業には入らないので，その分の手当てもなく，作り物等は，勤務終了してからしかできず，残業には入らないので，その分の手当てもなく，給料は安すぎる。②家庭と仕事の両立がものすごく大変なので，体力には自信があったものの，フルタイムで働き，家事は全て自分１人でこなし，２人の子どもも育てているため，最近は疲労感が増して辛い。主人は家事も子育てにも無関心で協力なしなので，このまま両立が続けられるか心配である。仕事量（保育園の書類・作り物・自分自身の勉強等）が多いので，毎日必死にこなしている状態。ストレスもたまり，体調を崩しそうで不安である。だが，保育士の仕事以外は考えられないので，なんとか頑張りたいと思っている。女性／30 歳代／私・正

【433】①３歳児 20 名弱を１人でうけもっていますが，甘えの強い子や家庭環境の変化で情緒不安定な子もいたりと，１人では大変なことが多々あります。日々の保育に追われ１人１人じっくり関われていないことに反省する日々。園外に出る時も１人〔追加で〕入れる日でないと出かけられなかったり，行事などは本当に苦労します。また，担任依存の子も多く，悩みつづけています。母（保護

者）にも勤務によっては会えない日もあり，指的されることもあり。「受け入れも担任にいてほしい」「直接話したい」など。１人で書き物・保育など大変な日々です。②悩み・ストレスなどから情緒が安定せず通院もしていました。もっと，ゆとりのある保育ができる環境を強く求めます。女性／20 歳代／私・正

【502】①休日でも研修などで常に仕事のことから離れられない状態。勤務時間が終わっても帰れることはまずない。いつも家には寝に帰る状況。保育士の人数が少なく，誰かが休めば誰かが超勤が当たり前。頑張っても給料は安い。保育士は誰でもなれると思っている。お世話役と思われている。保護者のわがままを一方的に押しつけてくる家庭が多くなっている。②子どもに囲まれた素晴らしい仕事だと思いますが，休みがなかなかとれず勤務が終わっても仕事（事務）に追われる毎日です。働いて働いてそれでも毎月の給料は一般の企業に比べると明らかに少なく，社会人として自立して一人暮らしをしたくても満足に生活が出来ません。今は健康だと思っていますが，いつ大きな病気になるかわからない状態です。日々の生活に希望が持てなくなりつつあります。女性／20 歳代／私・フル

II．まとめに代えて

川村（2010 a）に引き続き，保育士アンケートの結果を示しながら，今日の保育・保育労働をめぐる問題等を明らかにしてきた。

子育ちや子育ての環境が悪化していることは様々な機会を通じて指摘されているところである。女性の職場進出は進む一方で，仕事と家庭を両立することができる条件は整備されていない。そんな中で，保育関係者の果たす役割に注目が集まっているものの，その保育士自身が厳しい労働環境での仕事を余儀なくされているのではないか。そうした状況をより悪化させかねないと保育現場から懸念や批判が向けられている「子ども・子育て新システム」という制度案に対して，保育現場の実態を明らかにする必要がまずある，そう考えて行ったのが今回の調査である。十分な検討を経ずにこうして調査結果を公表したのも，実態をふまえぬまま政治の分野で制度案が固まっていくことに対する懸念があった。

さて，今回の調査からまずみえてきたのは，保育士の雇用の不安定さ，処遇の低さだった。

例えば，保育士全体の半数を非正規雇用が占めていた。またその非正規保育士の年収は著しく低く，フルタイム型に限っても，「公営」の場合３分の２が，「私営」でも３分の１が，200 万円未満という水準だった。（以上の数値は保育園調査より）。

しかも保育業界での非正規は，正規雇用への登用が必ずしも約束されているわけではなく，むしろ公務職場では，勤務年数の上限制限も珍しくなかった。

また，保育士の年齢構成をみれば明らかなとおり，「私営」では，長く勤めることが園の財政的にも困難である。公立職員との給与格差の是正を図るという観点から支給されている，民間施設給与等改善費加算も上限がある。つまり，制度的にも保育士の長期勤続は保障されていないのだ。

逆に仕事の負担面ではどうか。

保護者の就労支援を目的に，延長保育など特別保育事業が日常的に行われるようになった。また，子どもや保護者をとりまく環境の変化を背景にして，特別なケアを必要とする子どもや発達の気になる子どもが増えているという。

しかしながら，保育士の働く環境でもある最低基準は基本的に改善されぬまま現在に至っている。むしろ定員規制の緩和で都市部

では定員超過が日常的となり，子どもの密度も現場の負担も増している。困難事例への対応としては研修機会の確保も必要になるがそうした機会も財源も十分に確保されていないのが現状だ。

また，指針の改定自体は必ずしも否定されるものではないが，現場への支援がないまま実施されたため，以前よりも輪をかけて書類作成業務などが増えた。完全に仕事を離れた休憩が取得できないのも，仕事の持ち帰りも，保育現場では日常的のようである。

加えて，延長保育等で勤務時間が不規則になったことや非正規雇用の増大は，職員間の連携，集団としての保育労働の実践を困難にしている。

なお，保護者との関わりにおいて，保育士と保護者との間に対立構造が生まれているのを感じさせる記述も少なくなかったが，それは，現場の負担が増す中で，保護者のおかれた状況を共感的に理解する余裕が保育士から奪われていることを示しているのではないか。

さて，介護保険制度で何が起きたかを鑑みると，新システムの導入でこうした現状 —— とりわけ私たちの関心事である保育の労働条件 —— がより悪化することは明らかではないか。

現在，政治におけるこの分野では，「子ども手当」という現金給付に良かれ悪しかれ関心が集中しているが，子どもの育ちや子育てを社会全体でどう支援していくのか，とくに今回の調査に関していえば，今日に至るまで改善されぬままにきた保育園の環境整備をどう図るかの議論が早急に開始される必要があると考える。

謝　　辞

今回の調査研究でも，多くの関係者にお世話になった。とりわけ，坪谷哲雄氏（札幌フラワー保育園長）には，お忙しいところ，何度も園にお邪魔して，保育制度についてのレクチャーをいただいた。また元町杉の子保育園では，職員のみなさんにまじって，保育実践の体験という貴重な機会をいただいた。有り難うございました。

参 考 文 献[5]

・川村雅則（2010 a）「保育・保育労働をめぐる問題（Ⅰ）」『北海学園大学経済論集』第 58 巻第 3 号，2010 年
・川村雅則（2010 b）「介護・介護労働をめぐる問題（Ⅱ）」『北海学園大学経済論集』第 58 巻第 3 号，2010 年
・垣内国光編著『保育に生きる人びと —— 調査に見る保育者の実態と専門性』ひとなる書房，2011 年
・村山祐一『もっと考えて!!　子どもの保育条件 —— 保育所最低基準の歩みと改善課題』新読書社，2001 年
・村山祐一『「子育て支援後進国」からの脱却 —— 子育て環境格差と幼保一元化・子育て支援のゆくえ』新読書社，2008 年

[5] 川村（2010 a）も参照のこと。

資料１　保育士アンケート自由記述

調査票には自由記述欄を設けた。①は、労働条件・仕事の悩みや不満等の具体的内容（調査票 p3 部分）が、②は仕事・生活・健康上の悩みや要望等の具体的内容（調査票 p4 部分）が、それぞれ書かれたものである。

なお、回答者の末尾には、性別、年齢のほか、勤め先の保育園の運営形態と回答者の雇用形態をまとめた。運営形態は、「公」が公営（市町村営）を、「私」がそれ以外の、社会福祉法人運営を中心とする私営の保育園を意味する。雇用形態は、「正」＝正規雇用、「ﾌﾙ」＝ﾌﾙﾀｲﾑ型 非正規雇用、「パ」＝ﾊﾟｰﾄﾀｲﾑ型 非正規雇用を意味している。

【005】①勤めたばかりの職場で、現場復帰して（20 年ぶりの保育士ですから）まだ、慣れてないので。不満はございません。②この年齢で、働かせて頂けること、感謝しております。女性／40 歳代／私・ﾌﾙ

【006】①障害児保育をしているが加配保育士がつくわけではなく、クラス全体を動かしながら特定の子に特別な注意を向けるのは負担。複数担任でも厳しい。上司の言い方がきつく、会議や普段の会話でさえひどく緊張してしまう。子どものケガに敏感な親が多く、ちょっとした切り傷も見落としてはならないという緊張感と、保護者応対が負担。（子どもの安全が第一であることはわかっているが、モンスターペアレントのような親が多く、必要以上の緊迫感を求められる。）②やはり腰が痛くなるし、姿勢が悪くなるのを感じる。子どもの間で流行する病気をもらうことがあり、年中風邪気味のよう。ストレスで胃や頭が痛くなるが給食すらゆっくり食べられない（子どもの介助をしながら食べる）ので、薬も飲めない時もある。休みの日でも保育で使うモノを作ったり、書類を作成したり、様々な案を考えたりと、仕事から離れられないのが難。女性／20 歳代／公・正

【009】①仕事のやりやすい人間関係で、とても助かっていますが、研修等の旅費が無い為、なかなか札幌方面への勉強会にでかけられません。交通の便が悪い為、近くの研修会も、もっと参加したいと思っていますが、なかなか参加できず勉強不足を実感します。職場内では少しずつ工夫して頑張っていますが、、、②年齢的にも体力的にも色々考える事が増えて来ました。若い先生方に中心になってもらう事が多くなっている為、退職も考える事が最近多くなりました。本来の保育以外の仕事が多くなり、事務に追われます。でも、子ども達はとてもかわいく、いつも元気をもらっています。女性／50 歳代／公・正

【013】②育児休暇が思うように取れず、取っていても、人手不足だから出てほしいと言われ、体力的にも精神的にもつらかった。又、育休のため、その間、代わりの保育士を補充することもしてもらえず、1 年だった育休を返上して仕事に戻った。出産する前は、育休をきちんと取るように言っていたのに、役場ではその後何も力にもなってはくれず、人がいないから働いてほしいと、何度も言われ、嫌な思いをした。又、職場も、子どもが体調をくずしたり、病院に連れて行きたくても、絶対休みはくれず、やっと病院に行けた時は、症状が悪化し通院をすることになってしまい、長期治療にかかってしまった。働く母親に対しての、保障や、待遇も、もっとされても良いのではないかと思う。見直してもらいたいと思う。女性／30 歳代／公・正

【015】①自分が頑張っても認めてもらえないこと。②楽しく仕事しています。1 年 1 年体力が落ちていくことに不安を感じています。健康であることが 1 番だと思っています。子どもといっぱい遊びたい。女性／50 歳代／公・正

【016】②せっかく保育士が育っても、結婚、妊娠により、辞めざるをえなかったり、男性保育士の労働条件を変えないと、生活の基盤を作れない。保育士の社会的な地位を上げない限り、いくら頑張っても今のままで変わらない気がしている。人を育てる仕事（保育士も子どもも）である私たちが、自分達にも優しい環境を与えてあげたいと感じている。それが良い保育にもつながる。女性／40 歳代／私・正

【017】①今後の仕事に対して求められる事に対して自分がついていけるか体力的にも精神的にも。女性／40 歳代／私・正

【019】①自分の子どもも別の認可保育園に預けています。子どもの保育時間が 10 時間以上となり、少し子どもには負担をかけていると思っているので育児時間として平日 1 時間でも早くあがれたらいいなと感じる。女性／30 歳代／私・正

【020】①やはり上司の意見が強く、若い保育士がのびのびとした保育がしにくいと思う。いくら意見を出しても尊重されなかったり、やる気があるのに潰されてしまう面もあると思う。②保育士として長年勤務していますが、自分自身が子どもがいないとやりにくいと思う。母親の気持ちが本当の意味でわからないという点で負い目がある。それを上司に指摘されたりするのでつらい。仕事自体は好きですが、辞めたくなる原因でもあります。女性／40 歳代／公・正

【023】①保護者との対応面で難しく、悩むことがある。ストレスになり、仕事を辞めたいと思うことが多くなった。②時間に余裕を持って別な生き方をしたいと思うことがある。女性／50 歳代／公・正

【027】②男性は何歳までこの仕事が続けられるだろうか？50 歳で保育士、、、自信がない。男性／40 歳代／私・正

【034】①賃金は非常に違うのに正職の保育士とほぼ同等の仕事をするということに矛盾を感じる。十年以上も臨職をしている人もいるのに賃金は変化なしとのこと。女性／50 歳代／公・ﾌﾙ

【040】①保育士同士の人間関係がよくない。主任がその人によっての態度が違う。すぐ物にあたり大きな音を出す。②働いて 3 年目になるが、こんなに人間関係がひどい保育園だとは思わなかった。個々で保育士の愚口を言い合っている。休みたくてもなかなか休暇が取れない。主任がするべきことを他の保育士にまかせすぎ。主任が園長を嫌い、ぐちを言っていることが多い。ストレスがたまる職場。辞めたいといつも思うが、次の仕事がすぐに決まるわけでもないので働いている。親に心配かけたくはない。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【041】①時間内で書類などの仕事をやることは無理で、どうしても持ち帰りが多くなってしまう。又、時間外の仕事でお金が出る時と出ない時があるので、全部出てほしい。女性／40 歳代／私・正

【042】①園での子どもの様子を伝え、家庭での様子を聞きたくても軽くあしらわれ、保育の手助けにならない。園と家庭での様子があまりにも違いすぎ、互いにとまどい、うまくというかなかなか信頼関係をつくるのが難しい（その子と母親・母子家庭）。女性／40 歳代／公・ﾌﾙ

【043】②体力的に定年まで働いていけるのだろうかと不安に思う。女性／40 歳代／公・正

【045】①家庭と仕事の両立のため、事務仕事（カリキュラム、その他準備、学習など）を片付けるのが負担になっている。勤務時間内に済ませられるように職員の数が増ほしい。女性／50 歳代／公・正

【051】①子どものためにと話をしても、親中心の考え方を変えてくれない（眠る時間、食事、子どもとの関わり方）。まだまだ子守り程度にしか思っていない人がいる。正職員と仕事内容は全く同じなのに賃金、処遇が違う。女性／50 歳代／私・ﾌﾙ

【052】①保育士は専門職ということで、できてあたり前、できなければ自己努力が足りないとみなされてしまいます。認められることが少なく、意欲を持続させる源は子どもの成長のみ、、、という現実です。社会から、職場から、保護者から認めてほしいです。②体力、神経の使う仕事です。持ち帰る仕事も多く、常に休まりません。もう慣れてしまっていますが、他の職種であれば、もっと違った休日、人生を送れたのかな、、、と、振り返ってしまうこともあります。自分で選んだ職業ですがね。子どもたちに救われている毎日です。女性／30 歳代／私・正

【059】②新人さんを去年一度に 2 人を入れたので、去年の時点ではフリーの先生がおらず（今年度からフリーの体制を作ってもらう）自分のクラスをみながら新人さんのクラスをフォローしながらと大変でした。フリーの先生の重要性をとても感じました。女性／50 歳代／公・正

【061】①勤務時間等、正職員と同時間、また勤務内容であるが、1 年雇用、不定期職員という事で、条件等また賃金に大きな違いがあり、辞める人がすごく多くなっている。女性／50 歳代／公・ﾌﾙ

【066】①拘束時間が長く、夜の打ち合わせ、会議等で家庭と仕事で、大変。やりがいは感じるが、リフレッシュの時間がほしい。もっと、保育に携わる人の評価をしてほしい。女性／40 歳代／私・正

【068】①気になる保護者、子どもが増えてきている為、一人ひとりに丁寧に関わったり、話しをする時間をもちにくいと思います。日々の保育や準備等に追われ、余裕をもって行いたいと思ってはいても難しいです。②気持ちと体力に差が出て、行動が追いつかないと感じることがあります。保育士の仕事は少しずつ認められるようになってきたと思いますが、賃金の低さを感じます。女性／40 歳代／私・ﾌﾙ

【069】①休みは取ろうと思えば取れるが、行事が多く、休むと自分が困ることになる。ケアの必要な子が午睡中、静かにできず、周囲に迷惑をかけるので、その子についていることにより、休憩時間が思うように取れない。休憩はとれなくてもあきらめているが、事務をとる時間もつぶれてしまうので、どんどん仕事がたまってしまう。一生懸命していても、保護者には伝わらない。自分の保育園に預ける時のルール（時間、衣服の補充等）を守っていないのに苦情は多い。②春に膝を痛めてから、治らず、立つ・座ることがスムーズではない。集中や持続力も若い時より続かず、若い頃は頑張りきれたことも、頑張れなくなっている。パソコンが導入されてから、覚えきれず、操作が困難で、書類ひとつ作るのにも非常に時間がかかり、イライラする。「仕事のできる人」になりたいのに現実は、そうではなく、悲しくなる。仕事優先で家の中を片付ける暇もなく、自分が情けない。女性／50 歳代／公・正

【073】①賃金が低い。昇給しても税金も増えるため、結局手取りの金額はたいして上がらない。保護者からの要求や苦情は、理不尽な事が多い。こちらから保護者へのお願いは、なかなか聞き入れてもらえない。非常識な保護者が多く、対応しにくい。女性／30 歳代／私・正

【077】①障がい児が多くて大変、、、女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【080】①行事前などの繁忙期には作り物などの仕事が多く、とても勤務時間内には終えることができない。残業は当然（3～5 時間賃金は発生しない）毎日もしくは持ち帰り、休日にも仕事をせざるを得ず、休みなしで働き続けなければならない。完成・成功したときの喜びは何ものにもかえがたいと思うが割に合わない職業だと思う。②勤務時間がかなり不規則で体調管理が大変。受診しようにも土曜日くらいしか行くことができない。女性／20 歳代／私・正

【083】②10～15 年前と比べると、子どもに対する理解が深まり、保育園の内容も、今までの関係者（保育士も含め）の方が努力があって充実してきていると思います。私自身も勇気を出して、思いを声に出して、よりよい保育に貢献したいです。反対に、気の弱い・さみしい大人や子どもが増えていることに危機感を感じています。1 人の大人として、1 人の保育士として、今できることをよく考え、行動していきたいと思っております。育児力アップ！家庭力アップ！小さな事しかできないと思いますが、頑張ります。女性／30 歳代／公・ﾌﾙ

【096】①長い年数を同じ保育園で働いている正社員保育士の意見に従うしかない雰囲気になっている。面倒なので従っているが、子どもにとって負担になっているのでは？と正直思っている。②現在、産休代替（1 年契約）で働いているが、ボーナスがあると言われていたのに無い。さらに（それなのに）行事を担当させられたり、正社員がやったこともないイベントをまかされたり、本当に腹がたつ。が、仕事が少ないのでとりあえずやめないでやってきました。保育士が不足で必要とされているけど、まともな雇用が少ないです。でも、保育士だから仕方ないかな、、、とか思います。子どもが午睡中で暇いところで書いています。字が汚くてスミマセン、、、女性／30 歳代／私・ﾌﾙ

【099】②子育てをしながらの仕事に日々、いつまでやっていけるか、一年一年働いています。仕事自体には、やりがいも感じ、

続けていきたいと思うのですが、年数を重ねていくと、責任も大きくなり、自分の家族、家庭、子どもを犠牲にし、助けてもらわないと仕事が出来ない状況です。女性／30歳代／私・正

【100】①有休をとりにくい。持ちかえる仕事が多い。事務時間・休憩がないので書き物を家か保育園に残ってやらなければいけない。超勤もできない。給料が安い。女性／20歳代／私・正

【101】①正職員とほとんど同じ仕事をさせられる。正職員は楽をしようとする姿が見られる。給料は全く違うのに、どこに差があるのか？正職員は、給料に見合う分の仕事をして欲しい。上司にも、同じような考え方の人が多い。嫌なら「仕事をするな！」という差別を感じるが、首になるので言えず、ガマンせざるをえない。臨時は、みな思っているが、立場上言えない。女性／50歳代／公・ﾌﾙ

【102】①学べるのは有難いが、研修や学習会、行事などがありすぎて多忙すぎる。体を十分に休められない。仕事もたくさんある。その割に本当に手取りが少なすぎて貯金もできない（一人暮らしのため）。職、又は職場を変えようか困っている。②この体で（肺炎を起こしやすい）この職は合っているのかが不安。とりあえずは試してみたいが、去年は肺炎を１年で３，４回起こしている。体の面でもこれから先が不安である。女性／20歳代／公・ﾌﾙ

【108】①主任保育士としての仕事の奥行きの深さ、幅の広さと仕事の多さに自分の力量が追いつかず、行き詰ることが多い。女性／40歳代／私・正

【115】①正職員が少ないことで、全ての責任は私（所長兼務）にかかってくることが、、、そこまで、責任を持たされるならクラス担任を持つことがとても負担である、、、と同時にクラス担任を持てることも嬉しくあるのは事実（なかなかクラスに落ちついて入っていられない）。女性／40歳代／公・正

【118】①保育士という仕事に対する社会的評価が低く、賃金水準も低いこと。一人暮らしをしようと思ってもなかなか出来ない、難しい。②新任保育士に対する研修制度等をほかの職種のようにしっかり設けて欲しいです。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【120】①保育士は子どもに良かれと思って話をしたり、声をかけるが、そのことを〔そんなことは〕家ではさせていないとか、家では子どもに任せています等と云われてしまう。保育士に忠実になろうとすると、ますます自分ではなれてしまう気がする時もある。そんな親ばかりでもなく、話ができる親もいるので、様子をみながらしなくてはいけないのが、ふぅーと思うときがある。女性／50歳代／私・正

【126】①保育所が子育て中の家庭にとって大きな役割を持っていることは理解しているつもりですが、働く条件が悪く、差がある現実の中で、「ガマン」が土台になって保育しているのは良い方向にはいかないし、保育所利用の条件が広がりすぎていて、対応できないのも現実で、親との差もなくはないです。②小学校では40名学級から30～35名学級へと声が出ているのに、幼児期の定数は見直しされていない。問題をかかえている（家庭環境）育ちが遅い子ども達が増えている中、声を上げたい。0歳2人、1歳5人、2歳6人、3歳15人、4歳25名、5歳25名。女性／50歳代／公・正

【129】①大学を卒業してこの仕事に就いても、それなりの、労働量に見合った賃金がもらえないことに腹が立ちます。こんなに世の中に大事な業種なのに国からそのように認めてもらえないなんておかしすぎる。だから保育士になっても辞める人がほとんどなんだと思います。心が豊かになれないのに（この賃金の状態で）良い保育なんて臨職には到底無理だと思う。毎日が本当に辛いです。残業代なんて半分以下という位のもので、全てに不満です。是非実態を明らかにして全ての人々に知って頂きたいです。よろしくお願いします！！女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【130】①子どもがいるが、勤務が7～19時のシフト制で負担が大きい。所定の休憩時間は１時間だが実際には5～10分程度、座って休む状態。書類作成等はほぼ勤務時間外に行っていて、毎日残業をしている。体力的にも大変。女性／30歳代／私・正

【132】①同僚の言動が否定的で、保護者の悪口ばかりで、聞いているのが苦痛（聞くに耐えない）。事実でもあるが、それを元にどうしようかという建設的な話が全くない。女性／50歳代／私・正

【135】①発達が気になる子ども、グレーゾーンの子どもが増えていて、保育に関する知識だけではまかないきれない部分があり、専門的な知識の必要性を感じる。また、保護者に対しての理解が難しく、対応に悩んでしまうところがある（特に年長児は、就学に向けての話を進める上で大変困難）。②子どもが２人いますが、急な発熱などで職場を休まなくてはならない時など、職員全体でフォローし合いながらやって下さるので、比較的休みが取りやすく、協力的な職場だと思います。全体がそういった雰囲気なので、自分もほかの職員に対して信頼感が持て、できる限り協力していこうという気持ちになれます。女性／30歳代／私・正

【136】①保育士に求められていることが多く、その割に給料面や待遇面が専門職にかかわらず低すぎる。せっかくの人材も将来性を考えて違う職種や、やる気の出ない形になるのが、とても残念である。看護師と同様に地位向上、給与面もあげてほしい。正職が職場にひとり〔しかいない？〕。女性／50歳代／私・正

【137】①保育士の仕事に対する職場の認識が甘い。保育士として子どもの人権を尊重し、成長期の子に「今、何を与えてあげたら良いか」の情熱が足りない。保育士としての個々を向上させる教育の場の充実を願う。我が園だけの保育士に限るのかもしれません。②ある程度の年齢に達しているが、健康と保育に対する情熱があるがゆえに動めさせていただいており、子ども達から元気をもらっております。若い保育士達の向上心をなんとか養っていきたいものと感じております。有り難うございます。女性／60歳代／私・パ

【140】①キについて、休憩中は主に保育士同士の子どもについての情報の共有だったり、伝言、連絡ノートの記入ですが、それも保育士同士コミュニケーションになり、とても大切なものなので、苦ではありません。体力勝負なところもあるので気をやすめたりする時間がしっかりあると嬉しいとは思いますが、不満ではありません。②最近では気になる子（グレーゾーンの子）が増えてきているように感じます。ですので、障害はなくてもグレーゾーンの子が多いクラスは保育士の配置基準では足りず、子どもたちに安心した十分な密な保育をしてあげられない場合もあるので、フリーの保育士がとても重宝して助かっています。女性／20歳代／私・正

【141】①子どもに対して温かく優しい気持ちで接する仕事なのに、保育士同士の関係にそういう気持ちがなく、つらい。やりにくくてしかたない。時差勤務の差が大きいので、職員全員がそろわない時間帯も多く、人数的に厳しい。もう少し給料を上げてほしい。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【148】①施設は古くなっており、修繕しながら使用しているが、全面改築は困難。②現在、全国的に公立保育園は減少しており、それは公が保育を担う役割を終えたのではなく、国の政策の後退の表れと感じている。変化の激しい時代だからこそ、経済、経営に流されない育ちの場が必要と思う。女性／40歳代／公・正

【150】①昨年まで所長が他施設と兼務という事で不在の状態。今年度より所長職になった保育士はいるが、所長とクラス担任を兼務している状態なので必要以上に雑務が回ってきている。男性／30歳代／公・正

【155】①クラスの担任をしているが日給月給である。②保育士の配置基準ですが、クラスによっては発達が未熟な子どもが偏っていたり、混合保育だと今の基準の人数ではフォローしきれない場面が出ています。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【157】①職員の入れ替えが他園に比べ、多すぎる（半年契約の職員もいるため）。自分は違うが、もしそうだったら仕事へのやる気も低下すると思う。“保育士”は流動じゃない。大人と子どもとの人間関係が築けるのは長い期間があってこそだと思う。（更新可か不可は上が決める）。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【160】②休日保育など、保育所に求められるものが、どんどん増えていく。自分だけならば、問題はないが、家族（まだ小さな子ども）がいるので、特に休日保育は家庭に大きな負担となる。自分の子と触れ合える貴重な時間が失われるのはつらい。女性／30歳代／公・正

【161】①「ツ」について、補償はあるのだろうが、言いづらい。「キ」休憩時間が、連絡カードと日誌の記入で終わる。その時間で終わらなければ、日誌は残ったり、持ち帰って記入。「ク」「ケ」「コ」人員ギリギリのため、休めない。どうしてもという時は休むが、体調管理万全に。体調管理も仕事。②他の職業の方の就労時間が延びたり、変わったりする事で、こちらの就業時間も変わってくる。少ない人員で、朝早くから夕方遅くまでたくさんの子の保育をすることで、規定の就業時間をオーバーする職員が数人出ている。病児保育の体制がとれるよう、もっと大きなところで動いてほしい（町・市・道・国）。それか、もっと休める体制を作っていくか、どちらか。女性／30歳代／私・正

【165】②職業病である腰痛。過去に急性腰痛もあり、常に腰に気を配っている。世間が思う以上に保育士の仕事内容は過酷であり、大変な仕事であることを知ってほしい。能力があってもなかなか上がらない賃金についても考えてほしい。やりがいを感じても体力面でこの先不安があります。女性／30歳代／私・正

【168】②抱っこやおんぶが多いと、肩こりや背中が痛い時がある。大きな行事や行事担当になると、準備や体力的にも最近、疲れがとれにくい時がある。女性／20歳代／私・正

【173】②親からの理解できない苦情がある。女性／20歳代／不明・正

【174】①上司のワンマン。自分の理想と現行の保育とのギャップ（全てが思い通りは困難なことはわかっているが、どこまで認められるかのライン）。女性／30歳代／私・正

【176】①正職にはなれないし、雇用期間終了後、間をあけて再雇用の可能性はあるものの、〔その〕時期に臨時雇用の必要がないかぎり雇用は不可能。他の仕事さがしも同時進行でしなければならない不安がある。②母子家庭で、大学に行っている子もいるので、今はお金が必要。前の会社が倒産したためパートでも良いと思い働いているが、年齢のこともあり正職を希望。他の職種でも構わないが、今［の仕事］はとても楽しい。女性／40歳代／公・ﾌﾙ

【177】①労働条件もあると思うが、若い先生が長く勤めてくれることがここ数年少なくなった。そのため、若い力が育っていかない。又、負担も軽減しにくいように思う。トラブルの解決が、園全体というよりも個々に任されていることが多い等（上司が間に入ってくれたり、うけてくれたり、といったことがない）園全体として質のいいものにしていくため、というより、いかに親からのウケをよくしていくか、ということがメインになりつつあり、若い人（先生）〔や？が？〕親に提言する、といったことが少なすぎると思う。女性／30歳代／私・正

【178】①職場での人間関係、正職とパート職員の溝がうまらず常にギクシャクしている。自己中心的職員に振りまわされている。女性／50歳代／公・ﾌﾙ

【179】①人間関係がうまくいかないことはないが、うまくいくように思ったことが言えなかったり、意見出来ず流してしまうことがある。人間関係は大切にしたいので、多少の無理は目をつぶる。②自分も育児・家事があるので、仕事は持ち帰らないようにしている。だからと言って、残業することはかえって出来ないので、時間を上手く使っていかないといけないと思っている。女性／30歳代／私・ﾌﾙ

【181】①非正規職員が多く、１日12時間保育なのに対し、保育士の勤務体制、とくにパート保育士がパッチワーク状態の勤務体制になり、連携が取りにくい面が多い。②専門職として、ある程度賃金面は非正規職員でも良い方だと思いますが、嘱託職員の人数が多く、安上がりに運営し、人間関係がうまくいかない面がある。公立が減り、民間へ委託していくのは、問題だと思います。親のニーズに合わせた、休日・延長、蓋休明け保育ではありますが、子ども達にとっては良くない家庭もあります。子ども数は減っていても、入所人数は増加し、ゆったりした保育環境ではなくなっていると思います。女性／50歳代／

公・正

【182】①保育士の雇用条件を安定、向上しないと、落ち着いた気持ちで働けない。賃金が低い為、自立（経済的に）できない。特に、男性保育士が将来希望を持って仕事をしていけるようにしてほしい。（あえて書かせていただきますが）親の言いなりの保育園になりつつある。昔は、親も責任感があったが、今は「お金を払っている。ちゃんと子どもを見ろ」的な考えが強くなり、文句ばかり言う親が増えてきた。昔の方が、保育園、親ともに子どもの育ちの為に一生懸命だったと思う。今の保育園は、子どもの為ではなく「親が楽して、自分の好きなことをする為の施設」になってきているように感じることもある。②園長先生がもっと親に伝える力を持ってほしい。親から言われても保育士に動揺させず、何が大切かを伝えてほしい。親からのクレームにドキドキして、それを保育士にそのまま言われても困る。もっと大きな気持ちを持ってほしい。女性／40 歳代／私・正

【184】①雇用契約についてしっかりとした説明がなく、控えのコピーなどがもらえない。給料明細や実際の労働時間にあやまりがありすぎる。女性／20 歳代／私・正

【186】①様々な価値観をもった保護者からのクレーム対応に心身共に疲れがたまる。主任保育士として求められるものが大きく力不足を痛感している。②首、腰、腕等の状態がよくない為、常に不安をかかえている。体がダメになったら仕事は続けられない。仕事がなくなると生活に支障をきたす。そうならないために常に自分の体とむきあいながらモチベーションをあげる努力をしています。女性／40 歳代／私・正

【187】①母子家庭で、子 1 人を養っていますが、この保育園に勤めて 1 度も定時に帰宅できず（勤務表の意味が全くない）、残業しても手当も全くないです。非常に、子どもを持つ母として、時間にルーズで、その上、臨時。転職を考えています。上司が、人生経験が全くない為、子どもを持つ家庭（私）の理解に乏しい。収入が非常に低い。生活が、ギリギリで困っている。責任ある仕事を任せてもらえない。20 歳の新人との上下関係がなく、なぁなぁ状態でイヤだ。1 日の労働時間がとて――もとて――も長くダラダラしている。②私の立場が、転職を常に考えている、存在すらもいてもいなくても変わらない。毎日、辞めたいと思う。賃金も非常に低く、労働時間が異常に長い。サービス業だからこそ、そこで働く人への労力と賃金を増やすべき！！母子家庭で私のように頑張っている母として働きづらい社会でもう、イヤだ。上司には思っていることがあっても全く相談できません。すごく辞めたくても辞めた後の生活が維持できません。サービス業ってタダ働きなんですか？女性／30 歳代／私・ﾌﾙ

【189】①仕事にはやりがいを感じ責任もある仕事に誇りももっていますが、賃金が安く持ち帰りの仕事も多いです。子どもが好きでなければ続けていられない。体的にきついと感じることもあり、いつまで続けられるかという不安もある。連日、夜の会議など続く場合もあるし、有給休暇はとりづらい。②今のところ健康なので、続けていますが、逆にいえば健康じゃないと続けられないと感じます。体力勝負なところもあるので日々、食事など気をつかっています。女性／20 歳代／私・正

【190】②主任との人間関係、園長が現場の状況をわかっていないため主任のワンマン。保育士間の人間関係が上手く行っていないことによって保育や子ども達へも影響がいってしまうことが時折ある。無賃での休日出勤（町の行事への参加・親のレクレーション等）。女性／20 歳代／私・正

【196】①保育士（人手）が足りないが、人件費などの理由から、なかなか増やしてもらえなく、子どもへの目が届きにくい。施設環境の整備が不十分で保育に支障がある部分がいくつもある（老朽化など）。②保育士の仕事内容が増えているのに、増員や賃金増がなく、負担が増す法律ばかり。精神的・肉体的サポートや国をあげての充実した保育に向けての取り組みがなければ、今後崩壊しかねないと思う。女性／30 歳代／私・ﾌﾙ

【197】①所得に対しての不満が多くある。低過ぎてまともに 1 人で生活するのが困難で、親に頼っている。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【199】①国からの無理な要望が多いが、保育士の実際の声を聞いた上で、話をすすめてほしい（書類作成など）。中には、意味のないものも、あるのでは…。せっかくの、保育時間が、欠けてしまう。女性／30 歳代／私・正

【207】①昔の親より、苦情などの面ですぐ不満が入る。親が親になりきれていない。②2 歳児について、保育士 1：子ども 6。1 歳児も同じ配置基準なのはおかしいと思う。1 歳児は、食後のウンチなどとても大変なので、基準が同じなのはギモンです。女性／40 歳代／公・正

【208】①様々な個性の子どもへのケアや、対応に悩むことが多く、そのための専門的相談機関などのルートがないのが悩みである。②職場内の職員の高齢化は否めないが、新人採用が手控えられているのが、今後大きな問題になるのではないかと思われる。また、父母との対応の難しさが、年々高まって来ていて、対人トラブルなども以前に比べ起きるようになって来ていると思われるのが、現場の悩みのひとつでもあり、定数についても現状をもっと把握して欲しい。女性／50 歳代／公・正

【209】①小、中学生の子どもの用事があっても職場の状況を考えると休みをとりたいと中々云えない。休むことで、子どもや先生方に負担をかけさせてしまうことが心苦しい（病院もなかなか行けない）。扶養の関係から働き過ぎてはいけないので時間調整がムズカシい。②受験生を含め子ども達の工、金銭面、自分が更年期に入り体調をくずしていることをかかえながら、勢いだけで生活している毎日が不安。女性／40 歳代／私・パ

【215】①しっかりと、子どもと向き合えていない親が多すぎます。食事の時に、子どもが使うエプロンも、洗たくせずに、汚れたまま持ってくる親。夜おそくまで子ども（乳児を含め）を保育園にあずけて、親は遊びに行っていたり、、、確かに、保育園は、子どもにとって安らぎの場でなければならない。だけど、子どもにとっての 1 番の安らぎの場は、家庭や親です。だから、もっと、しっかりしてほしい。保育士は、医者ではないので、しっかりとした診断は出来ないが、ADHD や自閉症のグレーゾーンの子が、今、本当に多いです。なのに職員配置がイマイチなので、しっかりとした「保育」がやりにくい。②助成金が、もっと増えれば、より良い保育ができるので、増やしてほしい。給料を上げてほしい。今の給料では、1 人暮らしができない。「パートの人も、正職の人も同じ保育士だから、差はない」と先輩に言われたが、実際は、パートと正職の間に、少し温度差があり、どこまで自分を出せば良いのか、どこまで関わって良いのか、よくわからない。同期は、先月も今月も、3 連休があるのに、自分は、先月も今月も 3 連休がない、、、同じ時間数で同じ給料なのに、、、勤務表を作る時に、もっと配慮してほしい。女性／20 歳代／私・パ

【219】①正職員と臨時職員との差（処遇において）を感じます。身体の疲労は同じなのに年間に 5 連休、4 連休と簡単にとることのできる正職員。私たちは月～土まで仕事をして休日は日・祝のみです。ボーナスにも大差があり不満です。②仕事の悩みを話し合う場所がありません。また、仕事は持ち帰るのが当たり前という考え方、休憩もなくて当たり前という考え方のある保育界です。女性／30 歳代／私・ﾌﾙ

【223】①上司が研修外の研修参加を、正規職員には強要しないのに非正規職員には強要する。表向きは、出欠を問う形にしているが、時間外の研修参加を雇用契約更新の際の査定に入れると言って圧力をかけてくる。ちなみに正規職員のほとんど（新入職員）は研修に出たことがない。女性／40 歳代／私・ﾌﾙ

【224】②保育士という仕事も、子どもの命をあずかっているという大切な仕事。看護士と同じだと思うんです。なので、もっと、仕事に見合った、給料・対応の改善を、ぜひとも、お願いいたします。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【225】②保育の質向上など強く言われる。また自己評価と自分自身の勉強（研修など）の時間が取られるので、疲労がたまり大変です。女性／50 歳代／公・正

【229】②年齢と共に体力の低下を実感しています。体力勝負の仕事なので、健康な身体を維持することが大変です。女性／30 歳代／私・正

【230】②娘を同じ職場に預けて働いていますが、まわりに気を遣うことも多く、精神的にきつい時もあります。女性／30 歳代／公・正

【233】⑳～2 歳児の担当が多く、今年久し振りに 3 歳児担当ということで、体力的にかなりきついです。この年齢で、体調をくずすこともあり、60 歳まで頑張れるのか、とても不安になります。60 歳までは、子ども達と楽しく過ごしたいと願っているのですが、、、女性／50 歳代／私・正

【238】②しゃがんだり、子どもを抱くことで、腰痛がひどくなった。上司の言うことが、自分を守る姿勢で、信頼性がない。パート同士での勤務時間が多い・少ないの言い争いに、聞いていて疲れる。女性／40 歳代／公・パ

【239】①保育士の仕事の内容を考えると、待遇が低すぎる。まだまだ社会的地位も低い。保育予算が減っていくのもおかしいと思う。保護者も子どもの事より、まず自分という人も増えてきて、やりづらい部分も多くなってきている。②保育の仕事は、未来ある子ども達（この子たちがこれからの日本をになう）を保育する仕事でとても大切だと思います。日本の国が子ども達にかける予算の少なさに、日本の将来が見えるような気がします。そして保育者の待遇の低さも問題があると思います。保育の仕事は、年々厳しくなってきています。こうなっていくと保育者が少なくなってくるのではと思います。保育者も日々、疲れています。女性／50 歳代／私・正

【241】①とにかく休めない状況なので大変です。男性／20 歳代／私・正

【242】②就労時間後の、講演会出席などが多く、育児がしにくいところもある。女性／20 歳代／私・正

【243】①結婚・出産との両立はかなり困難。女性／20 歳代／私・正

【246】①様々な保護者の対応に、難しさを感じている。“子どもを中心に！”という生活が営なまれにくく、0 歳児からも振り回される事で疲れている状況が多い。今後、どの様な成長をしていくのか、大変心配に思う。②体力勝負の仕事であるが、時間があったら自ら運動したりリフレッシュすることを大切にしている。今年度より“健康増進休暇”と言う特別休暇が 2 日間取得可能となったので、有効に使いたいと考えている。女性／50 歳代／公・正

【248】①自分勝手な保護者が増え、クレーマー化に近い人が数人いる。子どもよりも保護者への対応が困難なケースが多い。保育園内で子どもを放ったらかしで、飲み会の誘いをし、仲間を増やし、母親達の雰囲気が悪くなってきている。②ケアの必要な ADHD 系の子どもが増えていたりするので、子ども対保育士の人数をもっとゆとりを持ちかつしっかり保育の目が届くよう、保育士の配置基準を見直すべき。女性／40 歳代／私・正

【251】①沢山することがあって休憩が取れない（書類整理、掃除）。モンスターペアレントの対応に困っている（父母ともに精神的不安定であり、子どもが少しの傷をつけて帰ると翌日にクレームがくる）。AD HD・注意欠陥／多動性障害の疑いのある園児がいるが、親自身認めたがらず他児と違うという事も理解したくない様子。検査も無理強いできないし、園児自身は危険なことが分からないので、対応に困る時もある。②公立認可保育所なので、職場環境に恵まれているとは思うが、それでも大変な状況に変わりはないと思う。家庭での育児力がかなり低下していると思う。お菓子やパンで食事が満足に取れず、栄養のバランスが悪いというのを理解出来ていない。一人親世帯で大変なのも分かるが、食事だけは満足に子どもにとってほしい。エネルギー不足で体力もなく、筋力もバランスが悪いし、精神的にキレる子が多い。もちろん親もきちんと食事をとってほしい。健康な食習慣は必ず健康な心と体を育んでくれると思う。給食 1 回で補うのには限界があると思う。女性／40 歳代／公・ﾌﾙ

【253】①テの理由で 30 年近く勤めた正規を退職したが、正規に戻れず。現在、現役保育士で臨職のため、肩書きもなく手取り 12 万の給料で不満があります。しかし、50 歳近い年齢で他の職場へ行く勇気もなく日々ストレスを抱えて疲労しています。②保育士というより、日本の状勢に不満が有ります。子どもを生み育てるには余りにもゆとりも金銭的にも、雇用的、様々な理由で良い環境では有りません。安心して次世代につなげるべ

く子育て育成により良く住みやすい国にして欲しいと願っております。女性／40 歳代／私・フル

【256】①とりあえず人数が多くて、適切な保育が出来なく、いつ子どもが大けがをしてもおかしくない状態。休憩もとれず、疲労がたまっていく。女性／20 歳代／私・正

【257】②年齢的に体がついていかなくなるのではないか。精神的にやられると生理不順になる。女性／20 歳代／私・正

【263】①保護者との信頼関係作りの困難さは年々大変なこととなり、子どもだけでなく保護者とどう関わるか、物事をどのように伝えていくとよいのか、また、保護者の労働状態、健康状態をふまえ関係を作り上げることに保育以上の労力を使うことも多く、日々悩んでいます。保育士の保育のあり方が変化してきた今、社会的評価、賃金のあり方に不満を多く感じています。私自身臨時職員を 10 年, 11 年目にて正職としてやっとスタートとなり、仕事のあり方にも不満を感じています。②子どもが好きで保育士になり〔なったものの〕、日々疲れ、自分の生活も安定しない中では、子どもに本当の笑顔で心に余裕を持ち関わることが出来ずにいるように思います。心からの笑顔、関わりが出来る現場になることを日々願っています。女性／30 歳代／私・正

【268】①テー結婚はしないのか等を言われることがある。子どもがいる前で、保育内容のここがダメだ等を言われることがある。女性／20 歳代／私・正

【270】②腰や肩を痛めたり、体調管理も大変ですが、やりがいのある仕事だと思っています。女性／30 歳代／私・正

【271】①ますます保護者との年齢差を感じる。自分が常識と思われていた部分が伝わらなかったり、わかっていなかったりと驚くときがある。ここまで教えなければならないかと思うときがある。女性／50 歳代／公・正

【272】②民間の保育園は経営をしていかなければならずシビアだと感じる。体制を考えずに、実績などを欲しがる面があると思う。一時保育などもニーズはあるが、現場と管理職との間に意識のズレが発生している。女性／40 歳代／私・フル

【273】①正職員以上に働き現場をみているのに賃金が低く、不満がたえない。女性／20 歳代／公・フル

【274】②仕事を続けていく上で体力をつけていかなければ良いけない。児童の中に発達障害と認定はされていないが、支援を必要とする子が多くて大変。そういう子に対してもう少し支援をしてあげたいが、保育士の数が足りなくて支援してあげることができない。女性／50 歳代／私・正

【275】①人手不足のときは、保育が流されて、終ってしまう。園をはなれて休憩をとることが難しい。体調が悪くても電話しづらい。休めない雰囲気がある。②保育士の仕事にとてもやりがいを感じています。子どもたちとコミュニケーションをとることで、自分が子どもたちに生かされていると感じます。仕事はもち帰るものもあったり、行事での作り物の負担は大きいですが、やりがいがあります。子どもは世界の宝です。女性／40 歳代／私・正

【276】②乳児と幼児とでは担当保育士の負担に差がある。ピアノや描画など技術を必要とするものは出来る人、得意な保育士に任せようという習慣があり、不得意な人が努力しようとしないため常に特定の保育士が負担を抱えている。女性／20 歳代／私・正

【277】①現在、産休で正職が 2 名いなくパートが入っているが、正職の負担が大きくなっている。園長が保育のことをあまり考えない。仕事をしない。職員、子どものことを考えてほしい。月 1 回は有休がとりたい。②保育所保育指針が改正されたため、仕事の量が増えた。仕事の量が増えたのに時間外が全くつけてくれない。これ以上負担を増やさないでほしい。女性／30 歳代／私・正

【280】①キレやすく勝手な行動をとる幼児が増えている。それでいて保育士の注目をいつも集めてひとりじめしたがる。母子家庭の場合も多く母親自身も親であることを受け入れておらず、子育てを楽しむどころか関心もうすく自分自身が一番大切なようだ。そういった環境に育った子どもにふりまわされ落ち着いた家庭の子ども達はけられたり、かじられたりしてしまう。その親への対応にも追われて保育士は緊張状態におかれて保育環境も悪くなる。保育所を増やすことだけが本当に日本の将来のためなのか、親であること子どもを育てることにもっと価値あるものという考えが普通にならなければ、良い子ども・良い人は育たないのではないか。日本はこのままだと人が育たないダメになると思う。女性／40 歳代／私・パ

【283】②保育士の配置基準の 4，5 歳児 30：1 は一般の方はどうお考えなのかお聞きしたいです。小学校、1 年生の 1 クラス 30 人より, 1 歳も 2 歳も年齢の低い幼児を 30 人 1 人で安全にそして 1 人 1 人を充分に見ろ、という考えをどう思われているのか、も気にはなりますが、、、この仕事を続けられることの喜びも感じていますし、仕事があることが恵まれていることも感じています。責任の重さは年々増していきますが、楽しい仕事だと感じています。女性／40 歳代／私・正

【286】①国の基準でフルタイムであれば非正規職員でもよいという形になり、どんどん正職員の数が減らされ、正職員の負担が大きくなっている。職場の雰囲気もよく楽しく仕事をしているが、国の基準が見直されない限り、人件費などで難しい部分もあるので、運営費などを増やしてもらいたい。女性／30 歳代／私・正

【287】①園長と主任の考えがぶつかることも多く、どちらの不満も聞くことになり、どう答えていいのかわからなくなる。保育以外で全体のことを考えなくてはいけないのが負担。②足首のじん帯を損傷してからあまり思いきり走れなくなり、高年齢の保育をするときに不安を感じる。女性／40 歳代／私・正

【288】①賃金で残業手当となると、持ち帰りの仕事も多く難しいと思うので、何かしらの手当てで配慮して頂けると、手取りが増えることで更に仕事に対してのモチベーションも上がると思います。②人対人の仕事ですし、保護者の方は大体年上で人生経験の豊富な方が多いので、接し方が難しいと感じたり、伝え方にも工夫必要だと感じることが多いです。また、結婚後も仕事を続けたいと思ってはいるものの、仕事量が多いので、現実に仕事と家庭の両立が出来るのか不安を感じます、、、女性／20 歳代／私・正

【290】②完全なうつではないのですが、以前に摂食障害になり長期にわたり仕事を休んだことがあります。食事がとれず日々睡眠もとれずの毎日でしたが、働かなければ生活していけないし、、、で、とても悩んだ時期がありました。つくづく“心”の健康って大事だし、同じように苦しむ保護者、地域の方に何か保育士として出来ることはとあらためて考えさせられています。そして、今の非正規雇用ではそういった“心の病気”までケアしてくれるような保障はないので完治したわけではない病気とお金と生活のはざまで苦しくなることもあるなーー。病気になりたくてもどうしようもないので頑張るしかないのですが、、、女性／30 歳代／公・フル

【292】①園長が変わるたびに保育方針に左右される。園長の人間性、指導力、（新人の育て方など）。結婚している職員以外への負担増。②私立保育園であっても、園長や上の人間への評価をしっかり行って、自由になんでもできる状況を改善してほしい（第三者委員では評価の期待にならない）。うまくかわしている。私達保育士の方が、親や子の言葉 1 つ、態度 1 つに気をつけて保育内容をしっかりみつめてとりくんでいる。女性／30 歳代／私・フル

【296】②仕事の内容については好きな仕事であり、それなりの自信を持って、信頼も受けていると感じるので、強い不満は感じない。しかし、賃金に対しては正職との格差が大きく、新人職員より低いのかもと思うと意欲低下しそうな思いにかられる。だが、年齢的にもこれ以上の転職は今のところ考えられず生活のためにも続けている状況でもある。女性／50 歳代／公・フル

【297】②保健師などのすすめで入園の子に対して、保育園に入ったからといって〔その後〕安心して何の連絡もしてこない。要観察世帯に対してのまかせっきりや手を離れたかのようにしているのが気になる。女性／30 歳代／私・公

【301】①私の勤務している園の園長は、独身で結婚〔をしたこと〕も子どもいません。そんな園長が子どものことを知りもしないで世間一般の常識的なことで私たちに指導するのは疑問があります。社会福祉法人で何園か系列の園がありますが、園長をはじめ人事を決定するのは現場をみない法人の方々です。人事からの問題もあります。もっと現場の声を聞いてほしいですし、有休をとるのも遠慮しながらとったり、5 日もとるものなら“そんなにとって、、、”と文句もいいます。私達は園長から給料をいただいているわけではなく、子どもたちからいただいているし、とやかく言われたくないです。園長に対しては職員一同不満だらけです。②お役所仕事ではなく、生身の人間を相手にするので、きっちり 1 時間休むことができませんが、子ども達が寝ている間でもゆっくりする時間が欲しい。家族が病気なので、雇用への不安は常にあります。臨時でもいいので、働ける環境にいたいです。これだけ休みなく働いているので賃金をもう少し上げてほしい。保育士に限らず、看護士、介護士など体力や精神力をつかう職業にはもうすこし、恩恵を、、、と望みます。女性／40 歳代／私・フル

【303】①保護者との信頼関係をつくるのが年々難しくなってきている。こちらが「子どものために」と声をかけても受け入れてもらえず、かえって関係が気まずくなってしまうことも多い。女性／40 歳代／私・正

【307】②保育士としてこの先ずっと働いていきたいのですが、賃金も安いし、長期にわたって働ける場所が少ないと思います。一人暮らしには、とてもきつい状態にあります。女性／30 歳代／公・フル

【315】①仕事の内容。とくに事務仕事は増えているのに、賃金は減る一方だ。サービス残業が増えたり、家に持って帰っての仕事が増えた。難しい親が増え、対応が難しい。女性／30 歳代／私・正

【316】①様々な保護者がいる中で、その人、その人に合わせた関係づくりは年々、難しく感じる。女性／20 歳代／公・正

【317】①臨時保育士をしていた頃の話ですが、上司からの依頼で翌日の勤務時間をずらして（早く出勤し、その時間分早帰り）欲しいとの事で時間をずらしたが、帰りに色々あり（引き止められ）早帰りができなかったので、その旨を伝え、「別の日で消化して欲しい」という話で一致し、その日は帰宅。しかし翌日呼び出され、「30 分程度の残業などでいちいち異論を唱えない。君は臨時でも職員だから」とサービス残業は当たり前、、、ともとれることを言われた。「たかが 30 分」にひどく傷つきました。②子どもが好きで夢を持って始めた仕事だが自分の努力が足りないのか楽しいと感じられなくなってしまった。“生活がかかっているので”“このくらいの事は社会に出れば当たり前”日々自分に言い聞かせ過ごしています。女性／30 歳代／私・正

【321】②健康面では腰痛や早飯、膀胱炎が職業病であり、心配だ。仕事では年々就労条件が厳しくなり、大変な割に賃金が安い。家庭状況が昔と比べ変化しており、人間関係でも精神的に大変になってきている。女性／30 歳代／私・正

【322】①難しい保護者が増えていて対応するのが大変になってきている。女性／20 歳代／私・正

【325】①年齢に関係なく、正職員にしてもらえるチャンスがあれば良いと思う（2 年前は、30 歳以下限定での試験があった。昨年と今年は、試験自体がなし）。女性／30 歳代／公・フル

【333】①診断は下されていないが、特別なケアが必要な子が増えている。集団生活としてとらえると、同じように保育するには無理が生じるが、特別なケアを親が望まない。保育時間、勤務時間内での書類作成はほぼ無理。書類は増えるが、賃金は水準が下がる一方。仕事内容にあった賃金水準を設定してほしい。保育園というのはとても大切で重要な施設の一つであり、保育士の質も下がっていることに不安を感じる。②健康面は体力の衰え。年齢と反比例していく。頑張って仕事をしてもお給料がね、という話題がつきない。せめて水準は下げないでほしい。意欲もうせるし、良い人材が育たないし入ってこない。女性／30 歳代／私・正

【337】①有給休暇がもらえない。上司の態度に不満。女性／20 歳代／私・フル

【338】①福祉業のはずが、サービス業のようになっている（保

護者の考え方)。女性／20 歳代／私・正

【343】①休憩は全くとれていない状況。休憩時間は事務仕事時間になっている。行事の準備や日誌類は自分の勤務時間が終わってから（子どもから離れられるので）始める。女性／50 歳代／公・正

【348】②お給料をもう少し上げて欲しいです。女性／20 歳代／公・フル

【349】①男性保育士ということ、年齢的なことを考えると少しでも早く正職員になり、もう少し安定した生活が送れるようになりたい。臨時職員の給料だと毎月の生活がギリギリなので、今後が不安になる。女性の職場であるため、上司や同僚との関係づくりが難しいこと。男性／30 歳代／私・フル

【352】①非正規職員でも仕事では、正規職員と同じことを期待され、しなければならないが、会議等で意見を言っても、あまり受け入れられていない気がする。また、そこまで（正規職員のみが担当する部分に）口だしされたくない、という雰囲気もある。都合の良い平等さが不平等だと思う。一年更新なので賃金の昇給がなく、収入に対する不安もある。②保育という仕事が社会的に重要視され立場をもっと認めてほしい。もっと賃金も上げられるべきだと思う。子どもを守り育てる仕事なので、もっと国は力を入れるべきだと思う。女性／40 歳代／私・フル

【353】①毎日 8 時～18 時、月～土まで預けていて、仕事の休みの日も登園させる保護者が多く、自分自身は疑問を感じたり、子どもの様子をみていると、もう少し子どもとの時間をとってほしいと思うのに、「保育料を払っている」等苦情をさけたいために、それを言えないでいること、本当に困って待っている人もいるだろうけど、仕事に行っているふりをして預けている保護者。2 歳児 14 名と障害児（知的・発達遅延）1 名の計 15 名を午前 3 人・午後 2 人の保育士でみていて、事務仕事も終わらない。②自分自身も 2 人の子どもがいるため、預ける側としてみると、育児経験者が保育者であるということは安心にもつながるので自分も頑張りたいと思うが、持ち帰らないと終わらない仕事がつらい。自分の子どもとの時間がとれずに仕事にふりまわされてしまい、何のためにこの仕事をしているかわからなくなり、来年度はパートにしてもらおうと思う。下の子がもう 1 年保育園児で、保育料が高いため、給料が安くなるのも不安。女性／30 歳代／私・正

【355】②保育園は、0 歳児からの乳児を 10 時間近く預かり、我が子にしつけを全くできない近年の親の代わりに、日々保育士が生活のルールを教えているのが現状である。我が子と少しでも一緒にいたいと願う親が少なく、自分が自由に使える時間を確保するため長い時間保育園に預け、子どもは親の前ではわがままになったり乱暴になる。我が子を大切に、愛情をたくさん注いで育てていって欲しいと願う。女性／30 歳代／私・フル

【356】①発達に障害のある子どもに対しての園長の対応が悪い（専門機関に働きかけない、保護者に伝えようとしない）。有休があるのに、夏と冬の各 3 日しかとれない。家に持ち帰ってからの仕事が多い（書き物が多い）。勤務時間が終わっても帰りにくい。園長より先に帰ると、園長の機嫌が悪い。「お先に失礼します」と挨拶しても無視される。運動会の競技説明などで時間外（19 時～21 時までなど）になっても超過勤務手当をつけてくれない。②平日の勤務が終わってからはもちろん、休日も仕事をしないと仕事がおいつかず、自分の時間がほとんどとれません。書きものを減らして欲しいです。特に一人担任だと、辛いものがあります。今、支援が必要な子どもが増えていて、私のクラスにも皆と同じことができず、場を乱す子どもがいます。しかし、私は一人担任なので、とても困る時が多々あります。保育士を増やしてもらうか、支援を必要とする子どもは各園必ずいると思うので、専門職員を各園に配置できるようにして欲しいです。女性／40 歳代／私・正

【358】①休憩時間は子どもの午睡時に交替で取り、休憩中に保育日誌や他の事務仕事を済ませなくてはならないので、休憩を取れず、一日中仕事をしている状態。予算が厳しくなり、施設の整備、補修は最低限なものしか行われず、老朽化が目立つ。女性／20 歳代／公・正

【359】②有休が消化出来ない。女性／20 歳代／公・正

【367】①年齢的には上でも、パートということで、同じ仕事をしても下に見られ、書類や製作物なども（パートだから時間があるでしょう）と押しつけられ、毎日家で 2～3 時間はサービス残業が当たり前になっている。4H パートだが一度も時間〔定時〕で帰ったことはない。最低で 1 時間、長い時は 8 時間（合計で 1 日で 12 時間勤務）があった。でも、サービス残業です。同じ保育園に 10 年以上勤務している人のパワハラがひどい。若い保育士の芽をつぶしている。②体力面よりも精神面で非常に疲れる。女性／40 歳代／私・パ

【383】①有休が何日あるのかわからず、職務規定もどのようなものか見ることができない。休みをもらいづらい。言いにくい。親の要求が多い。子どもの育ちについて親が考えてくれなくなってきている。サービス残業しなければ次の日の保育の準備ができない。②国は保育園を増やせば良いと考えているが、それだけで改善されるのは一時的なことで、子どもの育ち、将来どんな大人になるかそれを支えることの大切さ重要さまで考えてやっていっていないと思う。親の育ちも具体的にどうしていくか、一緒に育てていくという意識を持ってもらえるようにしていくことが重要だと思う。女性／20 歳代／私・正

【386】①正職、臨時での仕事内容が、臨時の方が多くあるにもかかわらず、処遇が悪い。しかも、正職には、現在の臨時はなれないと言われているため、貯金などもできにくい。この差が解消されることは、まずない。女性／20 歳代／私・フル

【388】②病気の再発。女性／40 歳代／私・正

【393】①私たちの職場は職員同士仲が良い方ではありますが、昔に比べると、若い先生方が頑張っても正職員になれない状況は人間関係にも支障がある。大変な仕事にも関わらず評価も賃金状態も納得はいかない。保育士の配置基準は現在の子どもたちの状況を考えると緩和してほしい（1 歳児と 2 歳児が同じには〔あり得〕ない。小学生のクラス人数が減っているのに 5 歳児も 30 対 1 もない）。②年齢が上がるにつれ、腰痛やひざの手術など足腰に負担が辛い。定年まで働きたいと思うが、身体が動かないとこの仕事は辛い。職業病に対する支援をしてほしい。女性／40 歳代／私・正

【394】①家に持ち帰らなければ仕事が終わらず。休みでも仕事をする（しなければならない）ことが多くて、気が休まらない。体力面、仕事内容の割に給与安いのでは？！ニーズが増えている割に以前とあまり変わらず。年末年始の休みが減らされたり、有休がとりにくかったりプライベートの不満がつのっていきます。②具体的に言うと、非正規のときには資格給というのがつかないが、正職になるとつく。基本、私たちは保育士の資格がなければ働けないのに、どうしてそういう差がついてしまうのか？年休消化できない場合、年休とりにくい雰囲気が充満しすぎている。どうにかならないものか、、、女性／20 歳代／私・正

【395】①事務的な仕事は増える一方で家に持ち帰ってやらなければならないが、給料やボーナスは減らされて不満。女性／40 歳代／私・正

【398】①特に仕事ではありませんが、先輩保育士が特定の子どもに対して給食やおやつを食べさせないことがある。上司（園長先生）は知らないと思うが、主任はウスウス感じているように思う！自分はこの先輩に白い目で見られたくないし、いじめられると嫌だから、知らないふりしているが、時々、こんなところで働くのは嫌だ！と思うこともある。生活のために働いている。②仕事は子どもが大好きなのでとても楽しいです。子ども達の笑顔がうれしいです。反面、先輩保育士のことで疲れたり、嫌だなぁーと思い、自分でもどうしたら良いのか？と仕事に悩んだりします。目をつぶっている自分も嫌です。そういう状況を誰にどう伝えたら良いのか？先輩保育士は、怖いものはない感じです。誰にでも守られそうなので、言った私が逆に何かされそうです。女性／30 歳代／私・正

【400】①有休がとりにくい。先輩がなかなかとらないという事と、1 人でも休むと他の職員に負担がかかる。「年に 1 度くらいでも（それ以上は少し大変になるが…）」ということを園長から聞き、続けて（2 日間など）休みをとることができないのか、と思った。私は 5 日間の有休を使用したが、好きな時にではなく、お盆・お正月休みという形で、園から決められたものである。有給休暇がとりやすくなると良いと思う。先輩が後輩に対しての悪口を本人の前や陰で言う。仕事が覚えられない新人に対して言っている先輩がいる。本人の前で言うのもどうかと思う。こうした方が良いと思うことは、直接新人に教えるべきだと思う。周囲で見ている人も、職場の雰囲気が嫌だと思うし、子どもの前でするのは良くないと思う。他にも色々あります、、、②書類作成は本当に大変で、家に持ち帰らないとできない状態がある。勤務を終えてからも仕事の量が頭から離れられないと、帰ってから休む暇がない。体力を使っている仕事なのでどうにかならないのかと思う。仕事の割には給料は高くないと正直に思っている。その他、色々ありますが、こうした意見を是非役立てて欲しいと思います。女性／20 歳代／私・フル

【401】①大人になりきれていない親への対応や“親”の生活の乱れが子どもに与える影響のひどさ等、子どもよりも親の問題。女性／30 歳代／私・正

【402】①主任保育士と人間関係が築きにくい。その為、連絡不足やコミュニケーション不足など、父母の前でも支障が出る場面が多い。②勤務時間後に帰宅する為、午睡時間の休憩時間を使い仕事をする為（書類や壁画製作等）、ほとんど休憩を取らずに一日を過ごすことが多い。それでも書類などは持ち帰って仕事をせざるを得ない状況である。主任保育士との人間関係に疲れ、仕事以外の場面で疲れを感じることが多くある。女性／20 歳代／私・正

【407】①若い保育士の仕事に対しての姿勢が不満。向上心がなく、教えがいがない。そのため子どもへの対応（保育の質）が良くならない。シフトが早、遅、早となることが多く、疲れる。環境が整っていないのに子どもを入所させすぎる。幼児 6 人に対し保育士 1 人だが、気になる子が必ずクラスに 2～3 人いる状態なので、適切な保育をしてあげられない。②思うように働けないので自分が精神不安定になりそうだ。上司も言っていることがバラバラで、何を信じて働けば良いかわからない。女性／20 歳代／私・正

【412】①保育の専門性が問われているが、研修する場がなかなかない。保育の会議を持ち、共通理解で保育をしたり保育の質を高めるための時間が持ちづらい。女性／50 歳代／公・正

【414】①ほんの少しのケガでも暴言を吐く保護者がいる。保育士、保育園に対する要望が増え、大変になってきているが、それと逆行していく世の中になってきている。②60 歳まで勤務を続けたいが、体力的に自信がない。女性／50 歳代／私・正

【416】①上記問 2 については、その年度によって上司、同僚、子ども、保護者は変わります。その年によって○のつくところは変わるので、今回一回では不確定です。女性／50 歳代／公・正

【420】②社会全体が子どものことを考えておらず、親のニーズばかりとりざたされている。日本の子どもはどうなるんだろうと非常に不安を感じる。この大切な幼児期の育ちをもっと大切にする政策が必要だとつよく思う。女性／50 歳代／私・正

【421】①子どもがいると働くのにも制限があり、熱病気を（子どもが）すると休むのが大変。今の職場ではその点についても休みをもらえるのでたすかるが世間的にみると女の人は働きづらいと思う。②仕事をする場が少ない。少しずつはよくなっているが子育てをしながら仕事をするのには世の中的にまだまだ大変である。夫の給料だけで十分生活していける人は少ない世の中になっているのにこれではお金のある人ばかりどんどん貧富の差が大きくなっていくのでは、、、女性／30 歳代／私・パ

【423】①園が古くなっているのもあり、壊れたり、建てた時の不備がある。仕事の内容は体力的にもハードだが賃金は安い。女性／20 歳代／私・フル

【425】①色々な保護者がいるので、伝え方、関わり方に苦労します。だんだん難しい保護者が増えてきました。女性／30 歳代／私・正

【429】②職員が不足しているので、子どもが熱を出した時等、とても休みづらい。又は早退しづらい。子どもが病気のときぐらい、常にそばにいてあげたいが、主任の態度等から、それが

できず、子どもにかわいそうな思いをさせている。女性／30歳代／私・パ

【430】①保護者の注文や要望に対応することやケガを報告する（保護者に）ことは、大切なことだが、そればかりにとらわれがち。残業しないとできないことが多すぎる、、、②保育士の配置基準を変えてほしい（保育士の数を増やす）。市が監査する書類が多すぎる。書類が多いと、残業せざるを得ないので、最低限必要な物だけにしてほしい。女性／30歳代／私・正

【431】①休憩時間は用事がないと外に行けなく、用事が終わるとすぐに戻ってこなければならない。戻れば仕事をせざるをえない。給料は日額で、正職と同じ仕事をしていてもボーナスは全くない。早番や遅番、日誌、責任感など同じようにしていても給料に差がありすぎる。仕事に差をつけるとか、何かしてほしい。行事の準備などで、遅番に臨時職員が入るときが時々あり、物のある位置や、準備の仕方などわからないときがある。新人を育てるためにも準備などのときは、新人を入れるべきだ。プライベートと仕事を混合している職員がいるので、そこは、分けてほしいと思う。②臨時でも同じ仕事量をこなしているのだからボーナスを少しでもだしてほしい。仕事時間が遅番でも普通番の保育士と同じ時間に出勤しなくてはならず、勤務時間が長すぎる。正職保育士がやたらベタベタしたり、話しをしていることが多く、見ていてイライラする。女性／20歳代／公・ﾌﾙ

【432】①保育士が1人でみる人数→国の基準の改定も必要。保育の現場に求められることが多く、また専門性を必要とされるが実際は能力がついていない部分もある。保育園の中に専門職、発達を見る方、カウンセラーetc多様な職種の存在が必要と思う。そのような組織体制にするための国の補助やサポート体制の具体化が必要と思う。また養成校でも専門性を高めるための研修等が必要で、出来れば保育士以外の専門性をもつための勉強や資格を必ずもつようにする。そうなるとやはり4年生が望ましいと思う。保育士の立場は弱く、このままでは精神的負担が大きい。②肩書きはほしくない、保育士のままでずっと子どもと過したい、と思っていましたが、主任→係長→園長にならなければいけないことが残念です。今は新任保育士や若い人達の成長（もちろん子ども・保護者）を励みに仕事をしていますが、、、本当の生きがいではないです。女性／40歳代／公・正

【438】①休憩時間がなかったり、一人でいられる場所がない。どうしても残らないといけない時など時間外手当てがあってほしい。女性／20歳代／公・ﾌﾙ

【439】②一人で生活していくには、厳しい給料であることと、若い人達、仕事内容、仕事量に見合っていない給料なので辞めていく人が多く困る。もっと、魅力のある仕事なので、それにともなう給料にしてもらいたい。女性／40歳代／私・ﾌﾙ

【440】①リーダーの仕方の負担が大きすぎる（各クラス1人ずつリーダーがいる）。女性／20歳代／私・正

【441】①職員が全員そろっているときはいいが、有休や、体調不良、自分の子どもの発熱などで休みになると、人手不足になってしまう。②私には会社員の夫がいるが、保育士だけで生計をたてている人達は、大変そう。パートなので、時間ちょうどにあがることができるが、他の保育士達は休憩時間もノートを書いたり、書類を作成していたりと、仕事をしている。親からの苦情の対応にも、頭を悩ませている様子。女性／30歳代／私・パ

【442】①休憩中に事務仕事をしなければいけない。休憩をしてないときは、子どもを保育しながらになってしまう。②子育てをしながらの仕事なので、子どもを預けている保育所の送り迎えや子どもが病気になっても休めないので預け先がなくて困る（これは働くお母さんすべてだと思います）。年長児を担当していますが、ただでさえ仕事量が多いのに行事前になると大量にあるので、子どもにも負担がかかる。仕事をやめて子どもと一緒にいる時間を作るか、このまま続けるか悩んでいます。女性／30歳代／私・正

【444】①有給休暇はあれど、自分の代わりになる保育士がいないので、休みをとると、他の職員に負担をかけてしまう。モンスターペアレントが増えている。自分のこと、自分の子どものことしか考えていない保護者が多い。②どうしても、出勤時間内だけでは〔終わらない。〕日々の書類や個人個人についての書類など作成するもの、行事があると行事にむけての準備などに追われ、仕事を持ち帰ることになったり、時間外に残らなければならなかったり、休日出勤しなければならないのが大変だ。女性／30歳代／私・正

【450】①休憩時間に日誌を書いたり掃除をし、休む時間が少ない。女性／40歳代／私・ﾌﾙ

【453】①保育の仕事に対する社会的評価が低いことが今後も不安でいつ状況が変わったり悪化したりしないかがとても心配です。②体力がないので、疲れやすいところがある。休みをもっととってゆっくり休みたい。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【457】①0歳や1歳の子で、早朝保育と延長保育を利用する子が年々増えている。②うちの園は午後7：00までの延長保育をしていますが、お迎えの時間が午後8：00前後になることが多いお母さんがいて、大変困っています。園長から話をしてもあまり（ほとんど）改善されずにいます。来年の3月31日までに私達はずっとがまんしなきゃならないのでしょうか？難しいお母さんなので、、、女性／50歳代／私・正

【459】①仕事のできない人が正職でいる（何人も）。②正職と同じ、それ以上仕事をしているのに！と思うことがある。女性／40歳代／私・ﾌﾙ

【460】①今の職場で働き続けていきたいが、非正規雇用は、1年更新の最長3年なので、時期がきたら辞めなければいけない。女性／30歳代／私・ﾌﾙ

【462】①休憩時間は事務仕事が主となり、また、各クラスでの打ち合わせ等も入り、仕事を離れて休憩というのはない。新保育方針の改定により、書類が増えて事務が増えている。書きものを減らす方向性にならないのだろうか、、、保育士同士で子どもや保育の事を話していても、なかなか方向性が一致できない。伝えても伝わらず問題が解決されていかないような気がする。伝え方にも問題があるのかな？女性／40歳代／私・正

【464】①保育経験はまだ10年になりませんが、正職員になれるまで5年間臨時職員として働いていました。現在の園で勤務の後、別の園で勤務し、現在の園から「戻ってきて欲しい」と言われ、戻って1年後に正職に。現在勤務している園は臨職の先生にも住宅手当（一人暮らしの場合）が支給されていますが、他の大多数の園では住宅手当も支給されず、ボーナスも2年目、3年目となっても倍率は上がらず、、、と正職とほぼ同じ仕事内容、仕事量なのに処遇の格差が大きい事に大変不満がありました。しかも、正職の先生が退職しない限り正職にはなれず、、、さらにそれも、タイミングといった、理不尽としか言えないような。長いスパンで子どもたちの成長を見守らなければならない立場にある保育士が、1～3年で契約満期となって別の園に就職、更にその園でもなかなか正職になれない、といった雇用の形態はどうにかならないものかと常々思っています。いくらこの仕事が好きでも、やはり自分の生活もありますし、立場的に安定しないと（＝正職）、仕事に対するモチベーションもなかなか上がらないのでは、と思います。②保育に関係している人全て（子どももはもちろん、保育園で働く職員や利用している保護者）にとって良い環境の中で保育ができる事を強く望んでいます。是非このような研究を通して、もっと多くの方に保育の実状を知ってもらいたいと思います。研究大変かと思いますが、頑張って下さい！！女性／20歳代／私・正

【473】②子育てのしやすい社会になってほしいと願います。女性／40歳代／私・正

【474】①仕事は毎日楽しく行っています。もっと働く時間を増やしてもらいたいが、子どもがまだ小さいので発熱やカゼで休むことがあるので上司に言いづらい。②保育士という仕事はとても楽しい。体が動くかぎり保育士として働きたい。女性／30歳代／私・パ

【476】①保護者の子育て意識が低い。女性／30歳代／私・ﾌﾙ

【479】①正規職員と同じ仕事をしているが処遇の差が大きい、、、大きいという程ではないが、賃金の面が一番何とかならないかなと常日頃感じる。女性／40歳代／私・ﾌﾙ

【493】②“少子化”“子育て支援”“親のニーズ”という言葉で子どもと親とが関わるチャンスも少なくなっている気がする。私自身、仕事をしているので、休むことの難しさやどうしてもぬけられない場合があるというのもよく分かるけれど、社会全体が、子どもと親とが密な親子関係を作りにくくなっていると感じます。親が、子どもに言いきかせられなかったり、言うことをきかないことで、強く不安を抱いたり自信をもてなかったり、ということを招く一因になっているのでは？と思う。女性／30歳代／私・正

【499】①事務量が増えたのに、事務時間がとれない（人手不足や保育時間中に抜けられない）。持ち帰る仕事がかなり増えた。指針の改定で、よりよい保育を目指したつもりが、現場のモチベーションが下がり、悪循環となっている。やることに追われなかなか厳しい。男性／20歳代／公・正

【504】①職場に対する不満は多々あります。人の入れ替わりが激しいことが非常に不満だし、母たちも不安に思っていると思います。ハローワークから面接で入ってきた方々は気に入られないと陰で悪口を言われ（園長・主任）、どんどんさられていきます。長くいる人で3年程、短い人は3カ月～半年・1年で辞めるのが普通になっています。②職員の入れ替わりがとても激しい。15名程度の職員が毎年トータルで10名程辞職していく（問題は上司にあり）。常にハローワークに求人が出ています。この待機児童が多い中、定員割れしているのは、うわさが広まっているからではないか、、、と、みな不安に思っています。女性／20歳代／私・正

【509】②子どもに対する保育に関してはベストをつくしたいが、他のことに（親支援、日々の事務仕事、行事の事前準備等）手間をとられてしまい、いつも時間がない。1日の中に事務を行う時間が全くないのに、書かなければならない書類もたくさんある。仕事を頑張ろうと思えば思うほどがんばれなくなる。所長からのパワハラもあり、ストレスも大きい。公立というのは、異動があるから、まだ耐えられる。女性／30歳代／公・正

【510】①非正規職員をなくしてほしい。何年働いても正職員になれないのはおかしい。格差をとても感じる。女性／40歳代／私・ﾌﾙ

【517】①日曜・祝日の他に遅休や夏休み、誕生日休暇をとらされる。月給の職員にとっては良いが、日給の職員にとっては収入が減るので、あまりありがたくない。欠席の子が多いと、「今日は帰ってもいいですよ。有休をとって下さい」と言われることもある。急に欲しくもない有休をとらされても有効に使えないし、せめて出勤する前に言ってほしい。家に持ち帰る仕事が多く、休日がつぶれてしまうことがけっこうある。②保育士としての経験年数を積んでも給料は良くならず、また一年契約なので一年後の生活がどうなっているのかもわからず不安で、自立した生活はできず、親に頼った生活である。契約更新の発表が遅く（昨年は新年度の2週間前に発表だった）、自分が2週間後に働いているのか職を失っているのかもわからず不安だった。早くわかれば再就職先を探すなどのこともできるのに、、、日給だと、お正月やゴールデンウィーク・お盆などの月に収入がぐんと減ってしまう。正職になれなくても、せめて、月給だったら良いのに、、、女性／40歳代／私・ﾌﾙ

【518】①保育の方針が新しく園長になった方と合わない。保育指針が新しくなったことで事務時間や書類書きが増え、休憩がとれない状況。②同じ仕事をしていても、非正規と正規の対応〔処遇〕が違うのが申し訳ない。女性／40歳代／私・正

【521】①若い職員の育成がうまくいかない。②やはり、“保育士”という仕事の社会的評価が低いと思う。『人の命』をお預かりしている職業ですから。ただ単に、待機児童を減らす、女性が働きやすい社会などなど、色々言われていますが、簡単にサービス業に出来るような職ではないことを、もっと、もっと、国や社会が認識してほしい！！女性／40歳代／私・正

【526】②職業柄、子どもを抱っこしたりで腰が痛くなり、年々ひどくなるため、これから先続けられるか不安有ります。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【537】①社会的評価が低い。さらに月給も安く将来が不安！！

休みは十分あるが不満はないが休日出勤として残業を増やし月給を上げたい。男性／30 歳代／私・正

【539】①家に持ち帰っての仕事（書類）が多い。女性／20 歳代／公・正

【540】①人数的な問題です。自分が休んだ分、周囲の職員に負担がかかることは明白なので、それをわかった上で休むことはなかなか難しいです。女性／30 歳代／公・正

【541】①給料が安すぎて一人暮らしができない。正職が仕事しなさすぎ。②給料を上げてほしい。正職がもっと仕事してほしい。男性／20 歳代／公・ﾌﾙ

【542】①正職員が土曜休みと有休消化の為に、いつも誰かが不在である（数少ない正職員が全員そろうのは月に2～3度である）。年に 1 度の行事すら、有休で欠勤しているありさま！！週に 3 日程度しか出勤していない週もある！！女性／30 歳代／私・パ

【543】①子ども達や保護者の方とあは人間関係の悩みはなく、楽しんで仕事をさせてもらっているが、上司が必要以上に文句を言って来たり、ミスをなすりつけてくる。他の保育士もそういうところがある。結婚・出産・育児の経験がある上司に妊娠した同僚が、「なぜ仕事に来ない、おろせ」と言われているのを見て、不信感を覚えた。上司にハサミをつきつけられたこともある。保育士の間で付き合っている人がいるが、アイコンタクトしたり、必要以上に一緒にいる。ベタベタすることも沢山あり気持ち悪い。仕事をおままごとのように考えているのか、見てられない。休憩時間はあるが、用事がないと外には出れないし、外に出ると、“小さいクラスなのに、大丈夫？”と言われる。所長は、普段は保育していないが、清潔な子しか抱っこしない。付きあっている保育士も 2 人の中のお気に入りの子しか抱っこしない。女性／20 歳代／公・正

【548】②書類が多く、書類に追われ、保育に集中できない。男性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【549】②私は来年で定年を迎えます。この仕事につき楽しいことがいっぱいありましたが、それ以上に大変なことも多かったと思います。でも後悔はないです。この先は健康に気をつけて過ごせたらと思っています。有り難うございました。女性／50 歳代／公・正

【555】①新人の先生等へ理解してもらえるような仕事の内容や子どもの接し方の伝え方について。女性／40 歳代／私・正

【556】①正職数が減り、仕事の負担が大きくなっている。臨職の先生にも協力してもらわざるを得ない状況。給料の違いもあるので、できるだけ負担をかけないようにしているが、その分サービス残業は増える。家庭への支援が必要だったり、しつけも保育所任せという家庭が多い中で、日々自分の心を休める暇がない。精神状態を保つことが難しい。仕事を続けていく自信がない。知的に遅れがあったり、行動面などで心配な子について親への伝え方が難しい。後輩の育成についても、どの程度伝わっているのか、どう伝えていけば嫌な思いをさせることなく、理解してもらえるのか。など。②要領が良くないほうなので、仕事とプライベートのバランスがとれない。女性／20 歳代／公・正

【558】①月給の金額に伴わない労働時間の長さ、サービス残業の多さ、保育への期待などから保育士への負担がとても大きい。有給休暇を取り体を休めたりするのであれば良いが、それも難しい状況である。仕事内容に伴った給料や、残業代の支給、サービス残業のあり方、職員の休息など、しっかりとした保障がほしい。②このような意見をきちんと考え、今後良い方向に進んでくれることを期待します！女性／20 歳代／私・正

【559】②配置基準の見直し（未満児）をして欲しい。子ども達に我慢させてばかりで申し訳ない。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【568】②年齢と共に疲労感が増えているが、気力でなんとか頑張っている状態。体力作りや気分転換に習い事を、とチャレンジしたこともあるが、結局、行事の担当になると、サービス残業も増え、なかなか継続出来ないでいる。女性／50 歳代／公・正

【572】①休憩は 1 時間と書いてあるが、実際にはほとんどない。休日出勤もあるが、保育後の研修等が大変。職員が休むと代わりの人が居ないので、ギリギリで保育を行い、人出不足。正規職員と同じ仕事をしているのに、賃金は低い。「〇〇して」と言えば、出来る子ばかりではないので、0 歳 3 人、4，5 歳 30 人というのはとても 1 人では見れない。②賃金が安いので、1 人暮らしをするのが大変。0，1 歳児は抱っこやおんぶすることが多いので、腰痛が悪化しないように注意している。女性／30 歳代／私・ﾌﾙ

【573】②保育士の配置基準で 0 歳児 3：1 は無理があると思います。土・日など保育を希望する保護者も増えていますが、保育士も子育てをしている最中はとても厳しいです。女性／40 歳代／私・パ

【574】①若い先生方が友だち同士のなれあいになり、しまりがない。常識がない。女性／40 歳代／公・ﾌﾙ

【576】②保育士の負担がとても増えている上に、自分も体力的にずっと働いていけるだろうか、、、と不安になります。また、保護者が園を託児所的なサービスのみを求めている感があり、一緒に子育てを、共に子どもの成長を喜びあいたい、というこちらの願いとのギャップを感じています。女性／40 歳代／公・正

【577】②事務仕事の時間がとれない。女性／40 歳代／私・正

【580】①いつまでも続けていきたいと思っているが、体力的に可能かどうか不安。女性／30 歳代／私・ﾌﾙ

【581】②臨時職員は正職と同じ条件で仕事をしているのに、民間保育園はどこへ行っても待遇が悪い。また、正職になれる可能性もないのが現状である。また、経験やその人の能力を認めて正職になれるわけでなく、実際のところ、経験不足でも上司に気に入られた者が正職になることが多い。特に民間（社会福祉法人）の場合。保育士の仕事の内容と賃金について、見合っていない。保育士の求人が少ないので、資格があっても働ける場所が確保されていない。待機児童は増えていると言っても、働ける場所が少ないので矛盾を感じる。正職なのに、仕事をせずまともな給料をもらっている人に不満を感じる。女性／30 歳代／私・ﾌﾙ

【587】②もっと保育士に対してのお給料を上げてほしい。幼稚園、保育所と色んな沢山の園があるが、どこももっと行政機関が入り、どういった環境で子どもたちがいるのかなどを見て、補助金を出し、子どもたちのためにお金を使うべきだと思う。女性／20 歳代／公・ﾌﾙ

【590】②身体が疲れると記入しましたが、保育者は常に体を動かし、誰もが疲れると思うので、特別なことは感じていません。女性／20 歳代／私・正

【592】①保護者といろいろ話したいが、うまく伝えられない。上からのプレッシャー。②やる気がない。楽しさより辛さの方が多い。給料を上げてほしい。疲れがたまりすぎると、めまい、はきけがでることがある。女性／30 歳代／私・正

【594】①賃金が少ないことは保育士全体にあてはまると思う。子どもの命を預かるという大事な仕事をしている割には保育士としての仕事の評価は低い。子どもの命を預かることの重大さをもっと理解してほしい。少ない保育士、少ない休み、少ない賃金で保育士自身が疲労困ぱいすることで、子どもの命を本当に守っていくことができるのだろうか？！！保育園という施設（建物）、定員を増やせばいいという問題ではない。子どもの命を軽くみてはいないだろうか！！！②子どもを産む事を制約されている。女性だけの職場で晩婚化が進んでいる中で、制約により、出産・妊娠が遅くなり、流産・不妊等の保育士が周りにいる。上の人間からの制約なので、従わざるをえない。働く親の子どもを預かっている保育現場で、熱が出た子どものお迎えを親に連絡するのに、保育士の子どもが他園からお迎えの連絡が入ると嫌な顔される。保育士の人数が足りていても休みを取らせない。子どもが 1 週間以上入院した時も 1 日しか休みを取れなかった。制度として看護休暇等をもっと徹底させてほしい。このような制度（育休・産休・年休含め）をしっかり取得させている保育園を評価し、補助金を上げること等で保育現場をもっと良くしてほしい。女性／30 歳代／私・正

【596】②上司（年上）の職員との人間関係がうまくいかない。そういうところで精神的に疲れてしまいます。男性／30 歳代／公・正

【598】①書類、リストなどの作成が年々増える。女性／30 歳代／私・正

【600】②0，1，2 歳児の保育はとても重労働で、精神的な疲労をともないます。体力的にも常に健康面では注意をしていかないといけないと思います。なかなか大変です。女性／40 歳代／公・正

【601】②古い体制のままの就業状態に不満がある。そのため、保育という仕事に対してやりがいが見られない。女性／40 歳代／私・正

【604】①園長先生の機嫌次第な部分がある。八つ当たりのように注意を受けるので、確認事項や用事がある際も声を掛けにくく保育にも支障が出る。②職場の皆が同じことに不満を抱いていても、縦社会が激しく、言い出すことが出来ずにいる。誰もが改善を願っていても、自分の立場を考えてしまい、身の保全を優先してしまう。下の立場の人間でも、身の保全を保ちながら上に意見する方法があれば良いなと思う。保育への悩みより、他への精神的負担が大きい。子どもたちとの関わりや保育は楽しいが、持ち帰りの仕事が多く、言葉は悪いが“割に合わない”と思う（金銭的な面で）。女性／20 歳代／私・正

【613】②書類が多く、保育するよりも書く事に時間がとられる。今の状況で、0 歳=3 人、1 歳=5 人の配置基準では無理。今回のアンケートをしっかり活用して、よりよい保育環境を作って下さい。このアンケートを記入した時間がむだにならないようにして下さい。よろしくお願いします。来年度も、この仕事ができるよう期待しています。女性／30 歳代／私・正

【614】②子育て支援の役割を保育園に依存しすぎているし、その割に待遇が悪い。書類（事務仕事）が増えているのに事務時間がなく、持ち帰りの仕事が多すぎる。仕事とプライベートのバランスが悪く、長く勤めるのが難しい。以前、公立の保育園（正職員）に勤めていたが、給料の格差が大きすぎる。私立の保育士も同等にもらえなければおかしい。本当の子育て支援は長時間保育ではなく、短時間労働の親側保障で「家庭」を築くことにあると考えます。子どもが本当に求めているものを考える子ども支援をしてくれるのは誰なのでしょう！？女性／40 歳代／私・正

【617】①障がいの疑いのある子などグレーゾーンの子たちがたくさんいる場合でも人数の配置が変わらない分、手をかけてあげることができない。女性／40 歳代／私・正

【621】①少しでも良いのでボーナス、一時金が欲しい（正職員と同じように）。正職員の顔色ばかり気にして毎日疲れます。一生懸命やっています。正職員の方達は文句ばかりでかげでコソコソ言ってます。私達にまかせっぱなしで文句ばかりです。毎日本当に疲れます。女性／30 歳代／公・ﾌﾙ

【624】②ありません。とても働きやすい職場です。ただ、社会的に教育職は、認められていますが、乳幼児の保育という仕事に対しての評価が低いと感じています。子どもプラス親をも支えるこの状況を知ってもらいたいし、日々、学び、心を尽くしている姿を社会に伝えてもらいたい！保育は夢のある仕事。社会をになう子どもたちが健やかに育つことが社会の光になるでしょうから。女性／40 歳代／私・正

【625】①家庭、保育所が同じ目線で子どもを育てていこうという思いが全く伝わらない（保護者に対して）。こちらからの伝え方を工夫するも、『気になる親』でもあり、こちらからの意図する事も伝わりづらく、部屋の中では職員の配置も足りないため、楽しんで保育をする余裕がない。外国のように関係機関が直接診断でき、その後、親の了解を得ずとも、その子どもが今後生きる上での療育を受けることが出来る政策があって欲しい。男性／30 歳代／公・正

【627】②仕事の量が多い。しかし、能力の可否を問われるような気がして上司には言えない。よって疲れがとれない。女性／50 歳代／私・正

【628】①キ.常に仕事を行っていなければならない。他の保育士も常に忙しそうなので相談をするにもできず不安が残る。セ.書き物、勤務時間、持ち帰りの仕事など同じ仕事内容にも関わら

ずそれに対しての賃金が出ず、負担ばかりが大きい。ソ子どもたちの将来、日本の未来がかかっているが、そこまで大切で大変な仕事だと思われにくい。賃金が低い！！女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【629】①有給休暇は、体調を崩したときにしか取れない。まして、体調が悪くても保育士の人数が少ないので、そうそう休めないのが現状。②正職よりも非正規職員が多く、正職よりも賃金が低いことから、記録物等は非正規職員は行わない。その分、仕事が増え、家での仕事が年々増している。保育に対しての援助金が少なく、正職が雇えないのが原因と思う。待機児童が多いと言いながら、職員に対しての子どもの人数が多い。気になる子や家庭が多くなっているので、30 対 1 では見逃してしまう。政治家はロばかり。現場に入ってみれば良い。何もわからないのに、好き勝手にしないで欲しい。このアンケートの意味はあるのか。政府に訴えてくれるのか疑問です。女性／20 歳代／私・正

【634】①各保育士が自分の考えのみで保育をし、話し合いが無い為、各々の度量でクラスの雰囲気が決まる。理念を持たない保育士は保育士同士で一致することがなく、自分達中心の保育をし、子ども及び保護者に対しても批判が多い。反面、経験（保育及び人生）豊かで筋のある保育士は、子どもにも保護者にも好かれ、子どもに添った保育をする。パートは担任に意見はできず、様々な担任に一方的に合わせていかなくてはならないので安心して保育できるクラスと疲労困ぱいするクラスと一目瞭然である。②保育所、保育指針の最低基準は本当に最低基準なため、保育に余裕がなく、子ども達もざわつきやすい。例えば 0 歳児の場合ならば、保育士 1 人につき 2 人が望ましい。理想は正職も臨時もパートも関係なく、変なプライドを捨て、子ども達の育ちを踏まえて、どう保育していくか話し合い、一致して実践する事です。そのためには、自分達の保育の目的をしっかり話し合うことが前提となりますが、これさえできれば未来は明るいと思います。女性／50 歳代／私・パ

【636】②子育て支援という名目で保育時間をどんどん伸ばしていくことに疑問あり。親が子育てをする時間、子どもと関わる時間が不足している。働くことと子育てを両立することのできる環境を社会全体で作る必要があるのでは？アンケートの分析や集計結果をまとめたものが何らかの形で改善の役に立つ事を願っています。集計結果などの資料が各園に配布されると嬉しいです。女性／40 歳代／私・正

【640】①保育という責任のある仕事。内容のわりに賃金が低すぎる。特に保育士を目指す男性には低すぎる。女性／40 歳代／私・正

【641】①有給休暇があってないようなものなので、とりにくいです（他の先生もとっていないので）。体調が悪くても、先生の人数が足りないので、ちょっとのことでは休めません。②有休がとりにくいので、もっととりやすければいいと思います。女性／20 歳代／私・正

【656】①保育士の人数などによって、年度の途中で子どもたちのクラス移動があり、子どもたちにとって、良い面もあるが、落ち着かず、不安定にしてしまうこともあり、申し訳ないように思う。女性／30 歳代／私・正

【658】①職員同士はコミュニケーションをはかり、お互いに協力しているが、上司（主任）がたよりなく、相談しても話をにごしたり、知らないふりをする。このことについて、園長は知っているが対応してくれない。職員が休むと主任が入るはずが入らないでいるため頭数も少なくなる。園長はほとんど園にはいなく私用でいない。②持ち帰りの仕事が多く、正職とかわりなく仕事しているが、賃金が割にあわない。正職より働いていることが多い。前職で腰痛があり不安。主任以上になるためには、スキルアップの為に資格を取得するようにしてほしい。最低賃金を統一してほしい。女性／30 歳代／私・ﾌﾙ

【660】①公立から民間に移行となり、公立で長くお世話になったが、結果公立と民間保育園の間に立たせられることになったのが大きな負担となった。今後民間として変わり、親のニーズばかりに気をとられ、親支援や一緒に育ちあう場が失われていくことになるのか、、、と悩むときもあります。幼保一元化にも不安があり、働く側がロボット状態で本来の保育とは全く異なる保育が現状では求められているのか？工場の流れ作業にならなければいいが、、、女性／30 歳代／私・正

【661】②現場は子どもたちがいる限り、頑張ります。そのためにも、このような調査・研究にて、より一層良き保育を目指していけるように頑張っていただきたく思っております。よろしくお願い申し上げます。女性／30 歳代／私・正

【671】①保護者の方に、お金を支払っているのだから手厚く保育をして当たり前、仕事（保育士という）なのだから困難な注文にもこたえてくれないと困る、というような保護者が増えているので、子どもではなく、保護者への対応にストレスを感じます。国もなんだかんだ言っても、保育園にすべてまるなげで、子どもは商品だと思えと言うし、、、矛盾な世の中です。②保育士の配置基準は、現実では大変で無理があります。特に、0，1 歳の配置は、もっと現場を見てから決めてもらいたいです。0 歳は 2：1、1 歳は 3：1。子どものケガ等や、愛情や保育を手厚くできるのは、これぐらいが理想です。待機児童が多いのだから、もっともっとたくさん、国や札幌市が保育園を作れば良いのに、、、そうすれば、待機児童はいなくなるし、働ける人も増えて、2 つの（雇用と待機）問題を解決できるのに、、、女性／20 歳代／私・正

【673】①勤務時間の希望を細かく出すと仕事がもらえない。文句言わず働く人ばかり待遇がいい。上の人が、口に出さずとも「使ってあげてる」という態度が多い。職員ばかり都合いいように休みを取りその穴埋めがパートにくる。②私の働く保育園は中身がない。親や外側に対する態度はいいが、子どものため、という事が少ない。保育士がラクな方へと年々に進んでいる。危険だとか、危ないとか、あれダメこれダメばかりで、のびのび保育していない。パートの私が思っていても、上司に言っても何も変わらない。園長は口ばっかりで、何も出来ない。市役所からの天下りだ。女性／30 歳代／私・パ

【683】①（有休は）取らしてくれるが周りの人もいるので、申し訳なく感じる。女性／20 歳代／私・正

【688】①子どもを 1 日ケガもなく、見ながらすごすということは、とても神経を使い、また、幼いうちは病気なども多く、多方面においての知識等も保育士は覚えておかないといけないのが現実です。でも、保育士という仕事は評価が低く、それに見合う給料は実際にはもらえずに、年々、給与及びボーナスもカットされています。幼い子どもを預かるという面においても、もう少し、評価してもらい、看護師とまでいかなくても、それに匹敵する位の仕事だと思っています。国・社会が「保育」というものに関してもっと、理解し、水準をあげていって欲しいと思います。②昔の基準ではなく、今の現状での保育士の配置基準などを見直すべきだと思います。「最低基準」があると、それでの配置でしかしてもらえずに保育士の負担も多くなります。「保育」という現場をきちんと理解した上でよりよい方向へしていって欲しい。現場をしらない人達での話し合いで決められたことは現場で実際に働く私達にとっては、とても腹が立つ案ばかりです。保育士の立場に立ち、働きやすい環境を作って欲しい。女性／40 歳代／私・正

【691】①休暇が取りづらい。ただでさえ、行事等で取れる時期が限られているのに、休暇の希望は、自己申告制。申告しても嫌味を言われたりするので、取りたくても言い出せない職員もいる（有給休暇消化は、振り分けられて与えられない）。今、世の中から保育士に対する要望（業務内容）が増えてきている。しかし、福祉という職業柄仕方がないものなのか、それに見合った賃金形態ではないと思われる。これでは、将来も不安だし、せっかくの資格職であっても長く続けられないし、続ける希望も薄れてしまう。園長がワンマンすぎて、他職員の意見は聞き入れてもらえず、結果、職員の退職、入れ替わりになっている。②業務内容が多く、今後結婚して家庭との両立は厳しいのが現実。ストレスもたまるのでリフレッシュしたいと少々の休暇を希望しても取りづらい（年に 2～3 日ところがやっと）。この先、このまま変わらないのであれば、今の職場、保育業界で働くことが不安だし、やる気もなくなってくる。女性／30 歳代／私・正

【696】①サービス残業が多すぎる。心の病気を理由に保育園に来る親が多すぎる。土曜日でも保育園に来る子どもの数が多すぎる（仕事が休みだがあずける、それにたいして園側は何も言うことができない）。②命をあずかる仕事なのに社会的にはあまり重要とされていなく、お給料が安い。正職になかなかなれない。有休がなかなか取れない。子どもの数が多すぎる。きちんとした保育ができない。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【698】①今年度いっぱいで辞める人がいるのですが更新があるのか不安です。今の職場は人間関係も仕事関係も好きなので続けたいですが、、、女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【703】①賃金が安く将来が不安。②小さい命をあずかっているのに、賃金が安いと思う。男性／20 歳代／私・正

【704】①自分勝手な考えの親が増えている。話が通じない親がいる。クラス内にケアの必要な子が多く、精神的にも体力的にも負担が大きいと感じる事がある。②年々事務仕事が増えたり、ケアが必要な子が多くなってきていて、保育士が足りないのでは、、、と思う事がある。パートを雇うにしても保育士の配置基準や人件費などを考えたら増やす事がムリである、、、日中、常に子どもと一緒なので事務仕事を残業（サービス残業）したり、家に持ち帰ることがほとんどであり、自分の時間がない。女性／40 歳代／私・正

【705】①保護者の中に育児やしつけを保育所側に任せきりの人が増えている。しかし、要望やケガに対することには欲求が強かったり、何かと保育料を支払っているからとなり、対応に困ることが増えてきた。保護者の仕事上仕方がないかと思うが、子どもたちの保育時間がのびる一方で、家庭で過ごす時間が減っている。子どもの成長に好ましくないと思える。生活の乱れ、精神不安定（キレやすい・集中力がない）。集団保育をする上で、大変な子が増えている。職員間の人間関係が何より大切なのにうまくいっていないのが苦痛であり、主任として一番苦労している（本当に辛い）。②帰宅してからも仕事があったり、考えなければならないことが多く、休日もつぶれることが多い。ストレス発散を心がけたいがなかなか難しい。体力的にもしんどいが精神的にしんどいのが辛い。もう若くないので持病も考えると将来的に心配でならない。休日に翌日の出勤を考えると気持ちが落ち込むことが多い。精神的にも体力的にもとにかく疲れる（休日が待ちどおしい位だ、、、）女性／40 歳代／公・正

【708】②私は公立の保育所に勤めています。私立に比べ休日がしっかりと与えられ恵まれていると思っています。同職の知人は行事などが重なると休みがなくなることもあると聞きました。まだまだ経験不足ですが、保育士で 4 年目となり、周りも見えてくるようになってきたと思います。愛情不足だと感じるお子さんも少なくなく、もう少し、ゆとりを持って保育していけたらと思っています。このような研究をされている方がいると知り、嬉しく思いました。女性／20 歳代／公・正

【709】①家へ持ち帰る仕事が多い。書きものが多い。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【713】①保護者から無記名のクレームがあり、内容も保護者中心が多く対応に困る。②保育士の賃金は、本当に低いです。保育の仕事は、やりがいがありますが、日々子どものことや保育について色々と考えたり、準備をしたり大変な事が多くあるのに、賃金の低さからやる気が失われ、保育力が低下してしまうのが心配です。お給料を高くしてほしいです。女性／40 歳代／私・正

【715】①以前（2，3 年前）は有休を取りやすかったが、ここ最近取りにくい雰囲気がある。また、賃金が仕事内容の割に低いのが不満である。保育関係の仕事は全体的に賃金が低い傾向にあるように思うので、もう少し賃金が高くても良いのではと思う。大切な子どもの保育をまかされているのだから、もう少し評価されても良いのではないかと常に思っている。②親元を離れて暮らしていると、生活するためにいろいろお金がかかるのだが、今の賃金だと、苦しいものがあるのが悩み。仕事を充実させる為には、プライベートも充実していないと、つらいものがある。しかし、お金がなかったり、仕事を持ち帰ったりす

ると、なかなかプライベートな時間が作れないので、少し不満である。仕事内容に合った賃金がもらえれば、、、と常に思っている。女性／20 歳代／私・正

【718】①有給休暇はあるものの、私用の理由ではとりにくい。1 人抜けた時に、うまくまわらなかったり、他の先生に負担がかかることを考えると、やむを得ない理由以外ではとれない（体調不良など）。女性／20 歳代／私・公

【719】①タ.エレベーターを使わないと子どもが散歩に行けない。水、雪あそびのスペースがない。給食を運んでいるので大変。食べる時間や、物を忘れた、運ぶ人の負担など。②週休 2 日がいい。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【720】②書類作成などの仕事は、勤務時間内では不可能（保育士）。職場の人間関係は、良くも悪くも永遠のテーマ？女性／60 歳代／私・正

【731】①施設内の経済的問題から、必要備品を自らの持ち出しで使ったり、必要以上に節約を求められたりしており、その負担が子どもにいってしまうこともある。保育時間外の話し合いの時間がなく、又、残業・持ち帰りが増えている。人員を増やしたり、時間外の労働の保障をしたりする制度改革を望む。保育制度の緩和は、反対。現在の状況が悪化する。②教育という同じ仕事をしていても教諭よりも保育士の地位・役割への評価が低い（国家資格になっているにもかかわらず。質を下げた保育を行わないためにも、若い労働世代を支えるためにも、もっと保育の重要性を認識した制度を作ってもらいたい。女性／20 歳代／私・正

【732】①国の基準は満たしている保育士数ではあるが、長時間保育、特別支援の必要な子どもの増加で慢性的な人手不足を感じる。休日にも仕事をしなければならない。個人記録、行事準備等他。職員育成、指導が十分に出来ない。②年々保育所、保育士に求められる事が多くなり、同時に書類作成も莫大になっている。しかし保育現場に目を向けることなく、待遇は反比例となっている。保育士確保も難しくなっている保育環境全てにもっと社会的な目や関心を持ち、実態を認識してほしい。女性／50 歳代／私・正

【737】①今の職場の環境は非常に悪く働きにくいです。上司や自分より上の人は仕事をしてくれなく大変困っています。女性／不明／公・正

【738】①特にここ最近、新人の教育がとても難しいです。女性／40 歳代／私・正

【742】②もっと休みが自由にとれる環境がいい！サービス残業が多すぎると思う。女性／20 歳代／私・正

【743】②有休が全然使えない環境。言いづらい。休む理由を聞かれるから遊びたいと言えない（キャンプ、旅行など）。聞かれることは、答えないといけないのでしょうか。女性／30 歳代／私・正

【745】①正規職員以上の仕事をすることが多いにもかかわらず、それがあたり前のようになっている。賃金以上のことをやっていても、それはサービスのようなもので賃金には結びつかず負担になっていくだけである。非〔正規〕というだけであまりにも差がありすぎる。②非でも同じ、もしくはそれ以上の仕事をしているが、それが目に見えるものになっていない。年々負担ばかりが多くなっていくように思う。女性／40 歳代／公・ﾌﾙ

【747】②納得出来る保育が出来ない。男性／30 歳代／公・正

【751】①拘束・労働時間が長い。有休がとりにくい。賃金が低い。玩具など自費が多い。休みが少ない。女性／20 歳代／私・正

【753】①仕事内容が思うようにいかない。やらなければいけない仕事があっても職場ではできないので、持ち帰ることが多い。人間関係では、うまくいかないことも多々ある。ストレスをためないよう過ごすことを気をつけている。②正職員を増やして、1 人にかかる負担を少なくしてほしい。休みの日にも研修があるときには自費のことが多く、疲れが出てしまう。民営、公営を経験したが、差を感じる。給料面では特に感じる。日々の生活の中でも仕事の占める割合が大きい。女性／20 歳代／公・正

【758】②保育士は楽しい職業と思う方が多いですが、実際は仕事、職場、保護者との人間関係、仕事が終わらず休みの日は持ち帰り仕事。プライベートな時間はほとんどありません。精神的、肉体的に毎日疲れます。家に帰ると動くのもつらい時もあります。でも子ども達がいてくれるから頑張れます。そのことを毎日励みにし仕事と向き合っています。女性／30 歳代／私・ﾌﾙ

【760】②仕事をずっと続けなければ経済的にやっていけないが、年をとるたびに体力が続くのか心配になる。女性／30 歳代／私・正

【762】①年数が増すにつれ、体力がいる仕事でもあり、思いきり遊んだり活動することにより疲れもでてくる。仕事が楽しく続けたい反面、家族と向き合っていく難しさを感じてしまうことが時々ある。女性／40 歳代／私・正

【763】①結婚や出産をしても働きやすい環境を整えてほしい。女性／30 歳代／私・正

【767】①仕事をすると疲れます。神経を使う職業です。年齢もある。年齢的に不安がない人がいるのか？！②このアンケートの意味がわからず趣旨も理解されません。給料、環境、満足できることはないと思います。女性／50 歳代／私・正

【771】①親とのかかわりの中で、その親の気持、理解が容易ではない。例えば、日常保育の中で乳児 1 歳児の頃はまだ言葉が不十分なのでひっかきなど友達とのトラブルがよくあります。傷、ケガの程度はあると思いますが、小さな傷、かすり傷でも親の反応は大変なもの。“お互いさま”の気持ちが多少なりともあってほしいと思いますね。女性／50 歳代／私・正

【772】①保育園や保育士の役割で社会的に重要性が増しているが、処遇が変わらなかったり、負担だけが増えていることをとても不満に感じている。②現在、子どもがほしいと考えているが、今の職場、また保育士として、子育てをしながら仕事を続けていくことに、とても不安を感じている。女性／20 歳代／私・正

【774】①市は親側の苦情は指導係が受け、各保育園に連絡が来て対応を言われるが、逆に保育園側からの親への苦情や（園の方針を問題として言ってきたり自分の思い通りにならないと苦情としてあげてくる）要望を聞いてくれる所がなく、一方的だと感じている。保育園というところの役割について、行政も親もはき違えているように思う。このままでは、より良い子どものための保育は難しい。親のための保育園になっていると思っている。②前のページにも書いたが、保育園側のストレスはどのように無くしていくのかを考えてもらいたい。朝 7 時から夜 8 時までの時間、保育するのは、子どものために良いことなのか。保育士の人数が少ない園で 13 時間の勤務体制をどのように考えたら良いのか、長い時間の勤務、親の対応、子どもを安全に 1 日見ていく（楽しく保育、教育等）ことは、思っている以上に厳しいと思います。もっと現場の声、子ども達の姿、親の実態を知った上で、ことを決めてほしいと思います。女性／40 歳代／私・正

【780】①提出する書類が多過ぎる。一時保育の子を受け入れているが、一時の子に手がかかり過ぎる。女性／40 歳代／私・ﾌﾙ

【782】①様々なニーズから延長保育、日・祝保育、障害児保育を行っているが、保育士の負担が非常に大きい。又、障害者保育を取り入れるにあたり、上司の認識不足、担当クラス以外の職員の勉強不足が感じられ、クラス担当保育士の負担が非常に大きい。保育園があまりにもサービス業となりすぎていて、親の苦情を聞き入れ過ぎている部分が強いように感じられる。又、市役所もその傾向が強く、仲立の立場ではない様な感じがする。親の要望ばかりを取り入れすぎ。本来の子どもの立場は二の次になっている事が多いのではないか。②親も小学校に入ると、ある程度、小学校の意向に逆らわない部分もあるが、保育園に対しては要望も強すぎるような感じがする。保育料をおさめているので、お金を払っているから当然と思う部分も強い様だ。乳幼児期の子育てが一番大切であると言われている時に、もう少し保育士の立場の向上を望みます。又、賃金の面も低く、男性保育士では、定年までこの仕事を一生の仕事として、やっていこうとする人は少ないのではないでしょうか。女性／40 歳代／私・正

【783】①家庭があってこその仕事なのに逆になっていて、仕事を家庭へ持ち込むため、小学生の娘、高齢の母を抱えて、とても精神的に大変です。②仕事の書類がとても多く、保育時間内に終わらすことが不可能。新しい書類ばかりでなく、子どもが喜ぶものへの取り組みをしたいのですが、今は逆になっています。家庭での充分な関わりで元気になるのは、大人も子どもも同じ。もっと、両立できる環境がほしいです。女性／50 歳代／公・正

【784】②法の改正など現場を見た上での、現場の意見をとり入れてほしい。知らない人が作成しても、無謀なこともあり困ります。女性／30 歳代／私・ﾌﾙ

【785】②労働条件が良くない（サービス残業が多すぎる、休みがとれない）。対人間の仕事なので神経を使いストレスがたまる。女性／30 歳代／私・正

【789】②私自身が長く仕事を続けられたのはこの職場に恵まれたからだと考えます。ただ、現代では長時間保育等、保育士の勤務時間のシフトが多様で結婚、出産を経ても勤め続けるためには、家族の支援と共に職場の支援も必要ですが、現実問題として職場での支援には限界があり、経験を積み長く働いてほしいという願いがなかなか実現できません。女性／60 歳代／私・正

【793】①最近では親の質や苦情が「え？！」と疑問に思う事が多々ある。例えば、「なんでうちの子はもう 1 つのお遊戯に出れないのか？」（1 つは劇、1 つはお遊戯）、「発表会の衣装を探すのがめんどくさい」（黒いズボン）等。②最低賃金を上げて欲しいです。命を預かっている職場ですが、どこの保育園もお給料は割にあってないと思います。女性／20 歳代／私・正

【797】①園舎が狭い。職員室が狭い。子どもがのびのびと遊べない。保護者のモラルの低下。女性／40 歳代／私・正

【801】①賃金・待遇など全く違うのに、正職と同じ働きをしなくてはならないことに不満を感じている。また、本来正職がすべき仕事（事務など）が臨職に下りてくる。正職には、怠け癖がついている。健常児数名と障がい児の担当は、とてもつらい。障がい児ばかりに目が行き、みんなが可哀想で、何か中途半端な付き合いになっている気がする。常勤が休みに関わらず代替が入っていなかったり、土曜日にたくさん子どもが来てしまったり、朝早くてお迎えが遅い子が多いときなど、人手不足になる。特に未満児（0，1，2 歳児）は、保護者が見切れず、保育園に預けている時間が長い。両親共休みでも、子どもを登園させる。上の子を休ませても、下の子は来るなど〔子どもが〕キレたり、ごろつく理由が分かる気がする。②診断は受けていないが、腰痛が絶えない。子どもたちに危険があってはいけないと常に神経を張りめぐらしているので、非常に疲れる。上司からの嫌味が、正職ではなく臨職を介してくる（時々、人間扱いをされない言葉を言われる。お気に入りの保育士には優しい）。勤務後の講演会、食事会、保護者との懇親会、レクリエーションなど強制参加させられる（強制ならば、超勤を出してほしい。特に、2 次会に出る・出ないは自由にさせてほしい）。有休を頼むと嫌な顔をされる。顔色を伺わず、自由に消化させてほしい。女性／20 歳代／公・ﾌﾙ

【806】①正職の先生のみで決めることが多く、臨職にまで話がまわって来ない。フリー保育士に対する扱いや、職員の配置状況をもう少し考えてほしい。ベテランの先生たちの“昔からこうだった”という考え方が強く、新しいことを取り入れようとしない。②信頼している先輩に「今の園ではなく新しいところに就職した方が良い、ここに居るのは勿体ない」と言われ、任期がちょうど今年度で切れるので、就職活動をいつから行うか悩んでいる。人間関係は良いが仕事面で不満はたくさんあります。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【807】①雇用契約が 3 月末まで未定であり、また雇用保険の支給対象にならないことも多く、かなり日々不安をかかえている。②雇用の契約更新が約束されていないこと（未定であること）が常に悩みである。女性／50 歳代／公・ﾌﾙ

【808】①7 時間 45 分の勤務だが、ずっと子どもについていなければならず、事務仕事やパソコン等（次の日の製作等の準備

も含め）は、勤務時間終了後か、帰宅してから家でやらなければ間に合わない状況であるので、正直キツイです（家のこと、子どものことも、しなくてはならないので、いつも子どもが寝てから仕事をしています）。②個人的な話になりますが、夫が病気で現在無職なので、私が家族全員を支えています。これから子どもにお金がかかる時期（教育費等で）になるので、頑張らなければならず、サービス残業、勤務終了後（降所後）の会議等で、帰りが遅くなることも多く、下の子どもに「ママ、淋しいから仕事やめて」と言われました。どうしたらよいのか、、、悩んでしまいます、、、女性／30歳代／公・正

【810】①日常的に、保育準備や事務仕事をする時間が確保しづらい。常に仕事が片付かない状態で、残業が当たり前にある。保育者間の保育観のビミョウなズレを修正しにくい（雇用形態の違い）。②認定こども園となり、幼稚園教諭免許を取得に向け、努力をしているところではあるが、現行の試験内容には不満がある。保育士としての経験年数等を考慮した内容で行ってほしい。女性／40歳代／公・正

【811】①言いがかりや不満のはけ口に保育士に文句としか言いようのない、態度のいい加減な親が漸的に増えたため、モンスターというより凶暴化していて恐ろしい。電話で文句を言って来て長々とおどされたりしたことや、他の父兄の前で自分の子をなぐる親もいる。現場は想像以上に苛酷で、労働条件も悪化の一途である。サービス残業は当り前。体調が悪くても休めない。待機児童解消というのが、働いていないのに一旦入園すると仕事をやめていても平気で預け続けるずるい親もたくさんいる。②朝7：00～夜7：00までの延長保育をしているが、子どもにとって健康面や生活の基礎づくりの時期なのによいのかといつも悩む。早寝早起き朝ごはんと文科省は言うけれど、保育園に来ている子は遅寝遅起きごはん抜きという現実は悲惨である。女性／50歳代／公・正

【812】①この何年かで保育士一人に対する仕事内容が増え、負担が大きい。保育所保育指針が改定され、書類作成が多くなり、家にもち帰り毎回仕事をしている。上司から仕事が下りてくる事も多く、自分のクラスの仕事がいつも後回しになってしまう。②保育士に求められることが多すぎて対応しきれないです。子どもの姿も変化してきている中で［現行の］保育士の配置基準では、クラスが成り立たないと思います。書類も多すぎて、いつも後回しになっているのが現状です。書類を書く時間も取れないので、家でする事も多く、生活のことも後回しです。余裕がないと、子どもたちへの関わりも満足にいかず悪循環です。女性／20歳代／公・正

【813】①保育園利用者の意識：ベビーホテル、託児所のような感覚で利用している家庭。未就業の親の増加→育児（子育て）に無関心（親（大人）の活動が優先され、子どもがふり回される。保育園就業者の意識：年配保育士の若い保育者（非正規職員）への威圧的態度・言動。時に耳をふさぎたくなる。一緒の室内にいるのが耐えがたい。“次の世代”の保育者を育てていこうとしない、年配者がいること。②「保育士」の仕事に対する評価の低さ（社会的地位、賃金面）。経営者の、「保育」に対する理解・認識の低さ。保育者自身の未熟さ。向上心・学習の低さ。→専門学校・短大での資格取得の在り方に問題？約2年間程の養成で現場に出てから対応していくには、あまりにも社会の構造が難しいのではないか？正職員と非正規職員の待遇差（保障・賃金等）。女性／40歳代／私・フル

【815】①色々な考えや悩みがあったとしても立場上相談することも、また、その様な雰囲気もないため、なかなか問題を解決することができません。②生活のために仕事を続けていかなければならない現状ですが、ここ何年かは精神的にきつい事もあり考えています。別の職場なら改善されるのかも上思いますが、好きな仕事を続けたいとも思い葛藤する時があります。女性／40歳代／公・フル

【821】①嘱託保育士なのですが正職員と同じ勤務状況でも賃金は低く、結婚し子どもができた場合は産休がとれず辞めなくてはなりません。仕事はやりがいのあるものですが、そういった点での不満はあります。又、オールサービス残業なので、事務仕事の時間を数時間確保してほしいです。②保育士の仕事がもっと社会的に認められ、基本的賃金を含めて向上できたら、と思います。女性／30歳代／公・フル

【822】①20年以上働いているが嘱託職員のままで賃金も安いです。正職と全く同じ仕事内容だが、待遇が違いすぎます。女性／40歳代／公・フル

【824】②全体の人数の定員割れは仕方なく、年齢によっては、かたよった人数の多さもあり、保育士も足りず、どんどん受け入れてしまう園長の考え方。話は聞いてはくれるが、何でも軽く受け止めてしまい忘れられてしまう。事務的な事や、いろいろな連絡が一部の人にしか伝わっていない事がよくある。親を指導したい程、生活習慣が身についていないこと。30年もやってこられたのは、この保育士の仕事が大好きだからです。もう少し頑張ります。有り難うございました。女性／50歳代／私・正

【826】①地域によって保護者・子どもが全然違います。今の環境でアンケートに答えたが、前の職場ではまた内容がちがいます。職場に職員室的なものがなく、勤務終了後に残ってやっていきたくても保育室しかなくて落ちついて、その日の仕事を終えることができない。女性／20歳代／私・正

【827】①50代の上司のワンマンぶりに、正直困っている。現状で職員だけではなく、子どもにも影響が出ているが、本人に伝えても「私は何も悪くない」の一点張り。園長、主任も強く出られない状況。どうして良いかわからない。②子育てをしながらの仕事をするにあたり、今の職場は理解がある方だと思いますが、やはり負い目を感じます。保育士という仕事は、自分自身の育児経験が役立つことが多いと思うので、もっといろいろな面で理解が得られると助かります。女性／30歳代／私・正

【828】②リフレッシュ休暇がほしい。超勤など賃金はきっちりしてほしい。保育に関係のない行事に参加させられる。強制ではないと言っても雰囲気が強制的。女性／20歳代／私・正

【829】①臨時職員で1年契約の為、更新されず、年度末近くなると、次の職探し等、不安になる。1年後に復職できることもあるが、保証はなく、年々わずかずつ賃金が下がっている。女性／30歳代／公・フル

【830】①一人ひとりの保育士が向上心・研究心を持っていない。プロ意識がない。保守的・不変的を良いこととして、なれ合いになっている。新しいものを受け入れない。保育士同士の保育についてフラットな話し合いがしにくい（指摘や意見を非難していると受け取る年配保育士が多い）。②「事務時間の保障！」。日々の連絡帳、記録、週案はまだよいとして、行事前の制作物や月末月初めの保育計画の反省、立案の時には残業＋家での仕事をしないと到底こなせません。女性／30歳代／私・正

【831】②子育て支援として年末の休みが12／29～1／3までになったが、保育士の休暇も保障してほしい。女性／20歳代／私・正

【832】②保育士の配置基準を見直し、体制にも気持ちにもゆとりを持った保育が出来るようにして欲しい（行政側で）。女性／40歳代／私・正

【833】①保育士は、仕事の内容の割には賃金が低く、それは、福祉はボランティアという考え方があることがひとつと、もうひとつは、保育士の仕事に対する社会的評価が低いことが原因だと思います。賃金が低いため、水準の高い人材が集まらず、それによって社会的評価が低くなるという悪循環だと思います。女性／40歳代／私・正

【836】②数年前にひじを痛め一度調整せざるをえない状況になった。数ヶ月後再び復職出来たが今もひじの爆弾を抱えながら日々働いている。臨時雇用の場合、傷病休暇が無いのでひじが痛くても無理して働かなくてはならないときもある。女性／30歳代／公・フル

【837】①保育士に求められる役割や専門性は年々高められるのに対し、社会的評価は低いままなので、資質向上の為にも改善されてほしい。女性／30歳代／私・フル

【838】②正直、給料面では、この仕事量で、、、という部分はあります。それでも、子どもがかわいく、この仕事が好きなので、やめられないというのが現状です。色々と仕事をする中で、悩みもありますが、先輩達にも助けられつつ、楽しく働かせて頂いていると思います。女性／20歳代／私・フル

【839】①休み時間は1時間半ほどあるが、ほとんど仕事（書類など）があり、その時間も休憩というよりは仕事をしているという状況である。有休をとることで他の職員にかける負担が大きくなってしまうと思うとなかなかとれないです。②働くようになってから体調管理はしっかりしているのによく病気になってしまう。日々の疲労の蓄積なのではないかと少し不安になり、この仕事は自分に合わないのではないかと考えることもある。女性／20歳代／私・正

【840】①いつもではないが、上司からパワハラをうけることがあり（機嫌による）、精神的に辛くなり、やめたいと思うときがあった。最近はあまり気にしないようにすることで多少の不満はあるが、それ程悩むことはなくなりました。女性／30歳代／私・正

【848】①土曜日に休みたい。書類作成を持ち帰りたくない。②若い人の正職員が増えない社会に不安を感じます。若い人が力を発揮出来るよう行政にも配慮して欲しい。保育園は楽しいことがたくさん有る職場です。しかし正職員は少なくなり賃金が安くなって来ています。このままでは、よい保育士が育たなくなります。大変心配しています。女性／50歳代／私・正

【851】①3歳児クラスで2名の特別支援を担当しているが、2名の発達段階の差が大きいため、保育の全てを個々に対応出来ない状態にある。そのため、2名の子の成長を願いながら、毎日接しているが、いかにして個々の発達に応じた援助が可能か、試行錯誤の連続であることが悩みである。②現行の保育制度でも、自治体では最低基準が最高基準のような扱いで、独自の人員加配も非常に少なく、今後この基準が緩和されることになり、ますます、職場条件が悪化するのではと考えている。男性／50歳代／公・正

【855】①事務処理（児童票、月案、週案など）、行事担当など正職と全く同じ仕事をしているのにお給料だけが違うのが不満です。（士）勤務は正職が半日なのに、非正規正職は、1日勤務→不満。②職業病の腰痛が悩みです。仕事上必要とされる予防接種（インフルエンザなど健康診断）の代金負担を全額してくれたら良いのに、、、と思います。女性／30歳代／私・フル

【856】①何十年も変わらない日本の保育形態に大いに不満である。不満しかない！！（保育の内容、勤務体制全て）保育はサービス業ではない！！保育の時間が短くなると良いと思う。職員は全て正職で勤務できる体制にしてほしい！②特に0歳の子どもが、朝7時～夜7時・8時まで保育園で過ごすことにとても疑問を感じている。親のニーズに全てこたえるこが全ての育ちにどう影響しているか、早急に話し合う必要がある。保育園とは、保育とは、保育士とは、いったい何なのか。深く考えれば考える程、虚しさややるせなさがこみあげてくる。女性／40歳代／私・正

【857】①一つの失敗で全ての価値がゼロという見方をされることがある。②今回のアンケート結果を何らかの形で知らせて下さい。女性／50歳代／私・正

【860】①家庭（家族）のある人には、働きづらい正職員の実態があり、出産をすると若い人が続けていけない。②「子ども・子育て新システム」の保育サービスの多様化にともない、保育の質の低下が心配。保育ってサービスなんですか（汗。年間を通したカリキュラム計画はなんのため？託児すれば良いのでしょうか？この新システムの行方が不安です。女性／40歳代／私・フル

【863】②今の職場には本当に感謝しています。子育ても終わり50前から又保育士として働くことができ、とても楽しかったです。今回の面談で、健康上の理由で退職したいということを告げるつもりでいます。幼稚園の中に保育園があり（一緒に保育で、2歳児だけ別）午後からの保育園、土曜日の保育には、保育士が不足しています。せめて5時までのパートさんがいてくれたらと思います（今は、幼稚園の職員が保育を手伝ってくれているので人数としては足りているのですが）。女性／50歳代／私・正

【864】①幼保一元化の園につき、幼と保両方の仕事に関わることが多く、勤務時間が長くなることが多い。幼と保の保護者の環境が異なるため、それぞれの思いも違い、対応への配慮が大変。②疲れやストレスをためない工夫をしても、、、疲れる(^o^;) 賃金のベースアップがストップしているので、年一度の昇給を望みます。女性／40歳代／私・正

【865】①特別ケアの必要な子が増えているのに、保健所など関係施設からの適切な訪問やアドバイスもなく、園全体でもあまり知識を持っていない保育士も多く、担任になった保育士だけが負担が大きくなっている現状がとても大変です。小学校、幼稚園のように早く支援やアドバイザーが設置されることを願っています。女性／40歳代／私・正

【868】①年齢を理由にしたくはないが、やはり体力的に年齢には勝てない部分があり、多少の痛みや疲れは無理して対応し、それがつみ重なってますます疲れる。周りから働かないと白い目で見られストレスになり悪循環であるような気がする。②仕事をやめると生活ができないので、やめられないが、体力や健康に今後自信がない。女性／50歳代／公・正

【869】②社会的に福祉への評価が低く、ハードな仕事の内容に見合った賃金ではないので、生活にも月々不安を抱えている。対人間として向き合って子どもと関わるため、精神的な疲労も大きい。体制もしっかりと組めるよう、国に対して補助金の増額を求めたいと思います。女性／20歳代／私・正

【871】②結婚で妻子を持ったときに生活していけるのだろうか？男性／20歳代／私・正

【872】①保護者との会話が多くとれない。思うようにできない。女性／20歳代／私・フル

【873】①自園は、労働時間の他に休憩時間が1時間あり、拘束時間が計9時間とされているが、連絡帳や日誌の記入、掃除に追われて休憩時間がほぼない。また、パート職員がいないため、職員が一人でも欠けた場合は全員で補うことになるので負担も増え、有休がとりづらい。年に一度、大型有休として決められた日にちで有休をとっているが、希望した日にちではない。女性／20歳代／私・正

【876】①実質、子ども達へ保育している時間より保育や行事ごとの準備や書類、子どもの家庭状況への配慮を考える時間が多く、休憩や有休を仕事から離れてとることが難しい。女性／20歳代／私・正

【878】①保育内容を園内で統一していく中で正規職員が少ないことが大変である。非正規には、雇用期限があるため、保育内容を深めていくことが難しい。②現在、幼い2児の子育てもあり、仕事と家庭の両立で大変なところは多々あります。職場内の協力もあり、助けられています。女性／30歳代／公・正

【879】②愛情不足の子どもが増えている。保育士では補うのは困難で、日々葛藤しています。保護者へ指導・支援が十分に出来ず、悩んでいます。女性／20歳代／私・正

【883】①保育士の賃金の安さに非常に不満があります。子ども手当て等、国や地方は色々していますが、働く側の仕事内容と賃金について、もっと目をむけてほしい。仕事はやりがいがあり、とても良い仕事ですが忙しすぎてゆとりがない。女性／40歳代／私・フル

【887】①記録ものの記入の負担。連絡帳や記録に時間がとられ休憩がない。親・保護者への関わり、コミュニケーションなど難しく、考え方の違い。さらに苦情につながる。保育がサービス化しているのは間違いなく、子育てという視点での話がしにくい。②子育てしながら働いているので、学校にあがると、子をみてもらう場（児童会館学童）が少なすぎる。学童にも不満・不安があり、放課後、夏冬休みも預けるのが困っている。卒園してからの学童保育が悩み。私もシフトに入ることはできず、定時にしてもらうことで、仕事・学校・年少児の園と何とか続けている。近くに親がいなく負担大。新システムには、疑問が多い。現場で働くものには、ギリギリのところでやっているので、余裕もなく、親とのコミュニケーションも難しく、これからの保育は不安が多い。保育園を増やすだけではなく、質の良い、人間味のある保育ができる環境を望みたい。女性／30歳代／私・正

【888】①ソ.について、意見を述べさせて頂きます。保育が世の中をこれ程までに注目させたのは、子育て支援や虐待の問題が報道され、政府でも子育てにお金を投入し始めたからでしょう。子どもと遊んで、昼寝して、という時代は過ぎたようにも見えますが、社会的に保育という職業の理解や保育士の仕事内容についての把握は何ら変わっていない。子育てということが、日本の国でどのように枠組みされて国民の意識となっているのかは、まったくにおいて不可解なことばかり。保育のニーズの多様化、保育の専門性、ともに質を求められているが、“保育士”の立場は何もない。生まれたばかりの命を懸命に人間の子として育ちゆく道すじを、常に淡々と一つの仕事とし、自分が選んだ職業として生きているのです。このことについて、社会的地位をもう少し考えて頂きたい。保育士自身が、ゆとりある、豊かな人間性を持ち、自己研鑽を日々続けられるような国になれば良いのにと思うばかりです。②当市は、平成22年3月末日をもって、公立常設園を閉園します。お金が市にはないので民間委託をします。保育という子育ては、保育園、幼稚園という型から変化して、誰でもいつでも利用できる、相談できる場として、型を変えて（子ども園？）これから行くことになるのでしょうか？私はあと数年で定年になります。保育の仕事を懸命にしてきた1人です。何か役立つことがありましたらお声をかけてください。女性／50歳代／公・正

【890】①命を預かる仕事だが、仕事内容の割に賃金が安い。女性／30歳代／私・正

【893】①結婚のことをたびたび聞かれる。有給休暇が取りづらい。女性／30歳代／私・正

【903】①正規職員として働きたいが、契約満了ということで1年ごとにきられる。不安がとてもある。②乳児クラス担任になり、腰やヒザがもともと悪かったのが、少しずつまた悪くなってきた。女性／20歳代／私・フル

【904】①臨時職員は1年で契約更新がないので、やっと慣れた時に仕事がなくなってしまう。人によって更新されている人もいて、同じところで長く働いている人もいる。平等でないと感じる。市に対する雇用の不満。②今年手術したことで、体力、精神的に不安をかかえている。保育という仕事はとても大切な時期の子どもたちを預かる大変な仕事だと思っています。出来る事なら続けていきたいが、当初から更新はないと言われているので、あらたに仕事をさがさなければならない辛さがある。保育・教育にもっと力をいれていく国であってほしい。女性／30歳代／公・フル

【905】①12年契約なので、来年、職がみつかるか不安はある。女性／20歳代／私・フル

【907】①保護者との信頼関係づくりは難しく、悩み体調を崩してしまうことが多くありました。今年度のクラスの保護者は理解もあり、とても満足しています。女性／30歳代／私・正

【908】①子どもたちの生命を預かるという仕事において、賃金水準の低さは悲しい気持ちになり、自活する者にとってはギリギリの生活だと思います。全員が正職員として働けない気まずさ、自分が辞めなければ臨時職員の方は正職員になれない気まずさ。ずっと仕事を続けたくても続けられません。最近保護者の考え方も変わり、「自分の子だけ見て欲しい」「集団生活のルールは無視」という姿勢が強い方が多く、子育て支援＝親のわがままを聞くに感じます。モンスターの方もいるなど、、、子育て支援がそれならば保育士支援をして頂かないと保育士になろうとは思えませんし、続けられません。②公立園、私立園の保育士の待遇の違いに不満です。公務員の給与が下がるとこちらの給与も下がる。待遇に差があるのに「なぜ？！」と思います。健康面について、今は大丈夫だが後から何かしら支障がありそうに思う。仕事は、臨職の人も仕事量が〔正職と〕かわらずいつまでも臨職であることに不満をもっていて、それが仕事に出ていると思うので働きにくい。立場上、全体のことを考えなくてはならず、板ばさみ状態（上司・後輩の）。目上の保育士が働かず、でも何も言えないし、上司も言わない（知ってか知らずか）。例えば結婚・出産し、復帰するとしても自分の子どもを他園に預けられるかというと、自分しか送迎できなければ、早番（7:00出勤）、遅番（19:00まで）だと送り迎えが出来ません。自分の園には保育士同士を考えると預けにくく、、、なので、産休・育休の制度は絵に描いた餅状態です。子ども・子育て新システムというふざけた法律はやめて欲しいです。保育士をしたいと思える環境になってほしいです。今の状況なら、実習生には違う仕事をした方が良いと言いたいぐらいです。生活がかかってなければ辞めていました。今は年齢を考えると、この歳で転職はムリなので、我慢をして働いています。このアンケートを通じて何かしら保育制度に変化（良い方）がありますことを期待しています。乱筆・乱文にて失礼致しました。女性／30歳代／私・正

【909】①職員の後輩の育成について、上手く指導できていないのではないかと思うときがある。②大好きな子どもと大切な仲間達とすごす事ができて幸せです。女性／30歳代／私・正

【912】①10年間事務職を経験し、保育士に転職したが、仕事内容、拘束される時間（家での持ち帰りの仕事）、家庭支援（保護者等へのカウンセリングetc.）による心的ストレス、などから考えると、賃金水準や保障等が低いように思います。待機児童が増大する中、保育士資格を持った人の半数程が保育士として働いていない現実の一つに以上のことがあげられると強く感じます。②子育てを取り巻く環境が厳しくなる一方で、就職する母親が増え、子どもを預ける施設が整わないまま、受入れ定員を超える保育所が増え続けることの子どもたちの影響。また問題のある子どもが確実に増えている今、保育士側の支援、待遇が少しでも手厚いものにならなければ、働く意欲が削がれていくように思う。女性／30歳代／私・正

【919】①園長が常に不在である。園長を補佐する身内の職員から園の様子や経理上のことを含め、間接的に報告を受けているだけなので、時々会議に出席しても話がずれたり、職員の雰囲気を把み損ねている。私も相談に乗ってほしいときや意見を求めたいと思っていても、どうすることもできずにいることがある。健康面、メンタルな面に不安を抱える若い職員が非常に増えている。中途退職する年も多く、常にその「穴埋め」をしている。自分がしなければならない仕事が後回しになることばかりで毎日が終わってしまう。研修やスキルアップすることができるような会議などを持ちたいが、1人ひとりの保育に対する「温度差」が大きく、なかなかまとまらない。②園内で、子どもたちと1日過ごして体力的な疲労は今も心地良く思うし、1日寝るとある程度回復することが多いが、「神経、精神的」疲労は、しっかりと次の日も残り、それが少しずつ蓄積されて持病を再発しやすい。私のように〔過疎の？〕地域に住み、勤めるにあたり、少子化の影響で職を失うのではないかという不安がある。公立に勤める保育者の労働条件は、私立・法人に比べると相当優遇されているが、保育内容についてはお粗末な市町村も多いと思います。女性／40歳代／私・正

【921】①上司が自分の仕事を部下に押し付けてきて、自分では何もしない。保育士が足りなくても、自分から保育に入らない。保育に入っても子どもと接しようとしない。障害と思われる子がいても認定されなければ保育士の加配がされないので負担が大きい。②職員の配置基準を改善してほしい。低年齢の子どもほど、関わりを増やしてあげたいが、保育士が足りない。女性／30歳代／私・フル

【924】①子どもの数に対して職員数を決め配置をしているが、ボーダーラインの子で特別なケアを必要とする子どもが増えており、単に子どもの数だけ見ての職員配置では大変な面が多いと感じている。個々では良いが、集団生活となると一人ひとりに手をかけてあげなければならず大変である。女性／40歳代／公・正

【927】②今の20代・30代の保育士は見て覚えるというのが苦手なようで困る。1つの結果を出せば、それで終わり、あとは自分には関係ないという雰囲気を出す。結局、その人の分をカバーをするのに仕事も増える！正職にさちっと仕事と保育をして欲しい。正職が楽になるための臨職？女性／40歳代／私・フル

【930】②働ける場所があることを良しとしなければなりません。女性／50歳代／公・フル

【933】②現行の保育士の配置基準では0歳児3人に対し1人となっておりますが、0歳児クラスには生後3〜4ヶ月の乳児からヨチヨチ歩きの子も一緒の生活です。どこから3人という数字が出てきたのかと思わざるをえない。とうてい1人では見きれない人数です。どうやって1人で3人を抱っこしたり、おぶったりはできません。また3才以上に関しても、子どもたちの育つ環境が大きく変化している現代で、子どもの発達過程も大きく変わってきて、おまけに保護者支援も必要な現状で、現行の保育士の配置基準では、子どもたちの健やかな成長を保障できるものではありません。女性／50歳代／公・正

【935】①年数を重ねるに従って有給休暇が取りにくく、休日も研修に参加し、休みがほとんどない月もある。中堅という立場上、指導されつつも、若手を指導し、ひっぱっていくことが難しい。②保育内容的には、今の職場がすごく好きなのだが、プライベートなことまで言われるときには強いストレスを感じる。今後、結婚し家庭を持っても、現在の職場で働き続ける自信は無い。しかし、これから、支えていくのは中堅や若手だということも感じているので、若手をしっかり育てていきたい。女性／20歳代／私・正

【946】①異動があるのが嫌だ。女性／40歳代／公・正

【952】①一緒に組んでいるベテラン保育士の口調がきつい。言っていることがそのときによって違い、戸惑うことが多い。②研修会、勉強会等で夜出る機会が多い。年々、子どもの成長（発達）が遅くなっているように感じる。その分手がかかり、手厚い保育が必要。親も自分で子育てするより保育園任せにする保護者が多く、家庭と連携して子育てしていくのが難しいと感じることが多々ある。女性／30歳代／公・ﾌﾙ

【961】①いろいろなことについて相談したくても恐いので話しは出来ない。女性／50歳代／私・ﾌﾙ

【962】①子育て中であるが、育児より仕事を優先せざるを得ない。同居の両親に子育ての大部分を頼っている自分が情けない。仕事量の軽減と、休暇を取りやすい体制を考えて欲しい。また、保護者の言い分が自己中心的でなっても受け入れてしまうことで、どんどん要求がエスカレートしている。保育所としてのゆるぎない方針をもって保護者に胸を張って NO と言いたい。女性／30歳代／私・正

【966】①園全体を通して向上心が足りない。勤続年数の長い職員がいて、保育内容が昔から変わらず、新しいことを取り入れようとする努力が見られない。「園のやり方だから」という理由をつけすぎる。女性／20歳代／公・ﾌﾙ

【972】②子どもと遊び過ぎて、肩とひざにきているので、気を付けようと思いました。女性／20歳代／私・パ

【973】①新人教育が難しい。女性／20歳代／私・正

【978】②アンケートに答えながら笑わせて頂き、少しストレスが消えたかもしれません。一般（担任）保育士は常に子どもの育ちを見ているが、上司がそれを理解しようとしない、多々悲しい面があります。支援を必要とする子が多い中で、そうでもない子もとても手がかかり、保育士の配置基準も考える必要が十分あると思われます。以上。女性／40歳代／公・正

【980】②仕事の内容に比べ給料の面で不満があります。給料は日給で、月によっては10万位にしかならない月もあります。資格手当、特別手当等も無く、少ない給料の中で不満を抱きながら仕事をしているせいか、正職員と同じように仕事をまかされることに強い疑問を持ってしまいます。正職員にはリフレッシュ休暇があるのに、もし私達がそれを要求すると、有休か欠勤になってしまうのです。一年間の任期の中での仕事、一ヶ月間休んでいると、次の採用もありますが、、、このような不安定な雇用を自治体がしていていいのでしょうか。以前このような話し合いをしたところ、国で定められていることとの答えがありました。本当にそうなのでしょうか。女性／50歳代／公・ﾌﾙ

【984】①自分ではないが、全体や保育士自身の仕事の様子や中身を見ていないのに、ささいなことを長年引きずって、その保育士への待遇が悪い。（園長が）意見を聞かずに自分の考えを押し付ける。②このアンケートはいかされるのですか？保育士のみが上からの評価をされるのではなく、上に立つ園長や理事長等も評価されるべきではないかと思う。保育について全く知識、把握されていない園もあるので。父兄の方、子どもたちに申し訳ないと思う。女性／30歳代／私・正

【988】①正職員と違い、育休、産休制度がないため、出産する時には、一度、退職しなければならない。出産後、また戻れる保証もないため、不安。女性／20歳代／公・ﾌﾙ

【991】①人数（職員）を減らすと言われ、不安。書類を提出する際には何でも「評価につながる。これを基準に来年度の職員を決める」と言われ、おどされているような気持ちになる。②保育所新システムに対しての不安は大きいです。女性／20歳代／私・正

【992】④休憩時間とはいっているが、完全に離れてというところまではいたっていない。特別なケアの必要な子がいるが、人出不足もあって負担が大きい。特別なケアを必要としない子まで充分手が回らないのが現状。給料も今後下がっていくと言われており、自分自身の経済的不安も大きい。親の低年齢化が進んでいて、今までの一般常識が通らなくなってきて、葛藤を感じる。リフレッシュのための休暇がとりづらい。②認定こども園になることへの固のあり方に対する不安にともなって、子どもにとって最良なのか、働く自分達にとって保育という仕事に誇りとやりがいを持っていけるかが不安です。有休はあるが消化できずに〔いる。〕リフレッシュという意味でもゆっくり休暇が欲しい。自宅に持ち帰る書類等もあり、正直、気持ちが仕事からはなれることがない毎日です。女性／30歳代／私・正

【997】①いくら頑張っても上司から認められる人、認められない人の差が激しく、他人から見てもわかるほど。その繰り返しにより、やる気がどんどん失われていく。自分は、経験からかそれでも頑張りたいと思うようにしているが経験の浅い先生を見ていると可愛そうに感じる。自分は非正規職員だが、都合のよいときだけ正規職員のように扱い、賃金は低いことに不満を感じている。②今はまだ若いが、今後、腰に負担がくるのではと心配（今の腰痛が後に自分にふりかかるのでは？）。接骨院に通うが、残業などから思うように通えない現状があります。ただ、子どもたちがかわいく仕事ができています。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【998】①今の人間関係は恵まれていると思うが、正規と同じ仕事内容だとは書類に書いていなかったが実際働いてみると内容が同じだったことに驚いた。色々と経験ができ、良かったと思うが、休日の研修は希望をとることなく行かないといけない状況のものが何度かある。②不満がないわけではないですが、不景気な世の中、働けるだけでいいです、、、女性／20歳代／公・ﾌﾙ

【1002】①私は一般企業の事務職から保育士に転職しました。仕事に対する“やりがい”度数は以前より高いのですが、仕事の内容・量の割に、対価の低さを感じています。前職に就いていたときの自分自身もそうでしたが、世間における評価も高くありません。もっと高く評価されるべき仕事に皆が取り組んでいます。②心身ともに大変疲労する仕事です。今はもちこたえていますが、加齢とともに、同じ仕事ができるのかどうか。定年をまっとうできるのか不安に思うことがよくあります。女性／30歳代／私・公

【1004】①心の病気の同僚がいて、かかわり方の難しさに悩んでいる。例えば、間違いを注意したりすると、泣いたり怒ったりして職場放棄して帰ってしまうことがある。すべてが相手のせいであったり、被害妄想が強い。女性／50歳代／公・正

【1005】②私はパートとして仕事をしていますが、正職員の方に、まったく働かないでグチばかりの職員がいてイライラしてしまう。また、園長先生が、仕事が多いためか保育のことにあまり協力してくれず残念である。女性／30歳代／私・パ

【1010】②個別援助を必要としている子が増えてきて（障害認定されない、いわゆるボーダーラインの子）そのような子への対応をきめ細かに行っていくとなると、現行の職員配置基準では足りない。また保育指針が変り、保育士も国家資格となり、保育士自身の資質や、保育内容の向上を求められている一方で、保育をビジネス化しようとする動きがあることに、大きな不安と、怒りを感じる。現場の声をしっかり聞いてほしい！！女性／40歳代／不明・正

【1015】①子ども同士のトラブルの保護者への伝え方が難しい。また、保護者の方と話すことで信頼関係を築いていきたいと思っているが、時間が必要であり、毎日の何気ない言葉かけやあいさつが大切だと実感しています。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【1016】①1年までは臨時職員で働かせて頂いたが、その時には正規職員と同じような仕事内容をしていながらも所得が低かったり、毎日のサービス残業、有休の取りにくさなど様々な負担があった。現在は、家庭の事情でパート（契約）職員にさせて頂いているが、給料もさほど変わらず、お休みも取りやすく、負担の軽減は大きい。女性／20歳代／私・パ

【1019】①勤務時間を守らなかったり、急に休んだりする同僚をフォローする負担が大変なことがある。女性／50歳代／公・正

【1020】①支援の必要な子が園全体に多く、1クラスに5，6人いるのに、補助が入らない。虐待、ネグレクトのケースが数世帯、子育て力の弱い保護者、低所得者が増えている。適切な対処が常に要求されている（負担はかなりある）。事務量が急増し、職場では殆んど処理できず、丸々持ち帰り、夜遅くまで仕事をして寝不足が日常。仕事のことが頭から離れることがない。今後の保育制度が不安。当市は、公立保育園全て民営化を打ち出し、24年度からは3園しか残らない。25年度以降も、残る3園を民営化しようとしている。新制度になると特に低所得者、障がい児等の受け皿がなくなる。国や自治体が今、まさに本気で子育てを考えてほしい。小さいときから格差や貧困が生じている、これからがもっと不安である。②保育制度の改悪をしてほしくない（人に優しい社会であってほしい）。今後、保育士の仕事内容はどんどん重要になってくるのに、臨時雇用や使い捨て状態。将来、保育士に夢をもつ人がいなくなる。親への支援＝子への支援か。保育のあり方を、もっと子どもの目線で、子どもの立場で考えるべき。現場の声をもっと聞いてほしい。女性／50歳代／公・正

【1021】①保育環境の改善等を考えても実行に移すことができず、曖昧なままずぎてしまうことが多い。上司に相談しても受け入れられないことも多い。女性／20歳代／私・正

【1024】①代替保育士が不足。いたとしても、働く時間が制限されているので、使いづらい。②0歳児を担任しているが、とにかく身動きがとれない。子どもが泣いているとずっとだっこで、休み時間もとれない。代替も充分ではないため、頼むことも出来ない。せめて、0歳児は2：1に、国の基準を変えてほしいものです。女性／50歳代／公・正

【1025】②保育士での仕事はあとわずかであるが、これからの保育制度がどうなるのか不安である。子どもたちの成長にとって何が大切なのかをきちんと考えてほしい。現在、進められようとしている制度改革は納得できない。みんなで反対の声を出していくべきだと思う。質問内容が調査の趣旨とどうかみ合うのか理解しにくいと思った。女性／50歳代／公・正

【1028】②働く人が多ければ、それだけ色々な意見があるのは、当然のことだろうが、それがマイナスになっている。働けば働く程、精神的ストレスを感じる。自分の子どもも成長するにつれ、平日に休みが必要となる時が増えているが、思う様に休めない時もある。未来を担う子どもに接する希望、魅力あるこの仕事に世の中（国）がもっともっと目を向けてくれると、どんなに有難いか…と思う。女性／30歳代／公・正

【1032】①現時点で当園の保護者にそれ程無茶な苦情等を言ってくる保護者はいないが、研修等で耳にする話だと、「子どもにとっての最善」よりも「保護者の権利」ばかりが守られているように感じます。子どもを持ち、仕事を続けるのが悪いことだとは言いません。でも、「仕事をしたい。子どもも欲しい。けれど楽をしたい。自由な時間が欲しい」というのはあまりにも親としての自覚に欠けているのではないか、と感じてしまいます。そして、子どもよりも保護者の主張を優先させることを求められる保育に疑問を感じることも多々あります。求められることばかり増え、給与や休日などの待遇は一向に改善されない現状では、いくら好きな仕事であっても、負担に思うことが増えて

いくと思います。女性／30歳代／私・正

【1049】①やはり正職の空きがなく、上が辞めなければ上がれない状態。それは理解の上だがクラス担任も持っていて臨職、というのは割に合わない。女性／20歳代／私・フル

【1057】①特病があり、病院に行こうと思うが、有給休暇を使うと他の保育士（非常勤）を頼まなければいけないので、週休まで待ってから行くことがある。落ち着きがない子が増えていて、話をなかなか聞けなかったり、理解が弱かったりする子が多い。女性／20歳代／公・正

【1061】①まったく同じ仕事内容でありながら、正職と臨職の賃金の差が大きいことが不満としてあります。書類作成などの時間もありますが、実際にその時間内で終わらせることは難しく、持ち帰り仕事もかなりあります。しっかりと仕事をしたいという思いがある反面、時間外が持ち帰り仕事で、家庭との両立も、大変さがあります。②不況の時代なので、どんな仕事であっても、賃金の安さがあると思いますが、保育士や介護職などは、体力的に大変な仕事でありながら、低賃金であると思います。何らかの事情で生活保護を受けている人のほうが、かなりの額をもらっているという話を聞きました。仕事をできる喜び、やりがいもありますので、賃金だけで決められることではないのですが、もう少し社会的地位が上がってくれると良いと願っています。女性／40歳代／私・フル

【1063】①保育指針が改定になり、以前より仕事量が莫大に増え、園にいる間ではその仕事が出来ず家に持ち帰ることが多い。でも給料は、特に増えないのに税金ばかりが多くなり、逆に少し減ったように思う。また、保育園の建物は、ほとんどの園に共通していえるのは、現場の人の意見を聞かず建てることが多いため、使いづらい。子どものことや保育士のことを考えず建てていることが多い。②仕事量が多いため、気持ちに余裕がない、家事など疎かになる。悩みがつきない仕事ですが、園に行くと子どもたちと触れ合うことによって救われることがたくさんあります。だから頑張れると思います。子どもたち、保育士、保護者にとって一番良い環境を作りたいですが、難しいことだと思います。一人ひとりの考え方も違う、資金も必要となるなど、様々な問題が山積みだからです。でも、私たちの保育の現場に立つ人間は、それを考え日々過ごさなければいけないのです。保育は難しいと日々感じています。女性／30歳代／私・正

【1065】①やはり賃金水準が低いというのが一番です。一人で生活していくと考えると、地域にもよりますが、とても難しいと思います。今の職場ではありませんが、以前働いていたところでは、正職と臨時職員が本当に全く同じ仕事をしていたので給料の差の大きさを強く感じていました。責任のある（子どもの命を預かっている）仕事なのに給料が安すぎます。②賃金水準をあげてほしいです。あと、保育士の人数がぎりぎりで休み（有休）がとれないという職場も以前あったので改善されたらと思います。女性／30歳代／公・フル

【1072】①先輩の先生が有休を取らないため、私達も取りづらい。正職員と臨職の差があまりない。同じように仕事をしているのに賃金は少ない。休憩場所が事務室であり、休める雰囲気にない。女性／20歳代／私・フル

【1076】①給料が少ない。上の先生方の考え方が古い。新しいことを取り入れようとしても、できない（やらせてくれない）。有休が取りにくい。職員同士、直接注意せず、遠回しに言われたり、裏で陰口を言われる。先輩の先生の何人かが、特定の子を可愛がる。また、特定の子を嫌い、かかわろうとしない。②赤ちゃんを抱っこすることで腰に負担がかかる。女性／20歳代／私・正

【1079】②長年働いていた職場が、今年の４月に他の園と合併したことで、上司が一部変わり、今までのやり方とも違うところが多々あり、職員も増え、人間関係などが精神的ストレスとなり、ぜんそくにかかり、続けていくか悩んでいる。また労働内容の割には、給与が安く感じます。女性／30歳代／私・正

【1084】②事務的なことをする時間が足りなく、家に持ち帰ったりすることがよくあるので、もう少しその時間を確保してほしいと思う。女性／50歳代／公・正

【1085】①事務仕事が多すぎて、サービス残業せざるを得ない。休憩も、するのがもったいない。担任同士で話す（保育に関する相談など）時間が足りない。もっと色々、したいこと（保育で）、改善したいこと（クラスの環境など）などがあるが、時間が足りなく、最低限のことしかできない。3歳児 15：1だが、約30人いるクラスを2人でみることはできるが、1人ひとりが何をしていたかetc、見取りが充分に出来ないのでもう1人担任を増やしてほしい。②保護者の中には、私たちが自分の子だけを見てくれているような感じで思っている方がいる。ただでさえ、早朝、延長保育をしているのにそれよりも朝早い時間に来たがったりする方がいる。閉園時間を過ぎて迎えに来ているのに「今日も最後だったね～」くらいで終わる保護者の方がいる。女性／20歳代／公・正

【1088】①正職員と同様の勤務形態&仕事内容だが、有休が少ない、賃金が安い、区別・差別が大きい。さらに、雑用は全て臨時が行い（押しつけられ）、事務時間がとれずに家に持ち帰ってやらざるを得ない。休暇をとりたいが、まずは正職が優先で、大事な用事、子どもの行事に行ってやる事が出来ない。正職員はかなりの賃金をもらっているにもかかわらず、働きの悪い職員、嫌な仕事はしない職員が多い。②保育士は、自分が好きでなった職業なので、やりがいはある。しかし、ストレスが多く、毎日身体の疲れがとれずに辛い。公務員は賃金が高すぎる。保障も一般企業に比べると、必要以上に様々な点での保障がありすぎる。市民としては不満が沢山ある。税金をどんなに払っても使い道にムダがありすぎる。早く民間委譲での経営に変わってほしいと、心から思っている。女性／30歳代／公・フル

【1089】①上記の中にはありませんが、臨時保育士さんが多いことで、親への対応などの面で正規職員への負担が大きくなっていることが悩みの１つです（最終的に責任を持つのは、正規の職員なので）。女性／30歳代／公・正

【1091】①モンスターペアレントが多い。女性／20歳代／私・フル

【1092】①特別なケアが必要だと保育現場で思っていても、そのことを専門機関につなげたり連携をすることが難しい。最終的に日々たずさわる保育園がその対応のために悩むことになってしまう。もっと相談、連携をすることのできるシステムがあればよいと思う。②保育士の配置基準の見直しが必要だと思う。4，5歳の30：1は、子どもの数が多いと思う。1クラス20人くらいにしてほしいと思うし、3歳は12～15人位、1歳は4人位など、子どもに目が届く人数の配置基準にすべきだと思います。女性／50歳代／公・正

【1094】①クラス担任のリーダーになると責任が重大で重荷に感じてしまう。幼児期が人間形成に最も重要な時期なのに、この職業の重要性が認められていないことにすごい不満を感じています。休日や賃金も増えてくれるともっとやりがいがでます。女性／40歳代／私・フル

【1097】①有給休暇が取りづらく、休みが少ないため疲れがとれない。書類等の書き物が多く、家での仕事が多い。女性／20歳代／私・フル

【1098】②自分の子どもも保育園に通っていて、突然の発熱や体調不良などで急に休まなければいけないときが困る。また、仕事を休めず、病児保育を利用するのだが、受け入れ人数が少なく、利用できないときがあり、困る。女性／30歳代／私・正

【1101】②時間外の時間と金額が明確ではなく、表示をわかりやすくしてほしいと思っている。持ち帰りの仕事が多い。仕方がないがどうにか減らしてほしいのが現状です。保育は楽しくやっています。女性／20歳代／私・正

【1102】①とにかく所得が低い。仕事も、もっと任せてほしい。自分が思うことと逆のことをやらなくてはならないときがある。②このままじゃ結婚ができないと思う。男性／20歳代／私・フル

【1103】①事務仕事が多くなり、思うように子ども達と接する時間が少ない（私の時間の取り方が悪いのかもしれない、、、）女性／50歳代／公・正

【1116】②今は実家の近くに住み、子どもの送迎や病院受診なども、自分が仕事のときは祖母が代わりに行ってくれるが、祖母に何かあったときの生活が不安。女性／30歳代／公・正

【1121】①一年未満の雇用契約のため、更新が約束されるわけではないので（年齢のこともあり）、不安である。失業保険も6ヶ月間で給料から引かれなくなり、実際、3月で切られてから失業保険が出ないシステムに疑問がある。何年か続けて雇用して欲しい。②健康に不安はあるが、通院には無理がある。特に歯科など。女性／50歳代／公・フル

【1123】②異動などで精神的に疲れた。家に帰るとどっと疲れがでて動けなくなる（まず横になりたい）。女性／40歳代／公・正

【1124】①臨時保育士は、正職と同じ仕事内容なのに、ボーナスなし、交通手当なし、寒冷地手当なしと、給料の面での差がありすぎます。また、役所からの契約書には臨時職員の仕事内容が「保育補助」と記されているのにもかかわらず、実際は年長クラスの担任を一人でもたされたり、その他の責任面でも正職と何も変わりません。また、そういう現場の声を役所の方達に聞いてもらえる場も作ってもらえません。年に一度、面接があり、その際役所の係長に疑問に感じる点等を質問しても「答える義務はありません」と言われてしまいました。私達臨時は物扱い同然です！！また、何年働いても年休（有休）は7日のみ。②このアンケートを答えるにあたり、現場の声を理解し知っていただきたいです。また、統計的な整理だけの資料にせず、きちんと改善してほしいです！！不満ばかりではなく、日々楽しくお仕事をさせてもらっていますが、正職の方達はこの先も安定が確保されている中、私達臨時は、とても「物」のような扱いを役所から受けています。もっと、上司には私達の声を聞いてもらえる場をつくってほしいです！！よろしくお願い致します。女性／30歳代／公・フル

【1125】①保護者との関わりにも日々悩むことも多いですが、年々、新人保育士に対する指導にも日々悩みます。アドバイスが「怒られた」と受けとられ、すぐに「泣く」、、、先輩保育士は今後のため相手を思いアドバイスしたことが怒られたと受け取られることが多いです。子どもが好き―これは保育士として大切ですが、書類や制作等で嫌になりすぐに辞めていきます。どうしたらいいものか、、、保育は子どもとあそび、その子の成長を記録する、その子に必要な援助、、新人にも保育の深さを知り楽しんで欲しいものです。②年に１回、書類などの監査が入りますが、その度に書類（記録等）の数が増やされます。個人記録や計画案など必要だと思われるが、その他にも内容が同じになるようなものなどがあり、幼稚園とは違い、常時、園内に園児がいるため、仕事を勤務時間内に終えることは困難であり、かなりの負担となっていると思います。そのため、体力的・精神的にも健康を維持するのは難しく、保護者や支援を要する子どもとの関わりにも影響は出てくると思われます。女性／20歳代／私・正

【1129】①代替保育士をしているので、自分が勤務を断ると正職の先生が休めないことになる。代替の代替はいないので、自分が引き受けるしかない、断れない、、、という代替ならではの辛さがある。先生方が各自有休を取ることが多い8月や12月はほとんどが勤務となるし、そうでもない月は週2回ぐらい、と勤務が少なくて、忙しい月と暇な月との落差が激しいのでリズムをつかみづらい。②0～2歳児のクラスはじゅうたんを敷いた床で座って遊ぶ形になっていて、座ったり立ったりが多いのでとても腰にきます。保育士という仕事自体、本当に体力を使うので、フル出勤の正職員の方は大変だと思います。体を壊してやめざるをえない人も多いと聞きます。もう少し休みを増やすなどして、長く勤められるように制度を整えるべきと思う。そして、労働の大変さ、貴重さの割に賃金が低いかなと思います。賃金の低さはヤル気と持続力を失わせます。とても素晴らしい仕事なのにそうなることはとても残念に思います。女性／40歳代／私・パ

【1132】①国、政治にふり回されること。子どもの実態、保育の現場、利用する保護者など当事者のことを考えず、金のことでしか、数字しか見ていない人たちが、おかしな制度を作り、おしつけようとすることに不満がある。②国の政治の不安定さ、目指すところがはっきりしない点など、安心して、安定して、

子育て、親育てがしていける状況ができていないことへの不満が大きい。一児の親としても、子ども手当てのだらしなさ（財源、今後の方針など）に、とても大きな不満と不安を常に抱かざるをえない。そのことを言っていく相手がはっきりしないことにも不満が出る。男性／30歳代／公・正

【1136】①正職員の数が減り、仕事の負担が多い。書類は持ち帰りで仕事をするのが当たり前である。有休はあるが、前の月のうちに伝えなければならず、また、ほとんど有休をとらないのが当たり前のため、言いづらい。保育士の社会的地位や評価が低く、賃金も学校の先生などに比べると安く、保障もないのが心配である。女性／40歳代／私・正

【1138】①保護者に対して本来当たり前であることが通じず、何もかもが自分中心で考えている親が非常に多く、ときにはこちらに全く非がない場合でも、全てをこちら側の責任にして責めたててくる親もいたりと、非常に神経が疲れ、心がすり減る思いをしている。子どもの保育、保護者との関わり、上司との人間関係と体力的にも精神的にも大変なことが非常に多く、帰宅後でも休みの日でも持ち帰った仕事があったり、保育について、また、親の対応について考えなければいけない状況にある中で、休日が少なかったり、手当てがなかったりということにも大変不満を感じている。また、気持ちの切り換えができない。②保育士の配置基準は決まっているが、実際の現場では子どもたちの色々な状況があり、保育士がもう一人でもいてくれたら、この子たちに、こういう配慮や援助をしてあげられるのにと思うことがよくあり、数よりも現在の子ども一人ひとりの置かれている状況・状態に見合った配置が、それぞれの園において、十分行える環境を整えていってほしいと思う。女性／20歳代／私・正

【1141】①新人の育成に難しさを感じている。②子どもをつくる、ということが、時期や状況まで考えてしまい、なかなかできず不安である。女性／30歳代／私・ﾌﾙ

【1142】①アルバイト雇用なので、正職員と同じ勤務時間・日数ではあるが、月給にすると低くなってしまう。資格を取っているし、プロ意識を持って行いたいが、スーパーのレジやお店の店員などとさほど変わらない時給なので、それほど価値のある仕事に思えないことがある。女性／30歳代／私・ﾌﾙ

【1143】①幼保一元化。財源の一元化など新システムへの不安が大きいです。園でも3年後にむけて職員を半分の人数にカットすると言われてとても不安です。女性／30歳代／私・正

【1144】①これからの保育がしっかりと国や地方でのバックアップがあり、良くなっていくとは思えない不安があります。女性／30歳代／私・正

【1146】②保育所の給食が外部搬入OKになり、給食を保育実践の営みの中に位置づけ子ども達にどんな食文化を築いていくのかとは違った考え方が出て来ている。公立保育所の民営化が進んで来ている。子ども・子育て新システムで保育がサービス産業になるのでは。直接契約に切り替える、幼稚園・保育所の垣根を取り払い統一する？！など、子どものことは何にも考えていない。女性／50歳代／公・正

【1152】①いつでも、大声で子どもを叱っている保育士がいて、子どもを叩いたりつねったりと目にあまるが、誰も何も言えない。声を聞くだけで自分までどんよりしてしまう。何かをする前から叱られて子ども達も動〔き？〕ようがない。女性／50歳代／私・ﾌﾙ

【1156】①近年、親の対応についてどうしようもないジレンマに陥ることはいつものことで、何よりも親が自分中心の生活になっている。子どもにとって大切なことは何かについて常日頃話をしたり、懇談などを行なっているが、全てではないが、子どもの状態を悪くしている傾向がみられ、私たち保育士の心を悩ませている。子どもたちの健全な成長を願ってやまない私たちにとって、子どもの姿が痛ましくどうしようもならない状況に、仕事をしていく意欲も失いそうになるときがある。しかし、一生懸命な親もいることも確かで、そのことで慰められてはいる。親の状況を考慮しても、問1の1のような養育困難な親、子育てを勘違いしている親、子どもの養育を拒否する親、小学校でのモンスターペアレンツ的な親、本当に難しいです。②30年以上仕事をしてきた私にとっては、近年の子どもをとりまく状況のすごさに多少あきらめ的な気持ちを持たざるを得ないこともあります。親のニーズから始まり、私たちの行事は少しずつ、そして大きく変わりました。文章ではうまく書ききれないのですが、30年前は純粋に子どもが好きで仕事が楽しかった。これは若かったせいもあるでしょう。今でももちろん子どもたちと過ごす日々は楽しく子ども達の姿にいやされています。しかし、子どもたちをとりまく状況は大変な問題を抱えています。何よりも子どもに益がある生活になってほしい。子ども手当よりも保育所を作る、環境をよくすることにお金（税金）を使ってほしい。子ども手当て本当に得をするのは子どもでしょうか？親の生活は安定するでしょうか？悩んだりしているうちに身体も心もストレスを感じていく保育士が多いことにも目を向けてほしいと思っています。財政的なことで、正職がどんどん減らされていく中、正職の負担はどんどん大きくなります。私たちの仕事は対子どもなので手を抜くことも休むこともできないことが多いです。職場環境もどんどん悪くなっていると感じています。女性／50歳代／公・正

【1158】②書類が多すぎて保育が楽しめないし、結婚していると、持ち帰っての書類作成がほぼ毎日あって大変！！書類のために働いている気がしている自分が悲しい。書類よりも保育準備に時間をかけ、内容を充実させたい。帰ってきての仕事が多く気が休まらず、精神的な疲れが多大。子どもができると、働けるのか、両立していく自信がなくなってきている。でも保育の仕事は大好きです。女性／30歳代／私・正

【1163】①休憩（子どもから離れて）がほとんどない→掃除をしたり制作準備、書類の作成などで。行事などで、思うように有給休暇がとりにくい。立場的に保護者からの悩み、苦情をうけることが多く、ちょっと負担を感じる。②後輩の育成をしなくてはならない立場が、自分にとって辛い。保育士として働いていながらフリー保育士のため、クラスを持てないことにやりがいを感じられず、そんな自分が嫌になる事もあります。女性／30歳代／私・正

【1164】①家への持ち帰り仕事が非常に多く、プライベートな時間が少ない。特別支援児以外でも手のかかる子が増えており担任1人ではどうしても見きれない部分があるにも関わらず、親からの要求は多く、精神的にストレスとなっている。とにかく人手不足を慢性的に感じる。保育園への依存心が大きい親が多く、理不尽な要求やクレームを受けると退職を考えたくなる。②ここ数年で仕事量（特に書類書き）が3倍位になって大きな負担となっている。書類書きのためにストレスを抱え、余裕を持って子どもと接する事が出来ないときも多く、矛盾を感じます（もちろん記録が大切・重要なのは理解・承知していますが）。勤務時間＝子どもと接している時間なので、書類書きをはじめとするそれ以外の仕事は、すべてサービス残業になっているのが現実です。女性／30歳代／私・正

【1167】①経験年数がまだ浅いので良い保育ができているとは思いませんが、時々、他の先生方の目が気になることがあります。②風邪をひくことはあまりないが、子どもから感染症（胃腸炎など）をもらいやすいのが悩みです。女性／20歳代／私・正

【1169】①保育所にばかり要求してきて、こちらのお願いごと（着替えやオムツ、おしぼり、エプロンの補充）などを声掛けると、嫌な顔をする。熱があっても多少ならと気にせず、状態を話しても嫌な顔をする。②有休は取れるが、職員の配置などを気にすると、なかなか取りづらい。女性／30歳代／私・正

【1183】②賃金の面で男性が働ける機会が少ない職種だと思う。一人暮らしの場合はいいのだが、子どもを扶養するとなると、大きくなるにつれ不安がともなう。男性は管理職になれないとやっていけないと思う。男性／30歳代／私・正

【1185】②現在働いている園に対しては、人間関係や仕事内容も充実していて保育を楽しむことができている。以前はストレスを感じることが多く、保育をすることも嫌になる程の園もあったので、満足している。女性／20歳代／私・パ

【1188】①0～6歳の子どもをもっと丁寧に育てられる環境作りの必要性を感じます。質の良い保育をしている園があまりにも少ないことに危機感を覚えます。保育園は先日の『道新』の特集にもあるように、ただ預かるだけが精一杯で、“人を育てる”場所には程遠いのが現状です。家庭での子育て力が弱くなってきている今の社会において、保育園の保育の質についてもっと考えていく必要があると思います。実際に取り組んで成果を出している保育園（〔園名〕など）もあるので、社会も保護者も預けられればいいという風潮を改め、もっと保育園を選ぶ目をもって欲しいです。②私は娘を1歳のときに保育園にいれて、職場復帰しました。実家からすぐ近くの保育園に入所の予定でしたが、玄関を入ってすぐ、ものすごい騒音に圧倒され（子どもの声です）、乳児の子ども達が物のように扱われている姿にショックを受け、入所を取り消してもらった経緯があります。ぜひ、質の良い保育とは何か、子どもにどのような育ちをして欲しいのかというこの大切さにも目を向けて欲しいし、この保育が日本でスタンダードになっていくことで日本の未来が良くなっていくのではと思います。女性／40歳代／私・正

【1194】①幼稚園や小学校の教員の方との交流があり、話をしていると同じ子どもに関わるということでは、同じように社会性・人間関係等成長にともない育んでいるつもりだったが、“オムツ替えが大変だね”や“泣いている子をあやすの大変だね”という言葉しか聞かないことが多く見られ、社会的評価が低いと感じる。②現在、子どもを育てながら仕事をしているが、急な発熱での早退や欠勤など自分ではない理由でも快く休暇がいただける恵まれた環境にいるので、とても有りがたく仕事をさせて頂き、現在の職場の皆様にとても感謝しています。女性／30歳代／私・正

【1195】①新人保育士や若い保育士が育たない。仕事がつらいと、すぐにやめてしまう。持ち帰り仕事が多く、仕事と育児の両立が苦しい。腰痛なども年々つらくなり体力的にもずっと仕事を続けていけない。女性／40歳代／私・正

【1198】②子ども達が楽しく保育園で過ごし、安心して保護者が働ける制度になって欲しいです。女性／20歳代／私・正

【1200】①同じ年齢の人とは（正職員の人とは）年収が違いすぎるので、悲しくなる。女性／50歳代／公・ﾌﾙ

【1201】①全体的に上の人の考えがおかしい！！ので、保育の価値観などが合わないので、ほぼ無視をし、保育をしています。それに、休みも取りにくいし、疲れがとれない。フリー保育士もいるのですが、仕事を全くせず、ずっと事務所で話ばかりしてお部屋には入ってくれず、ましてや、足りているクラス（可愛いクラス）ばかりに入っている状況なので、毎日イライラして仕事についている。なので子どもたちがかわいそうです。申し訳なくなります。②仕事をしない人は、やめていただきたいです。しっかり仕事をしている人に失礼だと思います。上にあがれば上がるほど偉いのですか？？信頼できる上の人・先輩が増えていただきたいものです。お金をもらっているのですから。タダ働きしている人が上の人で多いと思います。色々な面で不満が多くストレスになり、全く疲れがとれないので良くなることが考えられない。自分がやめた方が、、、と強く思います。でも、負けないように自分の健康には充分に気をつけていき、精一杯子どもたちと関わっていきたいと思うので、少しでもより良い保育状況になればと期待しています。女性／20歳代／私・正

【1203】①こどもたちを預かる上で責任が大きく（けが、事故防止など）日々責任を感じます。その内容の割に賃金が安かったり、休みがとりにくい環境がもう少し変わってくれたらと思います。女性／20歳代／私・正

【1206】①フリーの保育士が保育に入ってくれず、子どもたちに満足いく関わりができない。1つのクラスにだけ、フリーの保育士が入っていることが多くあり、納得できない。子どもとの関わりや人間関係を相談できる人がいない。子どもや保護者、保育士の愚痴ばかりを言う人がいる（保育中に）。身内を特別扱いする。②保育士でいるのに保育をしない人がいて、若手・中間の私たちでは、どうしようもないことが多すぎます。上の立場の人は何をしてもいいのか、疑問に思う。私情を持ち込んで

おり、本当に保育を必要としている方のことを思うと、悲しくなります。子どもが 1 番優先されるべきなのに、保育環境が悪いため、申し訳なく思うことばかりです。保育園を増やす前に、もっと保育の現場のことを知ってもらいたいです。適当に保育し、お金のためだけの保育は、なんの意味もないし、大切な乳幼児期に関わるべきではないと思います。子どもたちはもちろん、信用してあずけてくれている保護者にも失礼です。ストレスで体を壊している人もたくさんいます。女性／20 歳代／私・正

【1210】①園長の表情がいつも怖く、笑顔が少ない。子どもとあまり接しない。1 年に 1 回アンケートがあり、昨年は「保育指針の改定を説明できるか」という内容もあり、300 項目のアンケートに答えた。プロポーザルを行ったときは保育士を多くし、手厚い保育をしたが、いつもは違う。フリーの保育士がいないため、正職員が振替えで休みのときは、複数のクラスの諷記職員（臨時）が担当のクラス以外に入らなければならない。書類作成等が多く、勤務前には仕事、勤務後も仕事、持ち帰って仕事で、若い保育士が辞めてしまい、若い保育士が育たない（仕事を続けられない）現場になっている。②仕事中に生理痛を我慢して薬を服用している人方がいます。生理休暇はありますが、使用している方はいません。あまりひどいときは生理休暇ではなく有給休暇で処理されています。つらいときは生理休暇を利用してほしいと思います。女性／40 歳代／私・ﾌﾙ

【1211】①仕事の内容の割に、賃金水準が低い。社会のニーズに合わせ、少しずつ幅のあり方も変わってきているが、その分、働く側の賃金・休みの保障が無いように思う。②体力を必要とする仕事なので、いつまで続けられるか心配はある。健康を保つためにも、もっと休みをとりやすい雰囲気が大切だと思う。休みをとるよう促したり、休みを買い上げるようになればいいと思う。女性／20 歳代／私・正

【1213】①時差出勤や子どもについている職員体制等で、ゆっくり、保護者と話をする時間が十分にとれず、信頼関係が作りづらい。親の質も以前とは違い、アドバイスもしづらく、すぐ苦情がきたり親の顔をみながら対応しなければならなくなってきた。女性／40 歳代／公・正

【1215】①休憩がほとんどない。休憩もしなければならない仕事があり休むことが出来ない。正規職員と同じ仕事をしているのに、賃金の差が大きい。もっと仕事内容を変えるか、賃金を少しでも上げてほしい。②子どもも可愛く楽しく仕事させていただいていますが、賃金や休憩の面に関して変わってくれると嬉しいです。一年目でわからないことが多く空白があります。すいません。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【1216】①正職と臨職と名前には差があるが、仕事はほぼ同じで、やはりなんの保障もなく不安。②勤務がきつく、無理していることが多い（家事・育児もあるので）。臨時保育士は保障もなく不安で日々すごしている。女性／40 歳代／公・ﾌﾙ

【1219】①有給休暇はあるが、担任をしているので、クラスを抜けることも難しく、全く休暇がとられない。休暇の権利を保障してもらいたい。定員割れの園だが、人手不足である。未満児が増えてきているので、手をとられることが多くなっている。女性／20 歳代／公・正

【1229】①子どもを定員より多く入所させることで現場はきびしくなり、より良い保育ができない。ひとりひとりの子どもに目が届きにくくなる。女性／40 歳代／私・正

【1234】①賃金が仕事の割に安すぎる。人間を育てるとても大切な時期なので仕事内容はとても責任重大！また、休むひまがない！！やサービス残業が多すぎる。②職員の配置基準は実際現場にいると人が足りず本当に大変である。また、人間関係でも悩むことはあるが、その都度話し合いにより、良い方向へ向かうようにしている。女性／20 歳代／私・正

【1242】①時差勤務がつらい。疲れて帰ってきてもやることがいっぱいあって心が休まらない。常に何かに追われている気がする。事務仕事（カリキュラム、子どもの記録、おたよりづくり）などの時間は全くといっていいほどとれず、ほとんど持ち帰っている。②とても興味深い研究です。このような研究が進み、もっと、今の保育園の置かれている状況（ex.120%以上いれなくちゃだめとか）が社会に周知されるべきだと思います。また、子育て支援と国が言っていることは、現実何も進んでおらず、保育の現場はますます厳しくなっていることを知ってもらいたいです。最後にこのアンケート調査の集計結果を各自治体、各法人ごとにいただければとても嬉しいです（ぜひ、保育現場の状況を知りたいです）。女性／20 歳代／公・正

【1243】①休憩は、子どものノートを書いていたら全てなくなり、ノートがなくても、違う仕事をするため、完全に離れて、休憩をとることはできない。有給はとりにくく、とったとしても、なぜかと理由を聞かれるため、とりにくい。年末年始の 1 月 4，5 日は、今までは休園のため休みだったが、今年から休園なのにも関わらず有休にされ、2 日間有休が減った。正職員にとも考えるが、正職になるとサービス残業は当り前で、持ち帰らないと終わらないくらいの仕事量があるのに、賃金も臨職とはあまり変わらず（ボーナス分は違うが）、正職をやりたいとはあまり思わない。ふみきれない。②年長児は午睡がなくなると、昼の時間は、年長児の先生だけが見ているため、ずっと子どもについているような状況でつらい。同じ給料をもらっているのに、年長の先生だけが負担が重いと思う。ぜんそくを持っているので、季節の変わりめ、カゼをひくとすぐに苦しくなる。保育園に行くと、カゼも長引き、今年になって肺炎になりかけたこともあり、正職のように長く仕事をすると、体がもたないんじゃないかと不安、、、女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【1244】①保育士の職場は、女性がほとんど。以前の保育所で上司からパワハラを受け、心療内科に通院しました。体力的には大丈夫なのに、職場に行くと、手・足のふるえ、動悸と体が反応する程になりました。上司のパワハラはどうしたらよいのでしょうね！！女性／50 歳代／公・正

【1246】①情報がありすぎて頭でっかちの保護者が多い。子の数（一世帯の）が少ないためか、過保護、過干渉の保護者も多くて、この何年かは、保育というよりも、保護者の対応や要求にこたえることが難しくなってきている。きりがない感じもする。一緒に働く職員の身分、待遇が違うため、気をつかうこともある（同じく担任配置されているので）。正規職員でない人の不満も大きい。女性／50 歳代／公・正

【1247】①自分の立場に疑問を感じ積極的になれなかった時期があり、もっともっと積極的になる必要がある。上司から注意も受けているので、そのようなことで契約更新の不安がある。②男性保育士は長年できるものではないと思っている。いつか見極めて決断しなければならない時が必ずくると思っている。それがいつになるのか、、、難しいですね！！男性／20 歳代／公・ﾌﾙ

【1250】①先のことを考えて行動できず、ミスを多くしたり、積極的に質問するなどもなかなかできず、ギリギリになってあわてて目の前のことをしたり、適切な保育ができていないなど自分自身の問題点、不十分さが多い、努力が足りない、自信がないことにより、上のような不安や悩みがある。女性／20 歳代／公・正

【1251】②「保育士」という資格が軽視されている。保護者へのさまざまな対応に園全体が責任を持つという上の理解がうすい。上からの押しつけの業務では「保育の質の向上」につながるのか疑問。女性／30 歳代／公・正

【1253】①ギリギリの保育士数なため、なかなか、手をかしてほしい時でも助けを求められる環境ではなく、特別にケアが必要な子に対し、十分に関わる時間がとれない。やりがいはとてもある仕事だが、保育以外にも、保護者との関わりや援助しなければならないことの増加や書類の量など負担が大きく、保育のみを考える時間がとれない。結局、持ち帰っての仕事となってしまう。その割に賃金が低く、他の教育機関に比べておとる点に不満をおぼえてしまう。②自分が休みになった時のクラスの穴について、不安があるため、なかなか休みをとれず、つい頑張ってしまう。もう少し人数に余裕をもち、休みのとれる環境になればと。女性／20 歳代／私・正

【1256】①休みがとりづらい。給料が安い（公立と同じ額になってほしい）。土曜日も保育の子が数年前に比べても増え、休みがとれない。養育困難な親が増え、仕事が休みでも閉園近くまで迎えに来ない人や、土曜日も預ける人がいる。どんどん労働強化になり、休みもとれず給料は下がる一方で、お先真っ暗です。②せめて休みが自由にとれ（4 週 6 休は夢ですが）、生活に不安のない程度の給料がもらえれば、不満はほかにはありません。要望は、公立保育園の給料額がもらえ 4 週 6 休です。これ以上の要望はありません。男性／30 歳代／私・正

【1258】①園の目標や目指すべきものがはっきりしなく、保育内容もバラバラしている。上司との信頼関係が薄く、相談しても受け付けてもらえると思えない。正職、非正職関係なく“保育士”として同じく働いているはずなのに、子どもと一生懸命向き合う人と、大人の都合で仕事をする人との差が激しく一体感がない。心ない言葉や、保護者・子ども・保育士へ評価する雰囲気がある。気にかけてあげたい子はたくさんいるが保育士の配置が不十分（人数はいるが配置がかたよっていたり、その意識が薄く、職員間で思いの違いがある）。②障がいがあるないにかかわらず、保護者の育児状況や健康等による子どもの気持ちの変化や発達過程による生活・遊びの援助の必要性、それに対する保育士の存在の重要性を感じながらも、ぎりぎりの人数での保育をする毎日に憤りを感じる。保護者と共に育児をしていく保育士の配置をもう一度見直して欲しい。未来ある子どもたちのために働く保育士でありたいと思います。女性／20 歳代／私・公

【1259】②現場保育士同士、仲が良いので、人手が少なくてもお互いフォローし合ったり、「頑張ろう」の精神で日々過ごしているが、正直限界がある。特に、課題を抱える子十健常児を 1 人でみるのも「今、他のクラスも大変だし、、、」と思うとヘルプの声をかけづらく、結局「私が頑張れば何とかなるのか」と思い、頑張るが、疲労度はハンパなものではない。女性／30 歳代／私・正

【1262】①不満等はないですが、現在は臨時職員として働いているので、どこか正規で働けるところがあるところに転職しようか考えています。女性／20 歳代／公・ﾌﾙ

【1264】①公立保育所なので親達の苦情は、保育所に直接言ってくることより市役所へ言うことが多くなりました。そのことで一方通行になり、親達も名前を言わないで言いたいことだけ言ってくることができて、不満解消になっているような感じです。保育所側には、係りの人からこういう苦情が出ているという連絡がありますが、誰がどのようなときに感じられたことかわからないため、父母に対して疑心暗鬼になったり、正しいことを伝えられず、誤解されたままどうすることもできない場合もあったりします。そういう行動をとる父母がどの保育所でも少しずつ増えてきている気がします。②子育て支援に対しての（広い意味での）保育士に課せられる仕事が年々増えてきている中で財政難から人員削減、臨時対応での正職員の仕事の増加など仕事量、責任とも増えています。年齢が増える程、比例して増える中で、体力は無理も重なりどんどん少なくなり、自転車操業のように日々過ごしている中でやっていけるのかなと体力の限界を感じさせられます。女性／50 歳代／公・正

【1265】①子育てに関するアドバイスなどをしても聞き流される。何もわからないという割に、アドバイスを無視する（親が多い）。産休代替が見つからず欠員のまま 2 ケ月程たっている。②子ども、相手の仕事とはいえ、子どもに関わる家族全体との関わりなので更に難しいと年数を重ねる毎に思います。また、後輩達が増えていく中で、日々の会話に「昔はこんなこと言えなかった」「あんな態度取れなかった」と思う場面がよくあり、上手く指導し切れていない自分を反省したりしています。保育園は福祉職＝サービス職、と言われても、リフレッシュする余暇も必要です！！子育て支援とは何でしょうか？親子が一緒に過ごすことの楽しさを伝えることなのではないかと思うのですが、延長保育や仕事じゃない日にも登園可というところは疑問です。女性／40 歳代／私・正

【1273】①労働時間が長く、仕事も多いのでクラス担任になると（ほぼ）毎日残って仕事をしなくてはいけない状況。会議等で帰りが遅くなることも多いので結婚したら絶対に続けていな

いと思う。②この仕事はとってもやりがいがあり、子どもの保育をしているときは楽しいが、それ以外の文書作成や行事の準備等の仕事の負担が大きい。保育は楽しいがそれ以外の部分で、この先ずっと続けていこうという意志は、今はない。もっと処遇の良い仕事で自分に向いている仕事があるのでは、と考えています。正職と準職が同じ仕事内容なのも納得ができない。準職はクラスを担当しない（リーダーにならない）など、はっきりとした違いを明確にしてくれないと、なんだかバカバカしくなってくる。子どもが好きだというだけではやっていけない仕事だというのを痛感しています。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【1275】①手のしびれがあって、指先を使う細かい作業が困難であるが、仕事上、準備等で指先を使う作業がとても多い。しびれがない年齢の頃より時間はかかるのだが、何とか努力してやっているが、この先、もっと困難が増していくのが不安である。②保育士の仕事はとてもやりがいがあり、この職業について良かったと思っています。公立のため、結婚しても働き続けられている事は有難く思っていますが、民間の保育所でも、同様な条件が整えられることを望みます。一方、公立はだんだん減らされ民営化が進んでいるので、なおさら思うところです。人を育てるためには人が必要。国の最低基準は本当に最低のまま何十年もたっています。また、その若い保育士の育成の面でも、もっと厳しい面があって良いだろうと思う、単位さえ取れれば資格をもらえるというところで、高校までの基礎学力があまりにも低く思われる方が実習に来たりすると、資格取得のあり方に疑問を感じることがあります。保育の事とは全く関係ありませんが一生活の悩みとして、大学の学費が大変高すぎます。みなさん、多額の学費を工面してでも我が子を大学に入れてやりたいと頑張っていますが、モロモロの価格からしても、大学生の学費は今の半分位が妥当。何とかしてほしい！！女性／50歳代／公・ﾌﾙ

【1278】②国全体が子育て支援にとりくんでいるのは良いが、現場にシワ寄せが来て、労働〔負担〕は重くなっている。保育士１名に対する子どもの数を減らしたり、保育士の待遇を改善して欲しい。女性／50歳代／公・正

【1279】②充分な予算配分がされず、環境整備が充分にできず、保育士の私物を持って来て子ども達に提供している現状がある。一生懸命に働いてくれているのに、臨時職員の立場の職員が多いことにとてもいきどおりを感じる。女性／50歳代／公・正

【1287】①町立保育所で働いている。休暇取得の場合は町立の市街地にある保育所から保育士が代替で来てくれるが、代替に来る保育士が自分の担当クラスを空けてもらうことを考えると休みにくい。職員がわずかであるということも、施設管理運営上、あらゆる面で自身の責任が重い。パート職員の先生には、大変助けていただいています。②町立保育所全体をみると、正職員の割合が１/５と少なく、同じ保育士として働きながら正職員である責任と重圧を感じることがある。臨時職員保育士側からみると、同じ責任をまかされ、待遇や権利取得の面で劣っていることで、不平不満を感じているようです。日々の保育に影響がなく、子ども達が健やかに楽しく過ごせる保育所であって欲しいと願います。女性／40歳代／公・正

【1290】①職員が同じ意識をもって保育にあたるために皆で話し合うことが重要と感じるが、日常の保育と行事等の準備で精一杯。十分に話し合う時間がもてない。②現時点で子育てしながら働いている職員が私一人しか居ないので、子育ての悩みなどを話せる職場の仲間が少ない。女性／30歳代／私・正

【1291】①古い保育所なので、以前から行っていることについて、現在の状況に合わせて改善していこうという様子がなかなかなく、要求しても却下される。いまだに茶パツ禁止だったり、有休をとる時には、必ず一言言われる、等がある。また、上司の要求することが多い。女性／30歳代／私・正

【1295】①保育や仕事に関するものについても自腹で買わざるをえないものが多く、金銭面で本当に厳しい。もっと給料をあげてほしい。②とてもやりがいのある仕事で、誇りをもって仕事をしている。給料が安すぎるのが本当に不満。女性／20歳代／私・正

【1297】①休憩は全くない。また、定時であがっても仕事があるので帰れないことや家で仕事をするのが当たり前。人手不足で、日替わりで違う先生が来てくれている。田舎なので、人があまり来ない。②自分の保育の仕方で良いのか不安になることはあるが、休みがないこと等に対しては、しょうがないことだし、それを原因としてやめようとかは思わない。女性／20歳代／公・ﾌﾙ

【1307】①正規職員と同じようにシフトに入り仕事をしているのに処遇の面での格差があまりにも大きく、労働意欲ももてなくなるときがある。責任を感じるが臨時の立場でとれないというジレンマがある。女性／40歳代／公・ﾌﾙ

【1309】①事務時間（記録やカリキュラム作成、行事・保育準備）がほとんどとれません。年々記録等事務が要求される時代になってきています。女性／40歳代／公・正

【1310】①臨職との仕事はやりづらく、全員を正規職員とすべき。施設はどこをとっても不便で生活しづらい。清潔、安全で環境が整った中で保育をしてみたい。代替不足は深刻。②心身ともにストレスをかかえるので、疲れがたまっていく一方。更年期や様々な痛みがあり、この先、仕事を続けられるか不安。要望として全身を診ていただいたりケアをしてもらえる方に出会いたい（医師＋カウンセラーが身近に欲しい）。女性／50歳代／公・正

【1317】①8時間労働で１時間の休憩と書類上ではなっているのに実際の状況では全くといってとれていないことに疑問を感じる。非正規職員なのにもかかわらず正規職員と同じ仕事内容。けれども、処遇の格差が大きいことに疑問を感じる。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【1321】①正職と同じ内容の仕事を任されているのに、雇用に対する不安が常にあり、有休も満足にとれないのに、十分に仕事をしていると思えない正職の方をみるとやりきれない。また以前まで別の自治体の公営の保育所で勤務していたため、比べてしまい、臨時職員を大切にする、感謝する、カバーするという姿勢が足りなく、給与面では悪くても、保育の内容なども充実していた当時のほうがやりがいもあり魅力的。女性／30歳代／公・ﾌﾙ

【1327】①子どもの１クラスに対する人数が多く、一人ひとりに十分な保育ができていない。乳児０歳児が20名以上いてその分保育士も配置はされているが、ゆっくり関わる関係が作りづらい。大人〔年配の保育士？〕の人数が多くリーダーは担任同士の意識の統一が難しい。女性／20歳代／私・正

【1329】①勤続年数が長く（15年以上）正職の割には賃金が上がらない、出産をして復帰しても、経験年数がある分、特に責任ある書き物等の仕事量が変わらず求められ、家庭でのサービス残業の負担も大きい。②年々社会情勢や子どもを取り巻く家庭環境、育児不安等、親の精神的サポートがより必要な分、状況によっては保育士の精神的な疲れも多い。職員間でのサポート、上司等への相談等。保育士のケアがより必要。女性／30歳代／私・正

【1331】①公立の保育園のように土曜日出勤したら翌週平日に休日があると良いが難しい。事務時間を特別設けていないため勤務時間後に製作の用意、書類作成などをすることになってしまう。保育士の給与は責任のある仕事の割に基本給が低い。親や市からのニーズにあわせ色々対応しなければならないことが増えているが、子どもの立場に立つとニーズを受け入れないほうがいいのにな、、、と思うようなことも多々ある。保護者も保育園は何でもしてくれる、言ってもよいと思っている方も、少数だが中にはいる。園の都合、集団生活等を考えず、理不尽なことを言ってきたりもする。②子どもを守るために国や市等が保育士の立場も守って欲しい。保育料未納の件数も多いという問題もあり、保育料を親の給与から控除する等、何か対策が必要。それによって保育園の経営が厳しくなっては困る（簡単にはいかないのでしょうが）。子育てに対する知識や意識を保護者も高められるよう、４ヶ月検診、１歳半検診と検診ごとに両親も必ず参加の講習などあれば良いのにな、、、と思う。どのように育ててよいのかわからない父母もよくいるし、知識を得ることで（対応の仕方を得ることで）子どもの育ちにプラスになると思う。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【1332】①女性の多い職場のため、言い方のきつい人が多い。人と関わる仕事なので、同僚にも言葉遣いを気をつけて欲しい。若い人ばかりに、きつい仕事・担当クラスを持たせる傾向があり年輩の保育士はロだけで態度を見せてくれない。②結婚し家のこともしつつ仕事も、、、となると、時間的余裕が無く、これで子どもがいたら、と思うと、フルで働くのは厳しいか！？と思ってしまう。女性が働くのは（男性と同じく）何かを犠牲にしないといけないように感じている。悲しい現実だな、と。女性／30歳代／公・正

【1335】①上司が変わると保育方針も変わり、上司によっては自分の保育観を押し付け、自分の保育が出来ないこともあり、大きなストレスとなることもある。特別なケア・支援が必要な子が増えてきている中、保育士の人数が足りず、支援の必要な子に支援・ケアが適切に出来ないことが多い。女性／30歳代／公・正

【1337】①保育指針のように、保育士としてできるだけ近づこうと努力はしているが、現在の保育士配置基準では子どもの安全を考え保育をすることで精一杯になる。保護者自身が集団生活をあまり理解していなく自分や我が子だけ良ければ良い考えの方も増え、どんどん一人ひとりのニーズにこたえていかなければいけないようになり、親育てや、園のみならず地域の子育て支援などやらなければいけないことが山のようにある状態。また昨年より指針が変わりそろえなければいけない書類が増え、会議、研修、書類作成などいくら時間があっても足りない位です。現在、うつ病が理由で家庭保育ができず、保育園に入所している家庭が増えてきて、保護者とのコミュニケーションが難しく、子どもは情緒不安定で手がかかり、園で愛情をかけ、情緒の安定を図るが、なかなか難しく、保育士側も精神的に不安定になる（どうにも解決できずに心配や悩みで）。②現在の子育て支援はとても保護者に都合が良く子どもにとっては不都合ではないかと感じてしまう。もっと、仕事をする親でも子どもと一緒に過ごしたり心にゆとりをもてるような職場環境を国全体で保障してあげられるようになると、子どもにとっても良いと思います。子どもの保育時間がどんどん長くなり、家庭で過ごす時間が短くなり、心安らぐ時間がほとんどないと感じます。だからなのか、落ち着きがない、集中力がない、人の話が聞けない子どもが増えてきています（テレビ、ビデオ、ゲームの原因もあると思います）。女性／40歳代／私・正

【1338】①予算の都合上、人手が足りないと感じていても、増やしてもらえない。障害のある子どもは年が上になっても１人ではクラス全体をみることは無理です。障害の状況は様々なこともあって。女性／40歳代／公・パ

【1339】①少子化にともない児童数が減るとともに保育士の数もどんどん減っていくが、現実は、昔に比べて手厚い保育を必要とする子やじっくりと対応することが必要な保護者が増えてきている。そういう中で正職員の数も確保されなくなり、この先、いろいろな問題が出てくるのではないか。②保育士の平均年齢が最近どんどん上がりまた腰痛その他の病気を抱えているひとも多い。という中で、保育の仕事は職場に男性が必ずいるわけでもなく、しかも、高いところにのぼっての作業、重いものを運ぶ作業、などの身体的負担がかかるようなことが欠かせないものである。そのため無理をして動かざるを得ないときも全くないとは言えず、この先が不安である。女性／30歳代／公・正

【1341】②現在気になる子が増えている中、保育士の配置基準により保育士の人数が足りなく、子どもがケガをしないようみるのに精一杯で、自分の思うような保育ができない。またケガに対してなど保護者も過敏になっているのでもっと保育士の配置基準を増やして欲しい。園長に不満があっても下のものは誰も何も言えず困いる。女性／20歳代／私・正

【1346】②勤務時間内では要録なども含め書き物の仕事が終わらない。そのため、残業をせざるを得ない状況である。しかし残業代は出ない。仕事の割に給料が安い。女性／20歳代／私・正

【1348】①保育園に求められることが多くなり、かといって、職員の人数が増やされるわけでもなく、処遇がよくもならない。保育士は疲れています（体も精神面も）。女性／40 歳代／私・正

【1350】①現在の職場環境はとてもよく、賃金がもう少しよければ、大満足なのだが、仕事上の悩みと言えば、特別なケアが必要な子どもへの保育負担が時に大きくストレスを感じることが多い。②幼保一元化の子ども園になってしまうと民間の参入とともに親が自治体を通さず、園を選べるようになっていくと、人気とり商売になってしまい、段々と保育士が重い労働条件で安い賃金で使われてしまう。そうなるといくらベテランでも安く若い人を使ったほうが経営者側は得なので私たちのような年齢の保育士は切られてしまう不安がとてもある。この仕事を長くやってきて今さら新しい畑では覚えられない・動けない。うつになってしまう。女性／40 歳代／私・フル

【1354】①就職したときに 2 年目（来年）になったら正職になれる、ということを言っていたけれども、結局、正職になることは全くなく、むしろ非正規を増やすなどと言われはじめている。同じ仕事をしているのにボーナスなど手当てで全く違うのが本当に嫌になる。②もっと仕事をしていてやりがいのある職場になって欲しい。新保育制度などと言われているがその前に正職を増やして高い賃金になってくれれば嬉しいです。女性／20 歳代／私・フル

【1358】①新聞などでも保育士は資格なしでパート、アルバイトで雇えばコストが下がって運営もうまくいくなど述べている方がいたり、年中無休・24 時間など保育士としての評価の低さが気になります。誰でも出来る仕事かもしれませんが、どんな立派な方も通う場である以上、日本の社会として、もっと力を注ぐべき場だと思います。親が子育てをするのが当然という時代ではないのかもしれませんが、それならばなおいっそう幼保のあり方を社会で考えていかなければいけないと感じます。新しい保育制度の良い面も悪い面も新聞・ニュースで取り上げて知ってほしいと思います。女性／30 歳代／私・フル

【1359】①保育園の定員人数が増えることで遊びが制限されたりするのでもう少し少人数でゆったりとした保育が出来ると良いなと感じることがある。②仕事はとても楽しくやりがいを感じているが、自分の子どもが小学校へあがったりする中で早番、遅番などをこなしながら子育てすることへの不安があります。女性／30 歳代／私・フル

【1360】①国で定められている子ども対保育士の割合（0 歳児 3 人につき 1 人 etc）が厳しい。ただ遊ぼせている分にはよいが、食事・排泄・着脱をしっかりみることやしっかりと一緒に遊ぼうと考えると保育士が足りない。どんなに働いてももともとの給料が低い。国家資格にも関わらず。女性／30 歳代／私・正

【1361】②有休があまり取れない（保育士の人数がギリギリのため）。仕事と給料が見合わない。女性／20 歳代／私・フル

【1367】①以前に比べ、仕事の負担はすごく減り、楽にはなったが、勤続年数の割に給与が同年齢の友人と比べ少ない（世の中の流れで仕方ないとは思うが）。クラス担任をしていると責任があると思うので、なかなか長期での有休は取りづらい。②勤め始めたころに比べ、保育士の配置、仕事量など全体的に良くなり、仕事がしやすくなってきた。現行の保育士の配置基準は法を見直す必要性を感じる。女性／20 歳代／私・正

【1368】①子育て中の保護者にはリフレッシュのための一時保育などがあるが、保育士として働くにあたり、リフレッシュが理由の休暇が取りづらいのが現実である。女性／30 歳代／私・正

【1369】①保育サービス（延長保育など）で保護者の育児離れが目立つようになっている感じ。働かない、育児もしない様子がみられるとやりきれなさを感じる。女性／30 歳代／私・正

【1372】①保育時間の延長（平日も土曜日も）。研修、打合せ、残業など。時間外に行なうことが多く、週 1〜3 回程度は帰宅が 19 時から 21 時ごろになる。最低限、必要な人数で保育をするため、保育時間にあわせて交代制（時間差での出勤）になっているのと、勤務時間のほとんどは子どもたちへの保育にあたっており児童票（子ども達の記録、日誌、クラスだより）などの事務的な仕事はほとんどが自宅で夜や休日に行なっている。園でそういう時間はほとんど確保されておらず、月 1〜3 回程度、1 時間が限度である。②保育のニーズが高まり、質の向上も必要と思うが、日々の中に余裕はなく、事務的仕事が自宅になってしまうことで、それ以上のことができない。日々の保育の振り返り（日誌）もできない状況である。女性／40 歳代／公・フル

【1373】①自分の子どもの具合が悪くても休みをとりづらい。書き物が多く（毎日の親との連絡ノート、月案、個人記録、個別指導、計画案など）、勤務時間内には全く終わらず、保育の準備が手薄になってしまう。障害の疑いのある子がとても多く、特別のケアをしたいが、上司に相談をしても、具体的なアドバイスがなく、どうケアしていったらよいか悩んでしまう。②ここ数年で障害の疑いのある子どもが激増していると感じます。その子たちと健常児との統合保育に疑問を感じます。一緒に遊ぶことで健常児の遊びと障害の疑いのある子の遊びのどちらも保障されず負の連鎖を引き起こしていると思います。保育士の数を増やし（配置基準を増やす）、保育士がもっと障害児について勉強できる環境をつくり、保育の質を高めていけたらと思います。女性／30 歳代／私・正

【1384】①人間関係で苦労した経験があるのでこれからも人とうまくやっていけるのか不安。車通勤 OK にして欲しい（駐車場がないため）。もっと賃金を上げて欲しい。女性／20 歳代／私・フル

【1385】①臨職で 0 歳児のリーダーをしているのですが、なぜか臨職や新人を 0 歳児担任にすることが多いので、自分への負担が大きいです。0 歳児こそベテランを入れて欲しいのですが。②子どもがまだ小学生なので定時で帰れる臨職にしていただいているのですが、やはり負担が大きく、なかなか時間通りに帰宅できなかったり、仕事を持ち帰ることが多くて、困っています。平日の休みは欠勤することによって他の保育士に負担をかけてしまうので、体調が悪くても休むことができません。もう無理できない年齢になってきているので、体力が保てるかが不安になってきています。女性／40 歳代／私・フル

【1389】①人間にとって大切な時期を保育しているのに賃金が低い。女性／20 歳代／私・フル

【1405】①保小連携が叫ばれているが、小学校の指針にしてももっと推進するよう呼びかけて欲しい。②定年まであと 10 年ほどですが、体力的にも能力的にもついていけないのではと不安。しかし生活もあるしやめられないし、、、女性／40 歳代／公・正

【1406】①保育以外の仕事が増え、保育に入れないこともある。対応が難しい子も増えている。保育士の配置基準でしか役所は考えないので、どんどん増えていく。就学時に小学校へ伝えたことがいかされていない。伝えたことが「保育所でどうだったのか？」と尋ねられたりする。二度手間。女性／30 歳代／公・正

【1407】①事務仕事は全てサービス残業となるのが不満。賃金が長年働いても上がらない。出勤日数が多い。有休がとりにくい。②今後、保育士という仕事を続けていくのは自分のプライベートのことも考えると、厳しいと考えている。体力的に負担がありすぎる。女性／20 歳代／私・正

【1409】①公立園のため生保世帯や他園でトラブルを起こした親がくるケースが多いため、親対応が難しいケースや子どもも落ち着きがないケースが多く、保育に負担を感じている。女性／40 歳代／公・正

【1415】①仕事に対してのやりがいは感じ、1 年が終わるたび、大変さの中でも、楽しかったと思えることがらの方が大きく、自分の仕事にも誇りを持っています。1 番の残念は仕事の量に対する賃金の不安定さです。“頑張った、よくやった”など上司からの言葉はもちろん、やはりお給料の面でも報酬というかたちで、認めてもらいたいと思ってしまいます。いまのお給料がこれだけなら、これ以上がんばるのはどうなのか、そんな風に自分に対して甘くなってしまうことも事実です。できなくはないが一人暮らしも今の状況ではキツイ、、、したくても厳しい状況です。これだけもらっているから仕事も頑張れる、、、そう思います。事務仕事が保育士の仕事は多いので、そういった仕事をする時間の確保もあると有難いと思っています。②保育士を夢見て、これからもたくさんの人達が希望する“保育士”を、今の厳しい現実を少しでもよりよい条件で働くことができるようになっていくと嬉しいです。昔と違い、保護者との関係も、その保護者によっては難しく精神的な面でもかなりつらいことを言われてしまうこともあります。親とのコミュニケーション。相手によっては受け取り方も違う中、子どもと接する以上に苦労が絶えません、、、子どもと楽しく遊び生活をともにし、集団を生かしたルールの範囲で保育士として働けるのなら最高だと思っています。しつけと社会性のルールを混合してしまう親が多いので。女性／30 歳代／公・フル

【1417】①人間関係が表立って悪くは無いが、子ども達に対して真剣に向き合えば向き合うほど時間や体力・プライベートの時間がなくなり、気持ちの余裕が全体的になくなっているように感じる。自分の生活と保育士としての仕事のバランスがなかなか労働時間内でおさまらず、ボランティア労働となることが積もると不満となる。精神的・体力的に人とかかわる仕事（特に親）なので頭を使うことも多く、今の時代、求められることも増えているが、賃金は低く、生活面で自立しにくい。②夢は、1 年間にまとまった有休が 2 週間から 1 ヶ月とれると嬉しい（リセット）。専門の知識や実践例を肌で学べる研修があると嬉しい（他の施設で研修 etc）。グレーゾーンと言われる子どもに対して子ども、親、保育士がみんなストレスを少なく、目標に向かう方法、姿勢（取り組み方）が知りたい⇒違う視点から見てみたい。賃金が上がって自立した生活ができるようになりたい。1 クラス 15 名ぐらいでしっかり一人ひとりの子どもと向き合いたい。多いと一日の流れが主になりがち。女性／20 歳代／私・正

【1420】①1 日の労働時間が 7 時間であるためか、週休 2 日制ではないので休みが少なく、土曜日の休みも有休を使って休んでいる。子どもに関わる、楽しいが大変な仕事内容の割に給料が少ない。行事や他の職員が研修に行く際は休みが取れない。女性／20 歳代／私・正

【1423】②結婚や出産を経て現場に復帰しましたが、以前は気づかない点や親への言葉がけなど保育士の資質、人間性がいかに大切か感じます。自分も含め、若い世代にも伝えていきたいことがありますが、世代の違いゆ伝わらないこともあり、もどかしいと感じます。女性／30 歳代／私・正

【1432】②年齢を増すと（体のあちこち）動きも悪くなり、子どものケガ等にすぐに反応できなくなりそうで心配である。女性／40 歳代／私・正

【1433】①仕事の内容に限らず、同僚職員の批判、親への不満等を平気で子どもの前で話す方が多いことに疑問を感じる。また年長の保育士が年下の保育士に対しトゲトゲしい言葉を言うことも気になる。②非正規職員ばかり雇用し、正職員と同じ責任を持たされることは非常に負担です（臨時保育士がクラス担任を持ち、正職員と同じ仕事量をしている）。雇用主は正職員を増やしていくべきだと思います。将来、主任、園長となる立場の人員を確保するためにも必要ではないでしょうか？女性／40 歳代／公・フル

【1436】①昇給の頭打ちがある。25 万まで。定年まで働いても園長職等につかない限り、25 万以上の昇給はない。辞めて他園へとも考えたが、仕事はない。②保育の新システムについてこれからどうなるのか？実際に子育てをしながら働いている保育士の保障をきちんとして欲しい。また育児力に欠けている親たちがぬるま湯につかるだけの制度改革はやめてほしい。保育の現場にもっと政府は目を向けるべきだと思う。未来の子どもを育てる大事な場所なのだから。待機児童解消だけではだめだと思います。女性／40 歳代／私・正

【1437】①園長が正職を決める際、保育士の実力ではなく、自分のお気に入りで決めている。保育に関係のない話などを園長が話し続け、定時で帰れないことがある。②仕事によるストレスから 1 年ほど不整脈が続いている。他の職員もストレスによる難聴などと聞く。園長からのパワハラがあり、純粋に保育に関してだけを悩めない。女性／30 歳代／私・フル

【1438】①公務員なのに保育士という専門職で、日々自分が必要とされるため、また人手が足りなく園の行事があったりで、

自分が体調を崩しても、子どもが体調を崩しても、用事があっても、自由に有休をとれる環境にない。有休があっても意味がない。今は男性保育士もいて、女性だけの職場ではないが、私たち女性が子どもがいても、安心して、安定して働ける職場環境になれば良い。女性／30歳代／公・正

【1411】①子育て支援という名が一人歩きしているような政策の改定に超不満。国にふりまわされているような、もっと当事者の身になって制度の改定をして欲しい。女性／40歳代／公・ﾌﾙ

【1442】①職員の休みなどで人手不足になり、子ども一人ひとりの対応・保育が十分にできないことがある。女性／20歳代／私・正

【1446】②結婚・出産でやめなければならないというのはないが、出産を考えると、今の仕事で自分の体調を考えると、続けるのは無理（時差出勤で自分の体調を整えるので精一杯）。女性／30歳代／私・正

【1448】①保育園の方向性、保育士に望まれていること等が理解できず、また十分に話をできる状況でもなく、保育士と上司との信頼関係にとても不安があり悩んでいる。②たまに自分が何のために何を基準に働いているのかわからなくなる。保育という仕事に難しさを感じると同時に周りをとりまく様々な環境・要因によって保育の内容が大きく変わってくることに不安や疑問を感じる。女性／20歳代／私・正

【1449】①臨時保育士だが一人担任を持っており責任が大きい。結婚を事前に伝えていたが、一人担任のクラス担当となり、負担が大きい。②肩頸痛のため寝込んでしまうことや出勤中、仕事中に限らず、発症してしまうことも多く、仕事に支障が出てしまう。月経困難症でも同じく支障が出ることがあり、周りに迷惑をかけてしまうことも多い。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【1451】①保育士指針が変わり書類がすごく増えました。子どものためにやるのは当たり前なのでやるべきことだと思います。その分の賃金を出していただきたいです。すべて家に持ち帰っています。実労7.5時間の間は保育が全てなので、書類をやる時間がありません。女性／30歳代／私・正

【1452】②職場での園児のオンブ、抱っこは年々体がきつくなってきます。女性／40歳代／私・正

【1454】①所長が理想ばかりを追い求め、現場を見てくれず、不当な注意や指導ばかりされます。毎日仕事を辞めたいと思いますが、担任としての責任を考えると、年度末までは辞められません。古い保育所のため「昔はよかった」と今の時代を所長達が受け入れられず大変です。②結婚はよいのですが、妊娠はしづらく、代替保育士も人手が不足しています。代替さんがすぐ配置できるシステムがあればよいと思う。女性／20歳代／私・正

【1455】②非正規だとどうしても今後も継続して働けるかが心配。女性／40歳代／公・ﾌﾙ

【1456】①勤務時間内に仕事（事務仕事や子どもの状況把握、ケース記録、行事の準備等）が終わることがなく、1日2，3時間の残業は必要な状態である。保護者が自分のペースに子どもを合わせる生活にどうしてもなってしまいがちで、保護者の負担を軽くするため園での負担が増す。保護者の忙しさのため行事等の参加率も低く、提出物の期間も守れず、お便りで説明しても理解できず〔されず〕、個々の配慮がすごく必要になっている。②家に持ち帰れない仕事（子どものケース記録等）をするとどうしても20時過ぎに帰ることが当たり前になってしまう現状がつらい。仕事も見通しをもってやろうとするが、目の前の仕事が次々にやってきて片付けることで精一杯の状態である。女性／20歳代／私・正

【1457】②非正規の職員にも十分な手当をつけて欲しいと日々思っています（住居手当、ボーナス、燃料手当などがないので）。女性／20歳代／公・ﾌﾙ

【1459】②もう少し賃金がアップするといいです。女性／50歳代／公・ﾌﾙ

【1462】①5年目になるのに正職員になれない。「正職員」という安定を求めているわけでなく同じ時間で同じ仕事内容なのに賃金や手当て、有休の面で差をつけられることに納得ができない。また家庭支援等、保育所に求められる役割がとても大きく、負担も増えているのに、私たちへのケアは何もない（様々な面で）。私たち保育士も同じ労働者（働く女性）なのに。見てもらって当たり前、やってもらって当たり前と思っている親が多い。有り難うと言われることなんてほとんどない。保育所に対して“注文”が多く、それも自己中心的。親になれていない“親”が多い。②腰痛持ちになった。ストレスによって体調を崩すようになってしまった。保育士の質が非常に低く、“子どものため”の保育が出来ていない。行政には実際に現場を見て、本当に必要なものを見極めていただきたい。保育士の地位や評価を上げること、保育所の重要性を伝えていくことが日本の未来につながるのではと強く思う。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【1463】①保育をしながら子どもへの関わりを考えているが、親の子育て方針（考え）と合わないこともあり、信頼関係を築くことが年々難しくなってきている。情報量が多いため親も子育てについて色々な知識をもってはいるが、実際、子どもに上手にかかわれているかといえば、そうではなかったりと正直に親に話せないところがある。子どもたちに僅々の年齢、発達にあわせた関わりを、親も一緒に関わることで、もっと成長が伸びる子たちはたくさんいるが、園との連携という部分ではなかなか上手くいっていないように感じる。②現行の保育士の配置基準には、特に乳児では0歳児は2：1、1歳児は3：1ぐらいでもよいと思う。しっかりとした保育が必要ならば絶対に今のままでは無理だと思う。また幼児でも障害の疑いのある子どもが年々増えているので、認定を受けていなくても、1対1での関わりが必要なことが多い中、30：1では保育自体が成り立たないと思う。保育士の質の向上以前に配置基準を見直さないと、ますます保育の環境が悪くなり、親との関係も難しくなり保育の質も悪くなるという、悪循環を起こし続けていくように感じる。ぜひこの調査結果をいかして保育をより良いものにしていって欲しいです。女性／20歳代／公・正

【1465】①日曜日に運動会を行なっている（なるべく親への負担にならない曜日）。代休として土曜日1日をお願いしているが、保護者側から役所へ不満の連絡が入る（休園反対）。園として利用していただくことが目的ではあるが、職員の休みの保障も権利として認められるように役所が（も）守ってくれないのでは、保育園・保育士の負担がますます多くなる。そのような負担を分け合える機関があってもよいのではないか。②親の育ちが子どもの育ちに影響を与えている現状が、園生活でも子ども同士のトラブルも幼稚になってきているのを感じる。もっと丁寧に保育をし、関わってあげたいのが保育士職員の本音である。子どもの数と保育士の最低基準の見直しを、将来を背負う大切な子ども達のため、是非改善していって欲しいと思う。女性／50歳代／私・ﾌﾙ

【1466】①仕事内容の割には給料が低い。女性／30歳代／私・ﾌﾙ

【1467】①仕事内容は子どものことだけにとどまらず、親の病気、精神面までフォローしたりで保育士のフォローは誰がするのか？求められることがどんどん増える一方で休みもとりにくい人数や産休・育休が無給だったりと、女性が多い職場なのに自分の家族はあとまわし。給料面、休暇面、子どもと保育士の割合など、何とかして欲しい！！アンケートをどうか役立ててください。②子どもと一緒にいれる仕事はとても楽しくステキなことですが、自分がストレスにさらされ、安定していないと仕事にも影響があります。何とかしてください。女性／30歳代／私・正

【1474】①健診で毎年ひっかかる。婦人科、肝臓、腎臓など病気になったときの不安。女性／40歳代／不明・ﾌﾙ

【1479】①（シ）について、若い職員の妊娠中や出産後、周りのサポートが薄く、仕事を辞めていく人が多い。小さい子どもを持った正職員がおらず、続けたくてもどうなるか先が見えず、、、②パートや代替さんを使っていない園なので、職員1人1人の負担が大きい。仕事は大好きであるが、さらに園全体で周りをサポートし合える園であれば良いと思う。女性／20歳代／私・正

【1480】①勤務時間内は子どもにつきっきりで、書類の作成（園便り、クラス便り、月案など）や保育の準備などは全て残業（サービス残業）だったり、家に持ち帰っている。休憩時間もお便り帳の記入で、食事は10～15分でとっている。仕事量が多いのに給料が安い。園長が不在のことが多く園長は園の実態をわかっていない。職場内の人間関係が悪い。②もっと待遇をよくして欲しい。女性／20歳代／私・正

【1482】①園長の機嫌によって仕事の内容がころっと変わることがある、またターゲットを決めると何かにつけて文句（どうしようもない小さいこと）を言う。現場の状況もわからないのに理想ばかりをおしつけ、逆に反論するひとがいればとことん嫌う。また意見を述べると言う割には聞き入れてもらえず、自分の思い通りにしてもらいたがる（結局、私たちは納得していないのに、その通りにしなければならない）。理想や思いを何も考えずに語り、自分が間違っていたとしても何もなかったかのようにその話題にはふれない。ワンマンで気分屋。間違いに気づくと「そっちで決めて」とほったらかしにする。②明らかに残業していることがわかっても、残業代はもちろんない。勤務時間内にできる仕事はほとんどないに等しい。結局時間外。もしくは持ち帰り。労基の監査を全ての保育園に抜き打ちで行なってもらいたい。どれだけ大変なのかもわかってもらえるし、園長にも大変さをわかってもらいたい。むくわれない仕事はしたくない。ちゃんと評価をして欲しい。本当に労基の方には入ってもらいたい。このアンケート、決して無駄にはせず、世の中へ知らしめてください。女性／20歳代／私・正

【1483】①障害児に保育士の配置がなかなか出来ない。女性／20歳代／私・正

【1484】①公休や有休を取りづらい環境にあります。公休までも理由を聞かれ、もちろん有休は理由を聞かれます。これまで理由を聞き「ダメだ」と言われた職員も中にはいました。主任業務のほかに組を担当し、勉強になりますが、「主任事務」の時間を月に1時間もいただくことができません。後輩に引き継ぎたい仕事、用務さんの仕事も、「先生方は大変だからやってあげて」「用務さんはパソコンが苦手だからやってあげて」と園長が言うため、全て引き受けてやっております。自分がもっと強く言えないからいけない、皆をまとめる力が自分にないからいけない、、、と日々責めてばかりです。園長は理事長の顔ばかりうかがって仕事をしているため先生方の体調の心配、仕事の心配などはしてくれません。調理員も1人なため、家族や両親がもし亡くなっても「勤務を優先してもらいます」と言われたようです〔ﾏﾏ〕。職場の仲間がとても辛い思いをしております。先生方が私に悩みを話してくれるのが救いです。②働きやすい職場にしたいです。保育士はボランティア精神で働くものとよく言われていますが、正直体がもちません。また精神的にもおかしくなりそうです。有休や公休をしっかり取れるようにして欲しいです。有休希望を出しても「公休」にされてしまうため有休は減りません。また休日出勤もよくあるため、体が休まりません。「独身だから」休みを取れない。「家族がある人」は休みを取りやすいという環境にあります。女性／30歳代／私・ﾌﾙ

【1487】①女性の職場なので考え方がすれ違い、お互い嫌な思いをするということも少なくありません。また保護者でも精神的に不安定で、心のケアが必要なケースが増えています。②勤務内容を考えると給料も低く、休みも少ないと思います。特に最近は書類の作成時に費やす時間も多く、勤務時間外での労働も少なくありません。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【1488】①子育て中なので子どもと向き合う時間が少ないといつも思い、時々悩みます。少ない時間ながら大切にしようと思っていますが、日中、体力を全部使っているので、難しくなっているのが現状です。女性／40歳代／私・正

【1494】①（ア）について、実情は大丈夫そうだが、過去に経験があるため、トラウマになっている。正職員にはなりたいが働く時間を考えると不可能だと思う。②保育士の配置基準について、当園では比較的多い配置なので、とても働きやすい環境だと思う。しかしそれでも手がまわりきらない場面も多くあるため、もっと法律で保育士の人数を増やし差額等については国

が配慮すべきだと思う。女性／40 歳代／私・パ

【1496】①他機関との連携が必要なケースもあるが、上司同士の話しだけで終わり、直接受け持っている人間に正しく話が通じていないこともあり、対処に困ることがある。②年齢とともに体力が落ちてくるのは当然のこととして受け止めているが、年相応に動いていては子どもに追いつかない現実とのギャップに年々不安があります。理想だけでは出来ない仕事だということをもう少し周りに理解してもらいたいと思っています。女性／40 歳代／私・正

【1499】②今は診断の難しい発達障害の子どもたちが多くなり、保育にも支障が出ることもある。目に見えるものではないので、親に理解を求めるのもとても困難になりました（少子化や過疎化の影響もあり年に 10 人前後の出生ですが割合はとても大きいと思います）。そんな中、どうやって親の理解を求め子どもと接するのがよいのか、迷うこともたくさんあり、やりがいもありますが、疲れてしまうこともたくさんあります。女性／40 歳代／公・正

【1502】①保育士あがりの園長が望ましい。保育を理解していない役所の人が園長になっても目線が子ではなく親（保護者）になっている。保護者からの要望や理不尽なことを聞き入れてばかりいると非常にやりにくい。今年の 4 月に上司が変わったばかりだが、半年でいろいろなことが変わりすぎてとまどいや不安が大きい。女性／30 歳代／公・正

【1507】①子どもの定員割れの心配がある。ギリギリの職員でやっているので、体調管理をきちんとしていないと穴をあけてしまうことができないので、日々、気をつけている。保護者はその日の気分で苦情などを言ってくるので、何を言われるか日々どきどきしている。女性／30 歳代／私・正

【1509】①臨時職員として 10 年弱働いています。精神不安（母子家庭）の母から、お子さんをお預かりしていたり通明けに顔にアザが出来て登園する子どもなど、、、その子は家で発散できない分、園でたたいたりものを投げたりで、目が離せません。自分の保育の力量は経験があがっても、年収は臨職なのでずっと同じです。子どもが好きで続けていますが、これでは若い先生はどんどん辞めてしまいます。せめてわずかでも年々上がってくれると張り合いとなるのですが。②若くはないのでここ 2, 3 年で 50 肩となり手があがらなくなり通院もしましたが、週 1, 2 回のリハビリが必要と言われ、あきらめました。10 日しかない年休ではムリだからです。健康診断も正職は無料なのに自分は 3 割負担。同じ仕事をしているのにやりきれません。大学生の子どもがいるので辞めることもできません。女性／40 歳代／公・フル

【1513】①上司の考え方と合わない。上司同士の仲が悪く仕事がしにくい。男性／30 歳代／公・正

【1514】①他の職員に迷惑がかかるため休みにくい。将来をつくっていって子ども達の保育・教育に関わっているのに賃金が安い。女性／30 歳代／公・フル

【1525】②若い先生の雇用（正規）がほとんどなく、正職員は 20 代後半でも主任等負担の大きい仕事をまかされました。正規職員の負担が大きくなっています。50 代の職員がおらず同年代の先生ばかりで偏りがある。女性／30 歳代／公・正

【1528】②新しい保育指針が改正され保育の中身が濃くなったのはよいことだとは思うのですが、私たち保育士の仕事の負担は大きくなりました。それにともなった職員の人数や賃金などもあったら良いのですが、それもありません。保育士が行ないたいことに対しての人数が確保できていないです。残業も仕事の持ち込みも行なわないと消化できない状況です。もう少しでも保育士全体の賃金を上げていただきたいのも願いです。女性／30 歳代／私・正

【1529】②給料をもっと上げて欲しい！！生活できない（きつい）。労働時間内に仕事量（とくに書き物）が多く終わらない。毎年毎年仕事量が増えているのに給料が減るのはおかしい。保育士の人数を増やして欲しい！！女性／20 歳代／私・正

【1530】①基本給が下がる一方で仕事のモチベーションも下がります。将来を担う人を育てるために投資を惜しむ国政に腹が立ちます（大きくてすみません）。研修時間とそれに対する保障をしっかりやって欲しいというのが一番です。②仕事では、疲れが先にたち、保育に関する本を読んだり、自主的な研修に出かける余力がない。生活面では、夫の両親が同居しており、義父は要介護、義母も入院の繰り返しで家の中でも不自由な生活。大変です（グチです）。子どもは一番お金がかかる時期で、働き続けたい気持ちももちろんあるが、気力が負けそうです。健康面では、腰痛・肩こり等がひどくなっている。人間ドックでは発病までいかないが、予備にひっかかっているものが増えている。運動不足でおこっているところもあるが、運動する余力・気力がありません。女性／50 歳代／公・正

【1535】①書類作成などの書き物が多く、どうしても勤務時間内で終わらせることが難しく、家に持ち帰り行なうことがよくある。②人の命を預かっている仕事だが、他の職業よりも社会的評価が低く、賃金水準が低い職種だと思う。テレビ等で保育園の事故のニュースを聞くとゾッとする。とても・とても責任の重い仕事だと思う。女性／20 歳代／私・正

【1537】①地方自治体の定めた賃金が基準となり、他の地域との格差を感じています。市の職員の給与がカットされると、手当てもない保育士の給与がカットされることに疑問を感じます。また休憩や有給休暇など労働組合が存在しない環境では、権利を主張できないのが現状です。妊娠がきっかけで結婚することも認めてもらえません。結婚の 1 つのきっかけとして順番が逆になったとしても認められず、実質的な解雇となります。晩婚化の元です。②賃金の見直し（給与、各種手当て）、有休をとりやすくして欲しい、エプロンなどの支給品の充実。女性／20 歳代／私・正

【1538】①人の基盤となる乳幼児期に携わっているにも関わらず、全体的な社会的評価が低すぎることに不満がある。女性／20 歳代／私・フル

【1539】①もっと自由に保育を行なえる環境が欲しい。今の現状を変えていける環境にないためそれが不満。女性／20 歳代／私・正

【1540】①支障があるというほどではないが、施設面での改良があればより良い保育につながるのではという希望はある（午睡室の設置等）。女性／30 歳代／私・正

【1541】①7 時半～18 時の保育の中で 3 人担任では保育を充実させるには無理である。パートを使う等して欲しい。子どものお迎えの時間、親がしっかり仕事をしていないときの 16 時の迎えはほとんど守られていない。親に対する接し方がクラスにより違う。親が施設に求めている、任せているのが大であり、何かあると文句を言う等、親がわがまま、都合よいように求めているのではないか、子どものことを考えると将来が不安になる。②主任を設けて欲しい。食事・遊べるホールを別に設けて欲しい。子持ちの保育士が増え、休みが重なるときはいざ何かあったときに不安を感じてしまう。授業参観日は時間休でとるなど考えて欲しい。夏の特別休みは日を決めてとったほうが良いと思う。女性／50 歳代／私・正

【1542】①話を聞けない。集中できない子が多く、やりたい放題な子どもが目立つ。休憩がない上、勤務時間内に一切の事務作業（書類、お便り、製作準備）ができる時間がない。その上ボーナスは減らされる。人の命を預かる仕事なので、看護師とまでは言わないが、賃金を上げて欲しい。②子ども給付金を出すなら、もっと保育士の数を増やす、賃金を上げる、保育料や給食費を安くするなど、個人給付ではなく、社会給付にして欲しかった。理事長や園長など現場に出てない人は現場の意見をもう少し受け止めて欲しい。女性／20 歳代／私・正

【1544】①自分のクラスに特別なケアを必要とする子がいるため職員配置は多めにしていただき、保育しやすい環境にありますが、保育の質の向上や書類関係の量の増加により、今のままの賃金には不満があります。長くつとめただけもっと賃金が上がってくれればと思っています。休みがなかなか取れないことはどこの仕事も多少仕方がないと感じる分、やはり給料面の悩みが大きいです。実家から出たくてもなかなか出られません。②今の職場はとてもよいところで、良き先輩や同僚に恵まれ日々楽しく働いています。ただ、今後の自分の生活（一人暮らし・結婚・出産など）を考えると給料面があまりにも厳しく、転職などの道も考えざるを得ないと思っています。毎年少しでも上がって欲しい。本当にそれだけが悩みです。女性／20 歳代／私・正

【1547】①臨時職員、パートと正職の仕事量が大幅に違い、正職の負担が大きすぎる。持ち帰って仕事をしたり休日に仕事を消化しなければ間に合わないほどの仕事があるが、保育園で事務時間が一切保障されていない。正職以外は持ち帰る仕事もないため、休憩など時間いっぱいとっているが、正職は休憩返上で仕事をしていて不平等である。園長の理解も得られず、上記の内容を訴えても“正職だから当然”という姿勢。勤務終了後、園に残って仕事をしていても、その事実を知りながら残業代も支払われない。多忙すぎる正職とそうではない同僚の溝は深まるばかり。正職とそうでない職員の賃金がさほど変わらない。②このアンケートをもとにぜひ保育士、保育園の待遇改善に役立てていただければと思います。子どもが好きでも給料が安い、残業が多い、、、などを理由にやめてしまうひとも多く、非常にもったいないと思っています。「保育」という仕事の社会的地位があまりにも低すぎる。育児支援や延長保育など多様化するとともに、保育士の仕事内容、勤務時間（早朝出勤、遅くまでの労働）がキツクなるばかり。それでも保育士への生活保障が全くなされていない。各施設ではなく、国としてもっと制度など見直して欲しい。遅くまで保育園を開けて、保護者が遅くまで働き、子どもは長時間保育園で過ごす。これは育児支援だとは思えない。子と親が健やかな心で関わり合える環境づくりが今必要なのでは？不景気だから仕方がないのでしょうかね。これでは少子化は進む一方だと思います。女性／20 歳代／私・正

【1549】①保育士の仕事内容、責任の重さなどを考慮して賃金が安すぎます。主任保育士をしても年収が 300 万円以下というのは低すぎると思います。賃金だけが全てではありませんが、ここまで忙しいと結婚等を期に辞めていく保育士も多くいることは事実です。高額の給料を求めているのではないのですが、もう少し仕事内容に合った賃金にしていただきたいと思います。国は質の高い保育や責任など保育士に多くを求めてきていますが、もっと保育士の現状にも目を向けるべきです。質の高い保育などは昔から心がけて行なっていることです。②現在、発達障害など支援の必要な子が多数います。なかには 1 対 1 での保育が必要な子もいる場合もあるのですが、診断がされないと加配がなれない状態です。当園は保育士の配置は状況に合わせて配置基準にとらわれず増やしてもらっているので、問題はありませんが、非常に困っている園も多いようです。診断の有無ではなく、今の子ども、クラスの状況を考えた臨機応変な配置基準にしていただきたいと思います。女性／40 歳代／私・正

【1550】①職場内はとても楽しいですが、賃金が少なく感じ少し不満に思うときがあります。女性／20 歳代／公・パ

【1551】①重労働です。体力勝負！遊びが仕事だけれど、どんな遊びをと〔考え〕経験を色々させてあげるためには時間が欲しい。でも職員の人数も少なく、なかなか相談もできない。ただ職員間の結束が強く、みんなでどんなときもやっているので、職員間の仲はどこよりもイイと思うし、それが心の支え・救いです。②子どもと関わっている時間だけでなく日々の記録や 1 日の保育の様子を日誌に書きとめたり色々な事務の仕事もあり、どうしても休憩時間が減ってしまう。もっと保育士の仕事が保障され、分担できればと思う。子ども手当ても大事かもしれないが、大人の仕事の保障（とくに子ども・老人など福祉面）をしっかりしてくれたら子育ても安定し、明るい未来になるのではないだろうか。女性／30 歳代／私・正

【1555】①子どもが増え、保育士が必要となるまで数ヶ月、待つことへの不安。雇用される保障はない。②健康上の悩みとしては腰などへの負担が多く不安がある。週末腰が重くあやしくなることがある。事務量が増え、毎日追われてしまう。女性／40 歳代／公・フル

【1556】①天下りがいて保育しにくい。教育として休憩時間に研修があり不満。上司に相談しても、任せるや臨機応変という言葉で対応してくれない。上司を信用できない。相方がおかし

い。②クラスを持つ相方によって仕事の量も増え、負担が多すぎる。私は臨時で相方は正職員なのに働かなさ過ぎが不満。残りの半年間一緒にクラスをもっていけるか毎日不安。女性／20歳代／公・ﾌﾙ

【1557】②子どもの心に寄り添う保育を心がけつつ難しいとひしひし。この年になっても課題！！障害児保育の難しさも痛感！！定年までガンバル！女性／50歳代／公・正

【1560】②日誌など書いたりする時間は勤務の保育時間に含まれず、どこの保育園でも休憩、時間外にすることが多い。市の保育園のように時間になったら帰宅できる状況ではないのが日常で子どもが好きというだけでは出来ない仕事だと思う。とくに若い保育士にはかわいそうだと思うときもある。個々の子どもに対する事務・日課・月課・行事の考案・おたより、やることはたくさんある。保育士をやりたいと希望している人には「厳しい職だ」と伝えていることが多い（子どもがケガをしたときの責任もあるし）。楽しいこともあるし子どもも可愛いけれども、、、女性／40歳代／私・パ

【1564】①有給休暇も風邪や病気のときぐらいしかとれない。理由を聞かれるため旅行以外の私用などでとることがとりづらい状況。有給休暇はほぼとれずに毎年使わずに終わってしまう状態。もう少し休みがとりやすい体制にして欲しいと感じる。上司の責任感のない発言や責任感のない行動にまわりのものがふりまわされてしまうので、最低限、人として責任のある立場の行動をして欲しい。女性／30歳代／私・正

【1566】①年数が長い先輩保育士に言われたことは絶対！というところがあり、新しい保育等を行ないたいと思っても、意見が通らない。若者を育てていくことをしないところがある。書類提出しても（レポート）、良いのか悪いのか、感想もなく、見ているのか分からない。レポート提出の意味はあるのか？②母子家庭で子どもと両親と生活しているが両親も仕事をしているため自分の勤務によっては、子どもの保育園の迎えが遅くなり、子どもが不安定になるときがある。子どもがいる保育士の勤務を見直して欲しい。ほとんどわが子と関わる時間がないときがある。朝は早くて6時半から、夜は遅くて19時まで勤務がある。女性／30歳代／私・ﾌﾙ

【1568】①小さな子どもの命を預かっている仕事と思っている。しかし保育サービスのサービス業とのとらえられ方が強まっていることに不満を感じる。ただ預かるだけの乱暴な保育になっていくようで怖い。待機児童の解消のことばかりを政治家が話し合うのではなく質の良い保育サービスの提供をメインに進めていって欲しい。保護者のニーズにこたえるのも大切だが子どものことを一番に考えて欲しい。②仕事、老後がどのようになってゆくのかまるで希望が持てず、不安ばかりがつのる。定年後はどのような生活が待っているのか、、、考えたくない。女性／40歳代／私・正

【1569】②現在健康に不安なところがあるのでしっかり検査し、治して、これからも仕事に励みたいと思っています。女性／40歳代／私・正

【1573】②仕事の負担や各クラスでの責任といったものが多く、パートで働いているのに賃金は安いし、合わないことが多い。正職と臨時の境界線というか、仕事内容に変わりがないことが不満です！！何とかして欲しいです。女性／20歳代／公・ﾌﾙ

【1575】①保護者で精神的な病を抱えているという方が最近とても増えています。生活リズムがなくなっていたりどこまで踏み込んで話が出来るかの判断も難しく、保育士からの不安の言葉をよく聞き、時間をとって保護者と話をします。とてもエネルギーを必要とする割には積み木崩しのような徒労感で自らのメンタル面の維持が大変です。②つい数年前までは体も自由がきき、力仕事も、保育の仕事全てスムーズにこなせていましたが、ひざを痛めてからは屈んだりひざをついたりの動きがうまく出来ず、小さい子相手の動きに今までのような動きが出来ず、本当に必要なときにだけ行なうようになってしまったので、長くはいまの動きで仕事は出来ないなあと思います。子どもの気持ちを考えて対応を考えたりは出来るし、自分としても役に立てることに喜びを感じ仕事が出来ているので、体の自由がきけばもっともっと子どもとかかわっていたい気持ちでいます。女性／60歳代／私・正

【1576】①親のケアも求められるが、その分保育士のケアは一体誰がしてくれるのかと思うことがある。保育士が親も子も育てていかなくてはならない、、、どこまですべきなのか保育士の負担が大きい。女性／30歳代／私・正

【1577】①保育士という仕事に対しての意識が（職員自身）低くなってきたように感じる。責任感が希薄な人材も多く、向上心に欠けるため、注意や指導を受け止める気持ちが感じられず、前向きに努力、改善しようとするラインにまで育てることが困難な場合が多い。②いわゆるグレーゾーンのお子さんに対する様々な問題が現場の工夫・努力に負う部分が多く行政面での進展も期待しづらいように感じています。女性／40歳代／私・正

【1580】①保育所側に求めてくる内容が理不尽（自分と自分の子どもに都合の良い要求）。女性／30歳代／公・正

【1584】①質の良い保育を求めても個々の保育士の資質によるところが大きく、園として研修に行かせてもらっても、全体を引上げたり保育観のない保育士には響いているか疑問。主任等役職のある者にしっかり指導していってもらいたいが職場の和を優先するということもあるのか、または経営者の血縁ということで職につくケースも多く、信念をもって指導にあたってくれない。一部の職員に私語や子どもに対して雑な接し方があるなど“子どものために”を一番に考えていけない人がいると感じてしまうのが一番のストレスです。②プロフェッショナルな仕事として取り組んでいきたいし、そう社会からも認められて、そういう気持ちで目指す人が増えるといいなと思います（単に子どもが好きだから、とかではなく）。そして命を扱う大切な仕事として給料面でももう少しいただけてもいいと思います。保育士の子どもに対する定数については家庭教育の質が下がって自制できる子が少なくなってきているので昔のままでは無理があるので、早急に改善して欲しいです。何でも保育園でどうにかしてもらおうという風潮から脱してもっと親としての自覚をもった大人が増えない限り、世の中にいい人間は育たないと思う。育児休暇をみんな満2歳まで使え、その間しっかり愛情をそそげるような制度を作って、しっかりやっている親には補助金を出し、生活をバックアップするような形になればいいです。個人的には妊娠中の仕事は怖いです（子どもがぶつかってきたりふいに抱きついてきたり）。女性／30歳代／私・正

【1585】①自分の勤務時間が終了しても残って仕事をしたり帰りにくい雰囲気。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【1587】①（キ）（ク）については、不満というよりも現状では仕方がないことと理解している。女性／30歳代／公・正

【1588】①仕事内容というより親への不満です。実際は働いていないで保育園に入所させている親が多いのに、市役所のほうでは全く把握していなかったり、就労時間を大幅に過ぎても居残り保育をさせていたり等、私たちが長時間保育をしていることにとても不満と疑問を感じます。入所児童の乳児が増えているが、やはり1歳になるまでは母親のもとで子育てできる社会環境を作っていただきたい。私のところも2ヶ月児から入所してくるが、子に対する母親の愛情が少なく、熱があっても迎えにこない、病院にも行かない家庭が増えている。こんな状態で母親支援だの保育園の数を増やすだのまったくばかげています。政治家の方々はもっと現場状況をみるべきです。②母親への雇用保障や体制がしっかりしなければ私たちの負担も増えるばかりです。色々書いてしまいましたがぜひ今回のアンケートをより良い方向へ使っていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。女性／30歳代／私・正

【1589】①小さい子どもが入所することが多いのでこのまま身体がもつかとても心配。民営化問題なども含めると何でも民になることが良いことなのだろうか？30年前には考えられなかった親の言動に驚くことばかり。子どものことよりも自分を主に考えて連れて歩いていて子どもが心からの満足を得ていないので、休みの次の日に荒れる子もいる。女性／50歳代／公・正

【1590】①新人雇用について社会的常識や礼儀、マナーに欠ける人材が増えてきている。また気づき、工夫が出来ない人材が増えている。女性／30歳代／公・正

【1591】①休憩はないのと同じようなもの。有休も理由を詳しく聞かれたり職員の人数が少なく、他の職員に負担がかかるのでとりにくい。命をあずかる仕事、人格形成の大切な時期を扱う仕事なのに賃金が低い。残業もサービス残業が多い。しなければ仕事が終わらないほどある。男として一生働くのは賃金的に厳しい。40，50歳になっても保育士をしている男性を見たことがない。やること・負担ばかり増えていく。男性／20歳代／私・正

【1592】①子どもの命を預かるという仕事をしているのに（全体的に）給料が低いと思う。有給休暇が本当に取りにくい。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【1595】①求められることばかりがどんどん増えていて、保育士の人数が変わらず、給料も下がるばかりではやる気もなくなり、気力もなくなる。その上、園同士で選ばれるように闘いださなきゃならないとか、サービス業だとか言われ、保育士は疲れきっているのに得がない。②給料を上げて欲しい。結婚していても家賃手当てが欲しい。生活が苦しくしんどい。報われない。女性／30歳代／私・正

【1597】①市の保育士なので異動があります。職場での人間関係はどこへ行って勤務しても大丈夫なのですが、現在の保育所は110名定員で職員の人数も足りず、また最近の保護者は心の病気でケアが必要とのことで、仕事をしていなくても、保育をしなくてはいけない人が増え、精神面でも対話が難しくなりつつあり、仕事上、自分たちの色々な書類関係も増え、勤務時間がとれなかったりなかったりで心身ともに疲れを感じてきています。②一人親世帯ではありますが、実家の協力のもと、仕事をしています。年齢的なこともあり、特に持病はありませんが、休み（週休）を利用して病院通いもしたり、体力に自信がなくなってきました。それでも自分の子ども達を育てていく上でまだまだ退職まで現職を続けていかなくてはならないので頑張らねば、、、と思っています。女性／50歳代／公・正

【1600】①保育士、職場環境などは千差万別だと思いますが、基本的ライン、特に休憩や休暇の取り方や事務処理時間などは監査等で労働状況についてチェックするなどして欲しいと思います。女性／50歳代／私・ﾌﾙ

【1604】①喫煙家の上司がかくれて煙草を吸っているが、なかなか問題にできないでいるうち、若手の保育士もそれにならって吸うようになり、1日中、特定の保育士の体から煙草の臭いがして気分が悪い。正直、周囲に健康増進をまきちらしていると思うが、会議で問題提起はしづらい。②障害も複雑ですが、就学前では親もまだ認めたくない場合が多く保育園ではグレーゾーン扱いです。結局大人数のうちの1人として入所しているのが現状では多いと思います。とくにアスペルガーは以前、就学時に認定を受けたケースがありました。明らかに、他の支援施設にも通っているのに、書類上は平常児として入所しているのはおかしいと思います。補助をなぜつけられないのか、小学校より以前が大切だと思うのですが。1人1人を大切になんて現状では無理でしょう。しかも小学校よりもさらに幼く生活全てにサポートが必要なのですから（これは健常児もそうですがそれ以上に大変なのはご理解いただけると思います）。女性／50歳代／公・正

【1606】①非正規から正職員に数年前にやっとなれて（試験にて）、でもそれはごく まれなケースである。やはり経験のある保育士が責任ある立場として順に正職員になるべき。それ以前に正職と非正規とわけるべきではないと思う。女性／30歳代／公・正

【1608】やることばかりが増えており、とても疲れる。職員との給料が違うのに同じ仕事なのが理不尽だ。仕事量が多く定時に帰ることができない。どうにかして欲しい。書類（書き）仕事が多く時間に追われている。子どもの話をじっくりと聞いたりゆっくりと子どもと過ごしたいが行事にも追われてしまう。もっとゆっくり子どもに関わり自分に少し余裕がもてるようにしたい。女性／20歳代／公・ﾌﾙ

【1610】①子どもの人数を増やしていること。保育士（担任4人）で子ども達を保育していくのは難しいもので、まだ大きな

ケガ人も無いので良いが、これ以上人数を増やさないでもらいたい。子ども大人しい子だけではなく、それぞれ性格が違い、気性が荒い子もいるので、その中でケンカになり、ケガにつながってしまうことが常にみられたので、そういうところも（保育士のことも）考えて子どもの人数を入れてもらいたい。女性／20 歳代／公・ﾌﾙ

【1611】①障害児を担当していることによって他の施設へ見学に行けなかったり平日の午前中に休むことができなかったりすることがあります。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【1612】①何よりも「保育士」という職業に対する社会的な認知度、評価が低いことが 1 番悲しい現実であり不満に思うことです。大切な子ども達を単にあやしているだけではなくプロとして「保育」を行なっているのに、そこまで理解している人はとても少ないと思います。また現在の給料や処遇の悪さでは長く仕事を続けていくことはできず、短期で辞めていく人も多いです。私は小学校教諭の資格ももっていますが、どうして教師には一定の評価があるのに、それより幼い子ども達をみている私たちは評価してもらえないのでしょうか。②保育の仕事をしていない友人などは、保育園と幼稚園の違いすらよく分かっていないという人が多いです。親になれば自分の子どもを預けるかもしれない場なのにも関わらず理解してもらえてないんだなぁ、、、と感じます。この調査を今後どのようなかたちで発表するかは存じませんが、保育の世界そして制度が大きく変わろうとしているこの時期にこのような研究をされている方がいることを嬉しく思います。有意義な研究になることをお祈りしています。女性／30 歳代／私・ﾌﾙ

【1613】①当園は、子どもに対する配置基準は手厚くしたり悩みなども職員同士話し合えるし、園長にも言えたり、とてもよい環境にあり幸せだと思います。その分休暇が非常にとりづらく（毎日園外保育園に行ったり子どもに手厚くしているため）言いにくい感じです。しかし園長はダメとは言いませんが、、、何か休みたい！と思う日に休んでみたい。労基法もきちんとしているし、組合もしっかりしています。でも休みにくい、、、②新システムが万が一施行されるようになったら正職員も園に数人しかいらないということになりクビになるのかと思って不安です。昔若いころ、正職で一度辞め、パートで長く働いた経験あり。女性／40 歳代／私・正

【1617】①保護者の中、親が中心となっており、子どもに負担がかかっている面もあるので、親への支援・援助も大切であるが、まずは子ども達のことも考えていくことが大切だと思う。女性／30 歳代／公・正

【1618】①限られた時間内で仕事をこなす（子どもが長時間いるため拘束された中でその他の仕事をする）という面に対しての意識が低い職員がいると負担が増えると思います。一人ひとりが仕事にきているときには最大限に活用して仕事をすることが必要。そのことの大切さを話してもその時々を息抜きの場としてとらえる職員もいる。②子育て支援ということが大きくとりあげられ、保育園、保育士に求められるものも多様になってきている。ただ現実にはできること・できないこともあるが、子育て支援という流れでどんどん要求が多くなる。長時間子どもを預けるという点で保育士の負担も増えていて、体力的にも精神的にも厳しい点がある。女性／40 歳代／私・正

【1625】②健康上の悩みが 1 番で、要望については特にありません。女性／60 歳代／公・パ

【1629】①月のカリキュラムの作成や日誌などの書類の持ち帰りや残業（もちろん、手当てはつきません）が多く、それ以外にも保護者への丁寧な関わりが求められている現在、勤務が終わっても残って保護者にケガの説明やコミュニケーションをとることは当たり前となっています。保護者との関わりで悩む保育士ややめていく保育士も多くみられます。一人ひとりの保育士のスキルは、昔よりも求められていることも（気になる子も増えクラスに2,3名はおります）大変になっていると感じます。②保育という子どもに関わる仕事にはやりがいや楽しさを感じています。ですが、今の「～ではならない」というしばられた社会のせいなのか。私たち大人の育児力の低下（もちろん、保育力もです）のためなのか、気になる子、気になる親はどんどん増えています。特に親は、関わりが難しく、その対応に、若い保育士だけでなく、経験があっても大変です。そんな中で新保育指針の、何の予算や手立てのない子育て支援や最低基準撤廃など情勢の悪化は子どもに何の利益ももたらさないと私は考えています。ぜひ今回のアンケートをよい方向へ使ってください。女性／30 歳代／私・正

【1637】②50 歳になり、更年期症状等の健康面や親の介護等の問題とそろそろ向き合っていく覚悟をしなければと思う今日このごろです。女性／50 歳代／公・正

【1638】①私たちは保育という仕事に誇りをもつとともに特に現在とても重要な仕事であり、人間として育っていく上での本当に基本になる土台と考えています。ところが社会的地位や評価が低く、それはずっと変わっていません。預ける側も預けられる側も不安定です。札幌市と交渉し頑張っても頑張っても全て国の責任や方針として片付けられる状況に大きな不満を持っています。自分たちの地位向上もありますが、目の前の子ども一人ひとりの状況を考えると、日本の保育や幼児教育に対しての貧困さにとても憤りを感じます。保育は素晴らしい仕事です。子どもとの関わりは日々学習になることがいっぱいあります。この仕事が好きです。②有休はあるが、他の迷惑になるので取りづらい。今進められようとしている保育の新システムに非常に不安があり反対している。幼稚園免許を持っていないため今後資格（保育士）が通用するか働き続けていけるか不安がある。日々帰る時間が決まらず（書類や親との関わりなど）かなり家庭に負担をかけている。非正規職員が増えている。女性／40 歳代／私・正

【1639】①幼保一元化など、社会的・政治的に現場の状況を軽く見ている人が多すぎると思う。一度現場をしっかり見た上でそういうことを考えて案件を立てるべきだと思う。何も分かっていないなあと失望と呆れが出ます。女性／30 歳代／私・ﾌﾙ

【1641】①正職員が少ないために無駄な体制や保育士人数で保育をしている。きちんと正職員をしっかりそろえるべき。正職員と臨時職員で何かと役割や立場が決められてしまっているが、勤務後の研修などには同様に行かされる。1 ヶ月に会議や研修など勤務外の時間が多すぎる（手当てはつくが）。どの園でもそうでしょうが、保育士の賃金はもっとしっかり保障されるべきです。②腰痛があるので日ごろ気になるほどではないが、ツライときはとても大変です。現在の職場より以前 10 年近く働いた職場はサービス残業はほとんど毎日、人間関係や保育も悪い状況で、心身ともに疲労がたえませんでした。現在はサービス残業や人間関係がさほど問題にならない職場なので、健康面では負担が少ないです。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【1646】①保育士資格が国家資格になったにも関わらず社会的評価が低く、賃金も低い。札幌市に準ずるという規定ではあるが、賃金の格差がもともとあり、仕事の責任の割にはあっていない賃金である。②保育士の配置基準は保育士が多ければ良いものではないが、グレーゾーンの子が増えている中ではマンツーマンでつける保育士の枠が広がって欲しい。また子どものケガについて園で責任をもってくれるところと個人賠償のところがあるとのことで、国〔のほう〕で園（法人）で責任を持つことの取り決めをしてもらい、ケガにおびえずぎない子どもの未来につながる良い保育ができるようになって欲しい。女性／30 歳代／私・正

【1650】①職場でのストレスが増えている。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【1652】①休憩時間が午睡中のときがあるためそのときは子どもを見ていないとならず休憩がとれない。上司に相談などをしても経験年数が少ないためしっかりと受け止めてもらえていないように思う。言っていることとやっていることとが異なることが多く、不信感を持つこともある。職員全体の共通理解が成立していないと感じる。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【1655】①正規職員の数が少ない。非正規職員なのに仕事の量や負担、責任が一緒なのに対して給料が少ないのは悲しい。正規職員がもっと仕事を増やすとか給料に合った仕事内容にして欲しい。非正規職員は補助的な仕事で十分だと思う。それぐらいの給料しかもらっていないから。正職員は手当てとか私たち以上にもらっているのでその分責任とか仕事をきちんとして欲しい。同じではおかしい。女性／40 歳代／私・ﾌﾙ

【1656】①正規職員と同じ仕事、ときにはそれ以上の仕事をしていても賃金の格差がある。女性／40 歳代／私・ﾌﾙ

【1662】①気になるお子さんが多い。仕事の内容全般においての負担が多い。上司があまり話しのわかるタイプではないため仕事がやりづらい。②夢をもって保育の仕事に就きましたが、現実はとても大変です（何の仕事もそうですが、、、精神的なものがきついです）。女性／30 歳代／私・正

【1668】①親からの要望に対する対応が難しく悩むことが多い。特別なケアを必要とする子の保護が、専門家への相談にいくまでの過程が難しい。対応が難しい親にもっと市も積極的に関わって欲しい。女性／20 歳代／私・正

【1669】①休日の少なさ。土曜も有休で休みをとる形態はつらい。休みが取りづらいから。②子どもと関わる保育の仕事を楽しく思える反面、大きな課題を与えられ頑張っても結果がなかなか出ず、悩むことが多くなった。このことから年々精神的に疲れることが増している。女性／20 歳代／私・正

【1670】①保育士は複数で一つのクラスを担当したり、保育園全体でも職員間の連携がとても重要だと思います。子どもと保育士の信頼関係を作っていくのはもちろんですが、保育士同士の信頼関係や思いやることで、クラスの雰囲気も変わってくると思います。ベテラン保育士が、気分次第で子どもへの対応を変えたり、保育士の動きを変えていく。子どもの共通理解やどう育てたいかなど考えや気持ちを共有し、同じ方向に進むための打合せがない。職員会議が子どもの体調の報告でしかない。保育を見直し向上させようという気持ちが私のいる園には全体的にないと思う。②保育園は親には送迎時の少しの時間しか見られていないためか、自分が働いていてどうしてこんなところに子どもを預けるのか、乳児が朝家から着てきた服やよだれかけを帰る際まで着ていて、汚れ物として返されないことに親は疑問を感じないのか、不思議に思う。親が保育園を選ぶときにもっと事実を見せられる機会があれば子どもがもっと伸び伸びと成長し、保育園に行くことが楽しいと思える園を選べると思う。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【1671】①経験年数にとらわれず一人ひとりの意見が通るような保育の現場にしていきたいです。②働く母が増加している中、保育園という施設をもっとつくって欲しい。就学中の児童の遊ぶ施設も働く親としてはもっと増やして欲しいです。女性／30 歳代／私・ﾌﾙ

【1675】①日中の保育の他に製作物や書類作成などがあり、家に持ち帰ることが多いこと。子どもの命に関わる仕事なのに給料が低いと思う。親のニーズにこたえるばかりで保育士の仕事がどんどんと増えて保育がしづらくなっているのが現状。もう少し保育士のことも考えて欲しいと思う。女性／20 歳代／私・正

【1677】①住んでいる地域性を考えると、多少の負担・残慢は仕方がないのかな、、、とも思いますが、やはり辛く思うこともあります。②子どもを保育する以上に日々、週、月、年の仕事量（特に事務・雑務）が増えているように思います。子どもの持っているものも数年前に比べ（良い悪いは別にして）違いがあるように思うので、それに対応しながら進めていくことにとまどいを覚えるようになりました。女性／40 歳代／私・正

【1678】①正職員は主任を含め自分だけで、サポートしてくれる人がいない。市町村合併により統一化が進められているが、地域性との差があるのに人的配置に改善はなく、臨時職員（11 ヶ月雇用）でほとんどまかなわれているため、個々への負担が増し、意欲を失っている。研修の機会もなく、多様な保育ニーズに対する意識レベルが低かったり勤務姿勢のレベルも下がっている。職員の負担感も増している。ケア会議もなくなり、園児の情報共有や保育の考え方など話し合う場がなくなり自分以外のクラスの子に対する個別対応が見えてこない。②パワハラの積み重ねで抑うつ状態になり、通院中。クラス担任をしながらのため、日々の保育や保育準備等で勤務時間終了後の仕事も

多く、現在は上司の異動等でパワハラは改善されたが、トラウマが続いていて、ストレスから解放されにくい毎日である。担当医からは休職をすすめられているが、収入が減ると自分の生活のほか、子どもの生活が困難となるため、通院で休ぷのが精一杯の状態である。休みの日も自宅で仕事をしていることが多かったり考えることが多く休みなのに体が休まらない。女性／40歳代／公・正

【1682】②人間関係、上司には本当に恵まれているとは思いますが、子どもに対しての保育士の数が足りません。保育の質を上げる、今までは家庭で教えていくようなことも園でおぎなっていくよう指針も変わりましたが、保育士が足りないと十分な保育が出来ません。基準はありますが、その人数がいればいいというわけではなく、食事のとき、朝・夕は、より保育士が必要になります。臨機応変に動けるフリー保育士は大切だと思います。十分な保育士の数が欲しいところです。現状では難しいですが、、、女性／30歳代／私・ﾌﾙ

【1685】①昨年度まで臨時職員で１年雇用で、自動的に継続して更新されていたのですが、今年度から臨時保育士ではなく、保育士となり、3年契約となり、更新されるかどうかは分かりません。なぜそのように急に変わったのかわかりません。②年齢とともに気力・体力に少しずつ不安はありますが、やりがいのある仕事なので、一生懸命働き続けていけたらいいなと思っています。女性／40歳代／私・ﾌﾙ

【1689】②1 日が終わり家へ帰ると疲れて全く何もする気が起こらない。体力的にかなりつらい。女性／20歳代／私・正

【1692】①数年前に体調を崩して長期間仕事を休んだことがあり（メンタル面で）またいつ体調を崩すかわからない不安が常にあるが職場の人には言えないところがある。上司がクラス担任の仕事内容や動きを把握できていないところがあり職場全体を総括する立場として頼りない、、、女性／20歳代／公・正

【1693】①書類が多すぎ。(ス) にあてはまるが、命を預かっている仕事なのに親が保育士に対して高いレベルを求めている。文句を言う親や約束を守らない親も多い。待機児童が多いのに明らかに仕事をしていない親が平気な顔で預けに来る。絶対職場に連絡をするなという人もいる。ニーズにこたえろと親のケアもするのは大変。私たちのストレスも大きい。子育てに責任を持たず園に預ければそれでよいと思っている。保育要録は無意味。気になる子は小学校から聞きにくければよい。十分連携がとれる。小学校教諭の知り合いの複数が、ほぼ見ないと言っている。時間とお金のムダ。悪いことも素直に書けない。②女性の職場のため上司のパワハラが目立つ。気に入ってもらえないと悩み相談にも答えてくれない。園長の力不足、身勝手が目立つ。家に持ち帰る仕事が多く、睡眠が十分にとれない。仕事中も休憩が 15～30 分ほどしかとれない。だらしない上司が多く、仕事を適当にやっていて、自分がバカらしくなるときがある。女性／30歳代／私・正

【1695】①正職員と仕事内容は全く変わらないのに賃金やボーナスは低い。また正職員が退職しないため臨時職員のまま年数のみが上がっていっている。②保育士という仕事に求められるものはどんどん増えていくのに対して働く私たちにとってプラスとなるものが何一つ増えない。休日に仕事の保護者が増えるほど、保育士も休みがとれなくなってくる（お盆休みや年末年始など休みがとれない。どんどん減っていく）。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【1696】②今でも保育士と子どもの割合が多く、個人をしっかり見てあげられなかったり事務仕事が多く、保育について考えたり、職員同士で話し合う余裕がありません。また社会的に評価が低く人間として生きていく上で一番大切な時期であり、生きる力を育てている大切な仕事であることをもっと理解してもらいたい。女性／20歳代／私・正

【1703】①職場に対して不満等は一切ないですし、これほど良い職場で働けて幸せと感じています。ただあまりにも社会的評価が低いということのみ、もう少し何とかして欲しいと思います。男性／20歳代／私・ﾌﾙ

【1708】①正職と同様にクラス担当として働いている。現在勤務５年目だが、臨時職員のまま。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【1714】①現在の仕事は特別支援員としてクラスに入っています。その年の入るクラスによって担任から阻害されることがあり仕事をやめたいと思うことがありました。担任と意思の疎通がうまくいかないことは本当につらいことでした。担任がいて支援員としてクラスに入るのはとても難しいことです。また支援員として特別な研修を受ける機会もなく、担任に相談したり自分で調べながら行なっています。パートではありますが、研修（勉強）出来る場が欲しいです（パートの立場上何も要求出来ないでいます）。②保育士それぞれに自分の考えがあって日々保育をしているのでしょうが、あわせていくのはとても難しいことです。もっと上の立場の先生（園長先生や主任保育士）は、上の立場として、先生方をまとめて欲しいです。働きやすい場（保育の場としても職場としても）であって欲しいです。女性／40歳代／公・パ

【1715】①人手不足で休みがとりづらい。子どもに合わせるのではなく職員の都合により子どもを左右させていることが多く疑問に思うことがある。②職員同士の話で「あの母親はだらしない」「仕事が休みなのに連れてくる」などとよく話をしています。私もたくさんの子どもがいるので母親がどんなに大変か、母親の気持ちもよくわかります。たまの仕事の休みには子どもをあずけて休みたいと思うこともあるでしょうし、よいと思います。職員の言うこともわかりますが、何より、保育園が子ども達にとってとても居心地のよい場所になるよう、いつも心がけて働いています。女性／30歳代／私・パ

【1716】①全くないわけではありませんが、これだけの賃金を保障されているので、これ以上の環境は保育士という仕事をしている限りはないと思います。申し訳ないくらい恵まれた環境で仕事をさせていただいております。女性／30歳代／公・正

【1722】①現在ケアの必要な子ども達が増えていて、臨時やパートにての対応が多く、どこまでクラス担当者が対応していけば、また、パートさんへの負担が大きいようにも思う。研修も十分でなく、子ども達に満足できる対応が出来ているか？と不安に思う。現在、代替やパートの職員が 20 名以上で毎日色々な人が出入りしていてどこか落ち着かない思いがあります。個々、皆が子どもたちのことで話し合う時間のゆとりもない感じがしています。ケアの必要な子どもは全部パート対応で、当園でも複数名の担当者が毎日勤務されています。延長になると、また時間数の関係で他のパートさんをつけていただけるだけ感謝なのかもしれないが、本当に子どもたちのためにこれでいいのかと不安。②現在民間委託が進んでいるが、我が町も同じで、ただ、そのために施設も新しくし受け入れる人数もしっかり定員数のみ、その他にあぶれた子ども達が町の施設にまわされ、クラス編成ですごい苦労がある。また待機児童を作らないためにと古い施設に当座対応で部屋にしきりをしたりして対応しようとしたり、同じ子どもたちなのに、町議さん方は目先の思いでしっかりと先を見ていないところが気になります。子ども達をしっかり育てることが町の未来につながることになると考えるのですが、それがうまくいっていないような不安を感じています。私の思い過ごしかもしれませんが、フッと心配になったりします。女性／50歳代／公・正

【1724】①最低基準に基づいて人員配置はされているが、7 時～19 時（18 時～19 時は延長保育）までの保育時間内での時差出勤、個別の関わりを必要とする場面で十分に関わってあげられなかったり、勤務時間外にじっくりと関わることも多々ある。人との関わりがうまくできない子がじわじわと増えてきている中で（また、保育者自体のスキルアップも日々行なえない状況下で）、保育の質を高めていくこと、丁寧な保育をしていくことへの課題をきちんと整備していかなければと思う。②新保育システムがどのようになっていくのかが不明確であり、政治に翻弄されているかのような印象を受ける。子どもを子どもらしく育てていくために子どもの人権をしっかり守りつつ保育をしていくためには、諸外国（先進国）の教育・保育に学ぶところが多々あると思う。それらも踏まえた上での教育・保育改革が望ましいと思うのですが、いかがなものでしょう。女性／50歳代／公・正

【1726】②「保育」に対し保育士の「アピール」というところも足りないと思いますが、社会的評価のとても低い職業だと思います。人として育つ一番大切な時期ですからもう少しお金をかけ制度も整えて欲しいと思います。保育が市場化する傾向にありますが、医療や教育などとともに「公」を守るべきところだと思います。アメリカのような国、子どもの貧困に近づきつつある日本だと思っています。この調査がより良い保育につながってくれることを願っています。女性／30歳代／公・正

【1727】①以前は正職員で担任をしていました。休日出勤や持ち帰りの仕事が多く、他の職員と仕事の分担をして欲しいと上司に訴えたところ、次の日に私の退職願を勝手に書いて印鑑を押すよう指示しました。“できないならパート”という選択しかありませんでした。パートに降ろされたまま年度内は担任を続けました。パートで担任というのはあり得ません。ワーキングプアというのは私のことだなと思っています。②過去に仕事中に激痛で突然歩けなくなり病院へ行ったときには足がマヒしていました。ヘルニアでした。そのまま緊急入院でその後手術をしましたが足にしびれがまだ残っています。それでもこの仕事を続けているのは子どもが好きだからです。今は家庭力が低下し（大人の生活中心になっているように思います）、情緒不安定な子が多いです。どのクラスもクラス崩壊していて担任の指示を聞きません。保育士も思い通りにならないことで言葉の暴力があります。ますます信頼関係が築けずにまるで負の連鎖のようになっています。この状況をたちきろうと努力していますが、業務内容も複雑となっているため、なかなか思うようにいかず疲労困憊しています。女性／30歳代／私・パ

【1735】①開所時間（保育時間）が長すぎる。女性／40歳代／私・正

【1740】②トイレにいつも行けないので慢性的な膀胱炎になりました。仕事上、あまり改善されませんね。女性／30歳代／公・正

【1744】①低賃金。月休６日（土曜日の休みは月２回程度）しかない。現状で安全に子どもを預かることは出来るが、もっと１日 1 日を大事に子どもの成長を援助するのは難しい（場所的、人員的に）。発達が遅れている子に対しての援助をもっとしてあげたいが現状では厳しい。②保育が営利目的になるのは絶対反対です。お金をかけずに改善は無理です。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【1746】①毎年採用試験を受けなければならない。有給休暇はあるが病気休暇がない。女性／40歳代／公・ﾌﾙ

【1747】①若い保育士はマニュアル化していないと動けない・自分で考えて保育にあたることが苦手・臨機応変な対応がなかなか出来にくい。できるだけ伝えるようにして保育にあたるがなかなか改善されない子が多い。中堅の保育士のコミュニケーションがうまくできない。そのために誤解を招きやすい面が多い。②ひざ関節をいため現在治療中。ひざの部分だけに保育上で上下の運動がとてもつらくこの先どうなるのかという不安をもって仕事をしている。また手全体のしびれもあり、これも現在治療中。年齢を増すことに体の支障が増え、定年まで持ちこたえられるか不安。女性／50歳代／私・正

【1748】①残業を出来るだけしないようにしているため休憩時間を使うようにしている。そのため職員同士のコミュニケーションの時間も減ってしまったことを感じる。子どもの減少とともに職員が減ってしまったので行事準備の負担があるが勤務外に行なうことが普通だと言われれば文句も言えない。②感染症等が流行したとき自分の健康管理にとても神経をつかってしまう。上手くストレスを発散することが出来たらよいが家と仕事場だけの毎日を過ごすと気がめいることがある。研修にたくさん参加したいです。女性／20歳代／私・正

【1749】①現実の子どもたちの発達状況と保護者の期間や逆に問題と感じない状況の差があり、集団・クラスとしての保育を進めていく上でスムーズにいかないことがある。勤務時間内では消化しきれない仕事が多くなっている。書類関係だけではなく保育の準備や行事の準備など。②世代差によるのか、保育に対する考えや方法、子どもへの思いなど、大きく違ってきて

いることを感じる。保護者に対しても、自分たちの常識と思えることが通じない場面にも多く出会うようになった。感じ方、考え方の違いに対しての対処方法に迷うことがある。女性／40歳代／私・正

【1751】①正職員と同じように働いていてもボーナスがないなどの賃金格差がある。②仕事は楽でも賃金に不満があり、続けるのは難しいと思うことがある。やりがいも感じるが、正職員にならないと生活ができないという間での悩みはある。女性／20歳代／公・ﾌﾙ

【1753】②体力、健康には自信があるが、何かあったとき、または家族に何かあり、突発的に何日も休みたいことがあったときに有休はあるが、クラス担任も持っているため、休みづらいことに不安がある。女性／40歳代／私・ﾌﾙ

【1754】①有休があっても、体調が悪いときやお盆休みでとるくらいで休みがもらいにくい。出産後、子どもが具合が悪いとき、休みをもらえるかもしれないが言いづらい。②産後も働きやすい環境だと良い。復帰が早いと体力面でも無理してしまうときがある。書類作成で、職場ではできずに家に持ち帰る仕事が多い。女性／30歳代／私・正

【1755】①産後に職場復帰をしたが、家庭のこと・子育て・仕事、すべてにおいて中途半端で何事にもミスや目配りの足りないことが多く、家族や職場の人へ迷惑や負担をかけてしまうのが心苦しい。もっと自分の時間を削ってでもするべきなのかもしれないが、そうすると精神面のバランスが保てずイライラした状態になってしまう。職場でのミスは本当に目だってしまっていて、上司に呼び出される回数が多く自信がもうない。子どもにケガをさせてしまい職場に来るのが怖く辛い。②職場へ行くのが怖く・辛く・嫌になっているためか、吐き気や目まいがすることがある。仕事を辞めたいが生活をしていく上でそれは叶わない。どうしたら良いのかずっと悩んでいる。何に関しても中途半端なことしかできず頑張りきれていない自分に嫌気がさす。女性／30歳代／私・正

【1756】①保育士の就労時間はどんどん長くなっていき、サービス業化され過ぎるのでは？という心配。親を支援するという形が子どもを長く保育園においておくことで（仕事以外で）、果たして良い結果を生んでいるのか？②年齢が上がるにつれて、勤務をしていると、体への負担が大きくなってくるが、体のケアをしながらの就労時間が長くなってくると保育への影響がないか、保育の質が低下していかないか？気がかりなところである。女性／40歳代／私・正

【1759】①年輩の保育士が全く動かず、口だけで、口を開くと保護者や同僚の陰口ばかり。園長の前でだけは良いところを見せるため、園長は気づかず、、、子どもへの対応も雑。私自身は保育園というところに勤めたばかりであまり内情を知りませんが、0，1歳児に対して、言うことを聞かないと引っ張ったり等子どもが抵抗できないことを利用している気が、、、②日曜、祝日しか休みがなく、祝日がない月は、月に4，5回の休みしかないため疲れがとれません。また体調が悪くても、平日の休みがないため病院に行けず、昼休憩も1秒も無い中、心身ともに休まりません。超過勤務も当たり前なため、帰りづらい雰囲気があります。タイムカード等にして、過ぎた分は残業代としてつけてくれる等があると、少しやりがいも出てきますが、、、個人的には平日の休みがないことで、役所・銀行・病院等が行けず困っています。友人の保育園では毎週日曜の他に必ず1日平日に休みがあると聞き、うらやましく思っていました。賃金を上げるか、時間（休み）をつくってくれるかどちらかにして欲しいです。保育制度が少しでも変わりますように。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【1760】①保育指針が変わり、書類に記入する事務仕事が増え、勤務時間以外にするしかない。有休はあるが、そこに入る職員がいないため（今現在、フリーの職員がいない）、結局休めない。体調が悪くても無理をしながら仕事をしている。もっと保育士という仕事の処遇をよくして欲しい。仕事はハードになるが待遇は年々悪くなり、希望を持てない。②若い職員も正職になかなかなれず、またハードな毎日に体調を崩すひともいる。働いても安い給料で食費を削ったり自分の学びをしたい気持ちはあっても、本を買うお金、研修に行くお金も苦しい現状。苦しいけれども今の制度改悪の流れは絶対に食い止める！と決意しています。もっと現場の実態も知ってほしい。ぜひこのアンケートを“真”の制度改革となるようにかいてください。女性／40歳代／私・正

【1761】①書類化、記録して行くことが増える一方で、仕事から離れて休める時間がますます減っている。②正規職員でいろいろな保障はあるが、たとえ結婚や出産で育児休暇をとらにしても、復職を考えると長く取っていられないように思われる。有給休暇も名ばかりで、よほどのことがない限り使えない雰囲気があるので全く意味がない。女性／20歳代／私・正

【1776】①ゆとりのある保育が十分にできていないときがある。女性／30歳代／公・ﾌﾙ

【1781】①休みが少ない。日祝は基本的に休みだが行事等で代休は無しで出勤あり。土曜日は3週に1度だが行事等で月1回程度。②都市部との賃金差が大きい。時給にして400～500円の差があり。志だけでは前に進めない。体力を気力でカバーしていくためにも賃金や社会的評価が上がることを望んでいます。女性／40歳代／私・正

【1785】①（〆）について、負担ではないが、何もかも“公”でやるべきという親が多くなっている。子どもを育てられない親が増え、その子どもが親になったときを考えると不安になる。日本人一人ひとりの生きる力がとても弱まっているので「生きる力」を養う必要がある。与えるだけの社会ではなく、「力」をつける社会になって欲しい。働く人がきちんとした賃金をもらい自立できる社会になって欲しい（保護者にパート職員が多い）。女性／50歳代／公・正

【1788】①職場の人間関係、保育対応など上記の全てのものに対して負担があり休職してしまいました。現在は復職を果たしています。職場の様子は変わり人間関係等もよいと感じますが、経験年数の差や人間性などで保育を行なう上では難しい点もあります。例えば、とてもいい人ではあるけれども保育や仕事に関しては任せられないので、自分がやらざるを得ないなど。②定数で見れないことはないが、障害を持っていたりしても認定されず、保育士数が変わらない場合は他児にも負担あり。どのような状況でも工夫をしていくのが保育士であるが、常に努力などをせずになんとなく職業についている人がいます。とてもイヤです。女性／40歳代／公・正

【1792】②公立から民営化になることで今後の保育に不安がある。時代の変化で親の意識や子どもも変化しているので対応が難しい。女性／50歳代／公・正

【1796】②「腰痛」と診断はされていないが、日常的に腰が痛く辛い。立ち上がるときに痛みが強く、歩いているときにも痛むことがある。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【1797】①正規職員は希望しても絶対無理だと思うのできらめています。正職との年収の差を考えるとばからしくなります（結婚前は同じ職場で正職だったので）。でも子どもといると楽しいので続けています。女性／40歳代／私・ﾌﾙ

【1802】①ルールを守れない親が多い（お願いをしても繰り返す）。親からの要望は無理なことがあってもほとんど受けている。②前の頁にも書きましたが、親の勝手な考え方、要望が増えていること、それをどこまで園では受けなくてはならないのか？登園時も連絡ナシで休んだり遅い時間に来たりと色々な面でかなり変化があるためとても難しいと感じている。女性／50歳代／私・正

【1803】②主任という名前を与えられ他の職員と同じ勤務をしながら働いています。苦情解決等の困難で神経のすりへる思いをしても、給料が一円でも上がるわけでもなく、主任を返上もできない。おかしな話だが、なりたいひとが誰でも主任になればよい。女性／50歳代／公・正

【1808】①仕事をはじめてから腰痛を常にもっている。なかなか疲れがとれない。一人暮らしをしたいが、給料が安く、なかなかできない。毎日出勤時間が違うためリズムがまちまち。有休をとるひとが少ないためとりにくい。女性／20歳代／私・正

【1809】①正規職員になれるのが1番の希望だが、なれなくても期限等がなく、長く働ける保障が欲しい。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【1811】②今は健康に不安はほとんどありませんが、保育は体力が資本なので、40代、50代になるとどうなるか。心配はあります。健康管理できるような休暇体制、賃金の安定（現在は病院代が厳しい）を望みます。子どもはかわいいので保育という仕事は好きです。女性／30歳代／私・正

【1814】①給料が安いのでもう少し高くしてほしい。1歳児6人に対して保育士1人の配置基準は厳しい。実際、見きれていないと思う。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【1816】②持ち帰りの仕事や書類書きなど多すぎて追いつかずたまってしまう。そこから、寝不足、肩こり、頭痛と悪循環がおこってしまう。日々の疲れがまったくとれないでいるのが現状です。女性／20歳代／私・正

【1823】①正職員が妊娠すると辞めさせられる。または育休も産休もとれないという保育園側がおかしい。どうしても取りたい場合は臨時職員にさせられ追いやられる。園長が毎日1，2時間で帰る。また、研修もその日に言われ、行かないとどうなるかわかっているね、、、とおどされる。すべては園長がおかしく職員同士は不満だらけです。②保育士さんの給料がとっても低いのはなぜでしょう？？毎日が忙しくひまな日などなく休憩も事務仕事ばかりなのにおかしいと思います。30を前にして体力が持つか心配です。妊娠希望なので、続けたくても辞めなければならないのが悩みです。女性／20歳代／私・正

【1825】①仕事とプライベートの切り替えができず（書き物が多すぎて）、ストレスがたまりやすい。休みの日も家から出られず、仕事をするときが多々ある。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【1826】①高齢者になると疲れ、動作もにぶくなりほかの保育士に迷惑がかかることが気になるようになった。定年60歳は正解と思うようになりました。気持ちは若くても身体が教えてくれるようになりました。女性／50歳代／私・正

【1829】①基本的に、休憩時間（午睡時）は連絡帳記入、会議（カリキュラム、ケース、絵食、行事）、話し合い（誕生会グループ、係）にあてられ、園で書類を書くことが困難。結局、家への持ち帰りとなるが、通常勤務後、平日の夜に職員会議、園内研修、研修会が入る日もあり、日々の保育準備等も含めると非常に辛いときがある。プライベートの時間が削られていることを考えると、月給は少ないと思う。保育時間中（8時間）には外出が出来ないことも不満。女性／20歳代／私・正

【1830】①最近の若い保育士とのコミュニケーションのとり方が難しい。自身が幼いままの保育士や育ってきた環境のせいか、常識的なことがわからない子どもいる（挨拶や返事がちゃんとできなかったり、敬語が使えなかったり）。大変なことも不安なこともたくさんありますが、私は保育士の仕事が大好き！、、、ですが、皆がそう思っているわけではないことにやっと最近気づいてきました。遅い！②年々必要とする書類が増えてきて保育以外の仕事が増えてきたり延長保育や0歳児の保育など求められることが多くなっている。また待機児童を出すことをおそれるあまり次から次へと入所させ“保育助手”という名目で手伝いを入れるため正職員への負担が増えている。本町の保育士はなぜか他の市町村にお嫁にいってしまうのでなかなかキャリアのある保育士が育たないのが悩みです（隣町では全員町内で結婚しベテランばかり）。女性／40歳代／公・正

【1832】①私は正職だが非正規の方の割合が近年増えたことで仕事の責任度合いや仕事量がかなり増え、家に持ち帰ったりサービス残業をしても追いつかない。体がとてもキツイ。親の質も年々変化してきて、子どもの保育＋親育てがとても重くのしかかってくる。②正職員で恵まれた環境だとは思っています。ただ、家庭と仕事の両立は子育て年代ではやはり悩み、家庭の方に大きな負担をかけていると思います。新人採用数が減り正職数が減るとベテラン保育士が家庭を抱えながら頑張らないと保育の質を下げることになってしまいます。仕事、家庭、研修、組合、保育士会活動など本当に時間がいくらあっても足りず、毎日が必死です。女性／40歳代／公・正

【1833】①この職業は持ち帰り仕事が当たり前。賃金も安い。

これを改善するには法人か国が負担するしかないと思う。民営化が進んでいるが労働条件は過酷になっているし，正職を減らしパートでおぎなっている。②実際の労働条件をしっかりと見てもらいたい。女性／30 歳代／私・正

【1834】①何らかの障害があるのではと疑いが感じられる子どもが年々増えてきていることを非常に感じている。その子ども達にとってどのような対応をするとよいかを考えさせられる。また保護者への伝え方や園と家庭とで同じ考えをもって対応していきたいが，認めたくないという保護者の気持ちもわかるので，保護者への対応も悩むことがある。女性／30 歳代／私・正

【1835】②若い人達が正職になれず非常勤・パートである。収入が低く見通しがもてないので希望がもちにくいのでは，また，親には困難が多く，父母とともにつくりだす保育がやりにくい時代になってきて，先行き不安を感じる。格差社会だからこそいろいろな家庭の子どもが一緒に暮らし親もいろいろなこともがいることを知り，育ちあってほしい。女性／60 歳代／私・正

【1838】①会議の日は，15 時半にあがっても，18 時からの会議に出なくてはいけないうえ，20 時，21 時ぐらいまでかかってしまい，帰りが遅くなる。人手が足りない時間が多く一人で 30 人超をみていることが多い。人の命をあずかって気をはっている割に賃金が低いのでは，，，②超勤がつくことも多く，労働時間が多くなってしまう。時間通りにあがれないこともある。腰痛がひどくなり，治りにくくなっている。早番の日はバスがなく，自費でタクシー代を払っている。上司の遅刻が目立つが，年上でも遅刻が数人いるため，注意できる人がいない。後輩でもかなり年上の人が入ってくることもあり，間違っていることも言いにくい，または，言っても嫌な態度をとられることもある，などなど。女性／20 歳代／私・正

【1840】②現在の子どもをとりまく環境では将来成長した際の子どもたちがとても心配です。待機児童解消のため保育園を建てるだけでは何も変わらず，親の要望だけを聞くのではなく，子どものことを考えた改革をしていく必要があるのではないでしょうか。親と子がしっかり向き合える社会になってほしいと思います。女性／30 歳代／私・正

【1841】①有休がまったくとれません。誰もとっていないし，とらせてくれない空気が昔からあるようで，，，体調を崩しても，休むと言うと嫌な感じで言われ，忌引きと言いながらも出勤することになったこともあります。熱がありながらも働くのはとてもつらいです。私たち職員の有休は一体どこへ，，，って感じです。②休みが欲しいです。日々の仕事に追われてしまい，その疲れもとれずで仕事に行く，の繰り返し。毎年冬になると辞めることばかり考えます。女性／20 歳代／私・正

【1842】①休憩時間に事務仕事をしており，またそのほかに事務時間があるわけではないため勤務時間外にすることが当たり前になっていること。休憩時間と事務時間はしっかりととりたい。欲しい。②保育という仕事に対しての社会的評価が低いため，働きやすい環境とは言えない。働きやすい環境を整えて欲しい。保育士は仕事に対してのやりがいがあるから頑張れるが，それだけ。女性／20 歳代／私・正

【1843】①（サ）について，現在 2 歳児を担当しており，気になる子どもが 3 名います。担当保育士は 3 名いますが，気になる子どもに対してはその子担当の保育士がいたほうがよりスムーズに普段の保育が出来ると考えます。またその子にとっても担当保育士がいたほうが良いのではないかと考えます。（シ）について先輩たちはほとんどが結婚を機に退職しています。出産をして再び働くことは暗黙の了解で［いったん］辞めざるを得ません。女性／20 歳代／私・正

【1845】①園長や主任が保育の現場を見ずに保育に対して悪い点ばかりを指摘する。現場の努力や保育方法を少しでも評価してもらいたい。指摘ばかり受け納得がいかない場面が多くある。障害のある子が多くなってきているが職員の人手が足りず障害のある子，そのまわりの子への十分な関わりが出来ない。園長の身内が事務員として勤務をしているが，特に仕事をしている様子はなく現場が忙しい時間も事務室にいながら電話にも出ず座っており，現場のたまたま目にした，職員の子どもとの関わりを全て園長に話している。一緒に働く者として納得ができない。②保育室の環境があまり良くなく，子ども達に怪我がないよう見張っているような保育になってしまい，子どもたちと十分に関わり，遊びを楽しむ余裕がない。そのため精神的にも身体的にも疲れてしまうことが多い。もっと，子どもを第一に考えられるような環境を整え，保育士自身が余裕をもって子どもたちと関わることが出来るようにして欲しい。女性／20 歳代／私・正

【1846】①一人ひとりにじっくりと関わりたいが，実際は難しい。また保育スペースが限られているので，空間づくりが難しい。女性／20 歳代／私・正

【1847】①労働時間が長く休みが少ないと思う。月に 1 度の有休を使った休みしか取れないのは労働基準法にひっかかっていないのか？と思う。副園長は月に 2 度の会議しか園に来ないのに副園長というポジションで給料をもらっていることが許せない。監査にひっかからないことが不思議に思う。女性／20 歳代／私・正

【1849】①若い職員とのコミュニケーションがうまくいかない。いわゆるジェネレーションギャップに悩んでいる（根本的なものの考え方が全く違う。理解しあえない面がある）。女性／40 歳代／私・正

【1852】①当番は全く同様のうえ，立場的な責任もほとんど変わらないと感じているのに，給料にすごく差があることがおかしい。臨職への待遇がやっと今年度からよくなったが遅い！女性／20 歳代／公・フル

【1853】①正職員の人数が少なくパートが多いので，事務仕事などたくさんある中，さらに負担が大きい。パートと上司との間にはさまれることもありつらいことも多い。毎年いくらか給料は上がるが，引かれる分が増えるので，あまり給料が変わらない。女性／20 歳代／私・正

【1855】①勤務 20 年近くになりますが臨時雇用のままです。保育業務の内容は正職員の方同様の勤務体制でクラス担任もしています。賃金，有休などには大きな格差があり不満ですが，雇用条件もすべて理解した上で雇用していただいているので何も言えないのが現状です。②アンケート調査お疲れ様です。今後の保育制度に少しでもお役に立てれば嬉しいです。女性／40 歳代／公・フル

【1862】②正職員の数が少なすぎるため正職に上がるのが難しい。市等で何とかしてもらいたい。女性／20 歳代／私・フル

【1865】①有給休暇がとりにくく体調が悪くても人手（保育士）が足りないので，なかなか休めません。家族経営の保育園なのですが，家族が無断で休んでいても何も言わず，給料ももらっているのはおかしいと思います。有休ならまだしもそれ以上に休んでいると思う。②大変な仕事なのにもかかわらず保育士というのが世間的にあまり認められていないのは少し残念です。今後，「子どものための保育園」ではなくなりそうな気がして不安を抱いています。女性／20 歳代／私・正

【1866】①園長の身内が働いており，勤務時間や休みが自由になっている。決められた時間，休みで働いている私たちにとっては大変不満。0・1 歳児クラスの部屋がワンホールになっており，パテーションやロッカーなどで部屋をしきって保育を行なっているが，壁や部屋がないため，子どもたちが落ち着いて遊べていない。女性／20 歳代／私・正

【1873】①正規職員と同じ労働時間，仕事内容なのに，11 ヶ月雇用・更新はおかしい。女性／30 歳代／公・フル

【1879】①とにかく給料が安い。手取り 20 万円以下なんて高卒の人と同じ。昇給も微々たるもの。この給料じゃ老後が心配。女性／40 歳代／私・正

【1880】①ケンカはダメ，意地悪はしないと子ども達に言いながらも，影で色々言っていたりイジメがあるのは事実です。そのような態度に腹が立ち，職場の人間関係で悩むことがあります。女性／20 歳代／私・正

【1883】①上司の言うことが絶対的なところがあり，何のため，誰のための保育なのかわからないときがある。自分のやりたい保育が出来ず，時間だけが過ぎ，子どもに申し訳ない気持ちになる。子どもに関しては，上も下も関係なく，話し合い，適切な対応ができるのが理想。②私は保育士の仕事が好きで，子どもが好きで，好きなことをしてお金をいただけることに 1 年目はただ感激していました。サービス残業も休日出勤も子どもの成長に全てつながるものなので苦になることもありませんでした。しかし 7 年目になっても手取りが 14 万もいかず，，，この先を考えると転職した方が生活のためになるのかな～と思ったりもします。女性／20 歳代／私・正

【1887】①公立保育園であるが，日々保護者の多様なニーズにこたえるべく，全くのサービス業になりつつある。子どもの人権，環境よりも親の言いなりに対応しなければならない傾向が強い。所長・園長も事務に追われてか，子どもと親しく交わることは全くしない。延長，休日と保育時間も長くなる中で，望ましい未来をつくりだす力を培うなど情熱を持つことができない日々。無事に過ごせればいいかなと思うことが多い。女性／50 歳代／公・正

【1890】①特別なケアの必要な子（グレーの子）が増えているが，障害児と認定されないと保育士の人手をとれず，その子にとっても他の周りの子にとっても保育士自身にとっても，負担が大きくなっていて毎日がいっぱいいっぱいである。また親への働きかけ（今は親の承諾がないと児相等へつなげられず）の仕方が難しく（もし違っていたら傷つけてしまうし，，，）なかなか進まない状況が続いている。女性／20 歳代／私・正

【1893】①持ち帰っての仕事もかなり多く，超勤手当ても全くつかないので，賃金水準の低さに加え，仕事以外の時間も多く使い，いつも気持ち的に大変だ。女性／40 歳代／私・正

【1903】①私立の保育園はほとんどが世襲，もしくは家族経営が多く，子どもが好きでもなく，保育に興味等がなくても園長になってしまう。いくら保育指針を変えたところでも，それを理解できる人が上に立つものでないと意味がなくなってしまう。園長になるための資格をもう少し厳しくすべきではないかと思う。②正職員も非正規職員も仕事の内容や責任は変わらないのに賃金の差があるのはおかしいと思う。主任という立場からみると育てたい職員がたくさんいるのに正職員にあげてあげられないのはつらい。“この人は”という人に出会っても，現在の正職員が辞めない限り，その人を引き止めておけないのは，園にとってのマイナス要因だろう。少子化が叫ばれているが育てたくない，育てられない親も増えているので，保育園の需要はますます増えていくと思う。女性／40 歳代／私・正

【1905】①保護者の要望になるべく対応しようとその点を変えると，またさらに要望が出てきて，きりがなく対応しかねること等もここ数年（5，6 年ほど）で特に増えたように感じます。苦情等も同様で“保育する仕事なんだから出来るでしょ！！”と言わんばかりの態度に急変する等，とっさの対応に困ることも本当に増えました。私自身，子どもを保育園に預けて働いていましたが，少なくとも“この園にウチの子を預けてあげている”と考えたことはなく，日中見ていただいて安心して仕事ができましたから，感謝こそすれ，苦情という形でいわゆる文句を言おうと思ったことはありませんでした。時代が変わったと言われればそれまでですが，保育士が働きながら背負う精神的なストレスや苦情はどこにぶつければ良いのか？と考えることも，ここ数年特に増えたことの一つではあります。②親の介護の問題が少し現実として考えなくてはならない年齢になると同時に，子どもが来春受験でまだまだ働かなくてはならず，直面したときに乗り切れるか不安はあります。女性／40 歳代／私・正

【1909】①親のニーズばかりが言われ保育士の仕事（事務や親の対応）が増加。心の病の保護者が急増し突然のどなりこみが増えた。自分勝手な行動をとる親に限って役所に言う（言っても構わないが役所もしっかりして欲しい）。本当に保育が必要？と思う子の入所に疑問を感じている。生活保護の受給者をきちんと把握して欲しい（母子であってもほとんどが男性と同居）。私たちの税金を無駄にしないで欲しい。②定年を間近にして老後の生活の不安。本当は主任ではなく一般保育士として担任を持ち定年を迎えたかった。現在は保護者の対応で精神的に疲れる。女性／50 歳代／私・正

【1911】②保育士の人数がギリギリで休みが取りづらい。給料が仕事内容の割に安いと思う。女性／20 歳代／私・フル

【1913】①クラスは年長児を受け持っている上に主任の仕事やその他の事務仕事が大変に多い。持ち帰りの仕事が多く、家庭の仕事がなかなかできない。自分もヘルニアを持っているので無理はできない（病気休暇も取得した経験がある）。定員こそ割れているが、未満児がいるので、午睡のときは手伝いに行くし、早番・中番・遅番の他に子育てサロンや一時保育、また帰りの車にも乗るのでめまぐるしく、休憩時間がとれない。女性／50 歳代／公・正

【1914】①（ア）について、次年度の子どもの人数が確定しないためか、年度末ギリギリにならないと次年度のことが話されない。雇用されなかったときに次の仕事をさがすのには年度末では新年度に間に合わない。（サ）について、1 人で 2 人の子どもをみることになり、同じ自閉症であってもケースが違うので行動パターンがバラバラで保育するのには大変苦労した。②現行の保育士の配置基準を見直して欲しい。0 歳児 3 人を 1 人でみるのは大変です。月齢が違うと生活パターンも違う。歩けない子 3 人を移動させるのも無理があり、他の保育士の手を借りないとできない。また近年子ども自体も落ち着かない子やみんなにあわせられない子などが増えてきている。少人数でゆったり保育する必要があると思う。親も子どもは作るが子育ては保育士に任せがちな人が多い。女性／40 歳代／私・パ

【1917】①障害児に対してきちんと保育士がつかなかったり、人手が不足していたりで、担任の負担がとても大きい。保育士の配置基準も最近、ケアが必要な子どもが多いので考えて欲しい。女性／20 歳代／私・正

【1918】①心を病んでいる保護者や自分の要求を通そうとする保護者。年々保育士の仕事をしていて対応の難しさを感じる。保育士の声を聞いてくれたりフォローしてくれる機関があればと思います。保育士の労働条件は決してよいとは思いません。利用する側だけじゃなく、保育士側にも目を向けて欲しいと思います。女性／40 歳代／私・正

【1919】①早朝、残業保育など年齢による保育士の配置人数があいまいになる。その日により低年齢の人数が時間帯によっても違いがあるので、仕方がないのではあるが、乳幼児が多い日にその担当にあたると保育士の人数も限られており、ハラハラする。②園の方針に対する考え方が、上司が変わるたび変動していく上に、自分の考え方も問われるため、やり直しの仕事が多く、さらに仕事量が増えていっていると感じる。女性／30 歳代／私・正

【1922】①自宅に持ち帰る仕事が多く、仕事量が多いが賃金が低すぎる。女性／20 歳代／私・正

【1927】②政府が要綱案をまとめた「子ども・子育て新システム」について民間企業の参入を促し利用料を保育時間に応じた応益負担とするなど、現行制度を大幅に変える内容は、質の低下〔となり、待機児童の解消にならない懸念がある。子どもはもちろん、保護者や現場の保育士を守る安心できる制度を考えて欲しい。女性／50 歳代／私・フル

【1930】①定員が 120 名で、子ども、職員、ともに多く全体の把握がとても困難に思えます。②腰痛と折り合いをつけながらの勤務をされている方が多いです。体力勝負の仕事ですので、病院へ行きやすい環境が整えばよいと思います。一人のケガや不調が全体のチームワークを崩すことになりかねません。女性／20 歳代／公・正

【1931】②誰にでも新人時代はあり多くを求めているわけではないが、今の若い先生・新人の常識のなさが目立つ。もっと学校でしっかりとした教育・指導を行なって欲しい。女性／30 歳代／私・正

【1932】①子どもの定員に対して責任を持つ職員数が少なく大きな負担がある。例えば 2 歳児 20 名に対し正職 1 名とパート 3 名（お便りは全て正職が記入）あるいは 1 歳児 15 名で同じ条件。またこのような現状でグループ分け保育が実施困難であり、人との信頼関係をしっかりと築きにくい保育の中で、3・4・5 歳児になると人を思いやったり団結する力に影響が生じ、クラス全体としてのまとまりが欠けるのではないかと感じている。②労働条件の厳しさから、土日休みも家で仕事を行なうことが多くある。職員会議も実質 4 時間だが、超過勤務は 2 時間が固定だったりと出るだけましだと考えないとつらいものがある。給料も安く、1 人暮らしでも手当ては月 1 万円を切り、自立に難しいものがある。精神的に疲れ、園を出ると全く何もやる気がおこらず、嫌活どころの話ではないが、1 度転職していることもあり、今の職をスッパリやめることも難しい。もし結婚できれば絶対に退職すると心に決めている。女性／20 歳代／私・正

【1933】①自分なりに仕事は頑張っていると思っております。週休 2 日制（公休）、土日が休みなため、とても有休をいただく状態がつくれません。私は子どもがおりますので、熱が出た、学校行事などでいただけますが、若い独身者の先生方はとてもかわいそうに思えます。半分の 20 日分は出来ればいただきたい。もしくは 3 月にお金で。②保育士は女性ばかりの職場なのでいつの時代も大変です！！心を強くもたないと続けられません。とても大変な仕事なのにとても給料設定も低くて困ります。研修なども出られないため困っています。女性／30 歳代／私・正

【1937】①園では休憩 1 時間を与えられているが、それ以外は子どもと生活をともにしているためその他全ての仕事を持ち帰って行なっている。残業手当も全く支給されず最近では記録を細かに残していくよう役所から言われ、ますます（家に帰ってからの）自分の時間がとれない。仕事内容の割に評価が低いため転職は常に考えている。女性／20 歳代／私・正

【1940】②保育士は簡単になれますが（学校を卒業するとなれます）、学校での授業がいかされず、実際に現場に出てから勉強することになるので、1・2・3 年目が 1 番大変です。周囲からは楽でいいな、シフト制でいいなと言われますが、正職はシフト制ではなく、普通に園に 12 時間以上いることもあります。とっても大変な仕事です。女性／20 歳代／私・正

【1955】①インフルエンザの流行する時期に個人的に予防接種を受けるのではなく、医療機関のように全員が受けられるようにすべきだと思う。また全額実費ではなく圓負担もあると助かると思う。保護者からの注文が多く、こちらからのお願いは聞いてもらえないことが多々ある。無理難題も多く頭を抱えてしまうことが多い。②女性の多い職場ということもあり、派閥的なものもあり、仕事以外でも気を使い、精神的に疲れてしまう。年休も消化できず、休憩時間も事務仕事で全く休めず時間内にできないことは持ち帰って仕事をしたり残業をしたり仕事の ON・OFF が常にない状態です。一つの命をあずかっているのに保育士や周りの環境がこのような状況だと何が起こるかわからず不安でいっぱいです。女性／20 歳代／私・正

【1957】②親と同居しているが、車の保険やら税金やらなにやらでお金はすぐになくなり、自分の手元に残るのは何万か、、、仕事でストレスがたまったりして飲みたい、遊びたいと発散させたくても給料が少なくストレス発散ができず、仕事を楽しくできないときもある。だから給料をあげて欲しい。女性／20 歳代／私・フル

【1959】①結婚を機に辞めなければならないのはおかしい！！国家資格だし大変な仕事なのに低賃金！！②結婚した際に仕事をそのまま続けさせてもらえるか（保育圓側で）。産休・育休をちゃんと取れる制度にしてもらえるか？腰痛に時折悩まされる。国家資格で重労働なのに給料が安い。女性／20 歳代／私・正

【1960】②保護者対応については 1 人ではどう応えていくか迷うこともあるが、園長・主任・同僚が一緒に考えてくれたり相談にのってくれたりするので有難い。女性／40 歳代／私・正

【1961】②保育士の仕事の金銭的な評価が低すぎる。育児を助けるための予算や保育所増設などの議論が進んでいるが、現場職員の働きにあった賃金 UP をしてくれないと続かない。特にいまは非正規職が多く、正職員と同じ仕事をやらされており、どこにも意見が言えず、今すぐにでもやめたいぐらいです。でも生活のため、自分にあっている仕事のため、転職は考えられないのが現実です。女性／40 歳代／私・フル

【1962】①保護者に何かを伝えるときには誤解等がないよう言葉には十分気をつけるようにしているが誤ってとられてしまうことがある。保護者によって色々と要望があり、応えていくのが大変です。②保護者に対して色々と神経を使うため精神的に疲れてしまうことが多いです。女性／20 歳代／私・フル

【1975】①クラス担任の編成（クラスリーダーになってもその下に先輩保育士が多数だったりと複数担任の場合などはやりづらい、難しい面がある）。女性／30 歳代／私・正

【1976】①子育て支援について疑問がある。母親の勤務時間外でも保育するのはどうかと思う。仕事をしていないときでも預ける親が増えている。0 歳児なのに長時間いることが多く子どもの負担である。早期に障害児の発見が必要とされるが、1 歳児健診のときに保健師さんもよくみて発見して欲しい。短時間で発見できるか難しいところがあるのもわかるけど。②自分の場合は結婚して 1 度仕事をやめたので臨時でも仕方ないし、正職の仕事は体力的に無理かなと思うが、結婚していない人、生活を 1 人でしている人、若い人は、保育圓はほとんど臨時（1 年契約）でまかなっているのでおかしいと思う。全員を正職員の型にして、どうしてもパートで働きたい人だけパートにしてはどうかと思う。若い人（独身の人）も将来の不安で働く気力がもてないと思う。賃金面も安いと思う。臨時も正職も重要な仕事だと思うから。女性／40 歳代／私・フル

【1977】②小さい子どもがいても早番や遅番（7 時～19 時まで）があり、時間のやりくり、子どもの生活のやりくりが難しい。妊娠中も不規則な勤務のため体がつらく、早番や遅番の回数が少なくなる等の対応があるともっと良い。女性／30 歳代／私・正

【1984】①今は何とか生活できているが今よりも賃金が低い職場へ移った場合、生活が成り立つか心配。女性／30 歳代／私・フル

【1990】①長年臨時職員として働いていますが、賃金は 1 年目の臨時も 20 年働く臨時も同じです。仕事の能力は、臨時はどうでもいいと思われているようです。正規職員の自覚のなさにもいささかうんざりしています。働かなくても首にはなりませんから ネ！！②最近の就職状況もそうですが、使うほうは安い賃金でと！！正規職員にはなかなかなれない。20 年以上臨時職員を使い続けることへの不満はいつもある。子どもが嫌いで適していない保育士が何人もいます。被害者は子どもです。適正検査などの実施を希望します。現場にビデオでもつけてもいいと思うくらいのときもありますよ！！女性／50 歳代／公・フル

【1991】①保育圓に来ているものの、本当にお仕事なのかがわからない、あるいは ON・OFF 時の服装が明らかに違うものの悪気無く預ける保護者。休暇を取りたい日もあるが「人が足りない」と日々周りから声が上がるため取りづらい。②子どもにもしものことが起こった際（災害や事故）がぼったり対応ができるか、今はいえても実際にできるか不安。以前、ぎっくり腰になって、医者には問題ないと言われているものの、再発するのでは？という不安。毎日、子どもの成長や発見を間近で見ることができ、子どもの笑顔を見ることができるので、日々の雑務にも取り組み、悩んでも仕事を続けたいと感じられるとつくづく実感している。女性／20 歳代／私・フル

【1996】①正職員が少ないので臨時職員はやらない仕事の負担は大きい。また臨時職員も多くを求められて正職員のような仕事の負担を持っている人もいると思う。障害をもつ子や手のかかる子が多い中、正職員の補充がされていない。②障害を持つ子には 1 人保育士がつくようになっているが、手がかかる子や気になる子は年々増えていっているので、その子たちに手がかかるとクラスをまとめるのも困難になっている状況がある。またその子の様子を保護者に伝え、通圓センター等をすすめても保護者が理解しようとせず（受け入れられない）、つなげていけないということも多々ある。女性／30 歳代／公・正

【1998】①職員不足のため時間通りに帰れない。休憩時間がない。午睡中もノートや書類書きをするが終わらずに持ち帰り家でやる。グレーゾーンの子が多く、加配もなく負担が大きいと感じることが多い。職員の入れかわりが多く、連携がとりにくい。女性／20 歳代／私・正

【1999】①現在は結婚したので、正職員への希望はありませんが、今の時代、どの市町村の求人を見ても、臨時またはパート

職員でしかない。やはり難しいのだろうと思う。②子どもの出生は減ってきている中ではあるが、待機児童は年々増えてきているので、新施設を設けたり今ある保育所をリフォームしたりなど工夫できたら良いのではないかと思う。そうなると保育士の求人も今より良くなるのではと思います。女性／20 歳代／公・ﾌﾙ

【2000】調査お疲れ様です。現状を少しでも改善出来るのに役立てば、、、と思います。よろしくお願いします。女性／20 歳代／私・正

【2003】①もっとお給料をください。女性／30 歳代／私・正

【2006】①様々なケースの家庭や子ども・親などの問題が年々増え、その対処方法などに悩むことはあるが、園長や主任と一緒に解決しています。女性／20 歳代／私・正

【2009】①休憩時間なのに連絡ノートなどあり、実際に休憩がとれていない。女性／30 歳代／公・ﾌﾙ

【2010】①こちらの常識が保護者に全く通用していないケースも増えており、対応に悩む。若い職員への指導の仕方、その後のフォロー、コミュニケーションのとり方が難しい。②自分も子どもを別の保育園に預けて働いている。立場上、定時には帰れなかったり、急な早出出勤もある。夫の都合もあり、仕事・育児、家事の両立が難しい。そんな中ストレスを溜めずにいかに楽しくやりがいをもって仕事ができるかが自分の中での今の課題。女性／30 歳代／私・正

【2016】①援助の必要な子が多くいて、集団保育が難しい状況。保護者が子の困っていることに目を向けず、適切な援助を受けようとしない。現在の子どもの成長レベルに保育士の配置人数が合っていない。2 歳児の 6 人に保育士 1 名というのは無理がある。援助が必要な子に手が行き届かない。女性／30 歳代／公・正

【2022】①正職と臨職の仕事・処遇の格差を軽減して欲しい。もしくは仕事内容を分けて欲しい（早番・遅番・延長保育を臨職はしなくていい等）。0 歳児は 3 人に保育士 1 人ではなく 2 人に 1 人にして欲しい。職員の人数を増やして欲しい。ある時期までボーナスが出ていたのに急に出なくなって大変なので何とかして欲しい。②賃金を上げてほしい、ボーナスを出して欲しい、くらいです。土曜日も休みが欲しい。もっと余裕のある保育ができたらいいです。なんでも喜んで仕事をこなせるようになりたいです。体は丈夫なので心配はしていません。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【2023】①やりがいはあるが、見合った賃金が払われていないと思う。年配の先生よりも明らかに仕事をしているが、年配の先生の方が、はるかに給料が良い。公務員で他の事務職は残業代がかなり支払われているのに対し、保育士はほぼ皆無に近い。持ち帰り仕事も多く、物理的に仕事時間内で仕事を済ませるのはムリ！②ライフワークバランスがとりにくい職種である。休みの日も仕事、頭の中は仕事でいっぱい。もっと有休がとりたいー！女性／20 歳代／公・正

【2024】①保育という専門性ある資格がありながらも賃金が低く労働内容も厳しい。一度仕事を離れ、子育てに専念し、違う職場に復帰を望んでも、なかなか正職員としての雇用は難しい。正職員、非正規職員の仕事に対する責任度は同じであり（とくに保育時間中の）、非正規職員のフルタイムと正職員は同じ仕事をしていても賃金が低い。またパートに求められる仕事の内容も多い。②保育というものがサービスというものに変わり、どんどん保育現場に常識では考えられない要求が増えたり、それに応えなければいけない状況に矛盾を感じる。気になる子どもが増える中、保育士の配置基準は変わらず、保育に全くゆとりがない。保育中心から経営中心に変わらざるを得ない状況になりつつある制度への不安。サービスとなってからどんどん親をダメにしていっている感が強く、それが更に社会全体をダメにしていっているように常々思い、自分の無力さに肩を落とす日も少なくない。女性／40 歳代／私・パ

【2032】②保育士が元気でなければ元気な保育はできないと思うので、自分や職員の健康管理には気をつけている。女性／50 歳代／私・正

【2033】①子どもの人数によって正職の数が決まっていて正職が辞めなければ空きができず、何年も臨職のまま。臨職も正職も関係なく、長く働き続けられることが一番よいと思っているが、今の制度では、誰かがやめるのを待っているようで嫌だ。誰もが正規の職員で働き続けられるような制度にして欲しい。②勤務状況に見合わない賃金。子どもの命を預かる仕事なのに社会的にも認められず、やりがいはあるのに続けていく自信が年々なくなっています。保育士という仕事が社会的に認められ、保育園という場所が、ただ子どもを預ける場所なのではなく、生活し、友達や他の大人と関わりながら、人間としての基礎をつくる大切な場所であることを全ての人に知ってもらいたいです。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【2034】②職員一人ひとりの仕事へ向かう姿勢の統一が難しく、子どもや保護者全てに等しい対応をすることが徹底できていなかったり若手の育成も難しい。女性／30 歳代／私・ﾌﾙ

【2038】①大変さが周囲・社会に認められていない。②休日をとれるよう体制（人数）を整えて欲しい。男性／30 歳代／私・正

【2039】②仕事内容に対して給料が低いと思う。全体的に仕事内容に見合った給料を考えて欲しい。女性／20 歳代／私・正

【2040】①仕事内容に比例する給料設定をして欲しい。保育士の給料は基本的に安いと思う。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【2041】①来年度の契約更新をギリギリまで教えてくれない。休憩する時間がまったくなく、その上、保育する準備時間も足りない。サービス残業をしなくてはならない仕事内容なのにその分の給料は加えられていない。②仕事で求められている内容と給料に疑問を感じることがある。正職員と臨時職員との差がありすぎると感じることがある。女性／30 歳代／私・ﾌﾙ

【2049】①現在の職場で働き続けたいと思っているので更新時期になると不安になる。いわゆるグレーゾーンにいる子が増えてきていて、接し方、関わり方によって成長に変化が見られるのでは、、、と思うが、その接し方・関わり方が難しかったり、保育士の人数によっては思うようには出来ない場合もある。②現在診断名のつく枠内は幸いにしてないが、疲れがとれないまま仕事をしていることもあるので、保育に支障をきたすことのないよう、体調管理に十分気をつけ、マンネリしたままの保育にならないよう、スキルを高める努力をしていきたい。女性／40 歳代／私・パ

【2050】①強い職員にはさからえない。臨時職員に対する扱いが適当。説明が不足していたり当然最初に渡されるべき保育園を知るのに必要な書類や配布物がもらえない、、、等。②賃金が十分でない上に健康面でも不安が多く、通院費用がかかり、生活がギリギリで、先が不安です。年齢的にも正職は難しいです。女性／30 歳代／公・ﾌﾙ

【2051】①自分の能力不足が一番の悩みです。私は物忘れがひどいなど仕事に対しての支障がたくさんあり、精神科での診断も受けました。職場では様々な面でサポートしてくださっているのですが、とても申し訳なく思っています。負担を軽減してもらったのにその枠内の仕事さえできない自分が保育士でいていいものかとても悩んでいます。女性／20 歳代／私・正

【2055】①責任や仕事の内容を考えると時給が低すぎる。私たちパート職員より正職員の仕事に対するあり方のほうが疑問に思う。少しでも負担を軽くしてあげようとかいう考えはなく、自分たちの仕事もして欲しいと思っている姿や言動には驚く。仕事を平等に分け合ってやっていくことも、お給料をたくさんもらっているのに（市の職員なので）、その点で職員代替で同じことをしていくといっても、時給いくらの私たちと同じことをしていて良いのか、市の職員は、と思う。もっとしっかり正職員が働くべきだと思う。正職員が少なく、パートの多いのにもとにかく驚く。何かあったときの責任問題はどうなるのかと思うと不安である。あきらかに時間外の仕事でもお金が出ず、ただ働きしていることの多さ（こういうときに職員がカバーしてくれればよいのに何もない）。②仕事をする上でやらなければいけないことはしなくてはいけないし、しますが、時間外はお金が一切出ないのに家で持ち帰って仕事をしたり保育所に残って仕事をすることが多く、それが当たり前になっていて職員も何も言わないのは不思議なくらいに思う。職員とパート（たとえ職員と同じ勤務体制で働いていても）の違いは時間や仕事の内容・負担で少し考えてくれてもよいのではと思うことがよくある。女性／50 歳代／公・ﾌﾙ

【2057】①職員やパート職員の人数が足りないため休みが取れなかったり仕事上で少し大変なことがある。②今年正職員になりました（その前は嘱託職員 10 年弱）。そのときは今までと仕事内容もあまり変わらないと言われていましたが、色々な会議に代表として参加したり、夜遅くなることもしばしばです。やはり負担はとても増えてきました。正職員は私を含め 2 人なのでもっと増やせたらと思います。女性／20 歳代／私・正

【2059】①アレルギー児の保護者の求めるものと現場でできることの限界を感じる部分がある。女性／30 歳代／私・正

【2060】①今でもベビーシッターのように思われているところがある。②年齢が高くなっていくたびに子どもたちと走り回ったりして遊べなくなるのでは、、、など。女性／40 歳代／私・正

【2061】①上司との意見の違いを感じるが、本当の気持ちは伝えられずにいることがある。②保育指針が改正になり、記録・考察などが重視されるようになり、日々の記録が多くなりとても負担に感じる。重複する項目もあり、月末、週末は事務仕事で追われる。女性／40 歳代／不明・ﾌﾙ

【2065】①やりがいのある仕事だが家に持ち帰る仕事がもう少し少なくなればよいなと思う。女性／20 歳代／私・正

【2067】②来年度から開始されるかもしれない“子ども・子育て新システム”についての不安が大きいです。この制度が発足したときの子ども・保護者・保育士の大変さ。とんでもない保育環境での子どもたちの育ちが心配になり、将来の日本が心配になります。まともな子どもは育たない。どうか新システムについて取り上げてください。女性／30 歳代／私・正

【2068】①保育園に通園している家庭について、生活保護世帯が多すぎる。必要ないのに受けている人ばかりだ。もっと調べてちゃんとして欲しい。税金の無駄。自分の払った税金が使われていると思うとたいへん憤りを感じる。詐欺ではないのか。②生活保護世帯の見直し。税金ばかり上がって手取りは増えず。ボーナスも減っているのでもう少し改善して欲しい。女性／20 歳代／不明・正

【2072】①ニーズが多い仕事の割に賃金が低い。女性／20 歳代／私・正

【2073】②子どもの命を預かる責任重大な仕事であるのに賃金は低く、保護者からの要望・要求は年々増えていく傾向にあります。子育て支援・保護者支援とうたわれていますが、保育士の労働状況は度外視されている印象を受けます。女性／20 歳代／私・正

【2074】①休憩時間とは名ばかりで皆休まず、食事をしている。就職したときからその状況なのでゆっくりするという感覚が全くない。また書類など業務の負担が増え、残業が当たり前のようになっているが、賃金が下がったりそのための時間が与えられないという矛盾点に不満を感じている。女性／20 歳代／私・正

【2077】①保育士や介護士等の福祉職員の仕事に対する評価や賃金水準が社会的にもっと上がればよいと思う。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【2080】①午睡時間内で休憩と事務を取るようになっているため、決められた時間いっぱい休憩をとるのは不可能な現状。行事等前になると作り物や準備等増えるので、休憩しない日も多くなってしまう。休憩がとれたとしてもその分の仕事を残業しても残業手当も出ないので体力的にも疲れる。現在は正職員で働かせてもらっている。なかなか正職になるのが厳しいので転職を考えたこともあるが、今後のことを考えると辞められない。②健康面。子どもを抱っこしたり手をつないだりすることが仕事の中で日常的にあるが、中腰姿勢になるため年々腰痛が辛い（腰痛になったのも保育園で働きはじめてからなったものなので、、、）。女性／20 歳代／私・正

【2081】①休憩時間はすべて連絡表を書いたり事務だけで終わってしまう。正職員と臨時職員の違いがわからない→賃金等が

違うのは納得がいかない（同じ仕事をしているのに）。女性／20歳代／私・フル

【2088】②健康面で、通院がなかなか出来ない、痛みを我慢して仕事をしている。時間をもらっての通院に、変わる保育士がパートのため、決まった時間しか勤務していないため。保育士の配置基準の他に１名でもフリーで動ける正職員が配置基準に入れて欲しいと思う。女性／50歳代／私・正

【2089】②先日、激しい腰痛で受診したところ、すべり症になっているとのこと。それ以来、腰をかばいながらビクビクしながら仕事をしています。腰痛は職業病とよく聞きますが、私自身、持病をもってまで必死に働かなくてもよいのでもう少し楽に余裕をもって勤めたいです。気軽に身体を休められる条件が必要です。女性／40歳代／私・正

【2092】①行事が多いのではと思う。そのため保育士の負担も多くなり、残業もあり、持ち帰りの仕事が増える。休みをけずって仕事をしているのにこの給料は安いと思う。②書類もそうだがやらなければならないものが年々増えている。もう少し保育士の負担が軽減されればと感じる。女性／20歳代／私・正

【2093】②わが子も保育料（月３万円）を払い保育してもらっていますが、書類上の離婚や偽装生活保護が多すぎます。まともに払っているのがあほらしくなります。どうして生保家庭が小学校の子にまで携帯をもたせ習い事をいくつもさせ父と同居、年に3，4回も旅行に行けるのでしょうか。おみやげをいただいても腹が立つばかりです。女性／30歳代／私・パ

【2094】②保護者の苦情・要望が様々で自己中心的で困っている。言うことを聞いてくれない先生は悪い先生となる。家庭でするべき子育てを保育所におしつけてさらに文句を言ってくる。対応に悩む。女性／40歳代／公・正

【2096】②健康面で、ひざや腰の痛みがあり、常に座ったり立ったりの姿勢が多い。女性／50歳代／公・正

【2097】②50歳前後より高血圧症との診断を受けて薬を服用・継続中。薬があっているようで仕事に支障をきたすこともなくきています。定年までのあともう少し仕事をまっとうできるよう健康管理も仕事のうちと自覚しつつ過ごしていきたいと考えています。女性／50歳代／公・正

【2100】②小さい子の担任だと腰痛がひどく肩こりも常にあり、ひどいときには頭痛や吐き気がすることもある。腰痛検査など職業病の一つとして保障があればよいと思う。女性／30歳代／公・正

【2104】①仕事の内容・量、責任に見合った労働賃金が支払われていない。有給休暇の何日分かを強制的に休みにして欲しい。女性／30歳代／私・正

【2107】①年間を通しての有給休暇の他にリフレッシュ休暇が3，4日取れるのですが、有休は体調不良以外では取りづらいです。賃金水準は低い。将来のことを考え貯金をしたいので、実家にいていくらかは貯蓄にまわせている状態です。今の給与での１人住まいは厳しいです。②この仕事をしてからストレスからくる偏頭痛をともなうようになりました。些細なことでも考えこんだり忙しく余裕がないと痛くなり、仕事にならなくなってしまうのではないかと日々心配しています。書類の作成（指導案、記録など）は保育時間には出来るわけがなく、勤務後に記入してから帰宅したり休日にすることも多いです。休憩時間中も何か仕事をしながら休むといった感じです。女性／20歳代／私・正

【2109】②障害児には保育士１人がつくようになってほしい。休む際の代替保育士がいると休む人も働く人もとても良いと思う。正職が少ない。女性／20歳代／公・正

【2119】①好き放題やっている先生に対しての園の対応がおかしい。正職と仕事内容が同じなのに賃金が安い。雇用契約なので満期になったときの次の職探しに不安がある。臨時職員は何故雇用期間があるのか。ずっと続けて働くことが出来たらいいのに。保護者も不安がることが多い。女性／40歳代／私・フル

【2121】①効率的に仕事をすべきと言われるが、子どもへの対応についての保育士間の話し合い、保護者への対応に追われ、保育以外のデスクワークなどをする時間が足りない。しかし時間の割に質を求められる。保育士の配置人数に余裕がなく子どもとの関わり以外に掃除などを含めると、正直人数はギリギリである。もっと子どもとゆとりをもって関わることができれば質の高い保育ができると感じる（安全面に関しても一人ひとりの援助に対しても）。職員同士や保護者との連携の大切さは分かるが、時間が足りないと感じる。勤務内で十分にはできない。②体力面よりも精神的に続けていけるのだろうかと悩むことが多いです。子どもや保育は好きだが、考えること、やることの多さに減入ることがあります。仕事なので、ある程度の責任や大変さはわかりますが、一緒に働いている職員にも心の余裕が見られないと感じることが多いです。またうつ病傾向にある人がまわりにも多いと感じます。女性／20歳代／私・正

【2125】①本当に休憩がとれない。いつも何かに追われている状況。保育士の配置基準を無視している。またそれが当たり前になりつつあることもある。勤務時間内に仕事が終わらない。故にサービス残業をしたり持ち帰って仕事をしている（ほぼ毎日）。以前、上司からパワハラがあった。誰も意見をできる状況ではなく暴力を受けていた職員もいた。シールやビニール袋等保育士が自腹を切っていることがある。朝・夕と子どもの人数に対して保育士が少なく、一箇所に0～6歳まで集め、読み聞かせをして何とかしのいでいる状況。女性／20歳代／私・正

【2129】②数年の間に腰痛がひどくなってきている。女性／50歳代／公・正

【2130】①正職との仕事内容は同じなのに賃金が低いこと（不満）。女性／20歳代／公・フル

【2132】①国や町から要求されている内容が現在の勤務体制や職務内容では限界を感じる。休憩など取れるわけがない。気になる子には補助職員が配置されず集団活動が成立しない場面が多々あるが、医療的診断がないために町としての配慮・理解が得られず、現場のみが混乱している。②配置基準は早急に見直して欲しい。特に乳児については集団生活自体が望ましくないにもかかわらず、十分に欲求を満たすことなど不可能。保育指針と配置基準に矛盾を感じている。女性／40歳代／公・正

【2134】①勤務時間内では記録、保育の用意ができないので、家出の仕事や休日出勤となり、365日仕事に追われている。それにみあった給料や休日もあればまあまあ納得もできるがそうではない。人手不足もあり、互いにそのような状況で雰囲気が良くない。せめて職員間のコミュニケーションがとれるといいと思う。②仕事では保育向上、子どもへの支援が求められる中、自分がおかれている状況が全く時間や精神的な部分で余裕がない。家庭を犠牲にして仕事を続けていいのかと思うが、今辞めると我が子が将来、金銭的に困難になる。何のために働いているのだろうとよく考えてしまう。女性／30歳代／私・正

【2139】①就労期間、年数に上限が設けられているため、雇用契約が更新されないことが大きな悩みです。子どもの増員、産休代替等は定まって働くことができず、職を転々としなければいけない。キャリアがあっても一度結婚等で退職すると正職へなることは難しい。賃金を安定してもらい続けたい（働き続けたい）。女性／40歳代／公・フル

【2142】①子どもを保育することより保護者の勝手な苦情、要求にこたえるべく時間が多くなってきている。もっと子どもの保育に集中したい。②私は定年退職後の雇用のため不安等はないが、現在保育士として働く人々のうち、非正規職員が70％にもなっている中で、子どもの発達を保障することが大変難しい状況での危機感、そしていつ辞められても仕方がない雇用をしていく中で保育士自身も育っていかないことを考えると、“保育”がどうなっていくのか、不安が大きくなる一方である。女性／60歳代／公・パ

【2143】①正職の方との処遇の差が大きい（公立なので正職の方は公務員ということで）。正職の方はかなり休みを取るし仕事も早くあがって帰ってしまったりで、あまり働かない人が多い。とても矛盾を感じることが多い。女性／40歳代／公・フル

【2144】①障害児や定員人数以上の子どもがいるのに保育士の人数は前と変わらず一定のままの状態。園長としても職員を増やす気がないらしく、誰かが休みをとった日には職員の配置をいつもと変えなければならなく、ふだん通りの保育が困難な状況である。②子どもからうつつった伝染病であっても（予防困難であったにもかかわらず、有休を使用して休んだ場合に園長がうるさく言うのが理解できない。女性／20歳代／私・正

【2147】②毎日の生活の忙しさにつられ子どもが本来自分で出来ることを先取りしてやってしまう大人（特に年配の方はお子さんがかわいいので、つい！手をかけてあげることも多いと思う）がいることも子どものやる気・根気をそいでしまっている気がします。私自身もその仲間に入っていることにうすうす気づいているのに、、、と反省しきりです。初心に戻り、もう少し子どもたちのために頑張っていきたいと思います。女性／50歳代／公・正

【2148】①保育の質の向上のため、園内研修などを含め研修も多く、事務時間が十分にとれず、書類書きや作りものが残業をしてすることになってしまうことが多い。女性／20歳代／私・正

【2150】②保育士は将来の子どもたちを育てるのに必要な仕事であるにもかかわらず、社会的評価が低すぎる。そして2013年から新システムという全く内容のひどいものが導入されることになると、ますます保育士の立場が低下し保育所自体が必要な親達、子ども達には平等には入所できる内容ではない場所になってしまうことへの不安がある。女性／40歳代／　私・正

【2153】②賃金が低すぎるのが悩みです。業界全体で改善していく必要があると思う。男性／30歳代／私・正

【2155】①子どもの生命をあずかる責任のある仕事の割に社会的評価が低く、賃金水準も低いと思う。これでは男性保育士は増えないし、一人暮らしの職員は生活に余裕もなく仕事を続けられない。長年同じ職場で働かなければ、保育が積み重なっていかず、保育士が入れ替わるたびに子どもや保護者、残っている職員に負担になると思う。女性／30歳代／私・フル

【2157】①事務時間がほとんどとれない。持ち帰りになってしまう。難しい子、親が増えているのに保育の配置基準は変わっていない。手をかけてあげたい子まで雑かくみてあげられない。ゆとりがないので、子ども達に申し訳ないときがある。女性／30歳代／公・正

【2160】②保育はとてもやりがいのある仕事ですが、職場（役所の上の方の人も）、職員さん、そして保護者からも軽視されている部分がある。今以上に保育の質をあげるためには配置基準や施設の見直しからはじめなければ何も変わっていかないと思います。女性／40歳代／公・正

【2168】①クラスによっては正職員が入っていなく、そのクラスの保育士は事務等の負担が大きい。②11ヶ月雇用のため１ヶ月賃金が入らず、生活面で大変である。別の仕事でもいいので、仕事を支援して欲しい。女性／50歳代／公・フル

【2172】①様々な保護者とのコミュニケーションの中で誤解が生じたり子どもの姿を伝えても理解してくれないケースが増えてきているため、その対応に追われる。保護者と直接お話をするために勤務時間外で対応をしなければいけない状況もある（お迎えの時間まで待つなどするため）。女性／30歳代／私・正

【2173】①私は公務員ということで民間の保育士より恵まれていると思います。保育士は国家資格になりましたが、業務が増え、対応が難しくなったのに待遇はよくなっていないと思います。これから若い人が保育士になっても、一生誇りをもって仕事を続けていけるか疑問です。また子育てを金儲けの手段にする風潮があり、心配です。子育て支援に必要な「親を育てていける能力をもった保育士」は今のままでは育ちません。若いひとを安く使い捨てることのない社会になってもらいたいと思います。女性／40歳代／公・正

【2174】①ここにない不満等はまだある。人間関係についていえば、みんなから嫌われる存在の人がいて（本人も感じているとは思うが）、その日の気分で言い方を変えたり、また子どもの人数が少なく全然大変ではないのに、「大変だ！」とうるさく言うなど、他にもいろいろあるが、その人がいるため、職場の雰囲気が悪くなることが多々ある。また自分の仕事はするが全体の仕事をしようとしない保育士が多い。②まだまだ体力に自信はあると思っていても実際は年齢が年齢なので無理をしないよ

う気をつけているが、なかなかそうはいかないこともある。毎年健康診断はあるもののもっと詳しい検査“人間ドック”というのを園負担（半分でも）でして欲しいと思う。女性／40歳代／私・正

【2179】②週に1回の夜会議や休日出勤がある。休日出勤は賃金が支払われない。給料が低い。姉妹園とのからみで色々な行事に参加しなければならない。毎年同僚や仲間が退職していく。女性／20歳代／私・正

【2185】②保育士は子どもと遊ぶのが仕事！と社会の中で思われていそうだけれども、そうじゃなく、神経を使うことが多い、仕事量も多いと思う。女性／20歳代／公・正

【2187】①悩みや不満ではないが、以前に比べると書類作成など事務的な仕事にかかる時間、分量がとても多い。女性／40歳代／公・正

【2188】②正職員、臨時職員の格差をなくして欲しい。もっと新人職員の教育を園長や主任がしっかりやって欲しい。正職員には何をしても黙認状態で、臨時職員にはあれこれ要求してくるのはやめてほしい。女性／40歳代／私・フル

【2189】①上司は自分のことで手一杯で、部下のことや保育の質についてより良い方向へ改善するところまで気がまわらない。そのようなこともあり、向上心のない保育士は足をひっぱり保育の質を下げている。懸命に仕事をこなすものは更に負担が増している。②認定子ども園について、国の方針でも世の流れでもそんなことはどうでもよいが、幼稚園と保育所を一緒にする気なら、管轄も違う、職員の資格も違う、内容も違う状況で認定子ども園という枠だけ作って、あとはほぼ現場に丸投げというのはやめていただきたい。幼保ともに互いに歴史のあるものを一緒にするのは容易ではない。もっと土台をしっかりしてからでないと現実的には無理。時期尚早。保育所の待機児童は安易な詰め込みでは解消されない。まずは本気で待機児童解消に対する手立てを実行すべきである。それが十分にできた後には自ずと幼保一体化についての答えも出てくるのではないかと思う。女性／40歳代／公・正

【2191】①保育士という仕事への社会的評価が低く安易に思われがちである。人間生活の基を育む大切な時期であるのに国の定める、保育士1人に対しての子どもの人数を減らして欲しい。様々な家庭環境の中、保育をしにくい子ども も増えている。子ども一人ひとりをじっくり見ていくためには保育士の人数を増やして欲しい。女性／20歳代／私・正

【2194】①もう少し保育士の人数を増やし、満足する保育ができたらと思う。また賃金がどんどん下がるので（時代的に難しいこともあるが）不安である。②子どもに対する保育士の最低基準が私のつとめたときと全く変わっていない。しかし反面、福祉に国が求めることが多くなってきていて、矛盾を強く感じている。子どもや老人が安心して暮らせる福祉国家になってほしいと強く感じる。女性／50歳代／私・正

【2197】②保育に関係のない調理員が保育に関して出てきたり、上司の間で意見が違っていたり、保育士間で派閥があったり、精神的に疲れることが多いです。また有休をとてもとりづらく、体調が悪いと管理不足と言われ、休ませてもらえません。また家族が手術・入院しているときも、「何故行かなければならない」と言われ付き添うこともできませんでした。子どもがいる職員も早退できず、休むこともできず、退職してしまいました。子どものための職場でこのように理解が得られず、家族よりも仕事を優先しなければならず、処遇も労働条件も子どもに対しても、給食の衛生状態なども劣悪です。女性／30歳代／私・正

【2200】①国の貧困な保育行政が現場の保育士を苦しめています。給料が安いのに求められることが多く、みんな疲れています。国はもっと保育予算を増やして欲しいです。②50を過ぎると体が疲れやすく、子どもと向き合うのが大変で、いつまでこの仕事を続けられるか不安です。子どもはかわいいが体が限界、、、が本音です。女性／50歳代／私・正

【2201】②腰痛があるので、思うように動けないことがつらいです。他の先生方に迷惑をかけないように思いっきり仕事がしたいのですが。腰痛とうまく付き合いながら仕事をしていかなければなりません。女性／30歳代／私・フル

【2205】①一人ひとりの子のために細かいカリキュラムをつくるのは良いことだと思うが、私の保育園では事務仕事はすべて自分の勤務時間外で行なうことになる（午睡中は子どもたちのお便り帳を書くので終わってしまうので）。1歳児18名を担任していて、一人ひとりのカリを作るのは（前の月の反省もある）10時間以上はかかっている。平日の勤務後は疲れきっていて土日に仕事をすることも多いのに、時間外の手当が全くないのは納得ができない、、、子どもがケガ（かみつき、脱臼などなど）をしたときは、上司から厳しいことを言われたり、普段の保育のやり方も上司の細かいチェックが入り、体の疲れより精神的に疲れてしまうことが多い。子どもの前ではいつも笑顔で元気に接したいと思うが、時々それができないときもあって辛い。複数担任でやっているので、私が不調のときは他の先生が助けてくれているが。保育士の社会的地位や収入がもっと上がり、労働環境がもっと整って欲しいと思う。女性／20歳代／私・正

【2212】②適切な人員配置の取り組みが不十分。新採用（新人・経験者ともに）に対する教育の不備。女性／40歳代／私・フル

【2216】②親のニーズを優先し、そのしわ寄せが保育士に来ているように思います。今の政策が本当に子どもの幸せを考えてのことが将来を担う子どもたちの先の見通しを持って行なっているのか、疑問が残ります。このままでは日本は自滅するのではと危機感を持っています。女性／50歳代／私・正

【2223】②勤務時間外の仕事が多すぎる。とくに行事前。休憩時間もない。女性／20歳代／私・フル

【2225】①資格があっても資格のないパートと賃金的にさほど変わらない。連絡帳を書いているので毎日休憩時間はないに等しい。②体がまったく休まらない。仕事内容が多いのに賃金は低い。女性／30歳代／私・フル

【2227】①仕事にはやりがいを感じるが、負担が大きすぎると感じる。体力的にも精神的にもギリギリの状態である。自分だけでなく、全体的にみてそのように感じる。社会的に保育に求められることが増えていることはやりがいにもつながり嬉しい思いもあるが、なんでも親のニーズにこたえてやっていけばよいとは思えない。現在の子育て支援は子どもにとっては良いことなのか？と考えさせられることも多い。女性／20歳代／公・正

【2228】①身体を使う仕事なので、年齢にあわせた働き方を工夫しながら健康を維持するのに気を使う。②週休2日もしくはせめて4週6休であればもう少し疲れがたまらないと思う。女性／40歳代／私・正

【2229】①職場内の雰囲気が悪い。事務時間がなく、サービス残業が多い。女性／20歳代／公・正

【2230】①上司や園長の言っていることが変わりやすく困る。子どもを見ている間の仕事以外に残業や研修が多すぎる。②今でも保育をしづらい状況なのに保育制度が変わればさらに困難に。そうなったら保育士を続けようという気にはならない。女性／20歳代／私・正

【2232】①肉体労働としてもかなりの身体への負担がある上に精神面でも今日の環境の変化から不安定な保護者が多いためサポートすることも必要で、負担に感じる。また職員間でも意思の疎通が若年になるほど難しいことも多く、後輩のメンタルケアもしなくてはならず、全く気の抜ける部分がない。日常の保育も余裕など全くないので、日々追われるように過ぎていく。②子育てしながら保育士として働く場合、どうしても時間に追われ、わが子を育てることがままならず、また“子育て”の悩みはなかなか職場にはできず、孤独を感じることもある。他児であれば仕事と割り切ってできることも、わが子にはしてあげられないこともあり、自分自身、葛藤が起きる。腰を痛めると自分の子ですら抱くことが減ってしまうため、健康体を取り戻す一定の休養も保障されるとよい。女性／30歳代／私・正

【2233】①研修が多く土曜・日曜（週休）もろくに休めない。②勤務時間が終わっても残業の上に研修のため帰りが遅くなり、家のことができない。体調がすぐれなく有休がとりたくても体制がないから休めない。雰囲気がとりづらい感じにしている。頭痛のときは気分ものらず子どもの前でも笑えない自分がいる。女性／20歳代／私・フル

【2238】②気になる子、手がかかる子が増えてきているので、保護者への伝達方法や時間がないため、信頼関係が結びづらい。そのため神経を使うことが多い。時間的な余裕が欲しい。女性／40歳代／公・正

【2246】①休憩時間は保障されているが、実際、普通に事務や打合せの時間になっていて、その時間に行なわないと他には時間はとれない状況にあり、もちろん持ち帰りの仕事も常にあります。まったく仕事から離れることのできる時間は年に何回あるだろうという感じがしています。“子ども”の保育の他に保護者対応、職場内の人間関係など年に悩みが増えていく気がしています。②“保育”は単にサービス業ではないと思っています。“保育”という仕事の社会的な評価及び専門職としての位置づけがしっかり欲しいと思います。また保育者にも“家庭”があります。サービス残業、持ち帰りの仕事が続くと家庭との両立が難しい場合が多いと思います。保育指針が改定されましたが、園の都合の改定のような気がしています。女性／40歳代／私・正

【2247】①保護者から身に覚えのない苦情があった。そのことに対して同じ職員からフォローがなく保育に自信がなくなってくる。女性／50歳代／公・正

【2249】①モンスターペアレント的な親が多い。全て保育園にまかせて親は非協力的、祖父母まかせの育児。その割に一つ一つ細かく要求することが一方的で自己中心的なものが多い。②未満児のクラスでは、抱っこやおんぶをすることが多く、人数も多いので、毎日だと負担が大きい。朝早くから夜遅くまで保育の子などなかなか親に甘えられない子は、保育士に甘えるので、常に誰かを抱っこしていることが多い。風邪をひいていても、熱があっても登園してくるので（未満児だとなおさら）、マスクをしても自然と風邪がうつってしまうことが多々あって困る。女性／20歳代／公・フル

【2254】①保育、人間関係の問題は社会の問題と切り離せないものであり、世の中がより公明で生きやすくならない限りは、悩みや不満は尽きないと思う。現場の声を内輪だけで留めず、多くの人に伝えていき、シェアしていかない限り、閉塞感は続くと思う。よい実践をしていても、何か閉塞感のある我が園である。ちなみに私はもうすぐ退所します。辞める段になり社会福祉法人であるにかかわらずずさんな法意識等に呆然としています。やはり子どもうんぬん以前により大きな視点である社会をどうしていくかの欠如は問題であるとあらためて感じます。②保育は人間の根幹をなす時期のもっとも大切な時代に関わるのであり、保育者自身もっと強く認識し、プロ意識を持ち、子どもはもちろんのこと、保護者、地域、社会（国には当然のこと）へと働きかけていくことが必要であると思う。保育士を育成する現場では、“子ども向け・受け”をいかによくするかという意識のほうが理念よりも先行しがちのような感じがするので、保育すなわち生き方そのものであることを認識した上で保育にたずさわっていって欲しいと願っている。この調査で全ての子ども、全ての保育者、そして全ての人に多くの恩恵があることを願っています。女性／20歳代／私・フル

【2260】①正規職員と臨時との差が大きすぎる。同じ内容のときにはそれ以上の仕事が背負わされるのに対し正規の方たちは権利ばかりを主張し、職場全体のことを考えてくれないひとが多い。保育能力に欠けている正規職員が多く、まわりに負担がのしかかってくる。②子どもはとてもかわいいです。しかし子どもをとりまく環境が良い状況とはとてもいえません。近年、障害やケアの必要な子どもが多くなりすぎ、保育士への負担も大きくなっており、十分に接してあげられない。また保護者の意識も低く、育児へのケアが必要な親が増えている。女性／50歳代／公・フル

【2264】①給料が少なく生活していくのに親に生活面を一部助けてもらわないといけない状態であるのに、他に勧めることができず、今後の仕事など（働くところ）を考えていかないといけない状況でものすごくこれから不安でいっぱいである。女性／20歳代／公・フル

【2265】①感染症の病欠や親族の忌引きにも有給休暇を使わなければならず無理をして出勤することもある。週休も３週間に１日だけなので日曜日休みだけでは心身ともに休まらない。実際、保育室内での仕事は正職、嘱託、パートフルタイム（私）、まったく変わりないので、せめて週休を２週間に１回は欲しいと思う（正職や嘱託は１週間に１日休める）。ボーナスはパートフルタイム職員の場合、何年経っても手取り額はまったく変わらず、退職金の支給もまったくないというのも不満である。女性／50歳代／私・ﾌﾙ

【2266】②町の財政難のため正職の採用がない。そのため職員の精神的、肉体的負担が大きい。また、求められるものも大きい。子どもを取り巻く環境が大きく変化している。子どもの質も保護者の考え方も様々だが、信頼関係を作るのが難しい。職場の中に余裕がなく、コミュニケーションも取りづらく、人間関係をよくするのが難しい。女性／50歳代／公・正

【2268】②最低基準の保育士の数なので、体調が悪くても本当に休みがとりづらいですし、保育も、もっと手厚く、子どもに関わりたくても、怪我をしないよう見守るという状態です。新しく保育指針も変わり、事務時間も無い中、ストレスは溜まっていく感じです。でも子どもたちは本当にかわいいし、この仕事（保育）は大好きです。女性／40歳代／公・正

【2273】①正職と臨職、やっている仕事内容は同じで、むしろ雑用などハードな内容をこなしているのが臨職のほうで辛い。朝から晩までほたばた忙しい毎日だが、休憩はお茶を飲むほんの３分間だけで、契約書類には「1 時間の休憩あり」と書いていたが、実際のところはあってないようなもの。住宅手当ゼロはあり得ない。給料もボーナスも低く、一人暮らしをしている人にとっては貯金もできず、食べていくことでイッパイイッパイで将来に不安がある。②前の職場は園長のいやがらせで精神的にまいってしまい、医者にもすすめられて退職したが、今の園は早番でも帰りが遅く、肉体的に疲れるため、なかなか体がついていかない。毎日２.５時間は必ず残業をしているのに給料は安く、職員が園に１人１セット、トイレットペーパーやティッシュペーパーを寄付するのはおかしい！！こっちの生活も切り詰めているのに子どもが使うものをこっちでお金を出して園にあげるのはどうにかして欲しいです（半年に１回あります）。一人暮らしをしている人へ住宅手当を少しでも出して欲しいです。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【2280】①保育の仕事は子どもの命を守り、育て、非常に重要で多忙な仕事であるのに対し社会的評価が低い。賃金が仕事の割に合わない。サービス残業が非常に多い。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【2283】②この仕事は時間外でもやらなければならないことがたくさんあり、特に月末ともなると書類の提出など休みを使ってやらなければ追いつかない。そこだけがやはり負担だなと思う。この仕事内容についてはやりがいがあるので大好きです。子どもの笑顔をずっと見られることが嬉しい。定年までは、、、そろそろカウントダウンに入ってきているので、ちょっぴり不安。女性／50歳代／私・正

【2284】①経営者の考え方が本当に子どもや保護者のためなのか疑問に思うことがあるが、雇われている以上、従う必要がある。上司は頼りになる反面、ときに「私の考えに従わないなら辞めてもいい」という圧力をかけてくることがあり不信感を持ってしまう。また保護者への好き嫌いもあり、態度に出ていることがある。女性／30歳代／私・正

【2288】①未満児クラスの担任として、入所児童の数に対して保育室が狭い、使い勝手が悪い等の環境整備の必要性をとても感じている。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【2289】①事務仕事と子どもと関わる時間の調節が大変。育児能力の低下がみられ、親と協力をするが、子どもを特別にケアする時間が多くかかり、在園の子どもにケアする時間が少ない。親が「ゲームを早くしたいからどうしたら黙らせられるのか？」、朝起きたまま園に来て紙おむつがふくらんでいる、朝食をとらないのは普通、などきちんとした生活時間ができている家庭が少ない、懇談等で話しても介入して欲しくないといった態度である。これはネグレクトではないか？！と思ってしまう。園にいるとこのようなことから解放され友達と十分に関わり温かい米飯がとれる。しかし新システムになるとこうした子どもたちはとりこぼしてしまうのではないかと不安に思う。②幼児教育は教育の根本となる学び方を知っていく時期、その大切さが大学よりも低い認識があるのはおかしいと思う。その子どもの生き方を知らせていく保育士らをもっと大切に扱って欲しいと思う。仕事に夢中になる一方、自分の子どもに手をかけてあげられない。参観日は一度も行ってあげられない。勤務を［自分が］ぬけると保育士の負担が大きい。時間差の勤務になるので、時間によっては配置基準になっていないことがある。子どもを大切にしたいのにわが子を大切にできないという矛盾がある。女性／40歳代／私・正

【2290】①園長や主任の価値観（保育に対する）にずれがあり、現場がスムーズに機能しにくい。職員全体の職業意識が低く組織のモチベーションも上がらない。上司が現場を把握していない（子どもの名前と顔すらも一致しない）。職員や保護者に対して公私混同がみられる。圧力・威圧な雰囲気で保護者も職員も居心地が悪い。保育室にまでタバコのにおいがする。業者さんへの対応も悪く同じ会社の人間として恥ずかしい。いじめ体質が見られる。②今、世の中では待機児解消することばかりがメインになっているが、私はそこに何の改善も出来ていないと思っています。大人はそれでよいのかもしれませんが、子どものためにはなっておらず、それなら子育てをしっかりしていけるお母さんの仕事環境システムを作ったほうがよっぽど子どものためになると思っています。保育時間が長くなること＝母と子の時間はなくなり、それでは子どもは健全に育っていかないのでは？と思います。親と子の時間がしっかりと確保される働くシステムを社会全体で考える必要があると思います。女性／30歳代／私・正

【2291】①重労働の割に昔から賃金が安い。20 年前の賃金と比べてもあまり差が無い。市職員の保育士の給与は民間に比べると高いが、年に 1, 2 名位の採用しかなく、また年齢制限もある。また休暇も取りやすく保育自体にも余裕があり、充実している。女性／40歳代／私・ﾌﾙ

【2296】①保育指針が出て学習し書類作りに追われているのに、そして「保育」は「教育」であり、よりよい「子育て」をする母親にとってよい環境づくり、子ども達にとっては人生の中で一番いろいろなものを吸収する時期ゆえ楽しい・面白い、という思いをいっぱい経験させたい！！とやっているのですが、社会的評価が低く、そして労働条件が厳しい。とくに臨職（非正規雇用）が多いため、保育の質は低くなりつつあります。女性／50歳代／私・正

【2297】①私は以前公立の幼稚園にいましたが、今の私立保育園は賃金が安くてビックリしています。夫が公務員なので生計は大丈夫ですが、単身者または夫婦とも私立保育勤務だと生計が苦しいと思います。情熱だけでは生活できない。同僚職員の子どもの中で、保育士に本当はなりたいけれども生活できないから教員を目指す、進めるところもあります。②賃金を上げて欲しい。国からの保育に使えるお金を増やして欲しい。女性／40歳代／私・正

【2299】①仕事量が多すぎて時間外の仕事をせざるを得ない。休憩はとるように言われているが、とれば仕事に支障をきたすことは目に見えているので、とりにくいのが現状である（午睡中にとることになるが、その時間に家庭への記録を書いたり、パートナーと子どもの様子や保育内容、保育計画などいろいろ話し合いをする貴重な時間である）。女性／50歳代／私・正

【2304】①3 歳児 20 人近くを 1 人で受け持つが職員の協力体制がなく、その中には育ちに問題のある子もいて、1 人ではまわらない状況の中を 1 人でやらなければならない厳しさがある。必要な書類や事務的な仕事はほとんど家に持ち帰ってやらなければならず、家に帰るとくたくたに疲れている中、頑張るしかない。週末は疲れをとるためにあるような感じ。やりがいを感じる反面、仕事に追われすぎている。②自分なりにはいろいろな場面で勉強する機会をつくり、学んでいるが、上からは「今の保育士は勉強不足だ」「やる気がない」など否定的な見方や“もっと～するべきだ”的な、自分のことはたなにあげた言い方で追いつめる傾向を感じる。やることは増える一方なのに、その責任や大変さはすべて担任だけにゆだねられているので、仕事量の多い 3～5 歳児を受け持ちたがらない人が多く、楽（らく）をしたい人は時間内で帰れる範囲での仕事で済ませ、大変な人はどこまでも大変という差が大きい。女性／40歳代／公・正

【2305】②ここ数年、更年期障害による精神面、体調面での不安定を抱えての仕事で以前のように仕事がはかどらず頑張っているが苦しい（上司には話しても理解してもらえないと思うし相談しづらい）。独身で今後、年老いていく両親の病気や介護のことを考えると不安である。女性／40歳代／公・正

【2313】②3・4・5 歳児が 25：1 という保育士の配置基準。10 月から 1.15 倍ということで、3・4・5 歳児が 28：1 の配置になること。半年たって［から］配置基準をかえないでほしいです。3 歳児は基本的な生活習慣を身につける時期だと思います。毎日、3・4・5 歳児一緒は 3 歳児に負担がかかるのではと思います。私の力量がないだけでしょうか。女性／20歳代／公・正

【2315】①4 大卒、短大卒、専門学校卒で給料に差がない。幼稚園教諭にはあるが、保育士は同じであることに不満を感じる。ただでさえ給料が低く自立していくのが困難であるのに、、、サービス残業の多さに不満である。暗黙のルールを感じる。②待遇に不満はあるが、子どもの笑顔・成長を感じることができる保育士。子ども達がいるから日々頑張れています。女性／20歳代／私・ﾌﾙ

【2316】①パート保育士でも代替保育士でも担任が欠勤した場合、クラス全部を任されてしまう。時間の流れや子どもの本質［性格？］も把握できていない状態でもそうなので、何があったとき不安である。またケガや事故などが起こったときも、そのときに入っていた保育士が保護者へ連絡したり謝罪したりしなければならない現状はどうなのかと思う。公営の認可保育所であるにもかかわらずいまだに資格のない人材を雇用している。無資格であるのにもかかわらず経験を重視しているのか同じパートでも優遇されている。②体力面でもそうだが精神面でもかなりハードな職種だと思います。今の時代、子どもだけの指導ではなく、保護者とのかかわりに非常に気を使わなければなりません。やりがいのとても多い仕事ではありますが、その分、精神的にかなり大変です。その割には保育士の処遇はよくありません。専門職であり、人材不足を簡単にパートや臨時職員で補えばよいという世間の見方が変わって欲しいと思います。女性／50歳代／公・パ

【2321】①休憩については、子どもたちから離れられる場所がないこと、連絡ノートなどの事務仕事もあり、「ホッ」と休まる時間はほとんどありません。また有休などについても担任がお休みになることで、子どもや保護者の方の不安もあり、なかなかとることが出来ない、取りにくい。②楽しくすこやかに子どもたちの関わっていく上で健康に関しては十分配慮していきたいと思っています。そのためにも十分なお休みと賃金を保障していただきたいなと思います。女性／20歳代／私・正

【2325】①10 年位前までは 10 名ほどいた正職員が現在は半数の５名。退職後、正職を補充せず、全て臨職で採用している。“人件費を全体の 70%以上使うつもりはない”と臨職はボーナス 1.1 以外は何の手当てもなく、同じ仕事内容をこなし、年長クラス１人担任という責任のあるクラスももたされたりしている。パート職員は５年継続していないと時給もあがらず５年経ってやっと数十円 UP というひどさ。「他の園でもそうだから」と低いところに基準を合わせるので、条件の良い他園の話をすると「よそはよそ、うちはうちだから」と逃げる。私も正職とはいえ、基本給は 20 万円弱で、そのうち税金をひかれると 15 万ちょっとしか残らない。専門職で 20 年以上も働いてきてこの賃金はどう考えても納得がいかない。保育士は“子守り”程度に思われているのでしょうか。②以前は園長との関係でストレスがたまり体調をくずしましたが、新しい園長になり職場でのストレスは激減しています。年齢的にも体調のすぐれないことが増えてきていますが、60 歳定年後も継続して働き続けないと生活が大変なのでそのへんが不安です。また、介護を必要とする家族が

いるので心配です。今のところはまだ軽度で何とか食事や排泄はできているのですが、何かあったらと思うと気が気ではありませんが、仕事を辞めるわけにもいかないので、危ないことをしないようにと言い聞かせている毎日です。女性／50 歳代／私・正

【2327】②仕事は好きだしずっと続けたいと思っているが、子育てに専念したいという思いも強い。子どもが小さいので、もう少し早く帰れたらと思う。でも園に残ってやらなければならない仕事が多く、夫や自分の親の協力があって何とか両立していっているという現状です。女性／30 歳代／私・正

【2328】②のどが弱くすぐに扁桃腺を悪くする。頭痛がひどくなることがある。熱中症等になりやすい。女性／20 歳代／私・正

【2331】②小さい子を育てながら保育士をしているが、わが子と接する時間が少ないので大変だと感じることがある。女性／40 歳代／私・正

【2336】①正規職員と同じ仕事、同じ時間なのに給料が少ないのは不満。私たちよりも働いている（正規職員）と認められればよいが、座ったり動かないのが現状。ありえない。準職といわれるが不満だらけ。女性／30 歳代／公・ﾌﾙ

【2341】②保育士はとてもやりがいのある仕事だと思います。とっても忙しいし大変だし、家でも仕事を、休みでも仕事をするけれども、成長していく子どもに関わることのできる素晴らしい仕事です。何年経っても勉強することが日々あります。少しでも良い保育をできるよう頑張ろうと思っています。子育て支援で母や父が子どもとたくさん接する時間が増えることを願っています。保育時間がのびるのは違う〔問題がある〕と思います。女性／30 歳代／公・正

【2343】①パワハラをされている先生がいる。でも私は臨時保育士でいつでも辞めさせられる状況の中で立ち向かうことができない。また臨時保育士は産休がないので結局は辞めなくてはいけません。正職員と同じだけ働いているのに辛いです。納得して働いているので仕方がないですが、、、すみませんでした。②不満は多々ありますが、よき仲間が 1 人でもいてかわいい子どもたちと毎日接する中で逆に子ども達に助けられたりもしています。女性／30 歳代／公・ﾌﾙ

【2344】①病欠がなくなったので、有休で休まないとならない。子どもが病気をして休むときも、当然有休なので、必要なときのために有休を残しておかなければならない。病欠がなくなって大変。女性／30 歳代／私・正

【2349】②お願いです。保育園が民間になればなるほど保育士の負担が多くなり、多くの本当に保育士にむいている心の豊かな方が仕事を離れていきます。そして、残っていくのは、子どもを物と扱う、心のゆがんだ方が多くいると感じます。保育園は大切な、人間を育てる場であるのです。そのためには保育士が心豊かでなければいけないのでは。多くの方に伝えてください。大切な人間を育てる大変な仕事をする保育士が時間や事務に追われないように。女性／40 歳代／私・正

【2356】①休憩がとれなかったり休養がとれず心身ともに疲れている。仕事を家庭に持ち帰るがこなしていけない。臨時さんが多い中、事務時間は臨時への時間をあてていく〔臨時への引継ぎ？〕ので、日々の保育準備等を時間内に行うことができないため相当の負担になる。子どもをめぐる環境も複雑さが見え、屈折した表現で保育運営を壊してしまい、保育士の負担になっている。女性／50 歳代／公・正

【2363】①休暇はとりなさい、と言われるが、私が一番経験が浅いのでとりにくい。“有休は絶対使わなければ損いけないもの”になれば いいのに、、、と思う。使えない有休なんて有休ではない！！②大切な子どもの命を預かっているのに月給が割にあっていない。有休問題は本当にどうにかして欲しい。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【2364】①正職と臨職で仕事の内容に差はないのに処遇面では格差が大きい（燃料手当てが全くでない、忌引き休暇がなく有休を使わなければならない、ボーナスが衍違いである etc）。経験年数が考慮されないので、他園から転職してくると、新卒の保育士と同じ扱いである。②一人親家庭なので月々の生活費がギリギリで、子どもの衣服を買ってあげたりがほとんどできない。自分の衣服は全く買っていない。腰椎の椎間板ヘルニアの持病があり、いつ仕事に支障をきたすかわからない。女性／30 歳代／私・ﾌﾙ

【2365】①少子化が今日の社会で言われている中で保育環境への社会からの援助が不足だと思う。保育の大変さが保育関係の仕事をしていない人にはなかなか理解をしてもらえない。②この仕事を始めてからまだ 1 年も経っていないので本当の大変さはわかっていないのかもしれませんが、クラスの中には 1，2 人は特別な支援を必要とする子がいるので、その部分でも、配慮された保育士の配置をして欲しい。また保育士関係にたずさわる人の賃金は基本的に（仕事量の割に）低い気がする。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【2368】①定年 60 歳。その後はパートで延長で不安。就業規則について改正されるが改正後に示されることに不満。給与規定は詳しく示されないことに不満。以前は 55 歳定年だったことから 55 歳で給与が頭打ち。よくわからないまま会議で示される。女性／50 歳代／私・正

【2369】①仕事の内容の割に賃金が低いととても感じる。私で言えば、勤続 20 年を迎えようとしているのに月給が社会的にみても低いのではないかと思う。なのに社会から保育士に求められていることは年々増していくばかりでいくら頑張っても、それに見合っただけの評価はしてもらえず、サービス残業的なことを求められる（保育園から）のはとても理不尽さを感じざるを得ない。女性／40 歳代／私・正

【2371】①障害児保育、一時保育、乳児保育と様々な事業を行なうが、環境面において、事業を行なう前提で建ておらず、部屋数がなく、とても厳しい保育を強いられている。女性／50 歳代／公・正

【2378】①お金に対する園長の考え方に不満がある。子ども達にとって必要なもの、保育で使うのに必要なもの―モール、生地、折り紙など―は全く買ってくれず、テレビやピアノを買い換えたりする（更新は必要ない）。②監査がはいるとき、なぜ前もって連絡をよこすのでしょうか？連絡がくるからその日まで急遽対応できるようにしています。そうではなくていきなり来て園の現状をみてください。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【2379】①事務仕事が多く、勤務時間内には終わらない。研修では勤務後の自由参加にも関わらず、全員行かなければならない、あるいは上司との関係で行かざるを得ない雰囲気がある。月によっては休日に研修、その次の週には父母会行事など、10 連勤ということもある。体力は続くが心的ストレスが大きい。すでに保育の質の低下の一途です。クラスの人数も多く穏やかに保育が難しい毎日の試行錯誤。長く勤める人がいない（限られている）。中堅職員が少なく、職員（下も上も）同士お互い大変。入所定員〔超過〕20%ギリギリのところに加えて、一時保育の受け入れも各クラス 1～3 名いる状況。毎日通園の子もいる。②男性の職員が増えることを期待します。以前 1 人おりましたが、賃金や人間関係の理由で辞めています。女性の価値観だけでない職場環境になればと思っています。それが難しくても上司の若い人への関わり（育て方）が変わって欲しいと思います。例えば看護師も女性の職場ですが、後輩へのメンタルケアというか関わり方・育て方・声のかけ方などが研修等で学ばれています。力のある人・能力のある人のみ続けられる職場環境が変わって欲しい、、、そう感じています、、、でも現実は働く環境よりもまずは保護者・子どもさらに地域、そこに手一杯で何も改善されません。とにかく余裕がないのです。これは数年しか保育をしていない者が偉そうに言えることではありませんが、「疲れた」が合言葉の職場の中で若い人達が抱える悩みです。女性／20 歳代／私・正

【2381】②年齢とともに体力が落ち、保育士として自分の思うような保育がいつまでできるか不安に思っています。女性／30 歳代／公・ﾌﾙ

【2382】①子育て中のため勤務の時間短縮をしてもらっていることは感謝しているが、通常のシフト（7:00～19:00 の間）に入っているため、日々勤務時間が変わり、育児時間の意味が全くといってないのが不満。②子ども達にゆとりある保育をするためにも絶対的に保育士数が足りないと思う。女性／30 歳代／私・正

【2386】②乳児、未満児、3：1、6：1 の保育はとても大変で難しいです。よりよく安全安心の保育をするのであれば、乳児 2：1、未満児 3：1 位を希望します。保護者（親）のニーズにあった保育の陰で子どもたちの、親と一緒にいたい、一緒に出かけたいなどの気持ちが奪われている現状があるように思います。親のニーズにあった保育の陰で子ども達がさびしい思いをしているのも事実ではないでしょうか。社会や生活に余裕がない生活も改善していかなければならないのではないでしょうか。女性／40 歳代／公・正

【2387】①とても大切な時期をお預かりしているということでもう少し社会的に保育士という仕事を認めていただきたいと思います。女性／40 歳代／私・正

【2388】①発達障害が疑われる子が各クラスに数名いる。保護者の理解を得ながら個々に応じた支援をしていく必要があるが、“認めたくない”という気持ちや田舎ならではの他者からの目など、なかなか適切な支援へとつなげることができないのが現状であり、現場は悩んでしまいます。町の財政難から“疑い”の子への加配などはあり得ずにいる。今居る職員数の対応では個々へのケアなど程遠く、一番苦しんでいるのは子どもです。女性／30 歳代／公・正

【2391】①組合活動もあり、勤務後、別のところへ講習や会議があり、夜の仕事が多い。行事や園の職員会議などがあると週 3 回、夜も残ったり仕事をしたりする。②体調が悪くても我慢して勤務することが多い。女性／40 歳代／私・ﾌﾙ

【2394】①保育士は期間雇用や臨時等の勤務形態ばかりでなかなか正職員になれないことが多い。法人の経費の都合なのかもしれないが保育を成り立たせるためにはきちんと見直して欲しい。また仕事量が多い割には給料やボーナスが低いと思う。割に合った給料をもらっても悪くないのではないか。基本的に社会福祉の仕事（介護士など）は給料が低いと思う。②休憩時間はあるが、個人ノートを書いたり、その他の事務仕事をしていて、ないようなものなので、完全に休めることのできるようにして欲しい。神経を使う仕事なため、少しでも頭や体を休めたい。改めて思うことは、給料の見直し、雇用の見直しだと思う。保育士という職業に就いてもこのようなことが原因で辞めていく人も多くいることは事実だ。もっと保育士が働きやすく長く勤められるようきちんと見直して欲しいと心から思う。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【2395】①休憩時間とはいっても何かしら仕事をしている。特に事務仕事（書類）の負担が大きい。②やはり給料が低賃金だと感じる。仕事の内容からするともう少し上げてもらいたいというのが本音である。女性／20 歳代／私・ﾌﾙ

【2396】①書類の書き方が色々と変わりとても負担になっている。保護者へのお願いなどなかなか理解してもらえなく、何度も同じことを、言い方や伝え方を変えて伝えるが、伝わっていかない。矛盾なことも納得せざるを得ないことも多い。②勤務外の仕事が増えて休日も書類書きに追われることが多く自由な時間がもてなかったり体も休められないことが多い。女性／30 歳代／私・正

【2398】②若い職員の社会のマナーが悪くなってきている（挨拶、話の受け止め方等）。関わりが難しいと感じます。女性／20 歳代／私・正

【2403】①仕事に対する職員の意識に差が感じられる。どのような立場であっても仕事への熱意は同じと思いたいが、特に短時間パートの方は向上心が低く感じられる。女性／40 歳代／私・正

【2408】①子どもが好きで保育士になっていない人が多く、「もーもー！！」と子どもに言ったり、命令口調の保育士が多い。もっと子どもの立場、親の立場になって仕事をして欲しい。どなりちらして厳しくするだけで自分の体を動かさない。親の悪口、子どもにも「どうして出来ないの！！」ばかり言う。赤ちゃんにさえ「ちゃんとしなさい！！」とぐずることが悪いよう

に怒っている！！優しい気持ちの先生がいない、、、自分はマヒしないよう努力している。②日々、子ども達が先生たちに怒られないようにカバーしている。気分にムラがある先生に気を使って生活している。心の優しい保育士と仕事がしたい！！女性／40歳代／公・正

【2412】①人手不足ということもあるのだが、子どもが体調を崩しても休みを取るのが難しく、取らせてはもらえるが遠慮しながら休みの連絡をしないといけない。職場にいづらい。女性／30歳代／公・正

【2413】①このころの保育士は子どもと一緒に遊ばないことが多いと思う。保育会議、保育研修などはするが、実際行なわれていないような気がする。父母にはよいことは言うが、実際保育しているのかと保育士に言いたい。保育士の“質”が変わってきていると思う。厳しさだけでは子どもは育たない、伸びないと思う。保育士と一緒に遊び、学んで、楽しい保育所になるのではないか！！保育士のプライドが高いと思う。子どもの伸びるところも伸びないと思う。私の考え方が古いのでしょうか！！女性／40歳代／公・フル

【2417】②園内の行事が日曜日になることが多く、2 週間連勤している。その日の振り替え休日もなく、サービス労働、、、保育士という仕事は体と心の両方を常に使わなければいけない、、、もう少し保育士の給料をあげてもらわなければ続かないと思う。女性／20歳代／私・正

【2425】①就職した時点で資格をもっていなくてはならないのに、他の職員（高卒職員）と賃金が同じなのは納得がいかない。町民と常に接していて、期待されることや要求されることも多い。また町民から評価の対象にもなってしまう。他の事務職員〔の中〕も「なぜ保育士さんの給料は少ないのだろう。あきらかに事務職員より仕事内容はキツイのに」と言ってくれる職員も少なくない。これからの社会を担う子どもを育てているのに、軽くみられている気がする。②ピアノが苦手なのに遊戯会では弾くことを必ず求められる。文章を書くのが苦手なほうだが最近文章を書く機会が多くなかなか大変！！どちらかというと個人的な悩みよりもいま国がおしすすめようとしている“子ども園”の方針に頭が痛い。男性／20歳代／公・正

【2428】①退職後、自分の望む働き方で働けるのはよいが、同じ園で20年の経験がある割に時給800円はたいへん少ないと思う。賃金がもう少し高いとよい。女性／60歳代／私・パ

【2431】①現在の職場は子どもが第一ではなく保護者を優先した体制があり、保護者のニーズにはこたえるが、子どもには何も（少しでも危険とみなされることは）しない・させない守りの保育であることが気になる。保護者が変わってきている状況はあるが、何よりも子どもが変わらないためにどうすればよいか訴えたい、、、が言えない。女性／30歳代／私・正

【2432】①ベテランの先生は割と自由にお休みをとれているが、経験の浅い保育士は何か理由がないとお休みはとてもとりにくく我慢することも多い。女性／20歳代／私・正

【2433】①正規職員と同じ仕事をしているのに雇用契約が半年ごとであり、年度末になると更新されるのか不安になり、悩みである。また 8 時間という雇用から契約が切れると 5 時間パートになったりと収入も不安定になり家計に対する影響も大きい。女性／40歳代／私・フル

【2436】①臨時職員で 1 歳児クラスを担当していますが、人数が多いため副担もいます。体調や急なお休み時には別の人間が入りますが、普段の保育にことごとく指摘を受けます。普段から子どもの状態を把握し行なっているのですが、段取りの悪さや言葉づかい（赤ちゃん言葉をつかっているなど）、危険な玩具（誤飲）と注意している物への指摘が多い。また体調がおもわしくない子への対応（下痢気味など）で、朝のおやつ時の牛乳をお茶に、果物をお菓子に変えたことに対して、独断という指摘も受け、保育への自信喪失を感じる今日この頃です。②どの保育園もぎりぎりの保育士の数で行なっているとよく耳にします。情緒不安定な子や問題行動の子が増えているのも現実です。適切な指導者を置き、対処できる方向性を指導してもらいたい。または担当できる人を置いて欲しい。有給休暇があっても人数が限られているとなかなかとれないので、リフレッシュタイムという日を2，3日間続けて欲しい。夏期休暇とか正月休み以外に作って欲しい。女性／50歳代／公・フル

【2437】①支援センターの業務について相談できる人がいない。また仕事内容の理解度が低い。定年後も何らかの形で仕事を続けていきたい。女性／50歳代／私・正

【2438】①有休・休憩お満足にとれず、サービス残業は当たり前。休みの日も仕事でつぶれることがほとんどで、自分の時間はほとんどとれません。週休 1 日制は普通なのでしょうか？認定されていない発達障害への対応の難しさ、負担も大きいです。②体力、精神面でいつもギリギリです。女性／20歳代／私・正

【2441】①臨職なので退職金がない。臨職のままでよいから60～65歳まで働くことは出来ないだろうか。②新しい知識が頭に入らない。忘れやすい。言葉が出てこないなどの不安がある。腰痛はベルトやシップをすればよい、老眼はめがねをかければよい。高コレステロールも薬を服用すればよいが、頭部に関しては難しい。年齢には勝てず。女性／50歳代／公・フル

【2445】①区役所からは送迎時間や休みの日の家庭保育について保育園側から言ってはいけないとここ数年いつも言われている。そうなると保育時間が長い子が急増し不安定な子も多くみられる。その分、保育士の人数を保障してくれるならまだしも、いる人数の中でやりくりしなくてはならず、勤務時間が過ぎても子どもは減らないので、サービス残業となる。本当に保育が必要な子もいる中、家で料理（夕食の支度、買物）などの間も保育 OK にしてしまうと、お母さん方にとってみたら有難いのかもしれないが、果たして子どもたちにとってはどうなのか？ちゃんとした保育環境の中で預かっていられるのか、ケガやトラブルに対応できなくなるのでは？と思う。②給料など公務員に準ずると言われているが、給料が減るときだけ公務員同様、と言って、週休 2 日などそういうことは取り入れてくれない。女性／30歳代／私・正

【2446】①正職の方とほぼ変わらない仕事をしています。雇用・賃金を上げて欲しいと毎日切に願っています。女性／20歳代／公・フル

【2448】①サービス残業が多い。休憩時間にもノートや日誌を書き、その他の雑用に追われている。月案や個人情報など時間内でとうてい書けるようなものではないので、必ず、残業・持ち帰りになるが、無償は当たり前。一人で子育てしているため早番や延長番などのローテーション労働は、自分の体力的にもシビアで、まだ小さな子どもへの負担も大きい。1 歳まではローテーションなしが認められるが、1 歳になったとたんハードな毎日を送っている。年々体力は落ちていくのに、仕事は厳しさを増している。さらに「子ども・子育て新システム」が出てきて先行きは不安。シングルでできる仕事ではないのかも、、、と悩みは大きい。②本当に甘い仕事ではないのに社会的評価が低すぎる。専門性を高めるために日々奮闘し休日も研修に行って勉強し実践し、、、とやっていて何人もの子どもを見る体力だって相当なものなのに、まして親の問題だって山のようにあるのに、、、0～6 歳までの育ちがその後の人間（人格）形成においてとても重要だと思っています。教員に近づく賃金にならないものかと切なくなります。臨職がなかなか正職になれないのも、制度として不満。国は子どもに関わることにもっとお金をかけるべき。それが将来この国を支える力になるというのに。女性／30歳代／私・正

【2453】②1 年ごとの更新なので不安が大きい。女性／50歳代／公・パ

【2454】②パート職員ということで何かと不安はあるが、いつまでも元気で続けていければいいなと思っている。雇用の条件の改善がなされるよう願っている。女性／50歳代／公・パ

／／／

資料2　保育士アンケート集計結果一覧表

単位：人，%

		全体		性別				女性・雇用形態						女性・年齢別							
				女性		男性		正規		フル非正規		パート非正規		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代	
		2455	100.0																		
性別	男性	74	3.0																		
	女性	2381	97.0																		
		2447	100.0	2373	100.0	74	100.0	1503	100.0	766	100.0	102	100.0								
年齢	20歳代	880	36.0	846	35.7	34	45.9	459	30.5	376	49.1	9	8.8								
	30歳代	646	26.4	613	25.8	33	44.6	422	28.1	159	20.8	32	31.4								
	40歳代	548	22.4	544	22.9	4	5.4	359	23.9	145	18.9	40	39.2								
	50歳代	361	14.8	358	15.1	3	4.1	259	17.2	83	10.8	16	15.7								
	60歳以上	12	0.5	12	0.5			4	0.3	3	0.4	5	4.9								
（再掲）	40歳未満		62.4		61.5		90.5		58.6		69.8		40.2								
		2437	100.0	2364	100.0	73	100.0	1497	100.0	763	100.0	102	100.0	843	100.0	608	100.0	540	100.0	355	100.0
居住地（総合振興極・振興局別）	札幌市	838	34.4	814	34.4	24	32.9	572	38.2	220	28.8	21	20.6	377	44.7	205	33.7	161	29.8	66	18.6
	石狩（札幌市を除く）	130	5.3	127	5.4	3	4.1	78	5.2	43	5.6	6	5.9	39	4.6	39	6.4	26	4.8	22	6.2
	渡島	172	7.1	172	7.3			110	7.3	53	6.9	9	8.8	49	5.8	42	6.9	48	8.9	33	9.3
	檜山	22	0.9	21	0.9	1	1.4	12	0.8	9	1.2			5	0.6	7	1.2	5	0.9	4	1.1
	後志	115	4.7	112	4.7	3	4.1	68	4.5	36	4.7	8	7.8	23	2.7	28	4.6	34	6.3	26	7.3
	空知	120	4.9	117	4.9	3	4.1	55	3.7	53	6.9	9	8.8	34	4.0	30	4.9	29	5.4	21	5.9
	上川	268	11.0	255	10.8	13	17.8	139	9.3	103	13.5	13	12.7	108	12.8	65	10.7	54	10.0	25	7.0
	留萌	14	0.6	14	0.6			6	0.4	4	0.5	4	3.9	6	0.7	3	0.5	3	0.6	2	0.6
	宗谷	50	2.1	48	2.0	2	2.7	35	2.3	11	1.4	2	2.0	9	1.1	15	2.5	14	2.6	10	2.8
	オホーツク	130	5.3	124	5.2	6	8.2	70	4.7	45	5.9	8	7.8	30	3.6	32	5.3	36	6.7	25	7.0
	胆振	162	6.6	162	6.9			93	6.2	65	8.5	4	3.9	50	5.9	42	6.9	33	6.1	37	10.4
	日高	61	2.5	57	2.4	4	5.5	40	2.7	13	1.7	4	3.9	13	1.5	23	3.8	14	2.6	6	1.7
	十勝	210	8.6	201	8.5	9	12.3	131	8.8	66	8.7	4	3.9	73	8.7	42	6.9	42	7.8	44	12.4
	釧路	100	4.1	96	4.1	4	5.5	55	3.7	34	4.5	7	6.9	24	2.8	24	3.9	27	5.0	18	5.1
	根室	45	1.8	44	1.9	1	1.4	33	2.2	8	1.0	3	2.9	3	0.4	11	1.8	14	2.6	16	4.5
		2427	100.0	2353	100.0	74	100.0	1496	100.0	754	100.0	102	100.0	831	100.0	610	100.0	536	100.0	357	100.0
現在勤める保育園の運営主体	公営（市町村営）	819	33.7	788	33.5	31	41.9	474	31.7	284	37.7	30	29.4	154	18.5	192	31.5	204	38.1	230	64.4
	社会福祉法人	1512	62.3	1470	62.5	42	56.8	955	63.8	449	59.5	65	63.7	635	76.4	397	65.1	309	57.6	119	33.3
	学校法人	69	2.8	68	2.9	1	1.4	50	3.3	15	2.0	3	2.9	38	4.6	12	2.0	12	2.2	6	1.7
	その他	27	1.1	27	1.1			17	1.1	6	0.8	4	3.9	4	0.5	9	1.5	11	2.1	2	0.6
		2367	100.0	2295	100.0	72	100.0	1462	100.0	733	100.0	98	100.0	804	100.0	594	100.0	526	100.0	351	100.0
保育士の合計人数	10人未満	392	16.6	376	16.4	16	22.2	232	15.9	116	15.8	28	28.6	88	10.9	102	17.2	103	19.6	75	21.4
	～15人未満	537	22.7	525	22.9	12	16.7	333	22.8	167	22.8	24	24.5	166	20.6	125	21.0	125	23.8	106	30.2
	～20人未満	702	29.7	684	29.8	18	25.0	436	29.8	225	30.7	23	23.5	256	31.8	189	31.8	137	26.0	97	27.6
	～25人未満	430	18.2	415	18.1	15	20.8	265	18.1	133	18.1	16	16.3	157	19.5	107	18.0	98	18.6	51	14.5
	～30人未満	189	8.0	185	8.1	4	5.6	125	8.5	55	7.5	5	5.1	94	11.7	43	7.2	33	6.3	14	4.0
	30人以上	117	4.9	110	4.8	7	9.7	71	4.9	37	5.0	2	2.0	43	5.3	28	4.7	30	5.7	8	2.3
うち正規の保育士の人数	5人未満	345	14.6	336	14.6	9	12.5	171	11.7	134	18.3	31	31.6	77	9.6	84	14.1	100	19.0	68	19.4
	～10人未満	1159	49.0	1118	48.7	41	56.9	683	46.7	388	52.9	46	46.9	394	49.0	292	49.2	243	46.2	181	51.6
	～15人未満	716	30.2	698	30.4	18	25.0	500	34.2	177	24.1	20	20.4	274	34.1	186	31.3	148	28.1	87	24.8
	15人以上	147	6.2	143	6.2	4	5.6	108	7.4	34	4.6	1	1.0	59	7.3	32	5.4	35	6.7	15	4.3

単位：人，%

		全体		性別				女性・雇用形態						女性・年齢別							
				女性		男性		正規		フル非正規		パート非正規		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代	
		2367	100.0	2295	100.0	72	100.0	1462	100.0	733	100.0	98	100.0	804	100.0	594	100.0	526	100.0	351	100.0
正規の保育士割合	40%未満	522	22.1	508	22.1	14	19.4	251	17.2	226	30.8	30	30.6	172	21.4	121	20.4	136	25.9	76	21.7
	～60%未満	1076	45.5	1041	45.4	35	48.6	654	44.7	337	46.0	50	51.0	386	48.0	270	45.5	240	45.6	135	38.5
	～80%未満	558	23.6	542	23.6	16	22.2	389	26.6	138	18.8	14	14.3	189	23.5	149	25.1	104	19.8	97	27.6
	80%以上	211	8.9	204	8.9	7	9.7	168	11.5	32	4.4	4	4.1	57	7.1	54	9.1	46	8.7	43	12.3
		1838	100.0	1788	100.0	50	100.0	1120	100.0	591	100.0	75	100.0	654	100.0	446	100.0	401	100.0	271	100.0
定員超過状況	定員割れ	448	24.4	430	24.0	18	36.0	270	24.1	132	22.3	28	37.3	105	16.1	91	20.4	111	27.7	114	42.1
	ほぼ定員どおり	828	45.0	807	45.1	21	42.0	465	41.5	309	52.3	33	44.0	343	52.4	189	42.4	166	41.4	105	38.7
	定員超過	562	30.6	551	30.8	11	22.0	385	34.4	150	25.4	14	18.7	206	31.5	166	37.2	124	30.9	52	19.2
		2450	100.0	2376	100.0	74	100.0	1506	100.0	766	100.0	102	100.0	844	100.0	613	100.0	542	100.0	357	100.0
現在の保育園での勤続年数	3ヶ月未満	23	0.9	22	0.9	1	1.4	1	0.1	15	2.0	6	5.9	11	1.3	5	0.8	5	0.9	1	0.3
	3～6ヶ月未満	50	2.0	50	2.1			8	0.5	38	5.0	4	3.9	30	3.6	7	1.1	12	2.2		
	6ヶ月～1年未満	171	7.0	163	6.9	8	10.8	45	3.0	103	13.4	13	12.7	107	12.7	24	3.9	20	3.7	12	3.4
	1～3年未満	373	15.2	363	15.3	10	13.5	136	9.0	198	25.8	29	28.4	224	26.5	54	8.8	57	10.5	24	6.7
	3～5年未満	345	14.1	329	13.8	16	21.6	177	11.8	142	18.5	10	9.8	218	25.8	57	9.3	43	7.9	11	3.1
	5～10年未満	522	21.3	501	21.1	21	28.4	346	23.0	138	18.0	17	16.7	251	29.7	141	23.0	80	14.8	28	7.8
	10～15年未満	325	13.3	317	13.3	8	10.8	238	15.8	69	9.0	10	9.8	2	0.2	223	36.4	65	12.0	26	7.3
	15～20年未満	211	8.6	203	8.5	8	10.8	170	11.3	28	3.7	5	4.9			102	16.6	70	12.9	28	7.8
	20年以上	430	17.6	428	18.0	2	2.7	385	25.6	35	4.6	8	7.8	1	0.1			190	35.1	227	63.6
		2450	100.0	2376	100.0	74	100.0	1506	100.0	766	100.0	102	100.0	844	100.0	613	100.0	542	100.0	357	100.0
他の保育園等での経験も含む就労経験年数	3ヶ月未満	2	0.1	2	0.1							2	2.0			1	0.2	1	0.2		
	3～6ヶ月未満	15	0.6	15	0.6			3	0.2	11	1.4	1	1.0	12	1.4			3	0.6		
	6ヶ月～1年未満	72	2.9	67	2.8	5	6.8	12	0.8	51	6.7	2	2.0	66	7.8	1	0.2				
	1～3年未満	225	9.2	218	9.2	7	9.5	74	4.9	127	16.6	17	16.7	188	22.3	16	2.6	9	1.7	5	1.4
	3～5年未満	259	10.6	244	10.3	15	20.3	123	8.2	115	15.0	6	5.9	215	25.5	21	3.4	7	1.3	1	0.3
	5～10年未満	558	22.8	532	22.4	26	35.1	316	21.0	193	25.2	23	22.5	360	42.7	129	21.0	38	7.0	5	1.4
	10～15年未満	408	16.7	399	16.8	9	12.2	265	17.6	108	14.1	26	25.5	2	0.2	296	48.3	84	15.5	14	3.9
	15～20年未満	307	12.5	298	12.5	9	12.2	205	13.6	81	10.6	12	11.8			146	23.8	105	19.4	43	12.0
	20年以上	604	24.7	601	25.3	3	4.1	508	33.7	80	10.4	13	12.7	1	0.1	3	0.5	295	54.4	289	81.0
		2453	100.0	2379	100.0	74	100.0							844	100.0	613	100.0	544	100.0	358	100.0
雇用形態	正職員	1560	63.6	1509	63.4	51	68.9							459	54.4	422	68.8	359	66.0	259	72.3
	フルタイムの非正規職員	791	32.2	768	32.3	23	31.1							376	44.5	159	25.9	145	26.7	83	23.2
	パートタイムの非正規職員	102	4.2	102	4.3									9	1.1	32	5.2	40	7.4	16	4.5
		2453	100.0	2379	100.0	74	100.0							844	100.0	613	100.0	544	100.0	358	100.0
雇用形態（二区分）	正規	1560	63.6	1509	63.4	51	68.9							459	54.4	422	68.8	359	66.0	259	72.3
	非正規	893	36.4	870	36.6	23	31.1							385	45.6	191	31.2	185	34.0	99	27.7

単位：人，%

		全体		性別				女性・雇用形態						女性・年齢別							
				女性		男性		正規		フル非正規		パート非正規		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代	
		817	100.0	796	100.0	21	100.0			698	100.0	98	100.0	370	100.0	170	100.0	166	100.0	82	100.0
＜非正規＞1回の雇用契約期間	1年ごとの更新	610	74.7	592	74.4	18	85.7			515	73.8	77	78.6	287	77.6	120	70.6	125	75.3	55	67.1
	1年より短い期間ごとの更新	159	19.5	156	19.6	3	14.3			143	20.5	13	13.3	56	15.1	44	25.9	31	18.7	24	29.3
	その他	48	5.9	48	6.0					40	5.7	8	8.2	27	7.3	6	3.5	10	6.0	3	3.7
		813	100.0	792	100.0	21	100.0			695	100.0	97	100.0	370	100.0	171	100.0	163	100.0	79	100.0
＜非正規＞雇い止めに対する不安	非常に不安がある	173	21.3	169	21.3	4	19.0			156	22.4	13	13.4	64	17.3	42	24.6	40	24.5	21	26.6
	不安がある	339	41.7	327	41.3	12	57.1			282	40.6	45	46.4	142	38.4	78	45.6	71	43.6	35	44.3
	あまり不安はない	242	29.8	239	30.2	3	14.3			210	30.2	29	29.9	132	35.7	41	24.0	47	28.8	17	21.5
	まったく不安はない	59	7.3	57	7.2	2	9.5			47	6.8	10	10.3	32	8.6	10	5.8	5	3.1	6	7.6
		782	100.0	761	100.0	21	100.0			667	100.0	94	100.0	354	100.0	165	100.0	156	100.0	77	100.0
＜非正規＞正規への雇用転換希望	希望している	368	47.1	350	46.0	18	85.7			332	49.8	18	19.1	189	53.4	72	43.6	70	44.9	18	23.4
	とくに希望していない	414	52.9	411	54.0	3	14.3			335	50.2	76	80.9	165	46.6	93	56.4	86	55.1	59	76.6
		2395	100.0	2322	100.0	73	100.0	1484	100.0	748	100.0	88	100.0	831	100.0	600	100.0	531	100.0	342	100.0
普段の勤務での休憩取得状況	所定どおり取得できている	604	25.2	584	25.2	20	27.4	332	22.4	202	27.0	48	54.5	208	25.0	145	24.2	124	23.4	100	29.2
	所定どおりではないがまあ取得できている	660	27.6	640	27.6	20	27.4	389	26.2	235	31.4	16	18.2	212	25.5	159	26.5	152	28.6	111	32.5
	あまり取得できていない	619	25.8	601	25.9	18	24.7	428	28.8	162	21.7	11	12.5	210	25.3	168	28.0	138	26.0	81	23.7
	まったく取得できていない	512	21.4	497	21.4	15	20.5	335	22.6	149	19.9	13	14.8	201	24.2	128	21.3	117	22.0	50	14.6
		2406	100.0	2333	100.0	73	100.0	1490	100.0	754	100.0	87	100.0	836	100.0	603	100.0	533	100.0	343	100.0
書類作成など仕事の持ち帰り状況	よくある	979	40.7	947	40.6	32	43.8	707	47.4	235	31.2	5	5.7	356	42.6	252	41.8	216	40.5	118	34.4
	ある	589	24.5	568	24.3	21	28.8	383	25.7	174	23.1	10	11.5	189	22.6	137	22.7	137	25.7	99	28.9
	たまにある	590	24.5	577	24.7	13	17.8	328	22.0	228	30.2	20	23.0	212	25.4	142	23.5	127	23.8	93	27.1
	ない	248	10.3	241	10.3	7	9.6	72	4.8	117	15.5	52	59.8	79	9.4	72	11.9	53	9.9	33	9.6
		2313	100.0	2241	100.0	72	100.0	1429	100.0	724	100.0	86	100.0	810	100.0	578	100.0	508	100.0	328	100.0
不払い労働（サービス残業）の有無	ない	585	25.3	565	25.2	20	27.8	242	16.9	256	35.4	66	76.7	211	26.0	145	25.1	117	23.0	86	26.2
	ある	1728	74.7	1676	74.8	52	72.2	1187	83.1	468	64.6	20	23.3	599	74.0	433	74.9	391	77.0	242	73.8
		1375	100.0	1330	100.0	45	100.0	946	100.0	366	100.0	17	100.0	480	100.0	346	100.0	306	100.0	192	100.0
1週間における不払い労働時間数	5時間未満	711	51.7	691	52.0	20	44.4	470	49.7	206	56.3	14	82.4	205	42.7	192	55.5	162	52.9	130	67.7
	～10時間未満	432	31.4	415	31.2	17	37.8	314	33.2	99	27.0	2	11.8	167	34.8	104	30.1	96	31.4	46	24.0
	～15時間未満	186	13.5	181	13.6	5	11.1	137	14.5	44	12.0			86	17.9	43	12.4	38	12.4	12	6.3
	15時間以上	46	3.3	43	3.2	3	6.7	25	2.6	17	4.6	1	5.9	22	4.6	7	2.0	10	3.3	4	2.1

単位：人，%

		全体		性別				女性・雇用形態						女性・年齢別							
				女性		男性		正規		フル非正規		パート非正規		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代	
		1846	100.0	1789	100.0	57	100.0	1227	100.0	509	100.0	53	100.0	530	100.0	491	100.0	447	100.0	309	100.0
昨年度の有給休暇の付与日数（勤続1年未満は除く）	10日以下	295	16.0	287	16.0	8	14.0	65	5.3	196	38.5	26	49.1	138	26.0	72	14.7	46	10.3	30	9.7
	11～15日	249	13.5	244	13.6	5	8.8	99	8.1	127	25.0	18	34.0	143	27.0	48	9.8	44	9.8	9	2.9
	16～20日	630	34.1	605	33.8	25	43.9	493	40.2	108	21.2	4	7.5	141	26.6	164	33.4	156	34.9	134	43.4
	21～39日	163	8.8	157	8.8	6	10.5	112	9.1	43	8.4	2	3.8	66	12.5	45	9.2	34	7.6	12	3.9
	40日（以上）	509	27.6	496	27.7	13	22.8	458	37.3	35	6.9	3	5.7	42	7.9	162	33.0	167	37.4	124	40.1
		1846	100.0	1789	100.0	57	100.0	1227	100.0	509	100.0	53	100.0	530	100.0	491	100.0	447	100.0	309	100.0
同、使用日数（勤続1年未満は除く）	0日（不使用）	82	4.4	80	4.5	2	3.5	49	4.0	27	5.3	4	7.5	39	7.4	16	3.3	18	4.0	7	2.3
	～3日未満	184	10.0	174	9.7	10	17.5	108	8.8	60	11.8	6	11.3	78	14.7	47	9.6	22	4.9	24	7.8
	～5日未満	258	14.0	252	14.1	6	10.5	163	13.3	83	16.3	6	11.3	97	18.3	62	12.6	54	12.1	37	12.0
	～10日未満	569	30.8	549	30.7	20	35.1	384	31.3	149	29.3	16	30.2	192	36.2	144	29.3	127	28.4	85	27.5
	～15日未満	478	25.9	467	26.1	11	19.3	303	24.7	148	29.1	16	30.2	102	19.2	131	26.7	134	30.0	96	31.1
	～20日未満	168	9.1	162	9.1	6	10.5	132	10.8	28	5.5	2	3.8	21	4.0	55	11.2	53	11.9	32	10.4
	20日以上	107	5.8	105	5.9	2	3.5	88	7.2	14	2.8	3	5.7	1	0.2	36	7.3	39	8.7	28	9.1
		2438	100.0	2364	100.0	74	100.0	1509	100.0	751	100.0	102	100.0	840	100.0	609	100.0	538	100.0	357	100.0
賃金の支払い形態	月給	2067	84.8	2001	84.6	66	89.2	1509	100.0	483	64.3	8	7.8	719	85.6	513	84.2	449	83.5	307	86.0
	日給月給	240	9.8	234	9.9	6	8.1			219	29.2	15	14.7	93	11.1	59	9.7	43	8.0	36	10.1
	時間給	131	5.4	129	5.5	2	2.7			49	6.5	79	77.5	28	3.3	37	6.1	46	8.6	14	3.9
		2040	100.0	1977	100.0	63	100.0	1337	100.0	567	100.0	73	100.0	636	100.0	525	100.0	477	100.0	325	100.0
2009年の年収（税込み。ボーナスや諸手当の全てを含む。勤続1年未満の者は除く）	100万円未満	65	3.2	64	3.2	1	1.6	7	0.5	27	4.8	30	41.1	17	2.7	18	3.4	20	4.2	8	2.5
	～150万円未満	208	10.2	204	10.3	4	6.3	26	1.9	147	25.9	31	42.5	83	13.1	52	9.9	42	8.8	26	8.0
	～200万円未満	315	15.4	307	15.5	8	12.7	103	7.7	200	35.3	4	5.5	186	29.2	56	10.7	44	9.2	18	5.5
	～250万円未満	344	16.9	338	17.1	6	9.5	212	15.9	122	21.5	4	5.5	188	29.6	76	14.5	46	9.6	28	8.6
	～300万円未満	250	12.3	239	12.1	11	17.5	208	15.6	30	5.3	1	1.4	100	15.7	82	15.6	37	7.8	20	6.2
	～350万円未満	270	13.2	260	13.2	10	15.9	245	18.3	15	2.6			54	8.5	122	23.2	65	13.6	18	5.5
	～400万円未満	191	9.4	179	9.1	12	19.0	168	12.6	10	1.8	1	1.4	8	1.3	74	14.1	75	15.7	22	6.8
	400万円以上	397	19.5	386	19.5	11	17.5	368	27.5	16	2.8	2	2.7			45	8.6	148	31.0	185	56.9
（再掲）	200万円未満		28.8		29.1		20.6		10.2		66.0		89.0		45.0		24.0		22.2		16.0
	250万円未満		45.7		46.2		30.2		26.0		87.5		94.5		74.5		38.5		31.9		24.6
	300万円未満		57.9		58.3		47.6		41.6		92.8		95.9		90.3		54.1		39.6		30.8
		2422	100.0	2348	100.0	74	100.0	1488	100.0	757	100.0	101	100.0	834	100.0	606	100.0	538	100.0	350	100.0
ア．仕事の内容・やりがい	満足	807	33.3	775	33.0	32	43.2	498	33.5	240	31.7	36	35.6	291	34.9	192	31.7	179	33.3	106	30.3
	やや満足	804	33.2	778	33.1	26	35.1	517	34.7	229	30.3	32	31.7	276	33.1	220	36.3	165	30.7	114	32.6
	普通	641	26.5	625	26.6	16	21.6	370	24.9	226	29.9	28	27.7	198	23.7	159	26.2	155	28.8	105	30.0
	やや不満足	131	5.4	131	5.6			81	5.4	47	6.2	3	3.0	58	7.0	26	4.3	28	5.2	17	4.9
	不満足	39	1.6	39	1.7			22	1.5	15	2.0	2	2.0	11	1.3	9	1.5	11	2.0	8	2.3
イ．賃金	満足	257	10.6	250	10.6	7	9.5	174	11.7	47	6.2	28	27.7	73	8.8	59	9.7	62	11.5	53	15.1
	やや満足	327	13.5	322	13.7	5	6.8	227	15.3	71	9.4	24	23.8	115	13.8	78	12.9	74	13.8	53	15.1
	普通	658	27.2	635	27.0	23	31.1	412	27.7	190	25.1	32	31.7	196	23.5	162	26.7	154	28.6	116	33.1
	やや不満足	677	28.0	662	28.2	15	20.3	396	26.6	254	33.6	12	11.9	263	31.5	177	29.2	142	26.4	72	20.6
	不満足	503	20.8	479	20.4	24	32.4	279	18.8	195	25.8	5	5.0	187	22.4	130	21.5	106	19.7	56	16.0

単位：人，%

		全体		性別				女性・雇用形態						女性・年齢別							
				女性		男性		正規		フル非正規		パート非正規		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代	
ウ．労働時間・休日等の勤務体制	満足	351	14.5	335	14.3	16	21.6	172	11.6	127	16.8	35	34.7	148	17.7	74	12.2	69	12.8	41	11.7
	やや満足	376	15.5	365	15.5	11	14.9	234	15.7	113	14.9	18	17.8	118	14.1	87	14.4	88	16.4	68	19.4
	普通	894	36.9	861	36.7	33	44.6	524	35.2	300	39.6	36	35.6	284	34.1	232	38.3	198	36.8	142	40.6
	やや不満足	556	23.0	548	23.3	8	10.8	399	26.8	143	18.9	6	5.9	182	21.8	146	24.1	138	25.7	74	21.1
	不満足	245	10.1	239	10.2	6	8.1	159	10.7	74	9.8	6	5.9	102	12.2	67	11.1	45	8.4	25	7.1
エ．職員の配置状況	満足	310	12.8	303	12.9	7	9.5	170	11.4	109	14.4	23	22.8	145	17.4	57	9.4	65	12.1	32	9.1
	やや満足	319	13.2	306	13.0	13	17.6	177	11.9	110	14.5	19	18.8	113	13.5	80	13.2	66	12.3	46	13.1
	普通	922	38.1	892	38.0	30	40.5	540	36.3	315	41.6	36	35.6	322	38.6	229	37.8	209	38.8	124	35.4
	やや不満足	596	24.6	580	24.7	16	21.6	411	27.6	158	20.9	11	10.9	179	21.5	161	26.6	139	25.8	96	27.4
	不満足	275	11.4	267	11.4	8	10.8	190	12.8	65	8.6	12	11.9	75	9.0	79	13.0	59	11.0	52	14.9
オ．研修や教育訓練・能力開発のあり方	満足	330	13.6	321	13.7	9	12.2	204	13.7	105	13.9	11	10.9	156	18.7	67	11.1	67	12.5	28	8.0
	やや満足	425	17.5	407	17.3	18	24.3	285	19.2	109	14.4	13	12.9	150	18.0	109	18.0	87	16.2	60	17.1
	普通	1245	51.4	1210	51.5	35	47.3	731	49.1	418	55.2	61	60.4	417	50.0	333	55.0	275	51.1	173	49.4
	やや不満足	326	13.5	316	13.5	10	13.5	209	14.0	95	12.5	11	10.9	84	10.1	74	12.2	88	16.4	69	19.7
	不満足	96	4.0	94	4.0	2	2.7	59	4.0	30	4.0	5	5.0	27	3.2	23	3.8	21	3.9	20	5.7
カ．職場の人間関係、コミュニケーション	満足	473	19.5	460	19.6	13	17.6	267	17.9	166	21.9	27	26.7	210	25.2	118	19.5	84	15.6	43	12.3
	やや満足	627	25.9	610	26.0	17	23.0	403	27.1	188	24.8	18	17.8	235	28.2	160	26.4	123	22.9	88	25.1
	普通	908	37.5	876	37.3	32	43.2	563	37.8	275	36.3	38	37.6	244	29.3	243	40.1	230	42.8	152	43.4
	やや不満足	287	11.8	279	11.9	8	10.8	182	12.2	83	11.0	13	12.9	101	12.1	58	9.6	69	12.8	50	14.3
	不満足	127	5.2	123	5.2	4	5.4	73	4.9	45	5.9	5	5.0	44	5.3	27	4.5	32	5.9	17	4.9
キ．職業生活全体	満足	330	13.6	319	13.6	11	14.9	188	12.6	107	14.1	24	23.8	146	17.5	69	11.4	67	12.5	33	9.4
	やや満足	562	23.2	539	23.0	23	31.1	352	23.7	165	21.8	21	20.8	192	23.0	150	24.8	115	21.4	74	21.1
	普通	1132	46.7	1102	46.9	30	40.5	702	47.2	355	46.9	44	43.6	355	42.6	293	48.3	267	49.6	182	52.0
	やや不満足	331	13.7	322	13.7	9	12.2	204	13.7	109	14.4	9	8.9	115	13.8	71	11.7	78	14.5	56	16.0
	不満足	67	2.8	66	2.8	1	1.4	42	2.8	21	2.8	3	3.0	26	3.1	23	3.8	11	2.0	5	1.4
満足度ＤＩ（（満足＋やや満足）－（やや不満足＋不満足）で算出）	ア．仕事の内容・やりがい		59.5		58.9		78.4		61.3		53.8		62.4		59.7		62.2		56.7		55.7
	イ．賃金		▲ 24.6		▲ 24.2		▲ 36.5		▲ 18.4		▲ 43.7		34.7		▲ 31.4		▲ 28.1		▲ 20.8		▲ 6.3
	ウ．労働時間・休日等の勤務体制		▲ 3.1		▲ 3.7		17.6		▲ 10.2		3.0		40.6		▲ 2.2		▲ 8.6		▲ 4.8		2.9
	エ．職員の配置状況		▲ 10.0		▲ 10.1		▲ 5.4		▲ 17.1		▲ 0.5		18.8		0.5		▲ 17.0		▲ 12.5		▲ 20.0
	オ．研修や教育訓練・能力開発のあり方		13.7		13.5		20.3		14.9		11.8		7.9		23.4		13.0		8.4		▲ 0.3
	カ．職場の人間関係、コミュニケーション		28.3		28.4		24.3		27.9		29.9		26.7		36.0		31.8		19.7		18.3
	キ．職業生活全体		20.4		20.0		32.4		19.8		18.8		32.7		23.6		20.6		17.3		13.1

単位：人，%

		全体		性別				女性・雇用形態						女性・年齢別							
				女性		男性		正規		フル非正規		パート非正規		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代	
		2441	100.0	2367	100.0	74	100.0	1501	100.0	763	100.0	101	100.0	840	100.0	613	100.0	541	100.0	353	100.0
最近の保護者やその子どもにみられる状況（複数回答可）	ア．養育困難な保護者が増えている	1021	41.8	990	41.8	31	41.9	689	45.9	269	35.3	32	31.7	289	34.4	269	43.9	242	44.7	182	51.6
	イ．保護者の間に就労不安定・低所得という問題がみられる	715	29.3	684	28.9	31	41.9	464	30.9	197	25.8	22	21.8	224	26.7	150	24.5	139	25.7	160	45.3
	ウ．一人親世帯が増えている	1355	55.5	1312	55.4	43	58.1	844	56.2	418	54.8	49	48.5	490	58.3	308	50.2	290	53.6	214	60.6
	エ．子どもの貧困の問題が生じている	135	5.5	127	5.4	8	10.8	95	6.3	29	3.8	3	3.0	35	4.2	37	6.0	22	4.1	30	8.5
	オ．育児不安や育児ストレスに悩む保護者が増えている	1114	45.6	1068	45.1	46	62.2	727	48.4	313	41.0	28	27.7	360	42.9	277	45.2	241	44.5	181	51.3
	カ．虐待・ネグレクトのケース（疑わしいケースも含む）が増えている	563	23.1	545	23.0	18	24.3	388	25.8	140	18.3	17	16.8	150	17.9	143	23.3	140	25.9	110	31.2
	キ．アレルギー児・障がい児など特別のケアが必要な子どもが増えている	1792	73.4	1735	73.3	57	77.0	1134	75.5	538	70.5	62	61.4	568	67.6	451	73.6	419	77.4	283	80.2
		2441	100.0	2367	100.0	74	100.0	1501	100.0	763	100.0	101	100.0	840	100.0	613	100.0	541	100.0	353	100.0
労働条件・仕事の負担に関する悩み・不安・不満等（複数回答可）	ア．雇用契約が更新されないことへの不安がある									261	34.2	28	27.7								
	イ．正職員になれない・なるのが困難									332	43.5	20	19.8								
	ウ．就労期間・年数に上限が設けられている									82	10.7	5	5.0								
	エ．勤務が不規則である	230	9.4	222	9.4	8	10.8	152	10.1	61	8.0	8	7.9	83	9.9	57	9.3	43	7.9	37	10.5
	オ．拘束・労働時間が長い	302	12.4	294	12.4	8	10.8	196	13.1	94	12.3	3	3.0	127	15.1	65	10.6	62	11.5	39	11.0
	カ．休日出勤がある	164	6.7	160	6.8	4	5.4	111	7.4	43	5.6	5	5.0	74	8.8	35	5.7	26	4.8	23	6.5
	キ．休憩がとりにくい・とれない	842	34.5	816	34.5	26	35.1	568	37.8	237	31.1	10	9.9	340	40.5	211	34.4	163	30.1	98	27.8
	ク．有給休暇がとりにくい	942	38.6	908	38.4	34	45.9	637	42.4	264	34.6	7	6.9	397	47.3	237	38.7	162	29.9	106	30.0
	ケ．体調が悪くても休めない	396	16.2	388	16.4	8	10.8	266	17.7	109	14.3	12	11.9	158	18.8	104	17.0	80	14.8	41	11.6
	コ．人手不足や時間が足りずに適切な保育が困難だったり負担が大きい	735	30.1	721	30.5	14	18.9	488	32.5	210	27.5	22	21.8	280	33.3	200	32.6	149	27.5	89	25.2
	サ．特別なケアが必要な子どもへの保育負担が大きい	698	28.6	675	28.5	23	31.1	490	32.6	171	22.4	13	12.9	196	23.3	185	30.2	165	30.5	125	35.4
	シ．結婚や出産を機にやめざるを得ない雰囲気がある	162	6.6	162	6.8			70	4.7	88	11.5	4	4.0	103	12.3	46	7.5	9	1.7	4	1.1
	ス．仕事内容のわりに賃金水準が低い	1166	47.8	1126	47.6	40	54.1	671	44.7	434	56.9	20	19.8	487	58.0	303	49.4	233	43.1	99	28.0
	セ．正規職員と同じ仕事をしているのに処遇の格差が大きい									418	54.8	18	17.8								
	ソ．保育という仕事に対する社会的評価が低い	929	38.1	891	37.6	38	51.4	606	40.4	258	33.8	26	25.7	318	37.9	238	38.8	209	38.6	119	33.7
	タ．保育の環境・施設のハード面で支障がある	409	16.8	400	16.9	9	12.2	283	18.9	99	13.0	17	16.8	121	14.4	100	16.3	101	18.7	76	21.5
	チ．体力や健康面に不安がある	649	26.6	641	27.1	8	10.8	446	29.7	171	22.4	23	22.8	137	16.3	130	21.2	198	36.6	167	47.3
	ツ．仕事中の怪我への補償がない	76	3.1	73	3.1	3	4.1	41	2.7	29	3.8	3	3.0	23	2.7	27	4.4	17	3.1	6	1.7
	テ．上司からのセクハラやパワハラがある	99	4.1	96	4.1	3	4.1	69	4.6	25	3.3	2	2.0	31	3.7	27	4.4	24	4.4	14	4.0
	ト．上司との人間関係がうまくいかない	213	8.7	206	8.7	7	9.5	133	8.9	70	9.2	2	2.0	96	11.4	49	8.0	36	6.7	23	6.5

単位：人，%

		全体		性別				女性・雇用形態						女性・年齢別							
				女性		男性		正規		フル非正規		パート非正規		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代	
	ナ．同僚との間の人間関係がうまくいかない	168	6.9	161	6.8	7	9.5	105	7.0	46	6.0	9	8.9	50	6.0	36	5.9	42	7.8	31	8.8
	ニ．保護者との信頼関係づくりが難しい	575	23.6	562	23.7	13	17.6	396	26.4	154	20.2	11	10.9	196	23.3	134	21.9	115	21.3	109	30.9
	ヌ．保護者からの苦情あるいは対応困難な注文等が負担である	460	18.8	452	19.1	8	10.8	352	23.5	92	12.1	7	6.9	140	16.7	125	20.4	107	19.8	75	21.2
	ネ．その他	31	1.3	30	1.3	1	1.4	24	1.6	6	0.8			10	1.2	10	1.6	4	0.7	6	1.7
		2305	100.0	2233	100.0	72	100.0	1438	100.0	703	100.0	91	100.0	782	100.0	583	100.0	513	100.0	336	100.0
ここ数年での保育士の勤務負担の増減	増している	1542	66.9	1493	66.9	49	68.1	1036	72.0	407	57.9	49	53.8	436	55.8	397	68.1	379	73.9	269	80.1
	とくに変化はない	731	31.7	708	31.7	23	31.9	383	26.6	288	41.0	37	40.7	337	43.1	173	29.7	125	24.4	67	19.9
	軽減されている	32	1.4	32	1.4			19	1.3	8	1.1	5	5.5	9	1.2	13	2.2	9	1.8		
		2383	100.0	2311	100.0	72	100.0	1462	100.0	750	100.0	97	100.0	830	100.0	589	100.0	534	100.0	338	100.0
職場での仕事に関する悩み等の議論・相談の機会	十分にある	495	20.8	480	20.8	15	20.8	308	21.1	152	20.3	20	20.6	216	26.0	130	22.1	93	17.4	38	11.2
	十分ではないがある	1375	57.7	1337	57.9	38	52.8	864	59.1	418	55.7	54	55.7	416	50.1	353	59.9	330	61.8	225	66.6
	あまりない	449	18.8	430	18.6	19	26.4	260	17.8	149	19.9	20	20.6	173	20.8	85	14.4	102	19.1	67	19.8
	まったくない	64	2.7	64	2.8			30	2.1	31	4.1	3	3.1	25	3.0	21	3.6	9	1.7	8	2.4
		2366	100.0	2294	100.0	72	100.0	1452	100.0	744	100.0	96	100.0	823	100.0	588	100.0	528	100.0	338	100.0
離職・転職を考えることの有無	よくある	285	12.0	275	12.0	10	13.9	184	12.7	85	11.4	6	6.3	133	16.2	67	11.4	48	9.1	26	7.7
	ある	374	15.8	362	15.8	12	16.7	212	14.6	136	18.3	13	13.5	164	19.9	92	15.6	59	11.2	45	13.3
	たまにある	826	34.9	806	35.1	20	27.8	507	34.9	270	36.3	29	30.2	284	34.5	230	39.1	184	34.8	103	30.5
	とくにない	881	37.2	851	37.1	30	41.7	549	37.8	253	34.0	48	50.0	242	29.4	199	33.8	237	44.9	164	48.5
		2367	100.0	2295	100.0	72	100.0	1455	100.0	741	100.0	98	100.0	817	100.0	589	100.0	531	100.0	339	100.0
現行の保育士の配置基準に対する評価	まったく不十分である	698	29.5	680	29.6	18	25.0	509	35.0	145	19.6	26	26.5	143	17.5	177	30.1	188	35.4	163	48.1
	不十分である	1192	50.4	1155	50.3	37	51.4	703	48.3	403	54.4	48	49.0	415	50.8	316	53.7	277	52.2	142	41.9
	とくに問題はない	386	16.3	372	16.2	14	19.4	198	13.6	157	21.2	17	17.3	207	25.3	79	13.4	55	10.4	28	8.3
	よくわからない	91	3.8	88	3.8	3	4.2	45	3.1	36	4.9	7	7.1	52	6.4	17	2.9	11	2.1	6	1.8
（再掲）	不十分である計		79.8		80.0		76.4		83.3		74.0		75.5		68.3		83.7		87.6		90.0

単位：人，%

		全体		性別				女性・雇用形態						女性・年齢別							
				女性		男性		正規		フル非正規		パート非正規		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代	
		2388	100.0	2316	100.0	72	100.0	1462	100.0	753	100.0	99	100.0	834	100.0	593	100.0	533	100.0	338	100.0
仕事による「身体」の疲れ	とても疲れる	787	33.0	774	33.4	13	18.1	537	36.7	217	28.8	20	20.2	239	28.7	195	32.9	202	37.9	132	39.1
	やや疲れる	1399	58.6	1353	58.4	46	63.9	824	56.4	461	61.2	66	66.7	504	60.4	348	58.7	303	56.8	188	55.6
	あまり疲れない	164	6.9	151	6.5	13	18.1	75	5.1	65	8.6	11	11.1	78	9.4	33	5.6	25	4.7	13	3.8
	まったく疲れない	8	0.3	8	0.3			3	0.2	4	0.5	1	1.0	6	0.7	1	0.2			1	0.3
	どちらともいえない	30	1.3	30	1.3			23	1.6	6	0.8	1	1.0	7	0.8	16	2.7	3	0.6	4	1.2
		2388	100.0	2316	100.0	72	100.0	1462	100.0	753	100.0	99	100.0	834	100.0	593	100.0	533	100.0	338	100.0
仕事による「神経」の疲れ	とても疲れる	927	38.8	905	39.1	22	30.6	635	43.4	256	34.0	14	14.1	299	35.9	229	38.6	221	41.5	149	44.1
	やや疲れる	1255	52.6	1212	52.3	43	59.7	735	50.3	406	53.9	69	69.7	448	53.7	311	52.4	271	50.8	173	51.2
	あまり疲れない	178	7.5	171	7.4	7	9.7	73	5.0	84	11.2	14	14.1	78	9.4	39	6.6	38	7.1	14	4.1
	まったく疲れない	10	0.4	10	0.4			6	0.4	2	0.3	2	2.0	5	0.6	4	0.7	1	0.2		
	どちらともいえない	18	0.8	18	0.8			13	0.9	5	0.7			4	0.5	10	1.7	2	0.4	2	0.6
		2387	100.0	2315	100.0	72	100.0	1463	100.0	751	100.0	99	100.0	831	100.0	589	100.0	535	100.0	340	100.0
最近の疲労の回復状況	1晩睡眠をとればだいたい疲労は回復する	516	21.6	488	21.1	28	38.9	258	17.6	193	25.7	37	37.4	205	24.7	124	21.1	95	17.8	59	17.4
	翌朝に前日の疲労を持ちこすことがときどきある	997	41.8	973	42.0	24	33.3	618	42.2	321	42.7	32	32.3	372	44.8	244	41.4	210	39.3	137	40.3
	翌朝に前日の疲労を持ちこすことがよくある	560	23.5	545	23.5	15	20.8	368	25.2	157	20.9	20	20.2	178	21.4	148	25.1	139	26.0	77	22.6
	翌朝に前日の疲労をいつも持ちこしている	314	13.2	309	13.3	5	6.9	219	15.0	80	10.7	10	10.1	76	9.1	73	12.4	91	17.0	67	19.7
（再掲）	疲労高蓄積群		36.6		36.9		27.8		40.1		31.6		30.3		30.6		37.5		43.0		42.4
		2404	100.0	2332	100.0	72	100.0	1475	100.0	755	100.0	100	100.0	834	100.0	595	100.0	537	100.0	346	100.0
持病（医師から診断されたもの）の有無（複数回答可）	ア．胃腸病	68	2.8	66	2.8	2	2.8	39	2.6	24	3.2	3	3.0	12	1.4	13	2.2	22	4.1	19	5.5
	イ．高血圧	92	3.8	91	3.9	1	1.4	64	4.3	24	3.2	3	3.0	2	0.2	4	0.7	37	6.9	46	13.3
	ウ．肝臓病	18	0.7	18	0.8			17	1.2	1	0.1			2	0.2	2	0.3	6	1.1	8	2.3
	エ．心臓病	14	0.6	14	0.6			11	0.7	3	0.4			2	0.2	4	0.7	4	0.7	4	1.2
	オ．糖尿病	12	0.5	10	0.4	2	2.8	7	0.5	3	0.4			1	0.1	1	0.2	4	0.7	4	1.2
	カ．腰痛	493	20.5	479	20.5	14	19.4	327	22.2	136	18.0	16	16.0	100	12.0	121	20.3	141	26.3	110	31.8
	キ．老眼	127	5.3	126	5.4	1	1.4	87	5.9	35	4.6	4	4.0			1	0.2	41	7.6	79	22.8
	ク．高脂血症（高ｺﾚｽﾃﾛｰﾙ血症等）	102	4.2	97	4.2	5	6.9	72	4.9	22	2.9	3	3.0	4	0.5	3	0.5	29	5.4	57	16.5
	ケ．その他	300	12.5	294	12.6	6	8.3	191	12.9	91	12.1	11	11.0	85	10.2	71	11.9	83	15.5	51	14.7
		2371	100.0	2300	100.0	71	100.0	1454	100.0	744	100.0	100	100.0	824	100.0	589	100.0	526	100.0	342	100.0
健康や体力面での不安	非常に不安がある	201	8.5	199	8.7	2	2.8	142	9.8	52	7.0	5	5.0	39	4.7	46	7.8	57	10.8	55	16.1
	不安がある	1085	45.8	1068	46.4	17	23.9	732	50.3	294	39.5	41	41.0	262	31.8	268	45.5	315	59.9	213	62.3
	あまり不安はない	953	40.2	913	39.7	40	56.3	523	36.0	340	45.7	49	49.0	439	53.3	249	42.3	147	27.9	72	21.1
	まったく不安はない	132	5.6	120	5.2	12	16.9	57	3.9	58	7.8	5	5.0	84	10.2	26	4.4	7	1.3	2	0.6

単位：人，%

		運営主体別								公営・雇用形態別						社会福祉法人・雇用形態別					
		公営（市町村営）		社会福祉法人		学校法人		その他		正規		フル非正規		パート非正規		正規		フル非正規		パート非正規	
		819	100.0	1512	100.0	69	100.0	27	100.0	497	100.0	292	100.0	30	100.0	983	100.0	463	100.0	65	100.0
性別	男性	31	3.8	42	2.8	1	1.4			23	4.6	8	2.7			28	2.8	14	3.0		
	女性	788	96.2	1470	97.2	68	98.6	27	100.0	474	95.4	284	97.3	30	100.0	955	97.2	449	97.0	65	100.0
		815	100.0	1509	100.0	69	100.0	27	100.0	494	100.0	291	100.0	30	100.0	981	100.0	462	100.0	65	100.0
年齢	20歳代	166	20.4	657	43.5	38	55.1	4	14.8	63	12.8	101	34.7	2	6.7	373	38.0	276	59.7	7	10.8
	30歳代	208	25.5	413	27.4	13	18.8	9	33.3	124	25.1	75	25.8	9	30.0	315	32.1	79	17.1	19	29.2
	40歳代	206	25.3	311	20.6	12	17.4	11	40.7	131	26.5	67	23.0	8	26.7	212	21.6	70	15.2	29	44.6
	50歳代	231	28.3	121	8.0	6	8.7	2	7.4	176	35.6	47	16.2	8	26.7	78	8.0	35	7.6	8	12.3
	60歳以上	4	0.5	7	0.5			1	3.7			1	0.3	3	10.0	3	0.3	2	0.4	2	3.1
（再掲）	40歳未満		45.9		70.9		73.9		48.1		37.9		60.5		36.7		70.1		76.8		40.0
		806	100.0	1507	100.0	69	100.0	27	100.0	487	100.0	289	100.0	30	100.0	980	100.0	461	100.0	65	100.0
居住地（総合振興極・振興局別）	札幌市	49	6.1	755	50.1	24	34.8	1	3.7	40	8.2	9	3.1			525	53.6	210	45.6	20	30.8
	石狩（札幌市を除く）	61	7.6	59	3.9	10	14.5			32	6.6	27	9.3	2	6.7	37	3.8	18	3.9	4	6.2
	渡島	40	5.0	118	7.8	2	2.9	9	33.3	31	6.4	8	2.8	1	3.3	72	7.3	42	9.1	4	6.2
	檜山	22	2.7							13	2.7	9	3.1								
	後志	48	6.0	61	4.0			6	22.2	39	8.0	8	2.8	1	3.3	28	2.9	26	5.6	7	10.8
	空知	64	7.9	44	2.9	8	11.6	2	7.4	25	5.1	32	11.1	7	23.3	26	2.7	16	3.5	2	3.1
	上川	84	10.4	162	10.7	10	14.5	7	25.9	40	8.2	38	13.1	6	20.0	94	9.6	61	13.2	7	10.8
	留萌	10	1.2	4	0.3					5	1.0	3	1.0	2	6.7	1	0.1	1	0.2	2	3.1
	宗谷	36	4.5			13	18.8			30	6.2	6	2.1								
	オホーツク	87	10.8	43	2.9					44	9.0	38	13.1	5	16.7	31	3.2	8	1.7	3	4.6
	胆振	85	10.5	74	4.9	1	1.4			50	10.3	33	11.4	2	6.7	41	4.2	31	6.7	2	3.1
	日高	32	4.0	29	1.9					18	3.7	14	4.8			24	2.4	1	0.2	4	6.2
	十勝	110	13.6	97	6.4	1	1.4			65	13.3	44	15.2	1	3.3	71	7.2	23	5.0	3	4.6
	釧路	39	4.8	57	3.8			2	7.4	26	5.3	13	4.5			27	2.8	23	5.0	7	10.8
	根室	39	4.8	4	0.3					29	6.0	7	2.4	3	10.0	3	0.3	1	0.2		
現在勤める保育園の運営主体	公営（市町村営）																				
	社会福祉法人																				
	学校法人																				
	その他																				
		798	100.0	1452	100.0	68	100.0	26	100.0	483	100.0	285	100.0	30	100.0	952	100.0	438	100.0	61	100.0
保育士の合計人数	10人未満	273	34.2	100	6.9	9	13.2	7	26.9	174	36.0	87	30.5	12	40.0	62	6.5	26	5.9	12	19.7
	～15人未満	203	25.4	296	20.4	32	47.1			127	26.3	63	22.1	13	43.3	187	19.6	97	22.1	11	18.0
	～20人未満	180	22.6	483	33.3	20	29.4	12	46.2	100	20.7	77	27.0	3	10.0	316	33.2	148	33.8	19	31.1
	～25人未満	78	9.8	337	23.2	5	7.4	4	15.4	45	9.3	32	11.2	1	3.3	223	23.4	100	22.8	14	23.0
	～30人未満	29	3.6	157	10.8	1	1.5	1	3.8	14	2.9	14	4.9	1	3.3	112	11.8	41	9.4	4	6.6
	30人以上	35	4.4	79	5.4	1	1.5	2	7.7	23	4.8	12	4.2			52	5.5	26	5.9	1	1.6
うち正規の保育士の人数	5人未満	224	28.1	103	7.1	13	19.1	2	7.7	120	24.8	87	30.5	17	56.7	50	5.3	40	9.1	13	21.3
	～10人未満	422	52.9	697	48.0	17	25.0	13	50.0	262	54.2	149	52.3	11	36.7	426	44.7	240	54.8	30	49.2
	～15人未満	119	14.9	542	37.3	38	55.9	8	30.8	77	15.9	41	14.4	1	3.3	391	41.1	133	30.4	18	29.5
	15人以上	33	4.1	110	7.6			3	11.5	24	5.0	8	2.8	1	3.3	85	8.9	25	5.7		

単位：人，%

		運営主体別								公営・雇用形態別						社会福祉法人・雇用形態別					
		公営（市町村営）		社会福祉法人		学校法人		その他		正規		フル非正規		パート非正規		正規		フル非正規		パート非正規	
		798	100.0	1452	100.0	68	100.0	26	100.0	483	100.0	285	100.0	30	100.0	952	100.0	438	100.0	61	100.0
正規の保育士割合	40%未満	216	27.1	280	19.3	22	32.4	1	3.8	99	20.5	108	37.9	9	30.0	148	15.5	112	25.6	19	31.1
	～60%未満	274	34.3	764	52.6	6	8.8	18	69.2	158	32.7	98	34.4	18	60.0	500	52.5	237	54.1	27	44.3
	～80%未満	206	25.8	325	22.4	18	26.5	6	23.1	143	29.6	62	21.8	1	3.3	238	25.0	74	16.9	13	21.3
	80%以上	102	12.8	83	5.7	22	32.4	1	3.8	83	17.2	17	6.0	2	6.7	66	6.9	15	3.4	2	3.3
		699	100.0	1047	100.0	50	100.0	24	100.0	432	100.0	244	100.0	23	100.0	658	100.0	342	100.0	46	100.0
定員超過状況	定員割れ	325	46.5	107	10.2	6	12.0	6	25.0	214	49.5	96	39.3	15	65.2	62	9.4	35	10.2	10	21.7
	ほぼ定員どおり	293	41.9	484	46.2	32	64.0	12	50.0	167	38.7	119	48.8	7	30.4	271	41.2	189	55.3	24	52.2
	定員超過	81	11.6	456	43.6	12	24.0	6	25.0	51	11.8	29	11.9	1	4.3	325	49.4	118	34.5	12	26.1
		816	100.0	1510	100.0	69	100.0	27	100.0	495	100.0	291	100.0	30	100.0	982	100.0	462	100.0	65	100.0
現在の保育園での勤続年数	3ヶ月未満	8	1.0	12	0.8	2	2.9	1	3.7			6	2.1	2	6.7			9	1.9	3	4.6
	3～6ヶ月未満	19	2.3	26	1.7	4	5.8			2	0.4	15	5.2	2	6.7	3	0.3	22	4.8	1	1.5
	6ヶ月～1年未満	51	6.3	106	7.0	8	11.6	4	14.8	17	3.4	30	10.3	4	13.3	23	2.3	73	15.8	9	13.8
	1～3年未満	111	13.6	220	14.6	29	42.0	6	22.2	40	8.1	64	22.0	7	23.3	77	7.8	124	26.8	19	29.2
	3～5年未満	83	10.2	241	16.0	13	18.8	2	7.4	31	6.3	48	16.5	4	13.3	142	14.5	93	20.1	6	9.2
	5～10年未満	115	14.1	390	25.8	7	10.1	5	18.5	59	11.9	55	18.9	1	3.3	294	29.9	81	17.5	15	23.1
	10～15年未満	96	11.8	220	14.6	2	2.9	5	18.5	61	12.3	32	11.0	3	10.0	177	18.0	37	8.0	6	9.2
	15～20年未満	83	10.2	125	8.3	1	1.4	1	3.7	64	12.9	16	5.5	3	10.0	110	11.2	13	2.8	2	3.1
	20年以上	250	30.6	170	11.3	3	4.3	3	11.1	221	44.6	25	8.6	4	13.3	156	15.9	10	2.2	4	6.2
		816	100.0	1510	100.0	69	100.0	27	100.0	495	100.0	291	100.0	30	100.0	982	100.0	462	100.0	65	100.0
他の保育園等での経験も含む就労経験年数	3ヶ月未満	2	0.2											2	6.7						
	3～6ヶ月未満	4	0.5	9	0.6	1	1.4			1	0.2	2	0.7	1	3.3	1	0.1	8	1.7		
	6ヶ月～1年未満	13	1.6	52	3.4	4	5.8	1	3.7	3	0.6	9	3.1	1	3.3	7	0.7	43	9.3	1	1.5
	1～3年未満	48	5.9	148	9.8	23	33.3	1	3.7	12	2.4	31	10.7	5	16.7	46	4.7	91	19.7	11	16.9
	3～5年未満	57	7.0	185	12.3	12	17.4	1	3.7	18	3.6	37	12.7	2	6.7	102	10.4	80	17.3	3	4.6
	5～10年未満	135	16.5	404	26.8	10	14.5	5	18.5	52	10.5	77	26.5	6	20.0	275	28.0	113	24.5	16	24.6
	10～15年未満	119	14.6	274	18.1	4	5.8	9	33.3	62	12.5	53	18.2	4	13.3	201	20.5	54	11.7	19	29.2
	15～20年未満	109	13.4	184	12.2	4	5.8	5	18.5	70	14.1	35	12.0	4	13.3	136	13.8	41	8.9	7	10.8
	20年以上	329	40.3	254	16.8	11	15.9	5	18.5	277	56.0	47	16.2	5	16.7	214	21.8	32	6.9	8	12.3
		819	100.0	1511	100.0	69	100.0	27	100.0												
雇用形態	正職員	497	60.7	983	65.1	50	72.5	17	63.0												
	フルタイムの非正規職員	292	35.7	463	30.6	16	23.2	6	22.2												
	パートタイムの非正規職員	30	3.7	65	4.3	3	4.3	4	14.8												
		819	100.0	1511	100.0	69	100.0	27	100.0												
雇用形態（二区分）	正規	497	60.7	983	65.1	50	72.5	17	63.0												
	非正規	322	39.3	528	34.9	19	27.5	10	37.0												

単位：人，%

		運営主体別								公営・雇用形態別						社会福祉法人・雇用形態別					
		公営（市町村営）		社会福祉法人		学校法人		その他		正規		フル非正規		パート非正規		正規		フル非正規		パート非正規	
		290	100.0	487	100.0	18	100.0	10	100.0			261	100.0	29	100.0			425	100.0	62	100.0
＜非正規＞1回の雇用契約期間	1年ごとの更新	144	49.7	429	88.1	17	94.4	9	90.0			129	49.4	15	51.7			373	87.8	56	90.3
	1年より短い期間ごとの更新	131	45.2	25	5.1	1	5.6	1	10.0			121	46.4	10	34.5			23	5.4	2	3.2
	その他	15	5.2	33	6.8							11	4.2	4	13.8			29	6.8	4	6.5
		290	100.0	483	100.0	18	100.0	10	100.0			261	100.0	29	100.0			422	100.0	61	100.0
＜非正規＞雇い止めに対する不安	非常に不安がある	83	28.6	84	17.4	3	16.7	1	10.0			78	29.9	5	17.2			78	18.5	6	9.8
	不安がある	121	41.7	202	41.8	7	38.9	5	50.0			109	41.8	12	41.4			172	40.8	30	49.2
	あまり不安はない	65	22.4	161	33.3	7	38.9	3	30.0			58	22.2	7	24.1			141	33.4	20	32.8
	まったく不安はない	21	7.2	36	7.5	1	5.6	1	10.0			16	6.1	5	17.2			31	7.3	5	8.2
		272	100.0	472	100.0	18	100.0	10	100.0			245	100.0	27	100.0			412	100.0	60	100.0
＜非正規＞正規への雇用転換希望	希望している	118	43.4	233	49.4	8	44.4	5	50.0			110	44.9	8	29.6			224	54.4	9	15.0
	とくに希望していない	154	56.6	239	50.6	10	55.6	5	50.0			135	55.1	19	70.4			188	45.6	51	85.0
		790	100.0	1483	100.0	67	100.0	27	100.0	482	100.0	285	100.0	23	100.0	974	100.0	450	100.0	58	100.0
普段の勤務での休憩取得状況	所定どおり取得できている	252	31.9	317	21.4	22	32.8	5	18.5	141	29.3	101	35.4	10	43.5	180	18.5	99	22.0	37	63.8
	所定どおりではないがまあ取得できている	238	30.1	393	26.5	14	20.9	8	29.6	140	29.0	89	31.2	9	39.1	239	24.5	148	32.9	6	10.3
	あまり取得できていない	166	21.0	423	28.5	15	22.4	7	25.9	115	23.9	49	17.2	2	8.7	308	31.6	107	23.8	8	13.8
	まったく取得できていない	134	17.0	350	23.6	16	23.9	7	25.9	86	17.8	46	16.1	2	8.7	247	25.4	96	21.3	7	12.1
		797	100.0	1487	100.0	67	100.0	27	100.0	489	100.0	285	100.0	23	100.0	974	100.0	455	100.0	57	100.0
書類作成など仕事の持ち帰り状況	よくある	287	36.0	652	43.8	17	25.4	8	29.6	219	44.8	67	23.5	1	4.3	483	49.6	165	36.3	4	7.0
	ある	191	24.0	373	25.1	15	22.4	4	14.8	116	23.7	70	24.6	5	21.7	268	27.5	100	22.0	5	8.8
	たまにある	222	27.9	329	22.1	24	35.8	8	29.6	127	26.0	90	31.6	5	21.7	184	18.9	132	29.0	12	21.1
	ない	97	12.2	133	8.9	11	16.4	7	25.9	27	5.5	58	20.4	12	52.2	39	4.0	58	12.7	36	63.2
		757	100.0	1438	100.0	63	100.0	27	100.0	464	100.0	270	100.0	23	100.0	941	100.0	440	100.0	56	100.0
不払い労働（サービス残業）の有無	ない	206	27.2	333	23.2	27	42.9	12	44.4	82	17.7	109	40.4	15	65.2	144	15.3	142	32.3	46	82.1
	ある	551	72.8	1105	76.8	36	57.1	15	55.6	382	82.3	161	59.6	8	34.8	797	84.7	298	67.7	10	17.9
		429	100.0	894	100.0	28	100.0	11	100.0	307	100.0	115	100.0	7	100.0	639	100.0	246	100.0	9	100.0
1週間における不払い労働時間数	5時間未満	254	59.2	435	48.7	11	39.3	7	63.6	174	56.7	73	63.5	7	100.0	298	46.6	131	53.3	6	66.7
	～10時間未満	119	27.7	295	33.0	9	32.1	3	27.3	92	30.0	27	23.5			224	35.1	69	28.0	2	22.2
	～15時間未満	41	9.6	135	15.1	7	25.0			32	10.4	9	7.8			100	15.6	35	14.2		
	15時間以上	15	3.5	29	3.2	1	3.6	1	9.1	9	2.9	6	5.2			17	2.7	11	4.5	1	11.1

単位：人，%

		運営主体別								公営・雇用形態別						社会福祉法人・雇用形態別					
		公営（市町村営）		社会福祉法人		学校法人		その他		正規		フル非正規		パート非正規		正規		フル非正規		パート非正規	
		663	100.0	1106	100.0	43	100.0	17	100.0	443	100.0	210	100.0	10	100.0	775	100.0	291	100.0	40	100.0
昨年度の有給休暇の付与日数（勤続1年未満は除く）	10日以下	107	16.1	179	16.2	4	9.3	2	11.8	6	1.4	96	45.7	5	50.0	56	7.2	102	35.1	21	52.5
	11～15日	45	6.8	166	15.0	32	74.4	4	23.5	2	0.5	40	19.0	3	30.0	76	9.8	78	26.8	12	30.0
	16～20日	251	37.9	361	32.6	6	14.0	5	29.4	201	45.4	48	22.9	2	20.0	300	38.7	59	20.3	2	5.0
	21～39日	20	3.0	136	12.3	1	2.3	4	23.5	12	2.7	8	3.8			100	12.9	34	11.7	2	5.0
	40日（以上）	240	36.2	264	23.9			2	11.8	222	50.1	18	8.6			243	31.4	18	6.2	3	7.5
		663	100.0	1106	100.0	43	100.0	17	100.0	443	100.0	210	100.0	10	100.0	775	100.0	291	100.0	40	100.0
同、使用日数（勤続1年未満は除く）	0日（不使用）	14	2.1	63	5.7	2	4.7	1	5.9	9	2.0	4	1.9	1	10.0	40	5.2	20	6.9	3	7.5
	～3日未満	56	8.4	122	11.0	5	11.6	1	5.9	39	8.8	15	7.1	2	20.0	71	9.2	47	16.2	4	10.0
	～5日未満	75	11.3	171	15.5	5	11.6	3	17.6	48	10.8	27	12.9			113	14.6	53	18.2	5	12.5
	～10日未満	207	31.2	339	30.7	15	34.9	5	29.4	136	30.7	65	31.0	6	60.0	245	31.6	84	28.9	10	25.0
	～15日未満	211	31.8	244	22.1	15	34.9	4	23.5	128	28.9	82	39.0	1	10.0	168	21.7	62	21.3	14	35.0
	～20日未満	72	10.9	91	8.2	1	2.3	2	11.8	59	13.3	13	6.2			75	9.7	15	5.2	1	2.5
	20日以上	28	4.2	76	6.9			1	5.9	24	5.4	4	1.9			63	8.1	10	3.4	3	7.5
		808	100.0	1507	100.0	69	100.0	27	100.0	497	100.0	281	100.0	30	100.0	983	100.0	458	100.0	65	100.0
賃金の支払い形態	月給	616	76.2	1342	89.1	66	95.7	18	66.7	497	100.0	115	40.9	4	13.3	983	100.0	355	77.5	4	6.2
	日給月給	150	18.6	84	5.6			4	14.8			139	49.5	11	36.7			80	17.5	4	6.2
	時間給	42	5.2	81	5.4	3	4.3	5	18.5			27	9.6	15	50.0			23	5.0	57	87.7
		671	100.0	1275	100.0	51	100.0	20	100.0	436	100.0	217	100.0	18	100.0	887	100.0	338	100.0	50	100.0
2009年の年収（税込み。ボーナスや諸手当の全てを含む。勤続1年未満の者は除く）	100万円未満	28	4.2	33	2.6	2	3.9	1	5.0	4	0.9	14	6.5	10	55.6	3	0.3	12	3.6	18	36.0
	～150万円未満	81	12.1	120	9.4	3	5.9	3	15.0	4	0.9	72	33.2	5	27.8	23	2.6	73	21.6	24	48.0
	～200万円未満	86	12.8	203	15.9	17	33.3	3	15.0	13	3.0	73	33.6			74	8.3	126	37.3	3	6.0
	～250万円未満	44	6.6	273	21.4	16	31.4	4	20.0	14	3.2	29	13.4	1	5.6	184	20.7	86	25.4	3	6.0
	～300万円未満	47	7.0	192	15.1	8	15.7	1	5.0	38	8.7	8	3.7	1	5.6	171	19.3	21	6.2		
	～350万円未満	54	8.0	207	16.2	3	5.9	4	20.0	48	11.0	6	2.8			198	22.3	9	2.7		
	～400万円未満	53	7.9	134	10.5	1	2.0	2	10.0	49	11.2	4	1.8			126	14.2	7	2.1	1	2.0
	400万円以上	278	41.4	113	8.9	1	2.0	2	10.0	266	61.0	11	5.1	1	5.6	108	12.2	4	1.2	1	2.0
（再掲）	200万円未満		29.1		27.9		43.1		35.0		4.8		73.3		83.3		11.3		62.4		90.0
	250万円未満		35.6		49.3		74.5		55.0		8.0		86.6		88.9		32.0		87.9		96.0
	300万円未満		42.6		64.4		90.2		60.0		16.7		90.3		94.4		51.3		94.1		96.0
		803	100.0	1499	100.0	67	100.0	26	100.0	486	100.0	288	100.0	29	100.0	976	100.0	457	100.0	65	100.0
ア．仕事の内容・やりがい	満足	250	31.1	518	34.6	23	34.3	4	15.4	150	30.9	91	31.6	9	31.0	349	35.8	142	31.1	27	41.5
	やや満足	264	32.9	495	33.0	27	40.3	13	50.0	173	35.6	81	28.1	10	34.5	328	33.6	147	32.2	20	30.8
	普通	233	29.0	381	25.4	12	17.9	7	26.9	132	27.2	92	31.9	9	31.0	234	24.0	131	28.7	15	23.1
	やや不満足	40	5.0	88	5.9	1	1.5	2	7.7	23	4.7	16	5.6	1	3.4	55	5.6	31	6.8	2	3.1
	不満足	16	2.0	17	1.1	4	6.0			8	1.6	8	2.8			10	1.0	6	1.3	1	1.5
イ．賃金	満足	113	14.1	127	8.5	10	14.9	3	11.5	85	17.5	19	6.6	9	31.0	83	8.5	25	5.5	19	29.2
	やや満足	125	15.6	182	12.1	10	14.9	4	15.4	92	18.9	29	10.1	4	13.8	124	12.7	40	8.8	18	27.7
	普通	261	32.5	366	24.4	18	26.9	7	26.9	179	36.8	74	25.7	8	27.6	229	23.5	115	25.2	21	32.3
	やや不満足	185	23.0	463	30.9	14	20.9	9	34.6	93	19.1	85	29.5	7	24.1	297	30.4	162	35.4	4	6.2
	不満足	119	14.8	361	24.1	15	22.4	3	11.5	37	7.6	81	28.1	1	3.4	243	24.9	115	25.2	3	4.6

単位：人，%

		運営主体別								公営・雇用形態別						社会福祉法人・雇用形態別					
		公営（市町村営）		社会福祉法人		学校法人		その他		正規		フル非正規		パート非正規		正規		フル非正規		パート非正規	
ウ．労働時間・休日等の勤務体制	満足	128	15.9	201	13.4	9	13.4	6	23.1	67	13.8	54	18.8	7	24.1	102	10.5	72	15.8	27	41.5
	やや満足	150	18.7	208	13.9	10	14.9	5	19.2	88	18.1	56	19.4	6	20.7	139	14.2	58	12.7	11	16.9
	普通	328	40.8	520	34.7	31	46.3	7	26.9	196	40.3	119	41.3	13	44.8	319	32.7	181	39.6	19	29.2
	やや不満足	148	18.4	384	25.6	9	13.4	7	26.9	106	21.8	41	14.2	1	3.4	285	29.2	95	20.8	4	6.2
	不満足	49	6.1	186	12.4	8	11.9	1	3.8	29	6.0	18	6.3	2	6.9	131	13.4	51	11.2	4	6.2
エ．職員の配置状況	満足	72	9.0	220	14.7	9	13.4	3	11.5	34	7.0	34	11.8	4	13.8	129	13.2	73	16.0	18	27.7
	やや満足	101	12.6	198	13.2	10	14.9	7	26.9	57	11.7	41	14.2	3	10.3	115	11.8	67	14.7	16	24.6
	普通	294	36.6	583	38.9	26	38.8	9	34.6	151	31.1	130	45.1	13	44.8	380	38.9	183	40.0	19	29.2
	やや不満足	216	26.9	356	23.7	14	20.9	5	19.2	150	30.9	60	20.8	6	20.7	258	26.4	93	20.4	5	7.7
	不満足	120	14.9	142	9.5	8	11.9	2	7.7	94	19.3	23	8.0	3	10.3	94	9.6	41	9.0	7	10.8
オ．研修や教育訓練・能力開発のあり方	満足	55	6.8	251	16.7	13	19.4	6	23.1	33	6.8	21	7.3	1	3.4	160	16.4	81	17.7	10	15.4
	やや満足	116	14.4	283	18.9	15	22.4	6	23.1	81	16.7	32	11.1	3	10.3	198	20.3	76	16.6	9	13.8
	普通	439	54.7	751	50.1	33	49.3	10	38.5	242	49.8	177	61.5	20	69.0	481	49.3	235	51.4	35	53.8
	やや不満足	147	18.3	166	11.1	5	7.5	4	15.4	100	20.6	44	15.3	3	10.3	107	11.0	50	10.9	8	12.3
	不満足	46	5.7	48	3.2	1	1.5			30	6.2	14	4.9	2	6.9	30	3.1	15	3.3	3	4.6
カ．職場の人間関係、コミュニケーション	満足	124	15.4	313	20.9	23	34.3	5	19.2	64	13.2	54	18.8	6	20.7	185	19.0	107	23.4	21	32.3
	やや満足	178	22.2	422	28.2	14	20.9	8	30.8	117	24.1	58	20.1	3	10.3	283	29.0	124	27.1	14	21.5
	普通	343	42.7	524	35.0	21	31.3	10	38.5	209	43.0	123	42.7	11	37.9	346	35.5	155	33.9	23	35.4
	やや不満足	111	13.8	162	10.8	7	10.4	3	11.5	65	13.4	39	13.5	7	24.1	116	11.9	42	9.2	4	6.2
	不満足	47	5.9	78	5.2	2	3.0			31	6.4	14	4.9	2	6.9	46	4.7	29	6.3	3	4.6
キ．職業生活全体	満足	87	10.8	220	14.7	13	19.4	3	11.5	46	9.5	37	12.8	4	13.8	130	13.3	70	15.3	20	30.8
	やや満足	182	22.7	340	22.7	24	35.8	9	34.6	123	25.3	54	18.8	5	17.2	224	23.0	102	22.3	14	21.5
	普通	395	49.2	695	46.4	22	32.8	10	38.5	236	48.6	144	50.0	15	51.7	457	46.8	212	46.4	25	38.5
	やや不満足	122	15.2	195	13.0	7	10.4	4	15.4	71	14.6	48	16.7	3	10.3	132	13.5	58	12.7	5	7.7
	不満足	17	2.1	49	3.3	1	1.5			10	2.1	5	1.7	2	6.9	33	3.4	15	3.3	1	1.5
満足度ＤＩ（（満足＋やや満足）－（やや不満足＋不満足）で算出）	ア．仕事の内容・やりがい	57.0		60.6		67.2		57.7		60.1		51.4		62.1		62.7		55.1		67.7	
	イ．賃金	▲ 8.2		▲ 34.4		▲ 13.4		▲ 19.2		9.7		▲ 41.0		17.2		▲ 34.1		▲ 46.4		46.2	
	ウ．労働時間・休日等の勤務体制	10.1		▲ 10.7		3.0		11.5		4.1		17.7		34.5		▲ 17.9		▲ 3.5		46.2	
	エ．職員の配置状況	▲ 20.3		▲ 5.3		▲ 4.5		11.5		▲ 31.5		▲ 2.8		▲ 6.9		▲ 11.1		1.3		33.8	
	オ．研修や教育訓練・能力開発のあり方	▲ 2.7		21.3		32.8		30.8		▲ 3.3		▲ 1.7		▲ 3.4		22.6		20.1		12.3	
	カ．職場の人間関係、コミュニケーション	17.9		33.0		41.8		38.5		17.5		20.5		0.0		31.4		35.0		43.1	
	キ．職業生活全体	16.2		21.1		43.3		30.8		18.1		13.2		13.8		19.4		21.7		43.1	

単位：人，%

		運営主体別								公営・雇用形態別						社会福祉法人・雇用形態別					
		公営（市町村営）		社会福祉法人		学校法人		その他		正規		フル非正規		パート非正規		正規		フル非正規		パート非正規	
		811	100.0	1508	100.0	68	100.0	27	100.0	492	100.0	289	100.0	30	100.0	981	100.0	462	100.0	64	100.0
最近の保護者やその子どもにみられる状況（複数回答可）	ア．養育困難な保護者が増えている	381	47.0	606	40.2	18	26.5	11	40.7	270	54.9	100	34.6	11	36.7	420	42.8	167	36.1	19	29.7
	イ．保護者の間に就労不安定・低所得という問題がみられる	257	31.7	429	28.4	14	20.6	8	29.6	180	36.6	72	24.9	5	16.7	286	29.2	126	27.3	17	26.6
	ウ．一人親世帯が増えている	441	54.4	845	56.0	38	55.9	18	66.7	278	56.5	147	50.9	16	53.3	547	55.8	269	58.2	29	45.3
	エ．子どもの貧困の問題が生じている	53	6.5	78	5.2	2	2.9	2	7.4	45	9.1	7	2.4	1	3.3	53	5.4	24	5.2	1	1.6
	オ．育児不安や育児ストレスに悩む保護者が増えている	357	44.0	723	47.9	21	30.9	9	33.3	235	47.8	114	39.4	8	26.7	500	51.0	204	44.2	19	29.7
	カ．虐待・ネグレクトのケース（疑わしいケースも含む）が増えている	205	25.3	335	22.2	9	13.2	9	33.3	152	30.9	51	17.6	2	6.7	233	23.8	88	19.0	14	21.9
	キ．アレルギー児・障がい児など特別のケアが必要な子どもが増えている	627	77.3	1088	72.1	45	66.2	14	51.9	393	79.9	215	74.4	19	63.3	730	74.4	317	68.6	41	64.1
		811	100.0	1508	100.0	68	100.0	27	100.0	492	100.0	289	100.0	30	100.0	981	100.0	462	100.0	64	100.0
労働条件・仕事の負担に関する悩み・不安・不満等（複数回答可）	ア．雇用契約が更新されないことへの不安がある											116	40.1	9	30.0			145	31.4	17	26.6
	イ．正職員になれない・なるのが困難											138	47.8	10	33.3			196	42.4	9	14.1
	ウ．就労期間・年数に上限が設けられている											47	16.3					33	7.1	5	7.8
	エ．勤務が不規則である	71	8.8	153	10.1	3	4.4	1	3.7	54	11.0	13	4.5	4	13.3	101	10.3	48	10.4	4	6.3
	オ．拘束・労働時間が長い	58	7.2	227	15.1	12	17.6	3	11.1	43	8.7	15	5.2			151	15.4	73	15.8	3	4.7
	カ．休日出勤がある	40	4.9	111	7.4	6	8.8	3	11.1	33	6.7	4	1.4	3	10.0	71	7.2	39	8.4	1	1.6
	キ．休憩がとりにくい・とれない	219	27.0	575	38.1	30	44.1	9	33.3	157	31.9	61	21.1	1	3.3	403	41.1	165	35.7	7	10.9
	ク．有給休暇がとりにくい	242	29.8	664	44.0	25	36.8	5	18.5	173	35.2	68	23.5	1	3.3	465	47.4	194	42.0	5	7.8
	ケ．体調が悪くても休めない	107	13.2	273	18.1	10	14.7	2	7.4	78	15.9	27	9.3	2	6.7	183	18.7	80	17.3	10	15.6
	コ．人手不足や時間が足りずに適切な保育が困難だったり負担が大きい	244	30.1	459	30.4	21	30.9	3	11.1	168	34.1	71	24.6	5	16.7	310	31.6	133	28.8	16	25.0
	サ．特別なケアが必要な子どもへの保育負担が大きい	281	34.6	399	26.5	12	17.6	2	7.4	207	42.1	71	24.6	3	10.0	286	29.2	104	22.5	9	14.1
	シ．結婚や出産を機にやめざるを得ない雰囲気がある	45	5.5	102	6.8	13	19.1			5	1.0	39	13.5	1	3.3	55	5.6	44	9.5	3	4.7
	ス．仕事内容のわりに賃金水準が低い	220	27.1	889	59.0	36	52.9	15	55.6	73	14.8	142	49.1	5	16.7	587	59.8	288	62.3	14	21.9
	セ．正規職員と同じ仕事をしているのに処遇の格差が大きい											173	59.9	7	23.3			240	51.9	9	14.1
	ソ．保育という仕事に対する社会的評価が低い	233	28.7	655	43.4	22	32.4	12	44.4	159	32.3	70	24.2	4	13.3	447	45.6	189	40.9	19	29.7
	タ．保育の環境・施設のハード面で支障がある	165	20.3	222	14.7	14	20.6	4	14.8	125	25.4	34	11.8	6	20.0	151	15.4	61	13.2	10	15.6
	チ．体力や健康面に不安がある	274	33.8	354	23.5	13	19.1	6	22.2	207	42.1	61	21.1	6	20.0	234	23.9	104	22.5	16	25.0
	ツ．仕事中の怪我への補償がない	18	2.2	56	3.7	2	2.9			3	0.6	14	4.8	1	3.3	39	4.0	15	3.2	2	3.1
	テ．上司からのセクハラやパワハラがある	34	4.2	64	4.2	1	1.5			23	4.7	11	3.8			49	5.0	13	2.8	2	3.1
	ト．上司との人間関係がうまくいかない	61	7.5	144	9.5	4	5.9	1	3.7	38	7.7	23	8.0			98	10.0	45	9.7	1	1.6

単位：人，%

		運営主体別								公営・雇用形態別						社会福祉法人・雇用形態別					
		公営（市町村営）		社会福祉法人		学校法人		その他		正規		フル非正規		パート非正規		正規		フル非正規		パート非正規	
	ナ．同僚との間の人間関係がうまくいかない	65	8.0	93	6.2	4	5.9	3	11.1	43	8.7	17	5.9	5	16.7	61	6.2	29	6.3	3	4.7
	ニ．保護者との信頼関係づくりが難しい	204	25.2	349	23.1	10	14.7	7	25.9	142	28.9	59	20.4	3	10.0	248	25.3	94	20.3	7	10.9
	ヌ．保護者からの苦情あるいは対応困難な注文等が負担である	161	19.9	284	18.8	6	8.8	5	18.5	117	23.8	40	13.8	4	13.3	225	22.9	56	12.1	3	4.7
	ネ．その他	5	0.6	24	1.6			1	3.7	4	0.8	1	0.3			18	1.8	6	1.3		
		778	100.0	1421	100.0	57	100.0	23	100.0	476	100.0	276	100.0	26	100.0	941	100.0	421	100.0	59	100.0
ここ数年での保育士の勤務負担の増減	増している	586	75.3	904	63.6	29	50.9	12	52.2	403	84.7	171	62.0	12	46.2	631	67.1	239	56.8	34	57.6
	とくに変化はない	186	23.9	497	35.0	25	43.9	9	39.1	72	15.1	102	37.0	12	46.2	296	31.5	178	42.3	23	39.0
	軽減されている	6	0.8	20	1.4	3	5.3	2	8.7	1	0.2	3	1.1	2	7.7	14	1.5	4	1.0	2	3.4
		799	100.0	1464	100.0	66	100.0	26	100.0	482	100.0	288	100.0	29	100.0	953	100.0	449	100.0	61	100.0
職場での仕事に関する悩み等の議論・相談の機会	十分にある	138	17.3	328	22.4	17	25.8	7	26.9	76	15.8	54	18.8	8	27.6	220	23.1	97	21.6	11	18.0
	十分ではないがある	492	61.6	818	55.9	35	53.0	15	57.7	308	63.9	170	59.0	14	48.3	541	56.8	242	53.9	35	57.4
	あまりない	142	17.8	284	19.4	12	18.2	4	15.4	88	18.3	47	16.3	7	24.1	173	18.2	97	21.6	13	21.3
	まったくない	27	3.4	34	2.3	2	3.0			10	2.1	17	5.9			19	2.0	13	2.9	2	3.3
		795	100.0	1453	100.0	65	100.0	26	100.0	480	100.0	287	100.0	28	100.0	946	100.0	445	100.0	61	100.0
離職・転職を考えることの有無	よくある	78	9.8	192	13.2	9	13.8	3	11.5	46	9.6	30	10.5	2	7.1	133	14.1	56	12.6	3	4.9
	ある	102	12.8	256	17.6	12	18.5	2	7.7	59	12.3	41	14.3	2	7.1	152	16.1	94	21.1	10	16.4
	たまにある	298	37.5	489	33.7	23	35.4	9	34.6	172	35.8	116	40.4	10	35.7	325	34.4	148	33.3	16	26.2
	とくにない	317	39.9	516	35.5	21	32.3	12	46.2	203	42.3	100	34.8	14	50.0	336	35.5	147	33.0	32	52.5
		794	100.0	1457	100.0	63	100.0	26	100.0	479	100.0	285	100.0	30	100.0	951	100.0	445	100.0	61	100.0
現行の保育士の配置基準に対する評価	まったく不十分である	269	33.9	402	27.6	13	20.6	9	34.6	204	42.6	59	20.7	6	20.0	297	31.2	86	19.3	19	31.1
	不十分である	389	49.0	746	51.2	34	54.0	11	42.3	229	47.8	146	51.2	14	46.7	467	49.1	250	56.2	29	47.5
	とくに問題はない	104	13.1	258	17.7	12	19.0	6	23.1	34	7.1	64	22.5	6	20.0	157	16.5	91	20.4	10	16.4
	よくわからない	32	4.0	51	3.5	4	6.3			12	2.5	16	5.6	4	13.3	30	3.2	18	4.0	3	4.9
（再掲）	不十分である計		82.9		78.8		74.6		76.9		90.4		71.9		66.7		80.3		75.5		78.7

単位：人，%

		運営主体別								公営・雇用形態別						社会福祉法人・雇用形態別					
		公営（市町村営）		社会福祉法人		学校法人		その他		正規		フル非正規		パート非正規		正規		フル非正規		パート非正規	
		798	100.0	1472	100.0	64	100.0	26	100.0	480	100.0	288	100.0	30	100.0	957	100.0	452	100.0	62	100.0
仕事による「身体」の疲れ	とても疲れる	278	34.8	478	32.5	16	25.0	8	30.8	187	39.0	87	30.2	4	13.3	341	35.6	124	27.4	13	21.0
	やや疲れる	464	58.1	855	58.1	43	67.2	17	65.4	273	56.9	169	58.7	22	73.3	533	55.7	281	62.2	40	64.5
	あまり疲れない	47	5.9	111	7.5	4	6.3	1	3.8	15	3.1	29	10.1	3	10.0	63	6.6	40	8.8	8	12.9
	まったく疲れない	3	0.4	5	0.3					1	0.2	1	0.3	1	3.3	2	0.2	3	0.7		
	どちらともいえない	6	0.8	23	1.6	1	1.6			4	0.8	2	0.7			18	1.9	4	0.9	1	1.6
		798	100.0	1472	100.0	64	100.0	26	100.0	480	100.0	288	100.0	30	100.0	957	100.0	452	100.0	62	100.0
仕事による「神経」の疲れ	とても疲れる	343	43.0	547	37.2	19	29.7	10	38.5	238	49.6	101	35.1	4	13.3	391	40.9	149	33.0	7	11.3
	やや疲れる	405	50.8	783	53.2	36	56.3	14	53.8	226	47.1	157	54.5	22	73.3	494	51.6	245	54.2	43	69.4
	あまり疲れない	45	5.6	120	8.2	8	12.5	2	7.7	13	2.7	29	10.1	3	10.0	57	6.0	52	11.5	11	17.7
	まったく疲れない	2	0.3	8	0.5					1	0.2			1	3.3	5	0.5	2	0.4	1	1.6
	どちらともいえない	3	0.4	14	1.0	1	1.6			2	0.4	1	0.3			10	1.0	4	0.9		
		797	100.0	1470	100.0	66	100.0	26	100.0	480	100.0	287	100.0	30	100.0	956	100.0	451	100.0	62	100.0
最近の疲労の回復状況	1晩睡眠をとればだいたい疲労は回復する	163	20.5	326	22.2	18	27.3	3	11.5	71	14.8	84	29.3	8	26.7	185	19.4	114	25.3	27	43.5
	翌朝に前日の疲労を持ちこすことがときどきある	322	40.4	621	42.2	27	40.9	10	38.5	195	40.6	114	39.7	13	43.3	409	42.8	195	43.2	16	25.8
	翌朝に前日の疲労を持ちこすことがよくある	188	23.6	349	23.7	13	19.7	7	26.9	127	26.5	55	19.2	6	20.0	235	24.6	101	22.4	13	21.0
	翌朝に前日の疲労をいつも持ちこしている	124	15.6	174	11.8	8	12.1	6	23.1	87	18.1	34	11.8	3	10.0	127	13.3	41	9.1	6	9.7
（再掲）	疲労高蓄積群		39.1		35.6		31.8		50.0		44.6		31.0		30.0		37.9		31.5		30.6
		805	100.0	1479	100.0	66	100.0	26	100.0	485	100.0	290	100.0	30	100.0	963	100.0	452	100.0	63	100.0
持病（医師から診断されたもの）の有無（複数回答可）	ア．胃腸病	34	4.2	33	2.2			1	3.8	24	4.9	9	3.1	1	3.3	17	1.8	14	3.1	2	3.2
	イ．高血圧	59	7.3	29	2.0	3	4.5	1	3.8	44	9.1	13	4.5	2	6.7	18	1.9	10	2.2	1	1.6
	ウ．肝臓病	11	1.4	5	0.3			1	3.8	11	2.3					4	0.4	1	0.2		
	エ．心臓病	4	0.5	9	0.6	1	1.5			3	0.6	1	0.3			7	0.7	2	0.4		
	オ．糖尿病	9	1.1	3	0.2					7	1.4	2	0.7			1	0.1	2	0.4		
	カ．腰痛	190	23.6	284	19.2	9	13.6	6	23.1	123	25.4	62	21.4	5	16.7	200	20.8	75	16.6	9	14.3
	キ．老眼	70	8.7	49	3.3	5	7.6	3	11.5	52	10.7	17	5.9	1	3.3	29	3.0	17	3.8	3	4.8
	ク．高脂血症（高ｺﾚｽﾃﾛｰﾙ血症等）	57	7.1	38	2.6	4	6.1	2	7.7	45	9.3	12	4.1			26	2.7	9	2.0	3	4.8
	ケ．その他	115	14.3	172	11.6	7	10.6	4	15.4	80	16.5	32	11.0	3	10.0	104	10.8	59	13.1	8	12.7
		795	100.0	1457	100.0	65	100.0	26	100.0	479	100.0	286	100.0	30	100.0	948	100.0	445	100.0	63	100.0
健康や体力面での不安	非常に不安がある	89	11.2	103	7.1	3	4.6	3	11.5	65	13.6	24	8.4			73	7.7	25	5.6	5	7.9
	不安がある	406	51.1	629	43.2	29	44.6	12	46.2	272	56.8	118	41.3	16	53.3	444	46.8	165	37.1	20	31.7
	あまり不安はない	272	34.2	631	43.3	27	41.5	11	42.3	133	27.8	126	44.1	13	43.3	379	40.0	216	48.5	35	55.6
	まったく不安はない	28	3.5	94	6.5	6	9.2			9	1.9	18	6.3	1	3.3	52	5.5	39	8.8	3	4.8

資料3　保育士アンケート調査票

この調査は保育士を対象としたものです。回答の方法は、該当する丸数字に、原則として１つだけ〇をつけてください。但し、複数回答可の設問もあります。お答えづらい設問もありますが、分析は統計的な作業を行います。属性等の設問も個人を特定するものではありません。ご安心の上、ありのままをお答えください。

■はじめに、あなたの属性などについてお聞き致します

問１　性別は　①男性　②女性

問２　年齢は　（＿＿＿＿＿）　歳

問３　お住まいは　（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）　市町村名でお答えください

問４　あなたの世帯（一緒に暮らしているひと）の人数は、あなたを含めて何人ですか。
①１人（あなただけ）　②２人　③３人　④４人　⑤５人　⑥６人　⑦７人以上

問５　あなたの世帯の類型は次のどれですか。
①単身（あなただけ）　②親との同居　③親と、あなたの兄弟姉妹
④配偶者との二人暮らし　⑤配偶者と子ども　⑥あなたと子どものみ
⑦その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

■現在の保育園でのあなたの労働条件・処遇などについてお聞き致します。

問１　まずあなたの働く保育園（貴園）のことについてお聞きします。
１）運営主体は　①公営（市町村営）　②社会福祉法人　③学校法人　④その他（＿＿＿＿＿）

２）貴園の、保育士の合計人数と、そのうち正規（正職員）の保育士は何人ですか。
合計は　（＿＿＿＿＿）　人で、そのうち正規の保育士は　（＿＿＿＿＿）　人

３）2010年10月１日時点での、子どもの人数の「定員」超過状況を教えてください。
①定員割れ　②ほぼ定員どおり　③定員より　（＿＿＿＿＿）　%程度の超過状況

問２　保育士（旧・保母を含む）としてのあなたの経験年数をお聞きします。

１）現在の保育園での勤続年数は（同一法人内での勤務は合計してください）
①３ヶ月未満　②３～６ヶ月未満　③６ヶ月～１年未満　④１～３年未満
⑤３～５年未満　⑥５～10年未満　⑦10～15年未満　⑧15～20年未満　⑨20年以上

２）他の保育園（認可外を含む）や、幼稚園あるいは児童養護施設・乳児院などでの経験も含む、就労経験年数の合計は
①３ヶ月未満　②３～６ヶ月未満　③６ヶ月～１年未満　④１～３年未満
⑤３～５年未満　⑥５～10年未満　⑦10～15年未満　⑧15～20年未満　⑨20年以上

問３　あなたの雇用形態は次のどれですか。
①正職員　②フルタイム（正職員と同じ勤務時間数）の非正規職員
③パートタイム（短時間勤務）の非正規職員

問４　現在、あなたは何歳児を担当していますか　（＿＿＿＿）　歳児の担当

問５　現在の主な仕事内容は　①クラス担当保育士　②フリー保育士　③その他（＿＿＿＿＿）

問６　「非正規」職員の方のみにお聞きします。正職員の方は、問７へ進んでください。
１）１回の雇用契約期間は　①１年ごとの更新　②１年より短い期間ごとの更新　③その他

２）雇い止め（契約更新されないこと）への不安はありますか。
①非常に不安がある　②不安がある　③あまり不安はない　④まったく不安はない

３）正職員への雇用転換を希望していますか　①希望している　②とくに希望していない

問７　労働時間についてお聞きします。
１）ふだんの勤務で、子どもや仕事から完全に離れて、所定の休憩時間をとることはできていますか。
①所定どおり取得できている　②所定どおりではないがまあ取得できている
③あまり取得できていない　④まったく取得できていない

２）書類作成など、仕事を自宅に持ち帰って行うことはありますか。
①よくある　②ある　③たまにある　④ない

３）書類作成なども含め、仕事をしても賃金が支払われない時間（いわゆるサービス残業）はありますか。「ある」という方は、１週間で、合計でどのくらいの時間になりますか。
①ない　②ある　→　（＿＿＿＿）　時間

問８　有給休暇は年間でどのくらい使えますか。昨年度の付与日数と実際の使用日数をお答えください。
（＿＿＿＿＿）　日が付与され、そのうち　（＿＿＿＿＿）　日を実際に使用した

問９　賃金についてお聞きします。
１）あなたの賃金の支払い形態と金額をご記入ください。
①月給　②日給月給（１日＿＿＿＿＿円）　③時間給（１時間＿＿＿＿＿円）

２）税金等を差し引かれた、毎月の平均的な手取り額は（ボーナス・一時金は除きます）
（＿＿＿＿万＿＿＿＿千円）

３）昨年（2009年）の年収は（税込み、ボーナスや諸手当のすべてを含みます）
①100万円未満　②～150万円未満　③～200万円未満　④～250万円未満
⑤～300万円未満　⑥～350万円未満　⑦～400万円未満　⑧400万円以上

問10　現在の仕事の満足度についてお伺いします。①～⑦の各項目全てについて満足度の該当する番号を〇で囲んで下さい。

	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足
①仕事の内容・やりがい	1	2	3	4	5
②賃金	1	2	3	4	5
③労働時間・休日などの勤務体制	1	2	3	4	5
④職員の配置状況	1	2	3	4	5

	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足
⑤研修や教育訓練・能力開発のあり方	1	2	3	4	5
⑥職場の人間関係、ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	1	2	3	4	5
⑦職業生活全体	1	2	3	4	5

■現在の職場の状況や仕事上の負担、仕事に関する満足度や悩みなどについてお聞きします。

問１　最近の保護者やその子どもにみられる状況について、あてはまる全てに○をつけてください

ア．養育困難な保護者が増えている　イ．保護者の間に就労不安定・低所得という問題がみられる

ウ．一人親世帯が増えている　エ．子どもの貧困の問題が生じている

オ．育児不安や育児ストレスに悩む保護者が増えている

カ．虐待・ネグレクトのケース（疑わしいケースも含む）が増えている

キ．アレルギー児・障がい児など特別のケアが必要な子どもが増えている

問２　労働条件・仕事の負担に関する以下のような悩み・不安・不満等はありますか。あてはまる全てに○をつけてください。

ア．雇用契約が更新されないことへの不安がある　イ．正職員になれない・なるのが困難

ウ．就労期間・年数に上限が設けられている　エ．勤務が不規則である　オ．拘束・労働時間が長い

カ．休日出勤がある　キ．休憩がとりにくい・とれない　ク．有給休暇がとりにくい

ケ．体調が悪くても休めない　コ．人手不足や時間が足りずに適切な保育が困難だったり負担が大きい

サ．特別なケアが必要な子どもへの保育負担が大きい

シ．結婚や出産を機にやめざるを得ない雰囲気がある

ス．仕事内容のわりに賃金水準が低い　セ．正規職員と同じ仕事をしているのに処遇の格差が大きい

ソ．保育という仕事に対する社会的評価が低い　タ．保育の環境・施設のハード面で支障がある

チ．体力や健康面に不安がある　ツ．仕事中の怪我への補償がない

テ．上司からのセクハラやパワハラがある　ト．上司との人間関係がうまくいかない

ナ．同僚との間の人間関係がうまくいかない　ニ．保護者との信頼関係づくりが難しい

ヌ．保護者からの苦情あるいは対応困難な注文等が負担である　ネ．その他

【以上の仕事の悩みや不満等について具体的に】

問３　ここ数年のあいだで、保育士の勤務負担は増していますか、それとも軽減されていますか。
①増している　②とくに変化はない　③軽減されている

問４　職場では、仕事に関する悩み等を職員同士で話し合ったり上司に相談する機会は十分にありますか。
①十分にある　②十分ではないがある　③あまりない　④まったくない

問５　いまの職場・施設をやめる、あるいは、保育の仕事からの転職を考えることはありますか。
①よくある　②ある　③たまにある　④とくにない

問６　ところで、現行の保育士の配置基準（例　０歳児は３：１／４．５歳児は３０：１など）について、どう評価していますか。
①まったく不十分である　②不十分である　③とくに問題はない　④よくわからない

■あなたの健康状態などについてお聞き致します。

問１　仕事による疲労の状況について、それぞれお答えください。

１）あなたは普段の仕事でどの程度「身体」が疲れますか。
①とても疲れる　②やや疲れる　③あまり疲れない　④まったく疲れない　⑤どちらともいえない

２）あなたは普段の仕事でどの程度「神経」が疲れますか。
①とても疲れる　②やや疲れる　③あまり疲れない　④まったく疲れない　⑤どちらともいえない

問２　あなたの最近の疲労の回復状況は次のどれにあたりますか。
①１晩睡眠をとればだいたい疲労は回復する　②翌朝に前日の疲労を持ちこすことがときどきある
③翌朝に前日の疲労を持ちこすことがよくある　④翌朝に前日の疲労をいつも持ちこしている

問３　あなたは現在持病（医師から診断されたもの）がありますか。「ある」場合は、該当するもの全てに○をつけてください。

ア．胃腸病　イ．高血圧　ウ．肝臓病　エ．心臓病　オ．糖尿病　カ．腰痛　キ．老眼

ク．高脂血症（高コレステロール血症等）　ケ．その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

問４　健康や体力面で不安はありますか。
①非常に不安がある　②不安がある　③あまり不安はない　④まったく不安はない

最後に、仕事・生活・健康上の悩みや、要望などをご自由にお書きください。

ご協力、本当に有難うございました。